

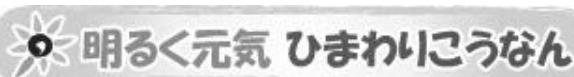


令和7年度 港南区区民意識調査

結果報告書

令和8年1月

横浜市港南区役所



■まえがき

港南区役所では、区民の皆様のご意見を活かした区政運営を進めるため、区民意識調査を3年に一度実施しています。今回は、生活環境や災害に備えた対策、健康づくりなどの他、調査項目として新たに子育て、フレイル等についてお尋ねしました。

区民意識調査の結果は、区政運営にあたっての基礎的データとして活用していきます。

調査にご協力いただきました区民の皆様に、心よりお礼申し上げます。

令和8年1月港南区長

■目次

I 調査の概要

1 調査概要	2
2 回答者属性（性別、年齢、職業、世帯構成、同居家族の状況、居住年数など）	3
3 定住意向	6

II 区民意識調査結果

1 お住まいの地域の生活環境	8
2 災害に備えた対策	
(1) 災害への備え・対策	11
(2) 防災に関する情報の入手手段	14
(3) 災害に備え自治会町内会が進めるべき取組	17
(4) 地震で開設される避難所（地域防災拠点）の認知	18
(5) 大雨・洪水・台風で開設される避難場所の認知	20
(6) 防災に関して知りたいこと	22
(7) 災害時要援護者への協力	23
3 健康づくり	
(1) 健康のため行っていること	24
(2) がん検診の受診有無	35
(3) がん検診を受けなかった理由	37
(4) がん検診の受診場所	40
4 地域活動	
(1) 地域活動参加経験・参加意向・充実すべき地域活動	41
(2) 自治会加入状況	45
(3) 自治会加入のための取組	45
(4) 参加してみたい港南区のイベント	45
5 文化振興	
(1) 興味のある文化活動	46
6 スポーツ振興	
(1) スポーツ・運動の頻度	49
(2) 今後やってみたいスポーツ・運動	49
7 読書活動について	
(1) 本を読む頻度	51
(2) 本を読まない理由	52
8 ごみの分別について	

(1) プラスチックごみの分別方法.....	54
(2) 小型家電製品のバッテリーの廃棄	55
9 港南ひまわりプランについて	
(1) 港南ひまわりプランの認知度.....	56
(2) 地域のつながりと幸福度について	56
10 子育てについて	
(1) 地域の子育てへの協力	57
(2) 虐待に気づいた場合の対応	57
11 フレイルについて	
(1) フレイルの認知度.....	58
(2) 取り組めそうなフレイル予防の取組.....	58
12 スマートフォンの利用状況	
(1) スマートフォン所有の有無	59
(2) スマートフォンで使用する機能	60
13 区役所のデジタル化	
(1) 港南区デジタル化の取組について知っていること	62
(2) デジタル化推進に効果的な取組	62
14 市や区の情報	
(1) 市や区の情報の入手手段	63
(2) 今後得たい市や区の情報の入手手段.....	68
(3) 関心がある・充実させてほしい情報.....	70
15 区民生活・防災マップについて	
(1) 区民生活・防災マップの所有状況	75
(2) 区民生活・防災マップの利用目的	75
(3) 区民生活・防災マップに充実してほしい情報	75
(4) 区民生活・防災マップの希望する形態	76
16 区政運営	
(1) 港南区が短期的に取り組むべきこと	77
(2) 区の将来像	84
17 自由記述	
(1) 区政運営またはアンケートについての意見	85
III 資料編	
1 地域別集計の概要	88
2 地域別集計	89
IV 調査票様式.....	154

I 調査の概要

1 調査概要

(1) 調査目的

区民の皆さまの生活環境に対する意識や日常の行動、区に取り組んでほしいこと等を把握し、今後の区政運営に役立てることを目的としています。

(2) 仕様

調査対象：港南区民4,000人（満18歳以上の区内在住者、外国籍区民68人を含む）

抽出方法：住民基本台帳から無作為抽出

有効回収数：2,343票（うち、Web回答812票）

回収率：回収率58.6%

調査期間：令和7年5月13日～6月17日

調査方法：郵送による配布、

郵送による回収及び電子申請・届出システムによる回答

(3) 集計結果の見方

図（グラフ）の中で使用されているアルファベットnは、その設問に対する回答者数を表します。

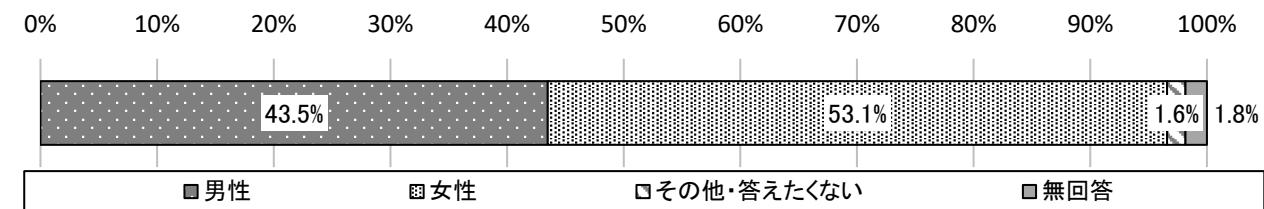
回答の比率（すべて百分率（%）で表示）は、その設問の回答者数を基数（件数）として算出しています。したがって、複数回答の設問の場合、すべての比率を合計すると100%を超える場合があります。また、小数点第2位以下を四捨五入して算出しているため、单一回答の設問の場合には合計が100%にならない場合があります。

グラフ内のR07は令和7年度、R04は令和4年度、R01は令和元年度の数値を示します。

2 回答者属性

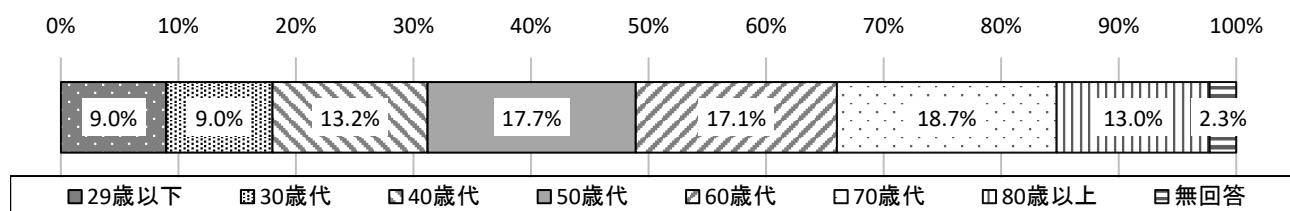
I 性別

- 回答者の性別を見ると、男性は43.5%、女性は53.1%と女性が過半数を超えていきます。
(n=2343)



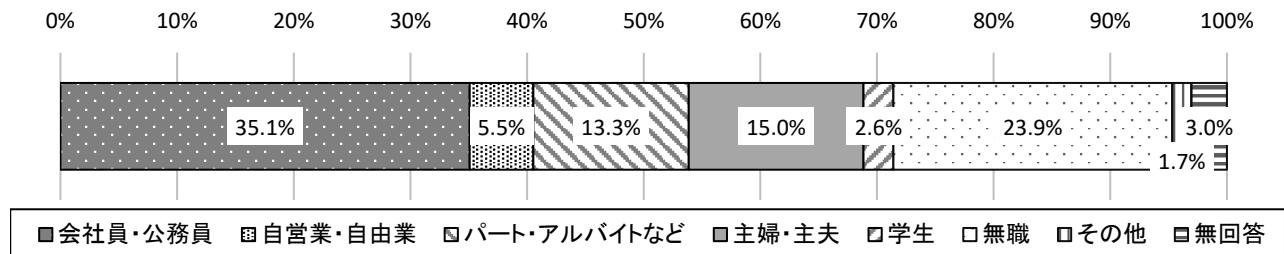
II 年齢

- 年齢を年代別に見ると、「50歳代」から「70歳代」までの回答が多く、60歳以上の回答が約半数を占めています。
(n=2343)



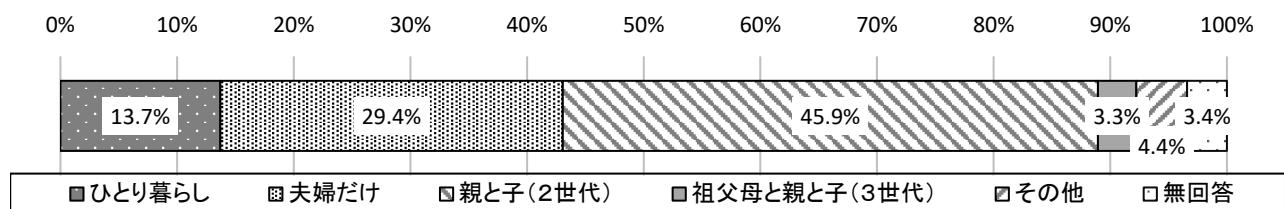
III 職業

- 職業は「会社員・公務員」が最も多い、35.1%となっています。
(n=2343)



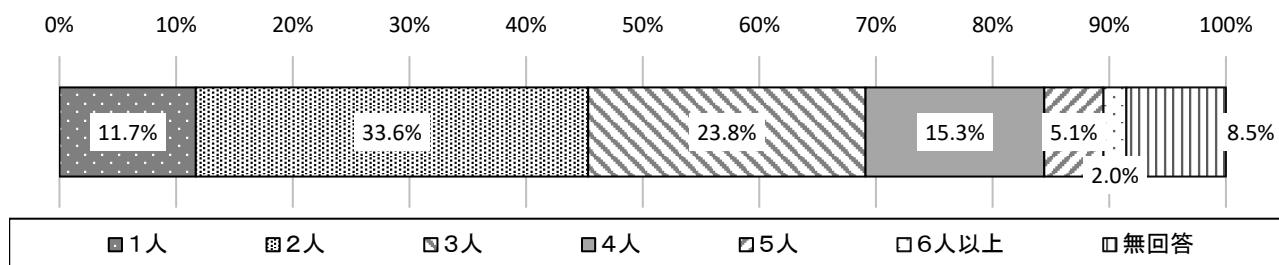
IV 世帯構成（同居している家族）

- 世帯構成は、「親と子（2世代）」が45.9%と最も多く、約半数を占めています。
(n=2343)



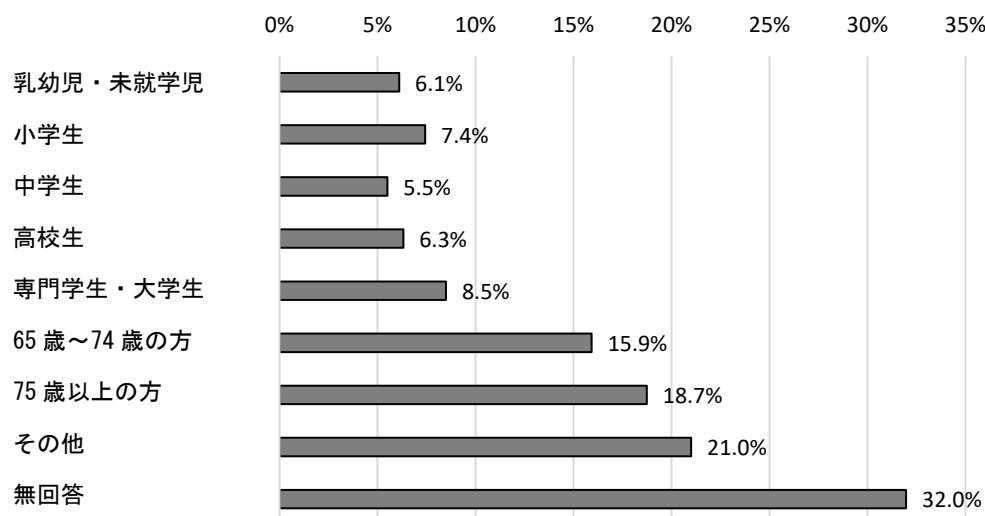
V 同居家族の人数

- 同居している家族の人数は、「2人」が33.6%と最も多く、「2人」と「3人」の回答で半数以上を占めています。
(n=2343)



VI 同居家族の状況

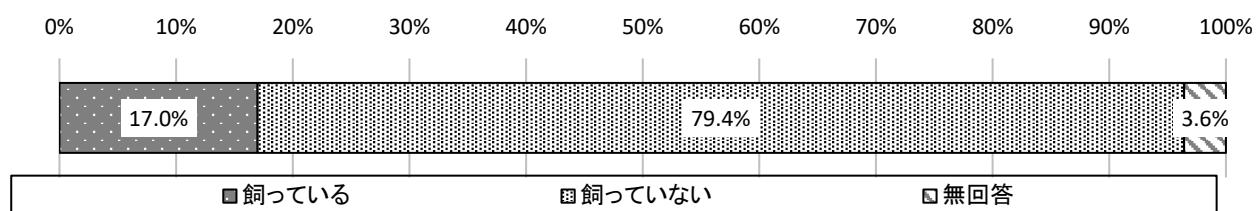
- 同居している家族の状況は、その他を除いて、「65~74歳の方」と「75歳以上の方」の回答が多くなっています。
(n=2343)



VII ペットの飼育状況

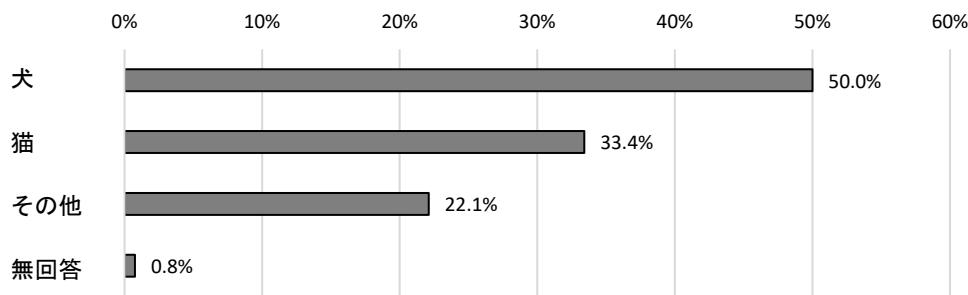
- ペットの飼育状況は、全体の約8割が「飼っていない」と回答し、「飼っている」は17.0%でした。

(n=2343)



- 飼っている動物の種類（複数回答）は、犬が50.0%と最も多くなっています。

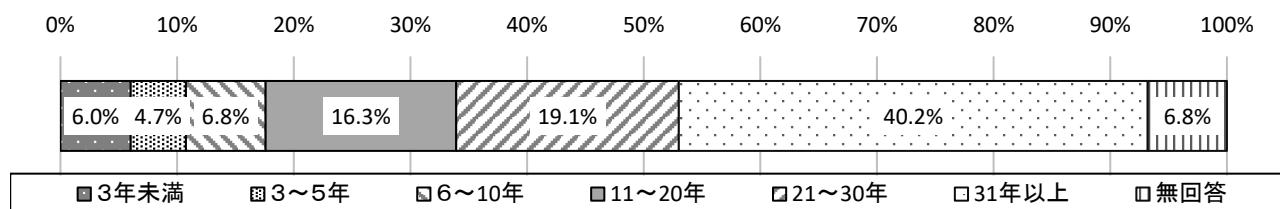
(n=398)



VIII港南区での居住年数

- 港南区での居住年数は、「31年以上」が40.2%で最も多く、「21～30年」が19.1%と続いている。11年以上が7割以上を占め、居住年数の長い人が多くなっています。

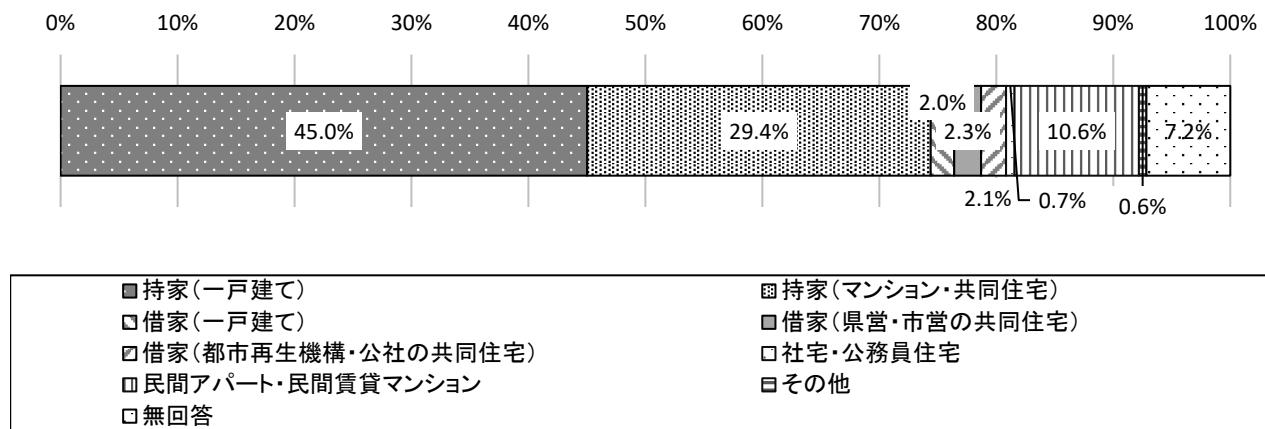
(n=2343)



IX住まいの形態

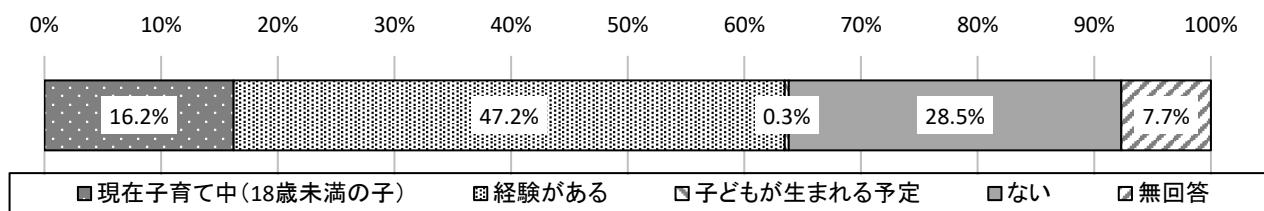
- 住まいの形態は、「持家（一戸建て）」が45.0%で最も多く、「持家（マンション・共同住宅）」が29.4%と続いている。「持家」の人が74.4%となっています。

(n=2343)



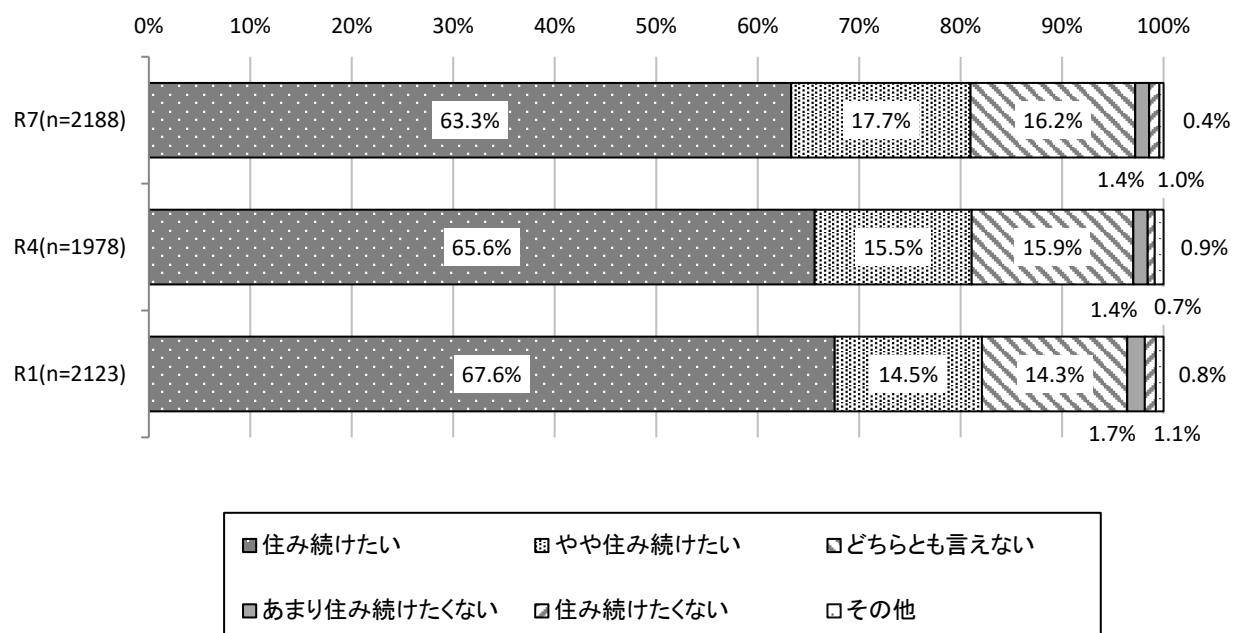
X子育ての経験

- ・子育ての経験は、47.2%が「経験がある」と回答し、「現在子育て中（18歳未満の子）」と合わせて、子育ての経験がある人が6割以上を占めています。
(n=2343)



3 定住意向

- ・回答者のうち、「住み続けたい」と「やや住み続けたい」の回答の合計が81.0%となり、経年で比較しても高い定住意向を維持しています。このことからも、暮らしやすいまちであることがうかがえます。



II 区民意識調査結果

1 お住まいの地域の生活環境

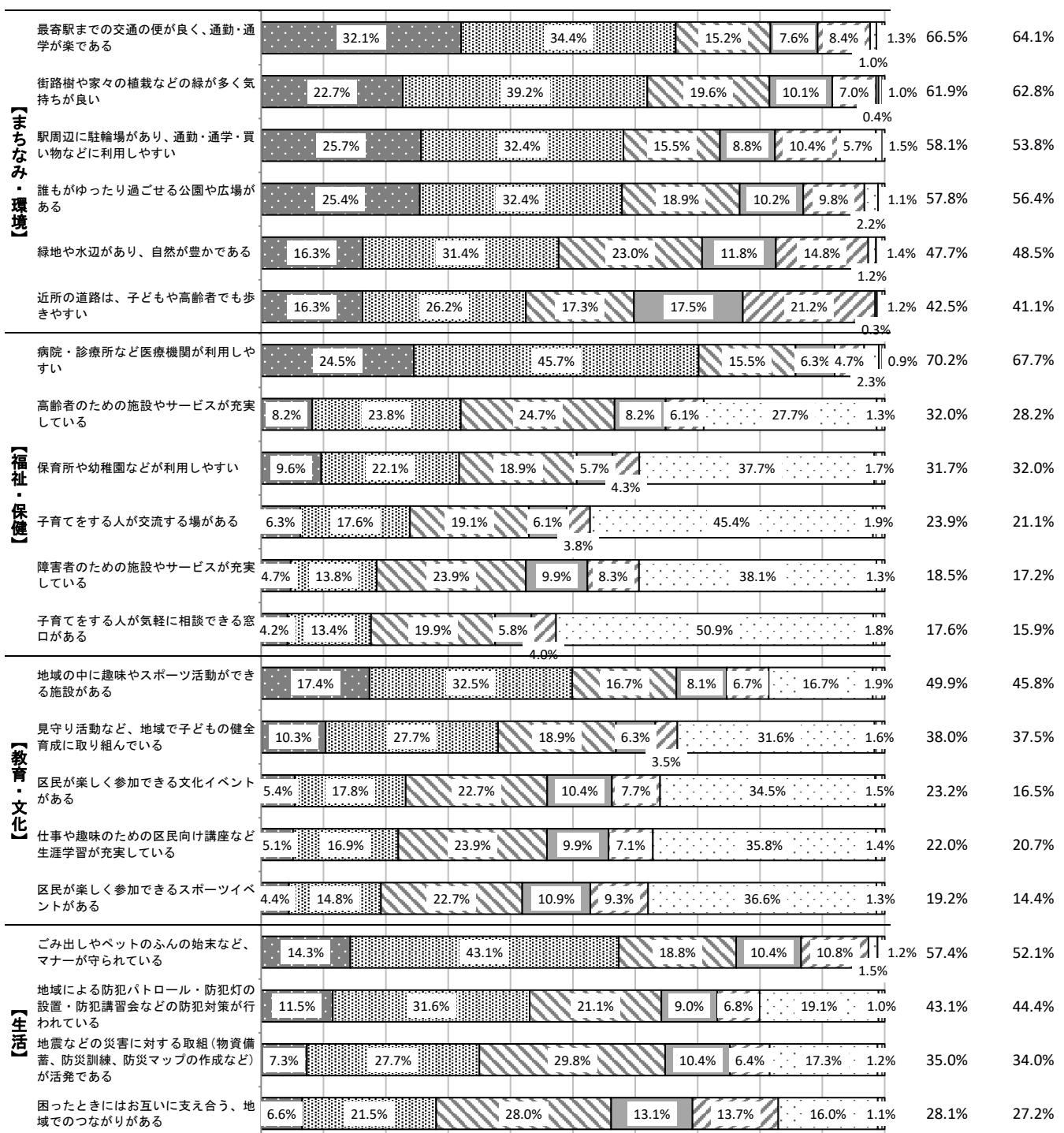
- お住まいの地域の生活環境については、「そう思う」+「どちらかというとそう思う」の割合を見ると、「病院・診療所など医療機関が利用しやすい」は70.2%で最も多く、次いで「最寄駅までの交通の便が良く、通勤・通学が楽である」は66.5%、「街路樹や家々の植栽などの緑が多く気持ちが良い」は61.9%と続いています。

問1 あなたは、お住まいの地域についてどのように感じていますか？次の(1)～(21)の項目それぞれについて、「1 そう思う」から「6 わからない」の中より1つ選び、あてはまる数字に○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

そう思う+どちらかというとそう思う

(n=2343)

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100% R07 R04



□そう思う
□どちらかというとそう思う
□どちらかといふ
□わからない
□無回答

□どちらかといふ
□どちらかといふ
□どちらかといふ
□わからない
□無回答

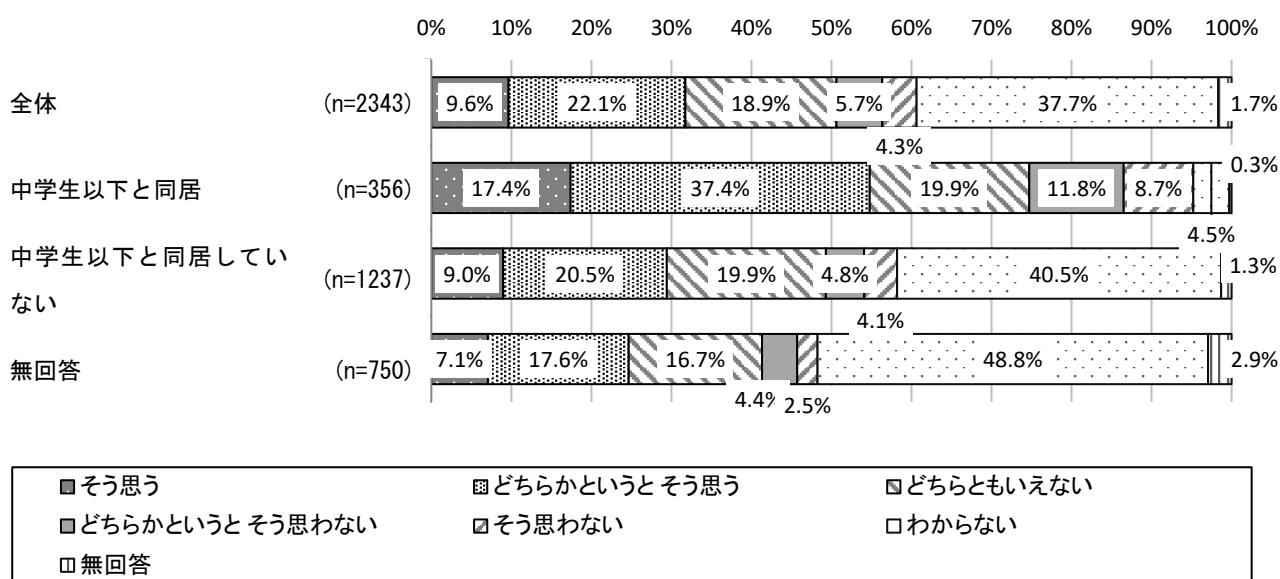
□どちらともいえない
□わからない
□無回答

[子育て世代（中学生以下）同居別 生活環境]

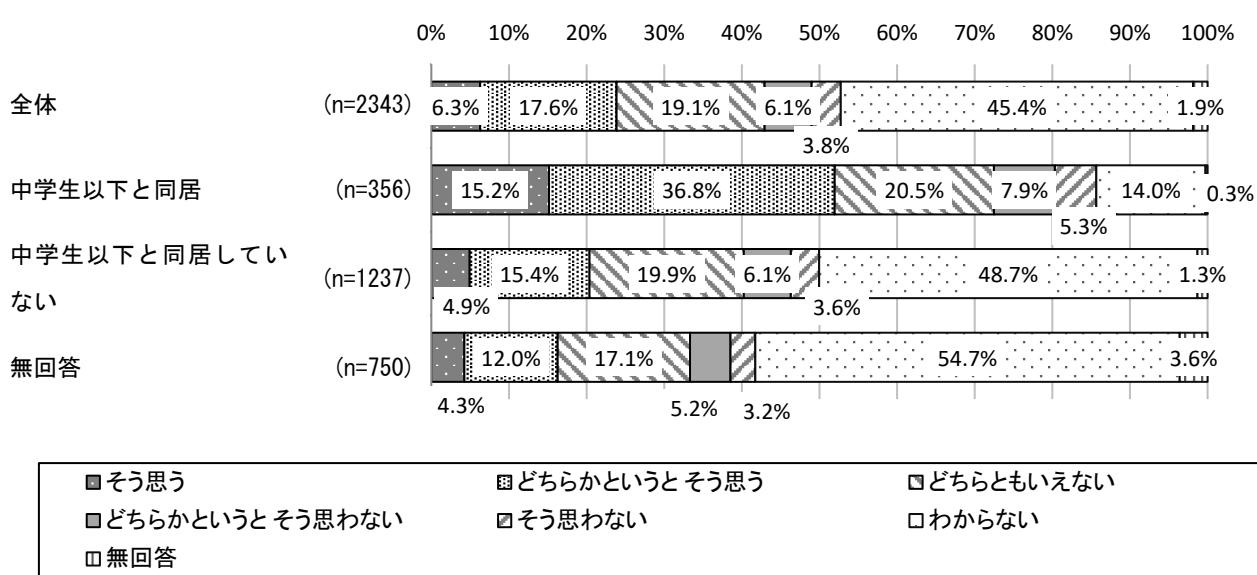
- ・子育てに関する4項目への回答を、中学生以下と同居する子育て世代とそうでない世代で分けてみると、「そう思う」+「どちらかというとそう思う」の割合は、全体よりも「中学生以下と同居」が上回っています。また「わからない」の割合は、全体よりも「中学生以下と同居していない」が上回っています。
- ・子育て世代と同居の「そう思う」+「どちらかというとそう思う」の割合は、4項目のうち「見守り活動など、地域で子どもの健全育成に取り組んでいる」（62.4%）が最も多く、次いで「保育所や幼稚園などが利用しやすい」（54.8%）が続いています。

問1 あなたは、お住まいの地域についてどのように感じていますか。

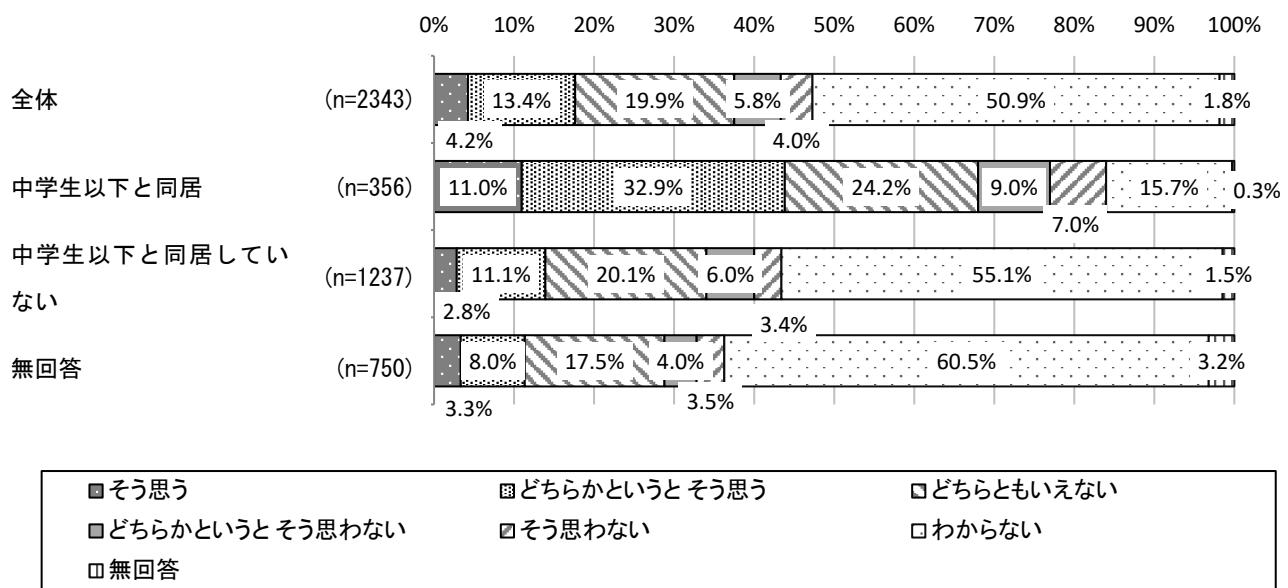
(9) 保育所や幼稚園などが利用しやすい



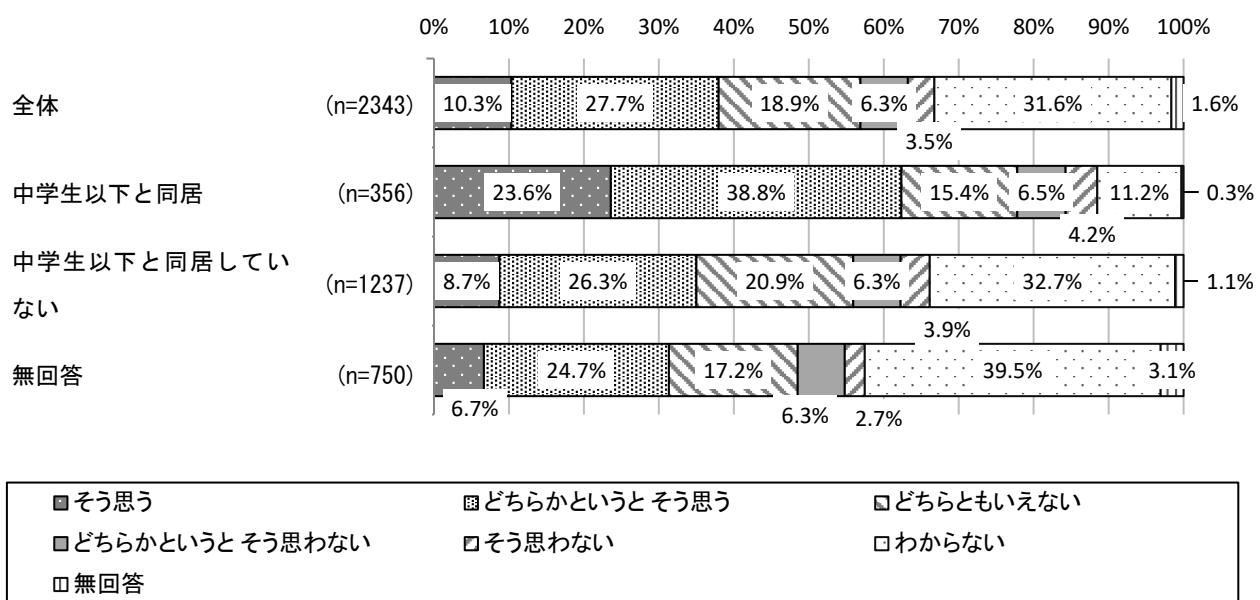
(10) 子育てをする人が交流する場がある



(11) 子育てをする人が気軽に相談できる窓口がある



(17) 見守り活動など、地域で子どもの健全育成に取り組んでいる

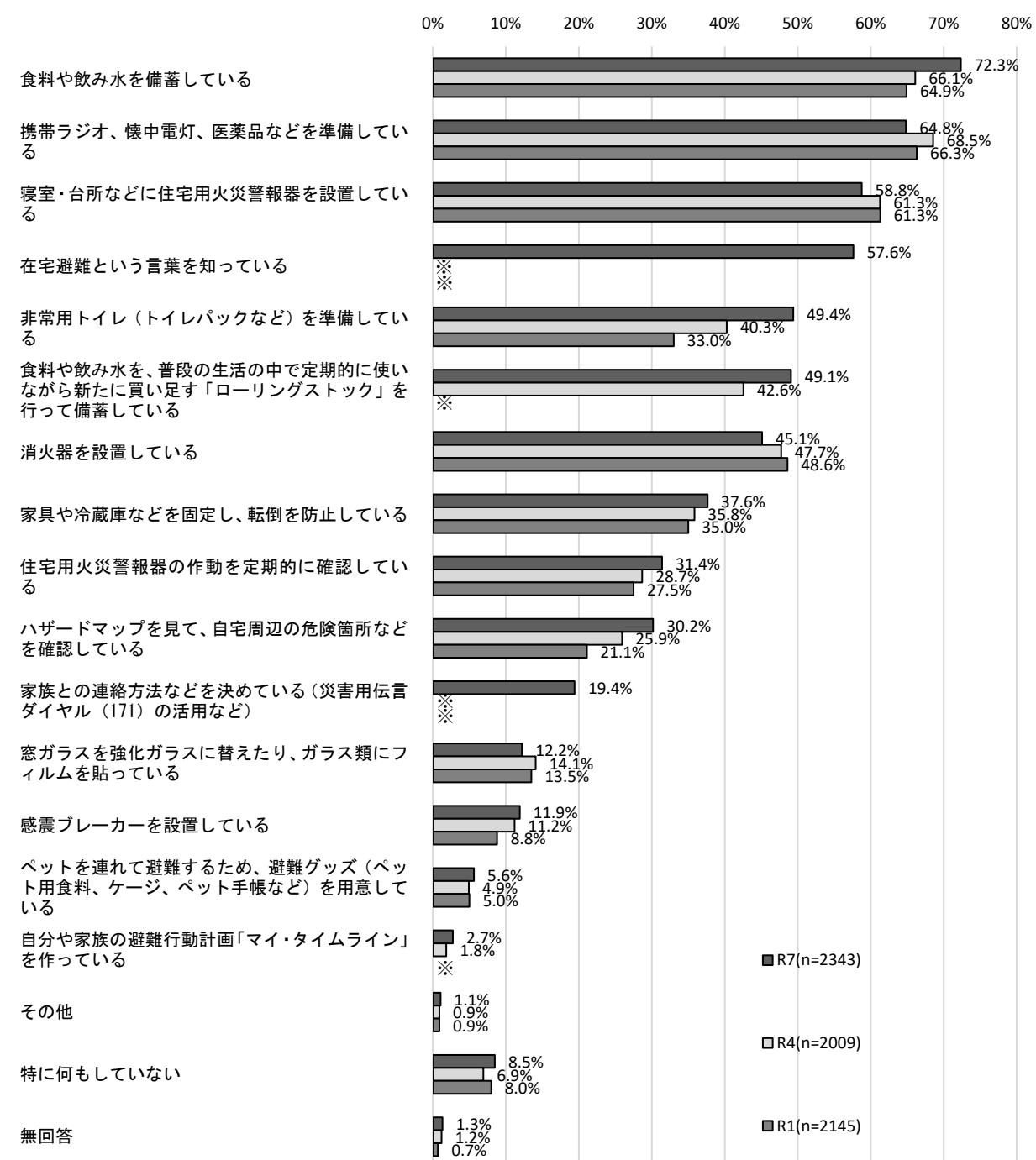


2 災害に備えた対策

(1) 災害への備え・対策

- ・災害への備え・対策については、「食料や飲み水を備蓄している」(72.3%)が最も多く、次いで「携帯ラジオ、懐中電灯、医薬品などを準備している」(64.8%)、「寝室・台所などに住宅用火災警報器を設置している」(58.8%)が多くなっています。
- ・前回調査と比較すると、「食料や飲み水を備蓄している」は6.2ポイント増加しているほか、「非常用トイレ（トイレパックなど）を準備している」は前回と比較して9.1ポイント増加しています。

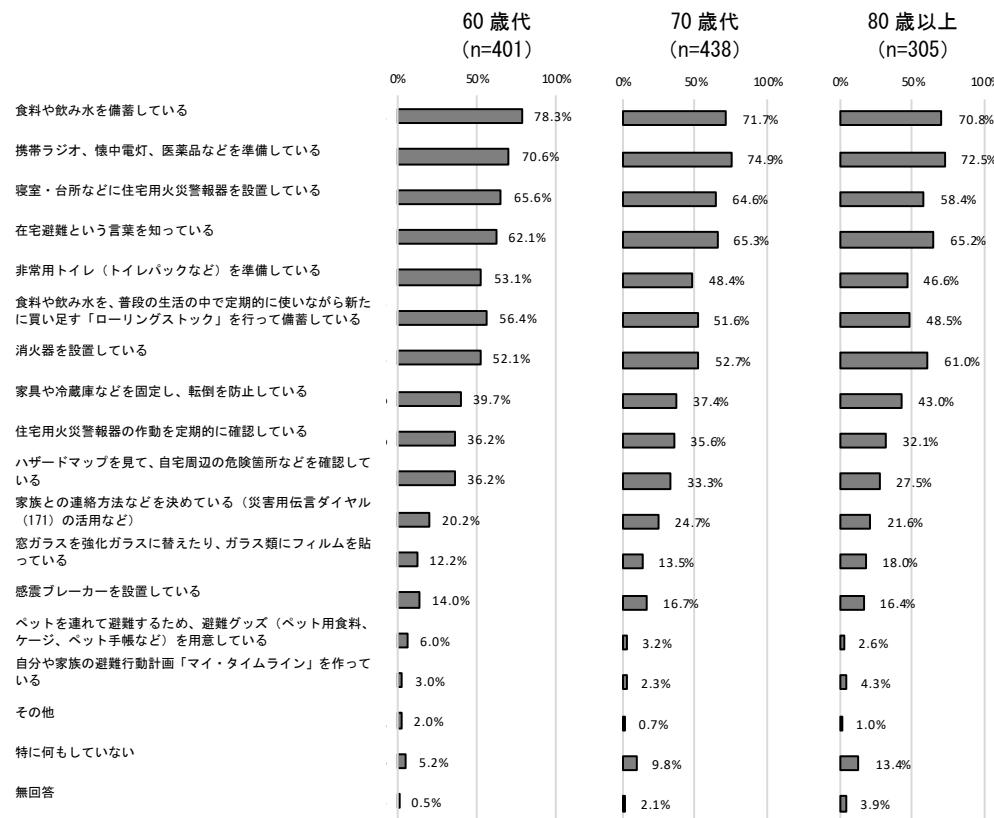
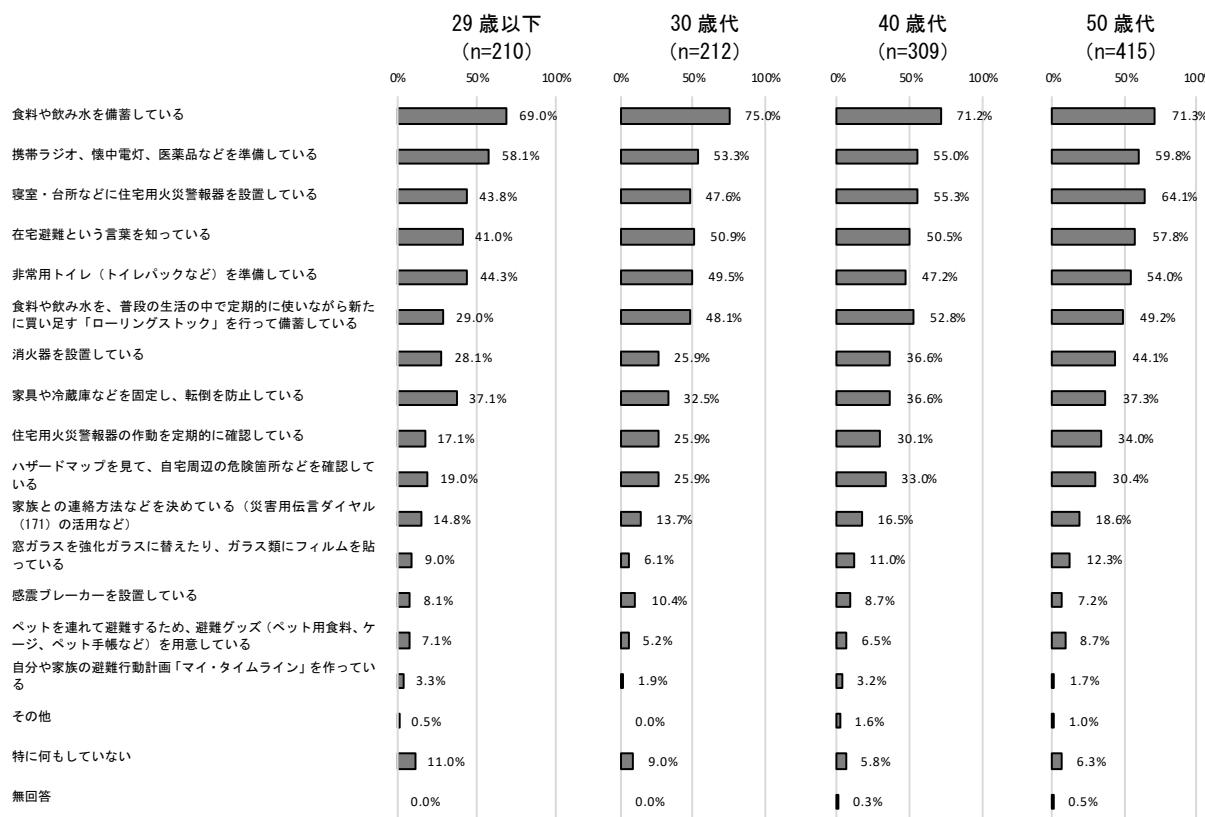
問2 あなたの家では、災害に備えて、どのような対策をとっていますか？（○はいくつでも）



※の項目は聴取を実施せず

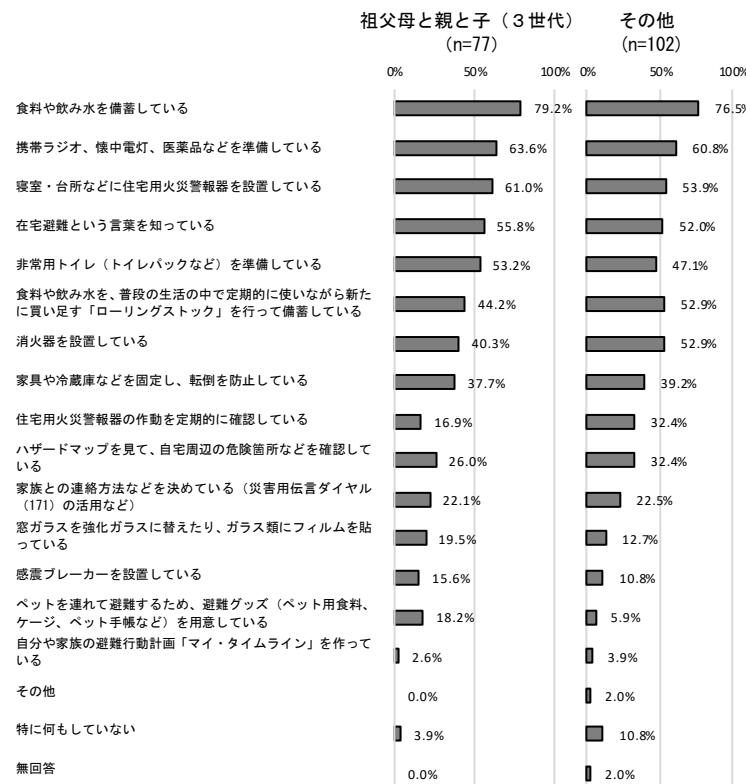
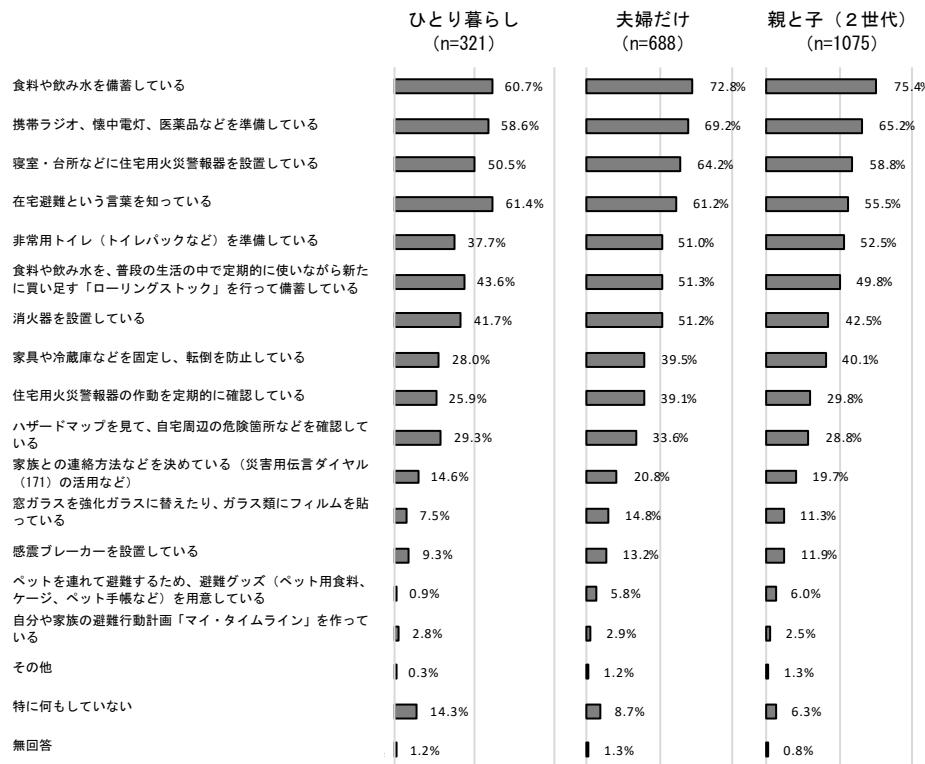
[年代別 災害への備え・対策]

- 年代別で見ると、29歳以下と30歳代、40歳代、50歳代、60歳代では「食料や飲み水を備蓄している」、70歳以上では「携帯ラジオ、懐中電灯、医薬品などを準備している」が最も多くなっています。



[世帯構成別 災害への備え・対策]

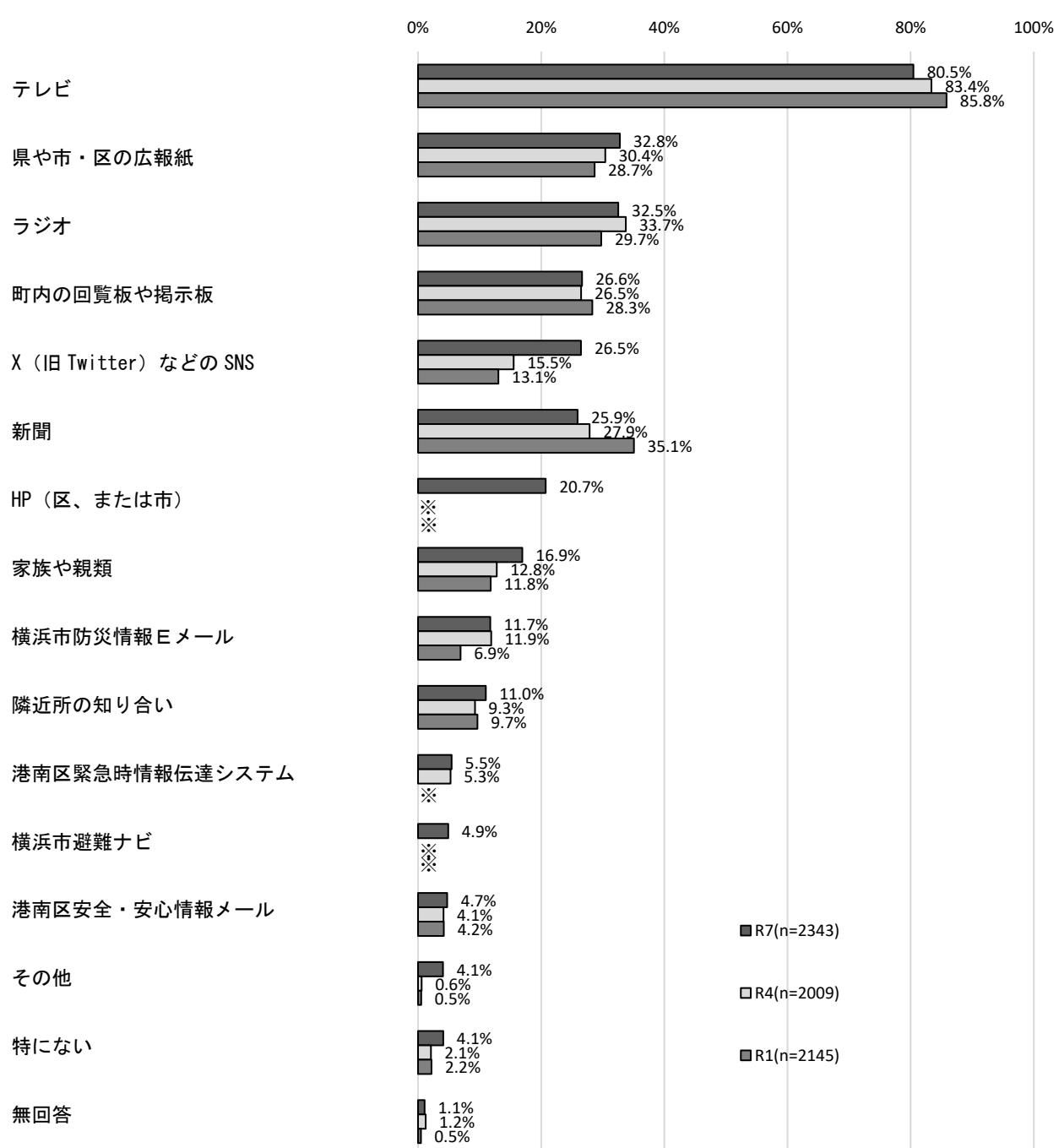
- 世帯構成別で見ると、「食料や飲み水を備蓄している」はひとり暮らし世帯を除くすべての世帯別で最も割合が多くなっていますが、ひとり暮らし世帯では、「在宅避難という言葉を知っている」の割合が61.4%で最も多くなっています。



(2) 防災に関する情報の入手手段

- 防災に関する情報の入手手段については、「テレビ」(80.5%)が最も多く、次いで「県や市・区の広報紙」(32.8%) 「ラジオ」(32.5%)と続いています。
- 過去2回の調査と比較すると、「テレビ」や「新聞」の割合は減少の傾向にあります
が、「県や市・区の広報紙」や「X(旧Twitter)などのSNS」の割合は増加の傾向にあり、「X(旧Twitter)などのSNS」の割合は11.0ポイント増加しています。

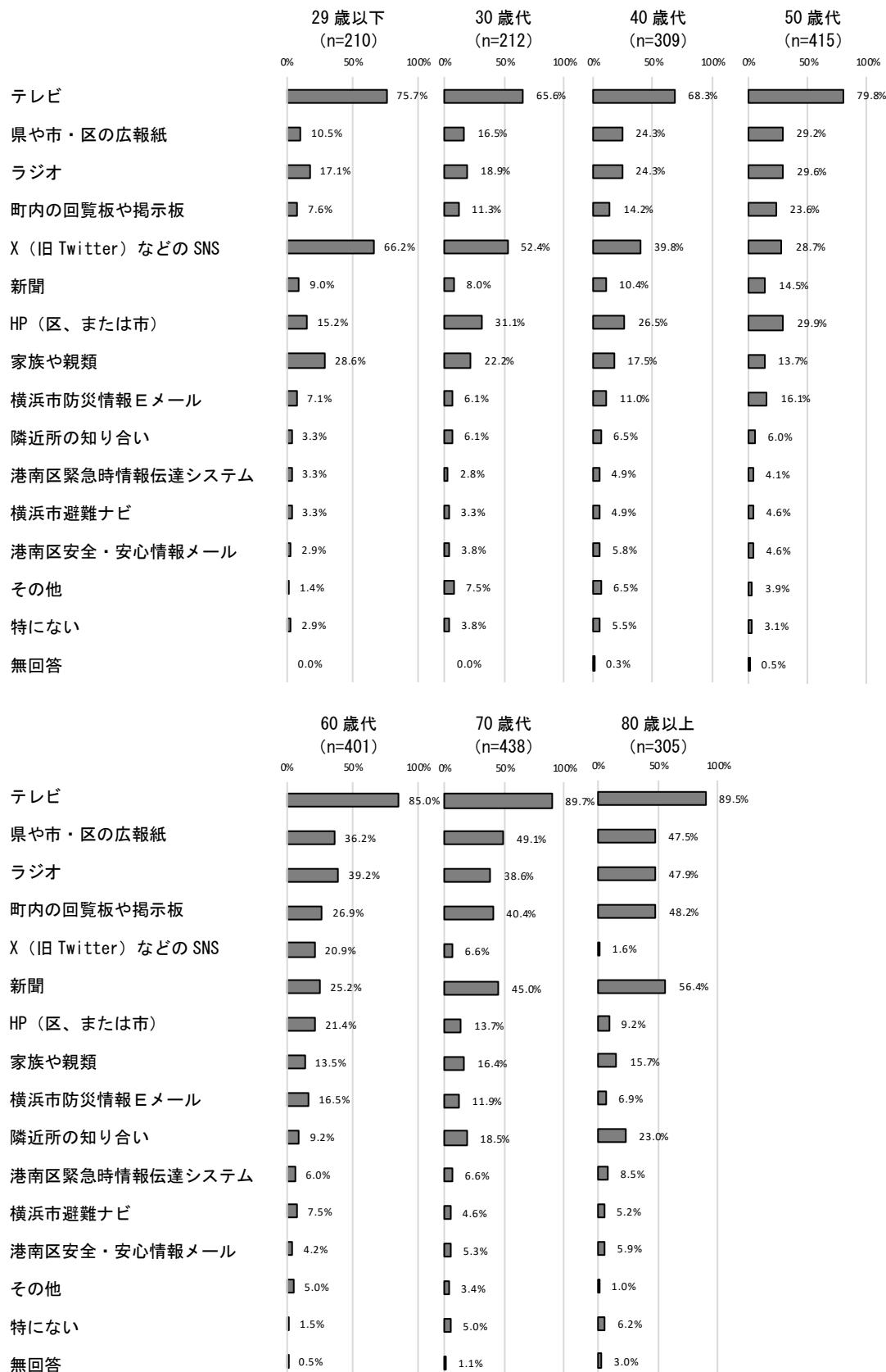
問3 防災に関する情報を入手したい時に、何から入手していますか？(○はいくつでも)



※の項目は聴取を実施せず

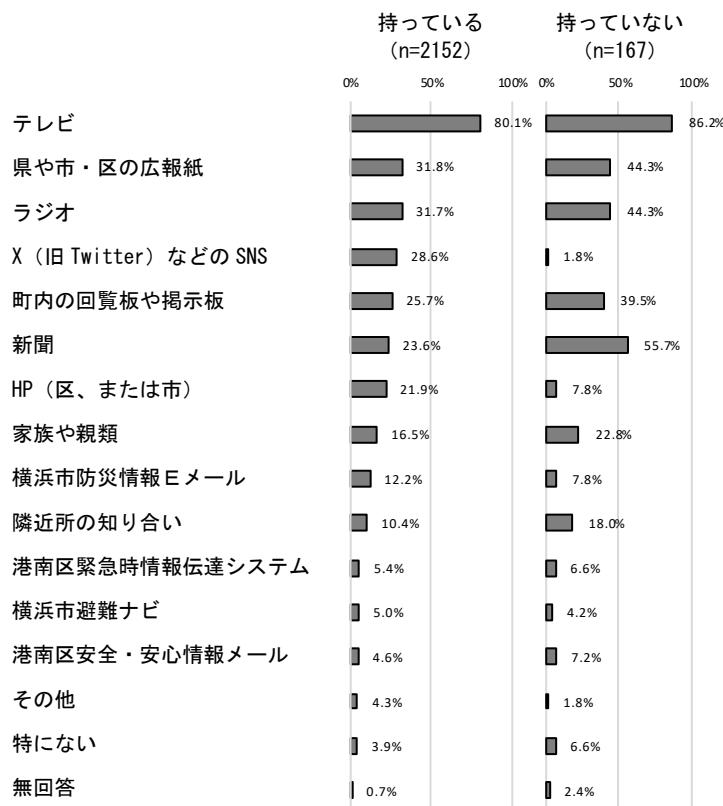
[年代別 防災に関する情報の入手手段]

- 年代別で見ると、いずれの年代も「テレビ」が最も多くなっています。
- 29歳以下と30歳代では「X（旧Twitter）などのSNS」の割合が多く、「新聞」の割合が少なくなっていますが、70歳以上では、「X（旧Twitter）などのSNS」の割合が少なく、「新聞」の割合が多くなっています。



[スマートフォン所有の有無別 防災に関する情報の入手手段]

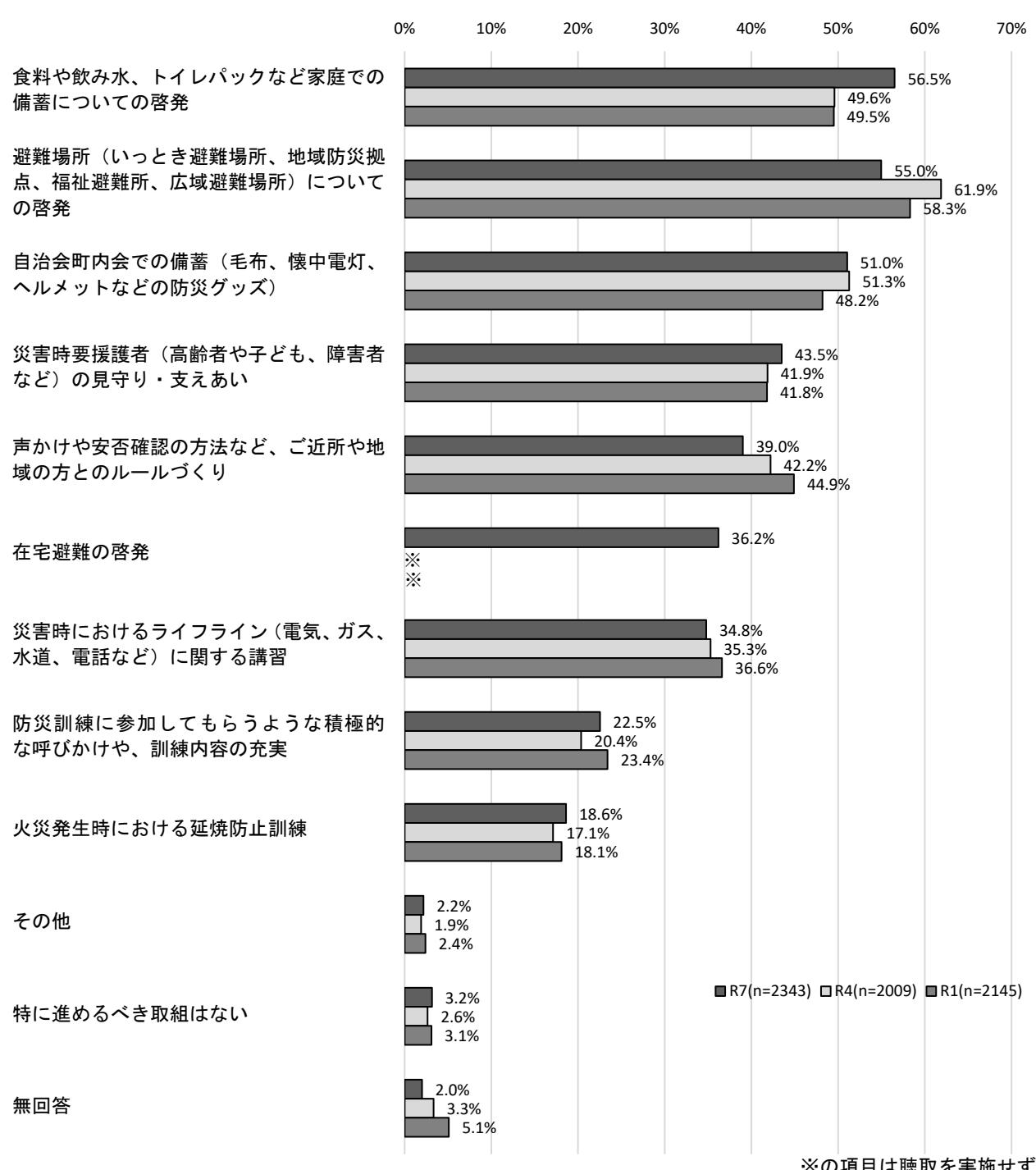
- スマートフォン所有の有無別で見ると、スマートフォンを持っている人は「X（旧Twitter）などのSNS」の割合が4番目に多くなっています。一方、持っていない人は「新聞」や「ラジオ」、「県や市・区の広報紙」、「町内の回覧板や掲示板」といったデジタル情報以外からの入手が多くなっています。



(3) 災害に備え自治会町内会が進めるべき取組

- ・災害に備え自治会町内会が進めるべき取組について、最も多いのは「食料や飲み水、トイレパックなど家庭での備蓄についての啓発」(56.5%)で、次いで「避難場所についての啓発」(55.0%)、「自治会町内会での備蓄」(51.0%)と続いています。
- ・前回調査と比較すると、増加しているのは「食料や飲み水、トイレパックなど家庭での備蓄についての啓発」(前回比+6.9ポイント)、「災害時要援護者の見守り・支えあい」(同+1.6ポイント)、「防災訓練に参加してもらうような積極的な呼びかけや、訓練内容の充実」(同+2.1ポイント)などで、特に備蓄の取組への意識が大きく高まっています。

問4 大地震などの災害に備え、今後、自治会町内会がどのような取組を進めるべきだと思いますか？(○はいくつでも)

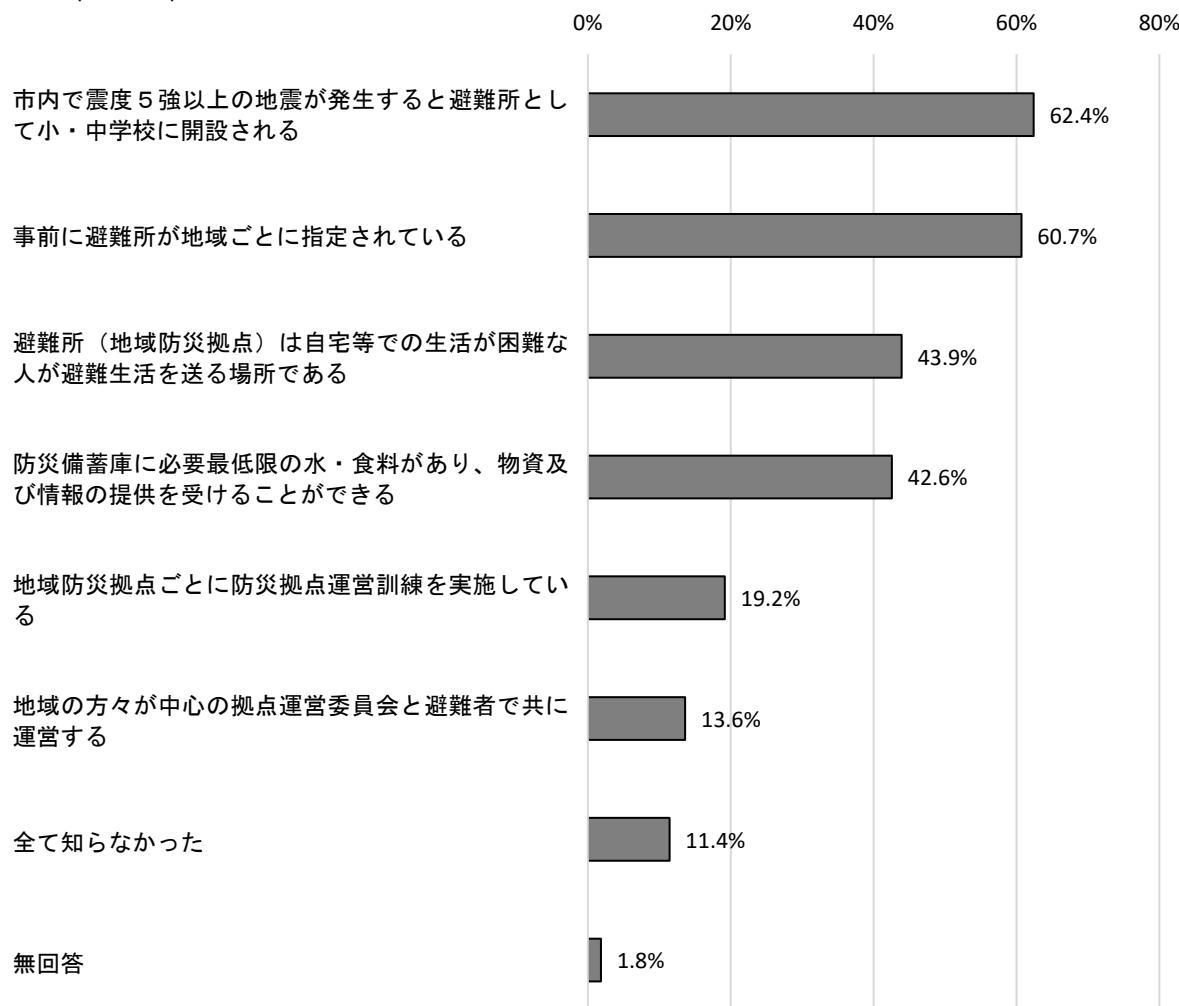


(4) 地震で開設される避難所（地域防災拠点）の認知

- 地震で開設される避難所（地域防災拠点）の認知については、「市内で震度5強以上の地震が発生すると避難所として小・中学校に開設される」（62.4%）が最も多く、次いで「事前に避難所が地域ごとに指定されている」（60.7%）となり、この2つが6割を超える回答となっています。

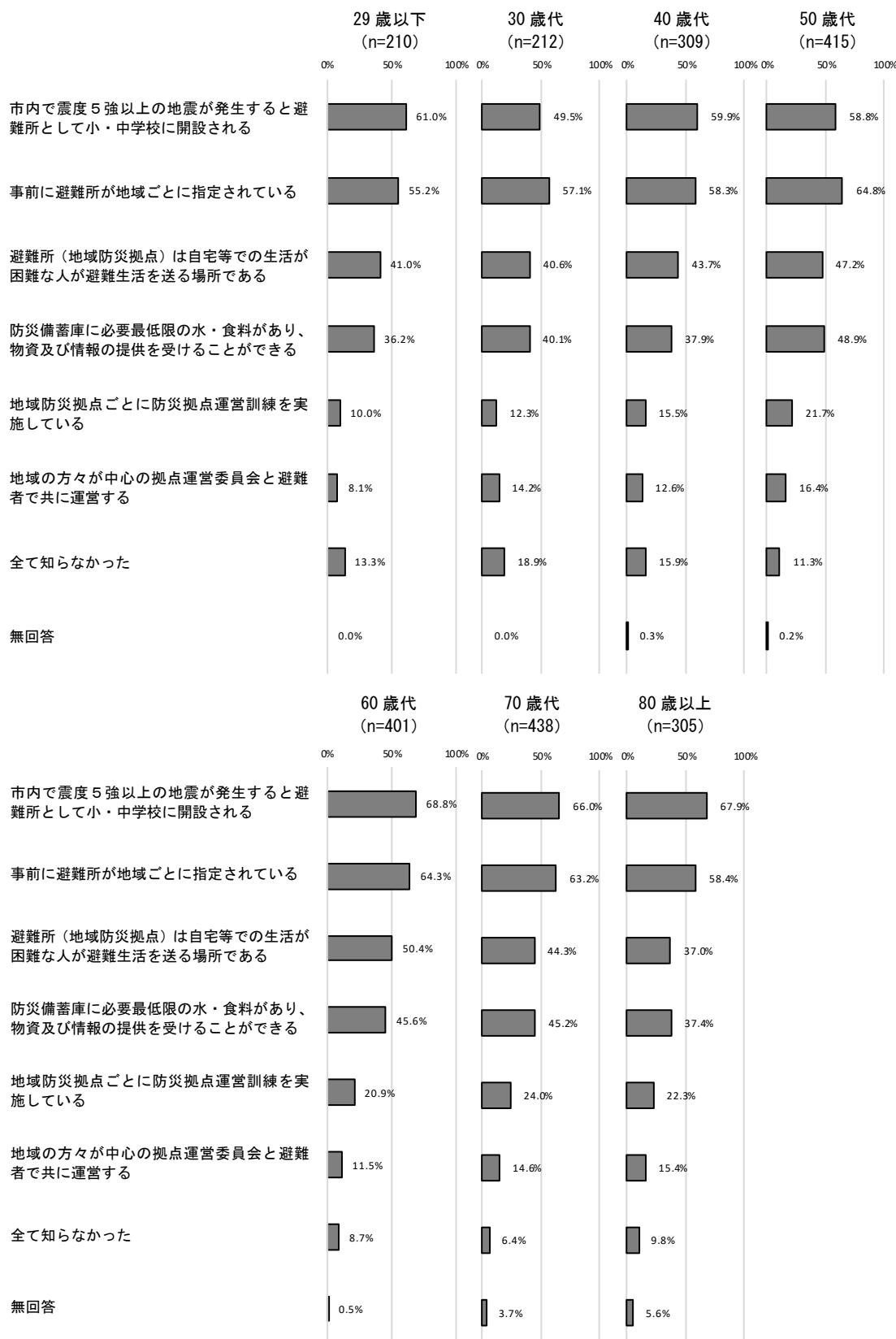
問5 地震で開設される避難所（地域防災拠点）について知っていますか？（○はいくつでも）

(n=2343)



[年代別 地震で開設される避難所（地域防災拠点）の認知]

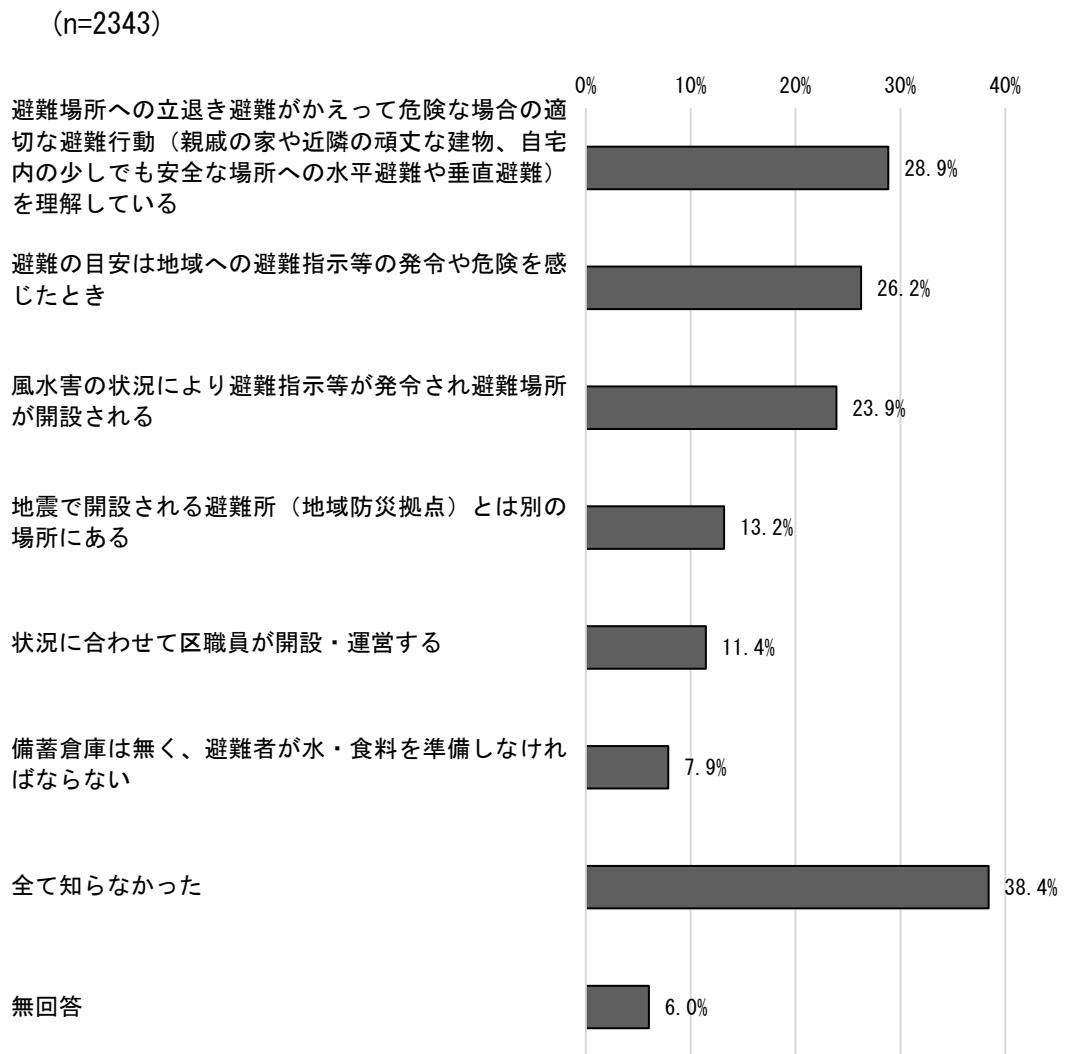
- 年代別で見ると、「市内で震度5強以上の地震が発生すると避難所として小・中学校に開設される」は、30歳代、50歳代を除くすべての年代で最も認知度が高くなっています。30歳代、50歳代では、「事前に避難所が地域ごとに指定されている」の割合が最も高くなっています。
- 「全て知らなかった」は、60歳以上と比較して、29歳以下と30歳代、40歳代、50歳代で割合が高くなっています。



(5) 大雨・洪水・台風で開設される避難場所の認知

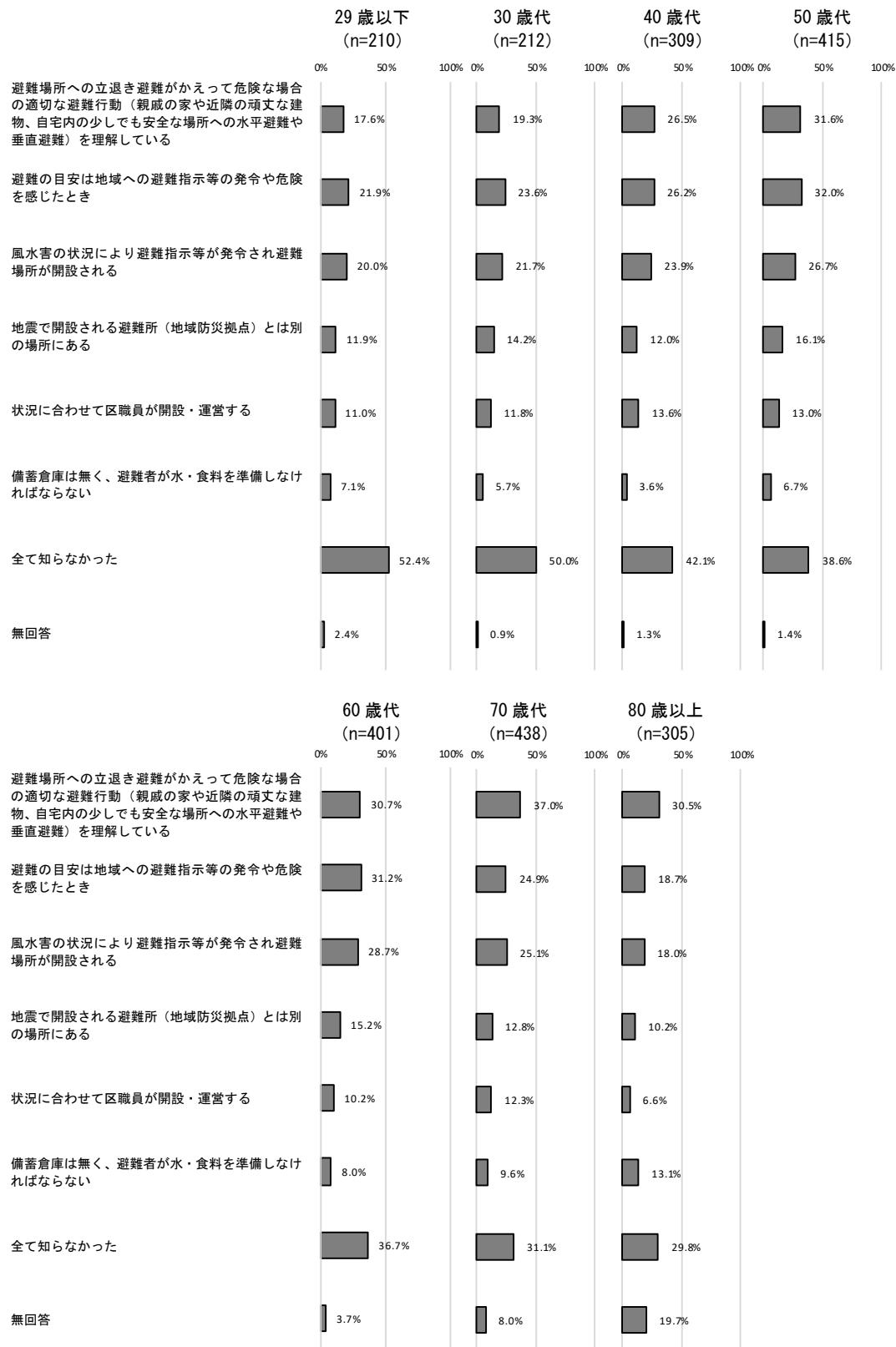
- 大雨・洪水・台風で開設される避難場所の認知については、「全て知らなかった」(38.4%)が最も多く、約4割の人が認知していないことが分かります。
- 「全て知らなかった」を除くと、「避難場所への立退き避難がかえって危険な場合の適切な避難行動を理解している」(28.9%)が最も多く、次いで「避難の目安は地域への避難指示等の発令や危険を感じたとき」(26.2%)、「風水害の状況により避難指示等が発令され避難場所が開設される」(23.9%)と続いています。

問5-2 大雨・洪水・台風で開設される避難場所について知っていますか？(○はいくつでも)



[年代別 大雨・洪水・台風で開設される避難場所の認知]

- 年代別で見ると、「避難場所への立退き避難がかえって危険な場合の適切な避難行動を理解している」は50歳以上で割合が多く、いずれも3割を超えています。
- 「全て知らなかった」は、29歳以下と30歳代で5割以上であり、80歳以上では3割を下回っています。



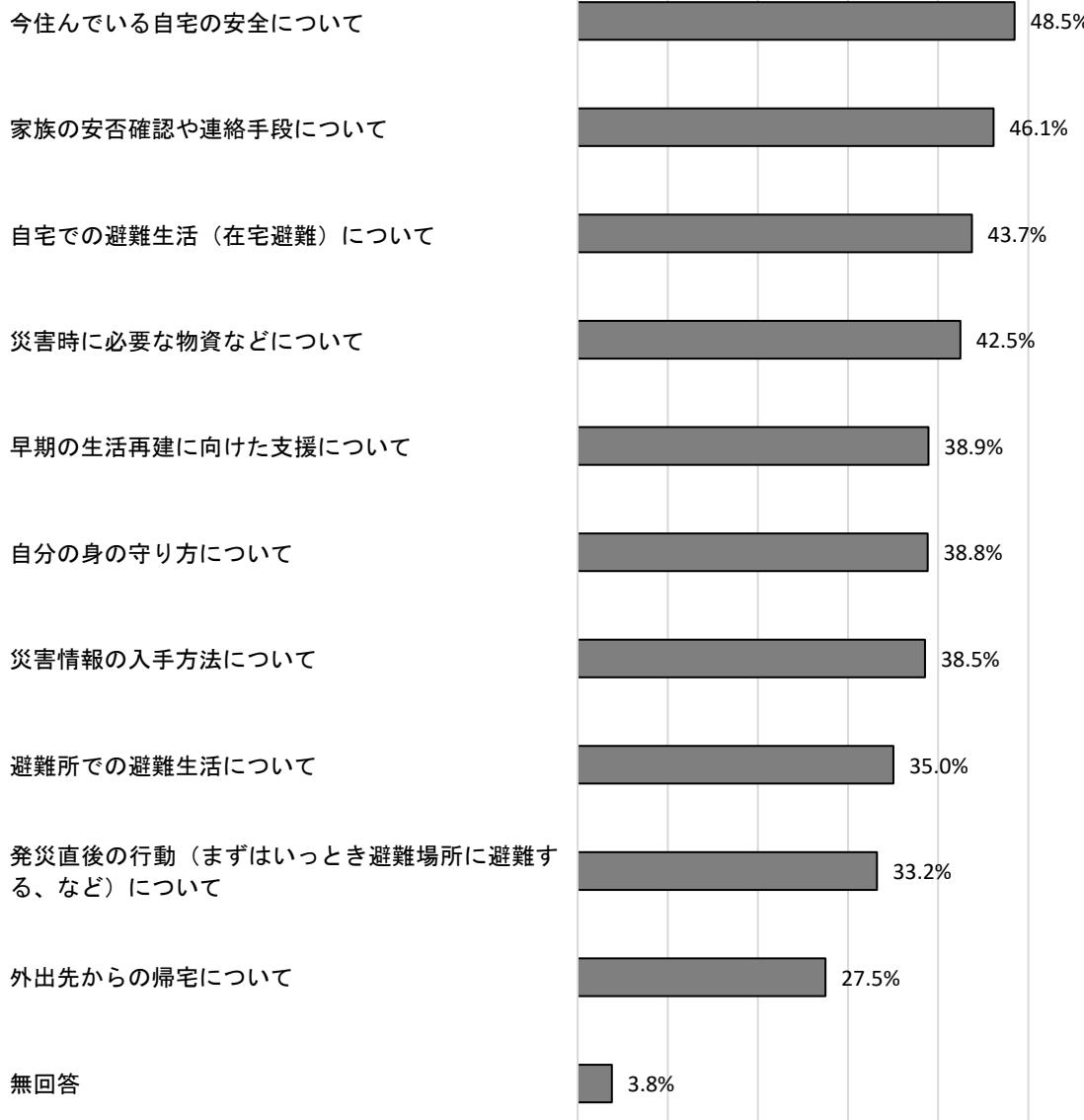
(6) 防災に関して知りたいこと

- ・防災に関して知りたいことについては、「今住んでいる自宅の安全について」(48.5%)が最も多く、次いで「家族の安否確認や連絡手段について」(46.1%)となり、この2つが5割近くの回答となっています。

問6 災害に備えて、どんなことを知りたいと思いますか？（〇はいくつでも）

(n=2343)

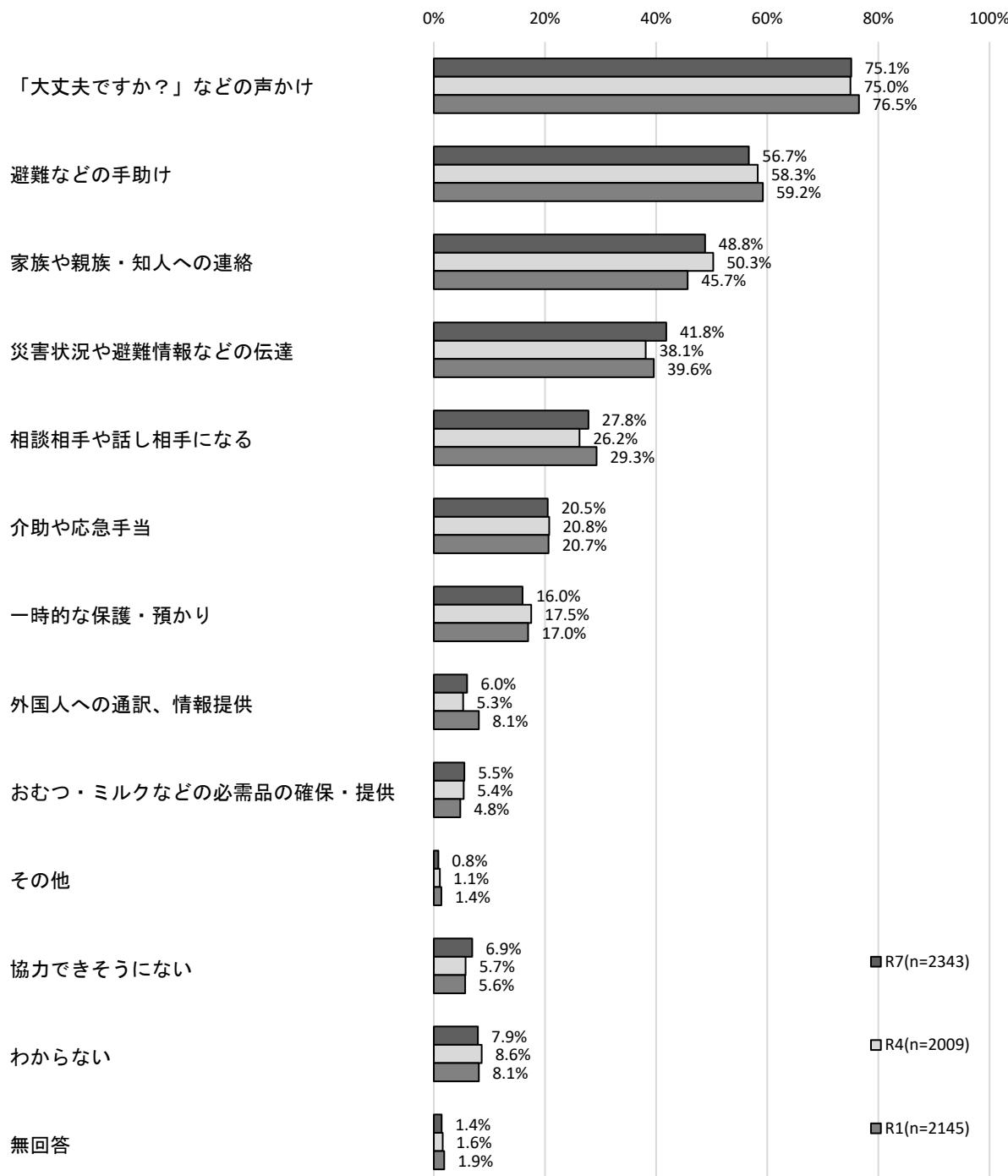
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60%



(7) 災害時要援護者への協力

- ・災害時要援護者への協力については、「『大丈夫ですか？』などの声かけ」(75.1%)が最も多く、次いで「避難などの手助け」(56.7%)、「家族や親族・知人への連絡」(48.8%)となっています。
- ・過去2回の調査と比較すると、傾向に大きな変化はありません。

問7 大地震などの災害が起こった時に、あなたご自身やご家族の安全は概ね確保されていると仮定して、あなたの家族以外の避難時に手助けが必要な人に対して、どのような協力ができそうだと思いますか？(〇はいくつでも)



3 健康づくり

(1) 健康のため行っていること

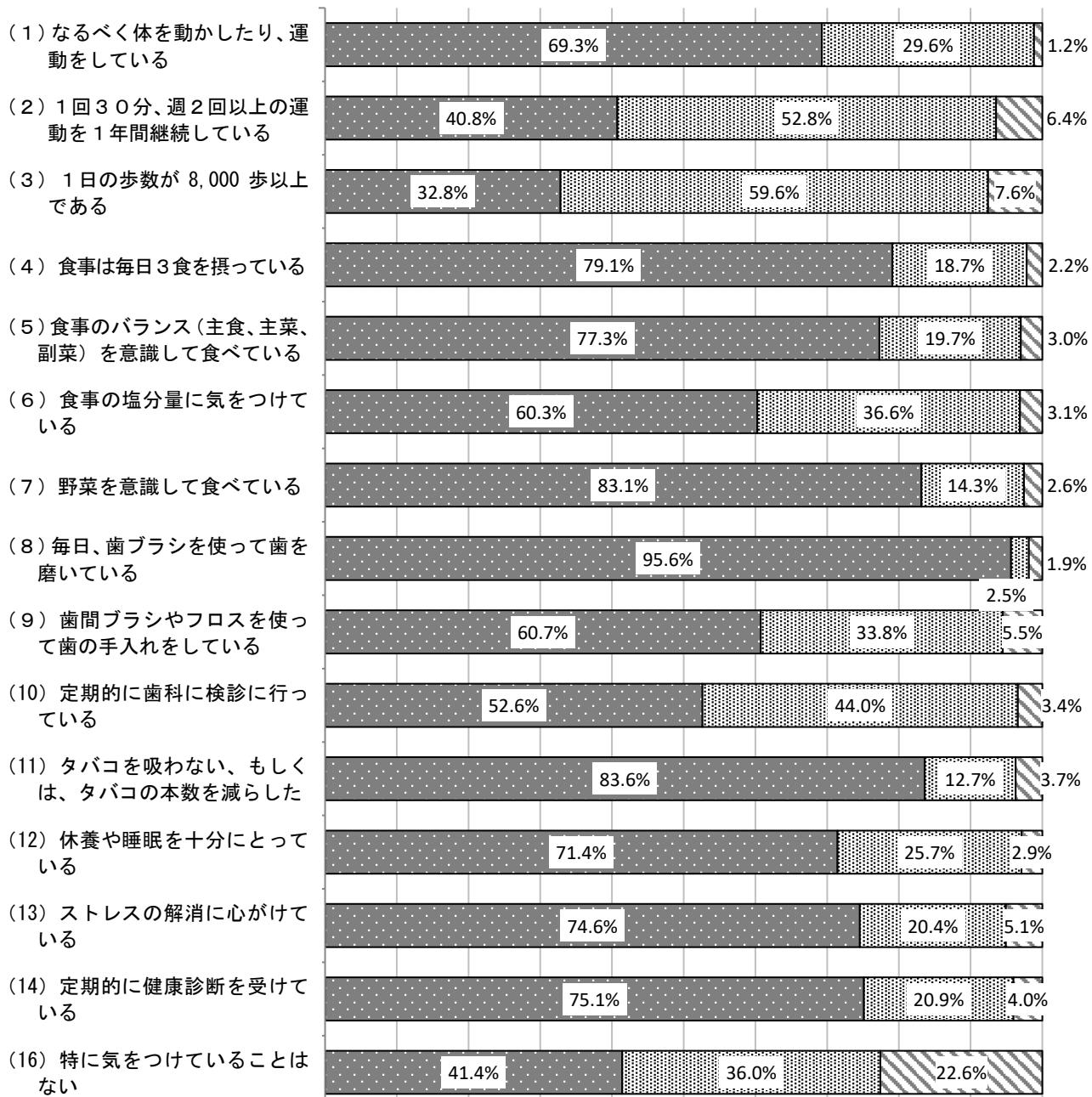
- ・健康のため行っていることについては、「毎日、歯ブラシを使って歯を磨いている」(95.6%) が最も多く、次いで「タバコを吸わない、もしくは、タバコの本数を減らした」(83.6%)、「野菜を意識して食べている」(83.1%)と続いています。
- ・ほとんどの項目で「はい」が「いいえ」を上回っていますが、「1回30分、週2回以上の運動を1年間継続している」、「1日の歩数が8,000歩以上である」では「いいえ」の割合が高くなっています。

問8 あなたが健康のために行っていることは何ですか？

次の(1)から(16)について、それぞれ「はい」か「いいえ」に○をつけてください。

(n=2343)

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■はい

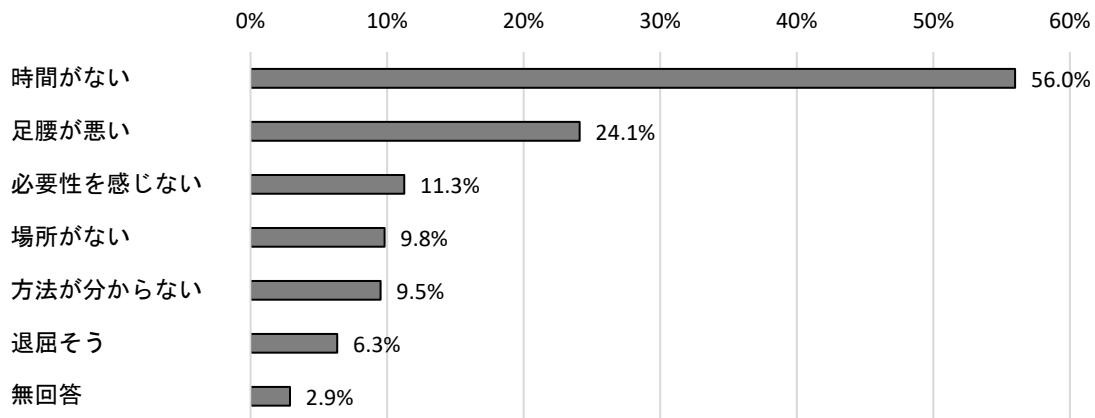
■いいえ

□無回答

- 「なるべく体を動かしたり、運動をしている」で「いいえ」と答えた人のうち、56.0%の人が「時間がない」と回答しています。

((1) で「いいえ」と答えた方に)
運動習慣がない理由をお聞かせください (○はいくつでも)

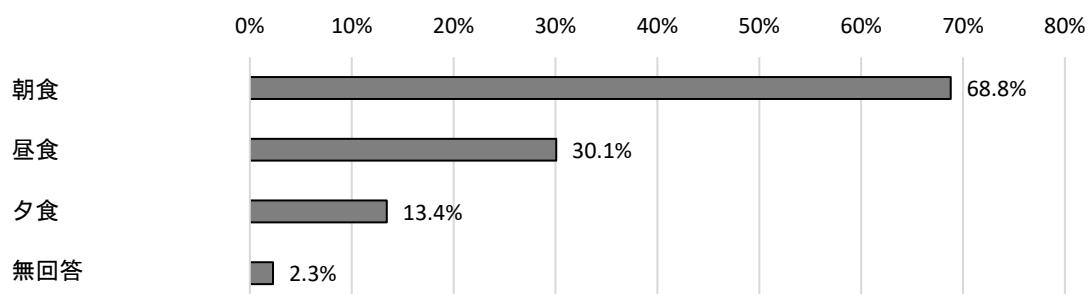
(n=693)



- 「食事は毎日3食を摂っている」で「いいえ」と答えた人のうち、68.8%の人が「朝食」を抜いています。

((4) で「いいえ」と答えた方に)
どの食事を抜いていますか? (○はいくつでも)

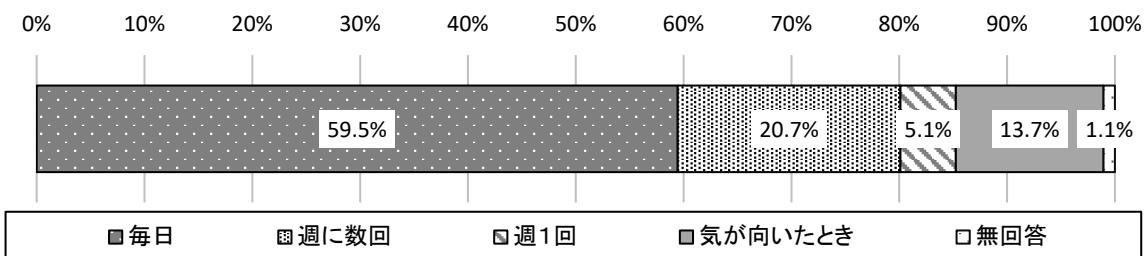
(n=439)



- 「歯間ブラシやフロスを使って歯の手入れをしている」で「はい」と答えた人のうち、59.5%の人が「毎日」行っています。

((9) で「はい」と答えた方に)
どのくらいの頻度で手入れを行っていますか? (○は1つ)

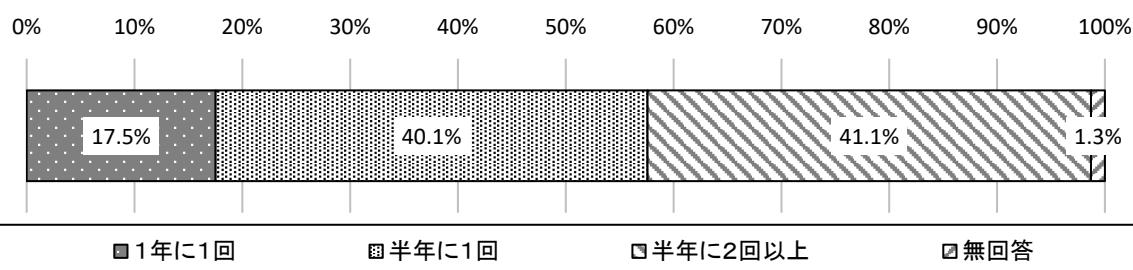
(n=1423)



- 「定期的に歯科に検診を行っている」で「はい」と答えた人のうち、41.1%の人が「半年に2回以上」行っており、次いで「半年に1回」（40.1%）となっています。

((10) で「はい」と答えた方に)
どのくらいのペースで行っていますか？（〇は1つ）

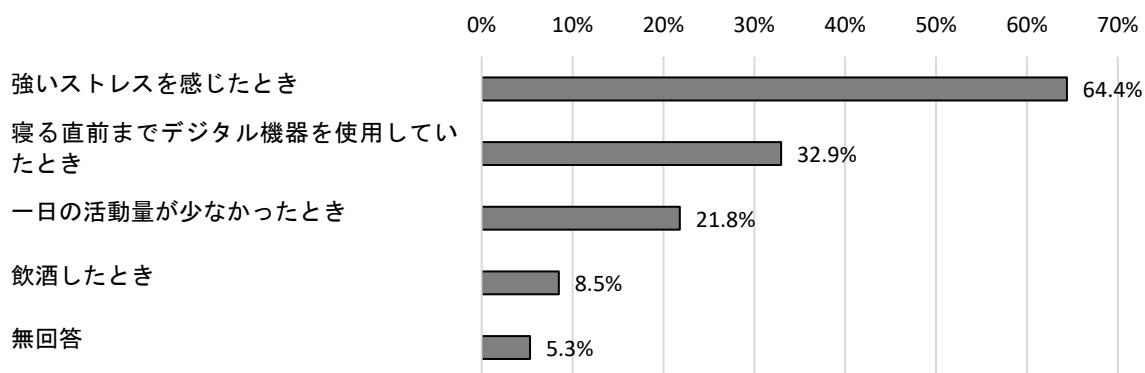
(n=1233)



- 「休養や睡眠を十分にとっている」で「いいえ」と答えた人のうち、64.4%の人が「強いストレスを感じたとき」となっています。

((12) で「いいえ」と答えた方に)
特に休息や睡眠が不足していると感じるときはどのような時ですか？（〇はいくつでも）

(n=601)



[性別 健康のため行っていること]

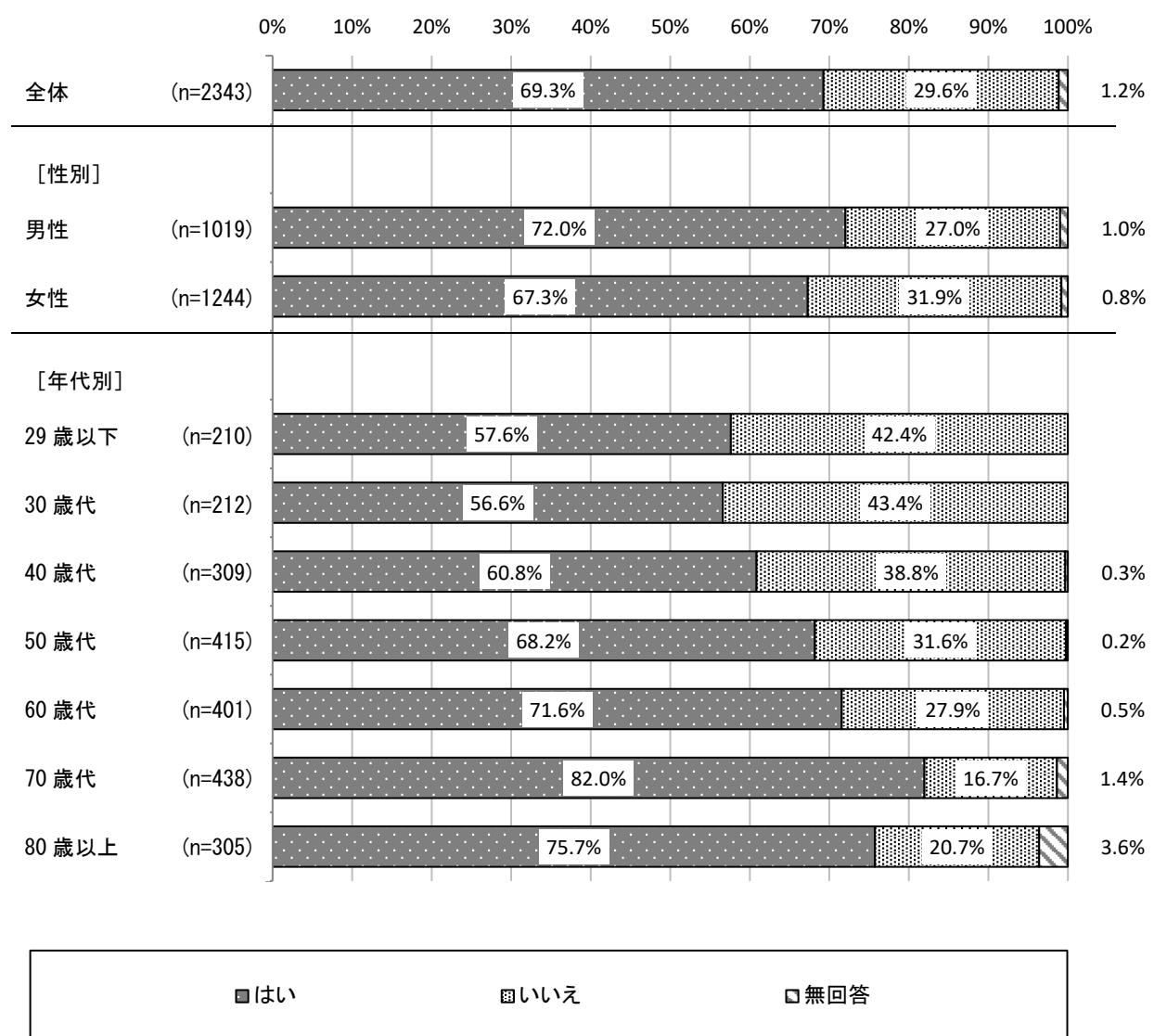
- 性別で見ると、男女で大きく差がみられるのは、「1日の歩数が8,000歩以上である」（男性39.0%、女性28.4%）、「食事の塩分量に気をつけている」（男性54.5%、女性65.4%）、「歯間ブラシやフロスを使って歯の手入れをしている」（男性50.5%、女性69.2%）「定期的に歯科に検診を行っている」（男性46.4%、女性58.4%）です。

[年代別 健康のため行っていること]

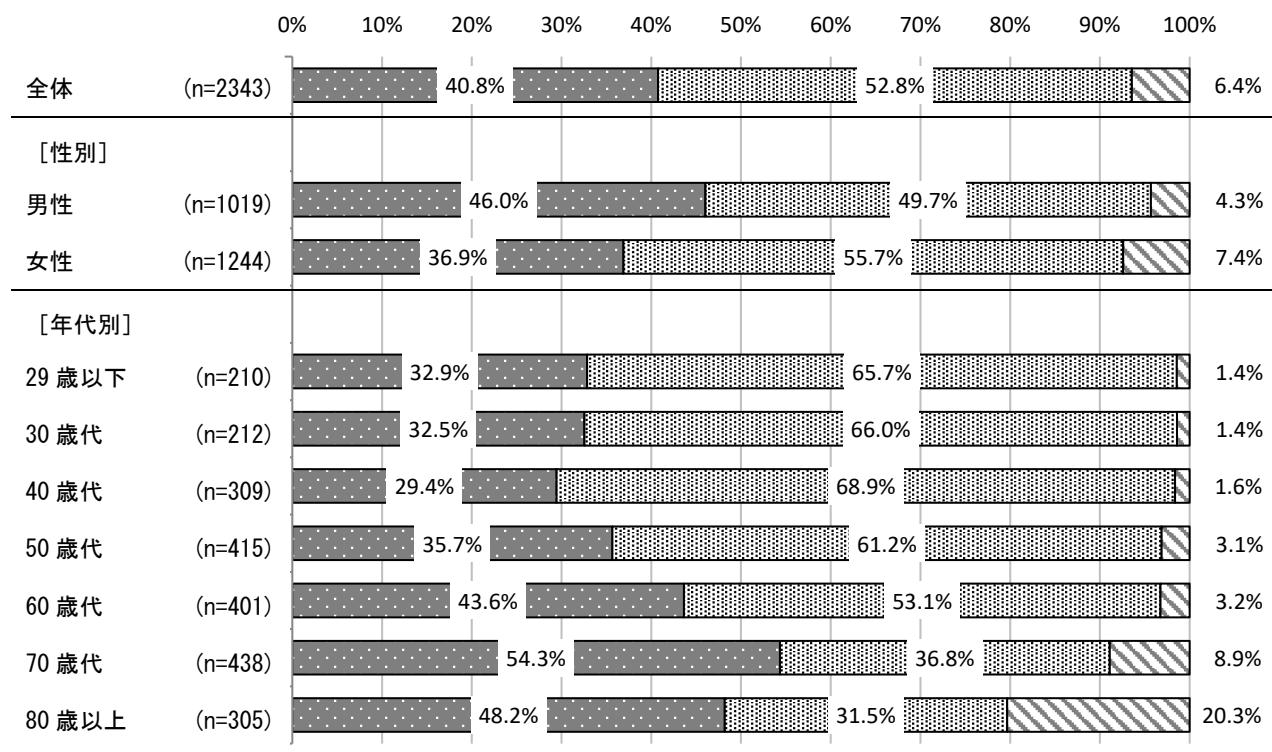
- 年代別で見ると、「なるべく体を動かしたり、運動をしている」、「食事は毎日3食を摂っている」、「食事のバランスを意識して食べている」、「食事の塩分量に気をつけている」、「野菜を意識して食べている」は、年齢が高くなるにつれて「はい」と回答した人の割合が多くなる傾向があります。
- 「特に気をつけていることはない」の割合は、29歳以下では「はい」と回答した割合が57.6%と半数を超えていましたが、年齢が高くなるにつれて減少する傾向にあります。

性別・年代別 健康のため行っていること

(1) なるべく体を動かしたり、運動をしている



(2) 1回30分、週2回以上の運動を1年間継続している

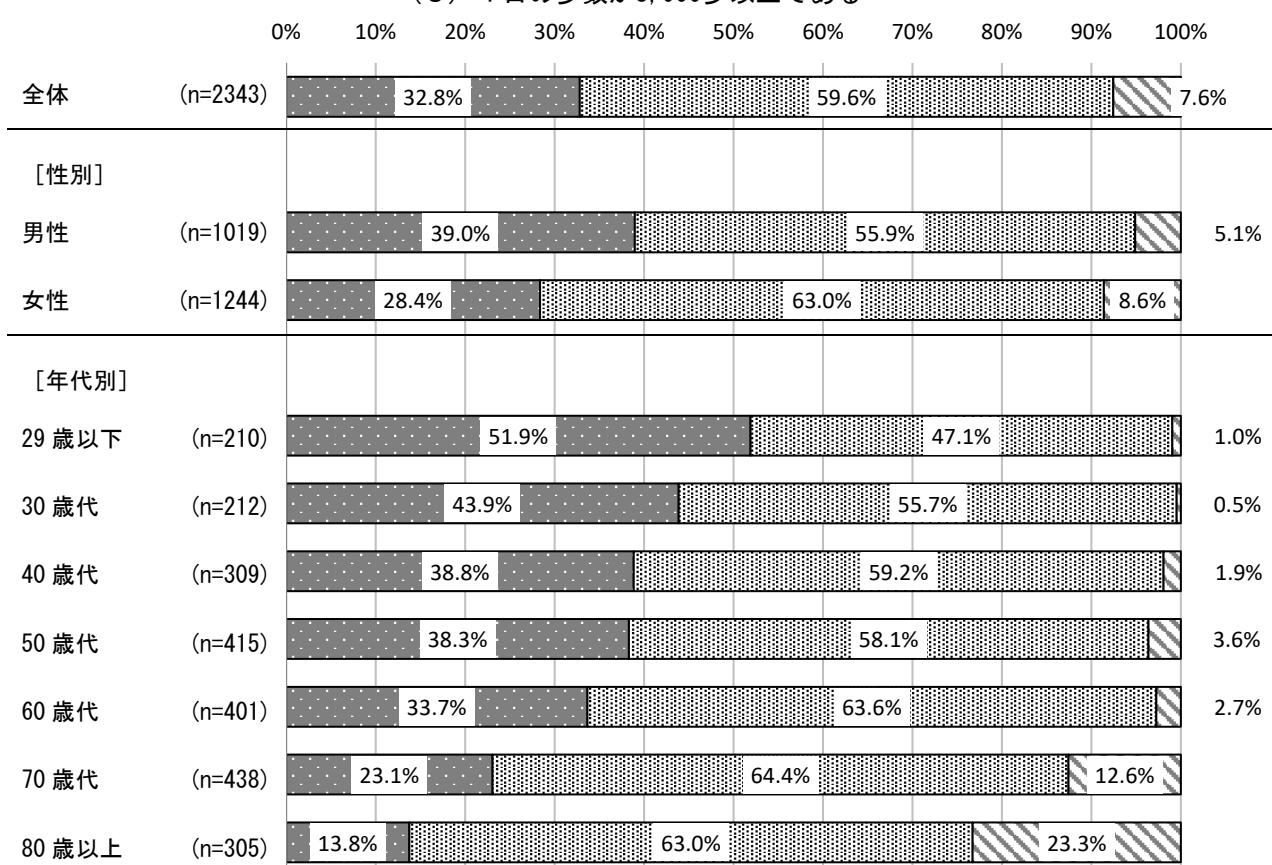


■はい

■いいえ

□無回答

(3) 1日の歩数が8,000歩以上である

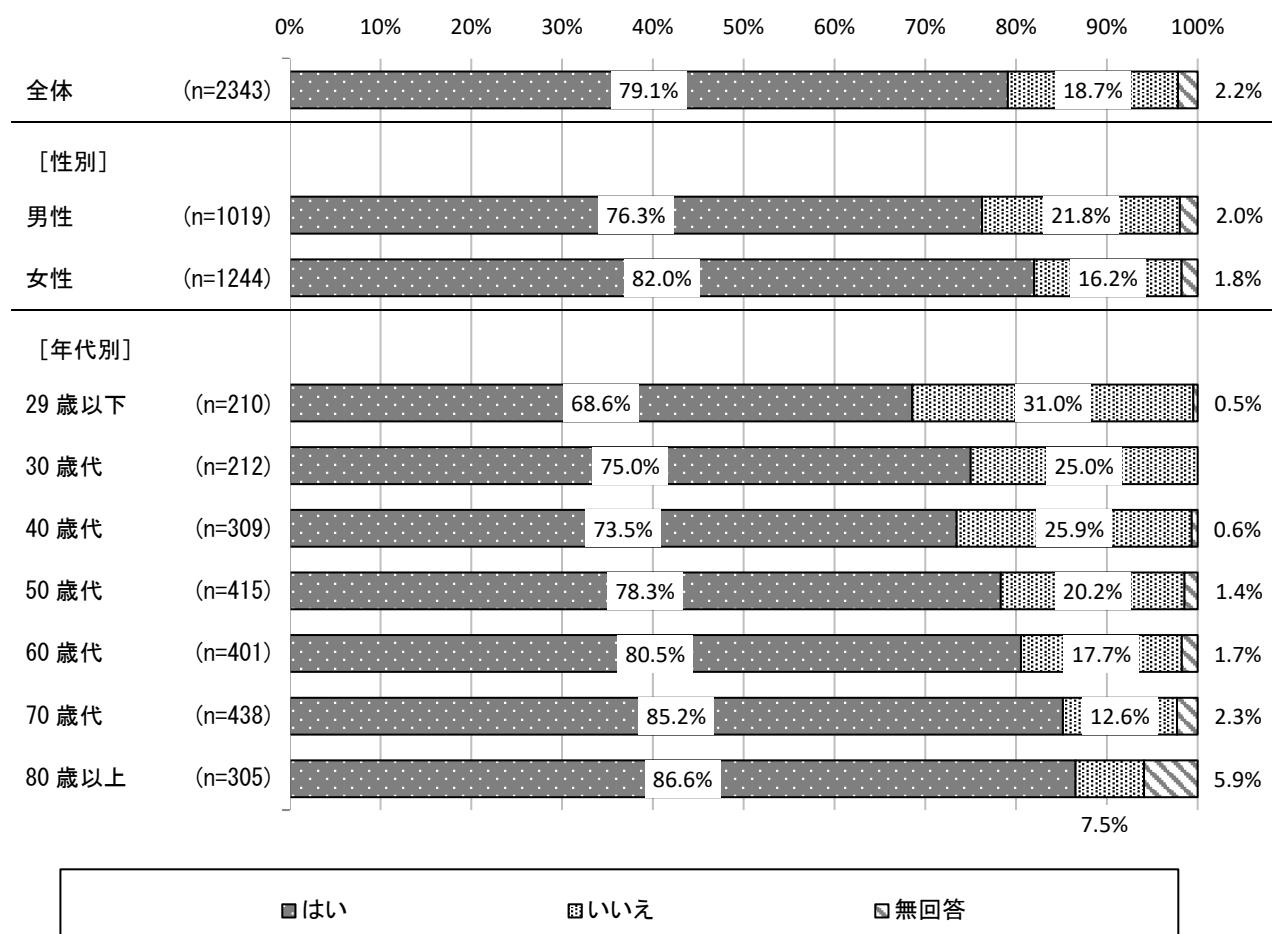


■はい

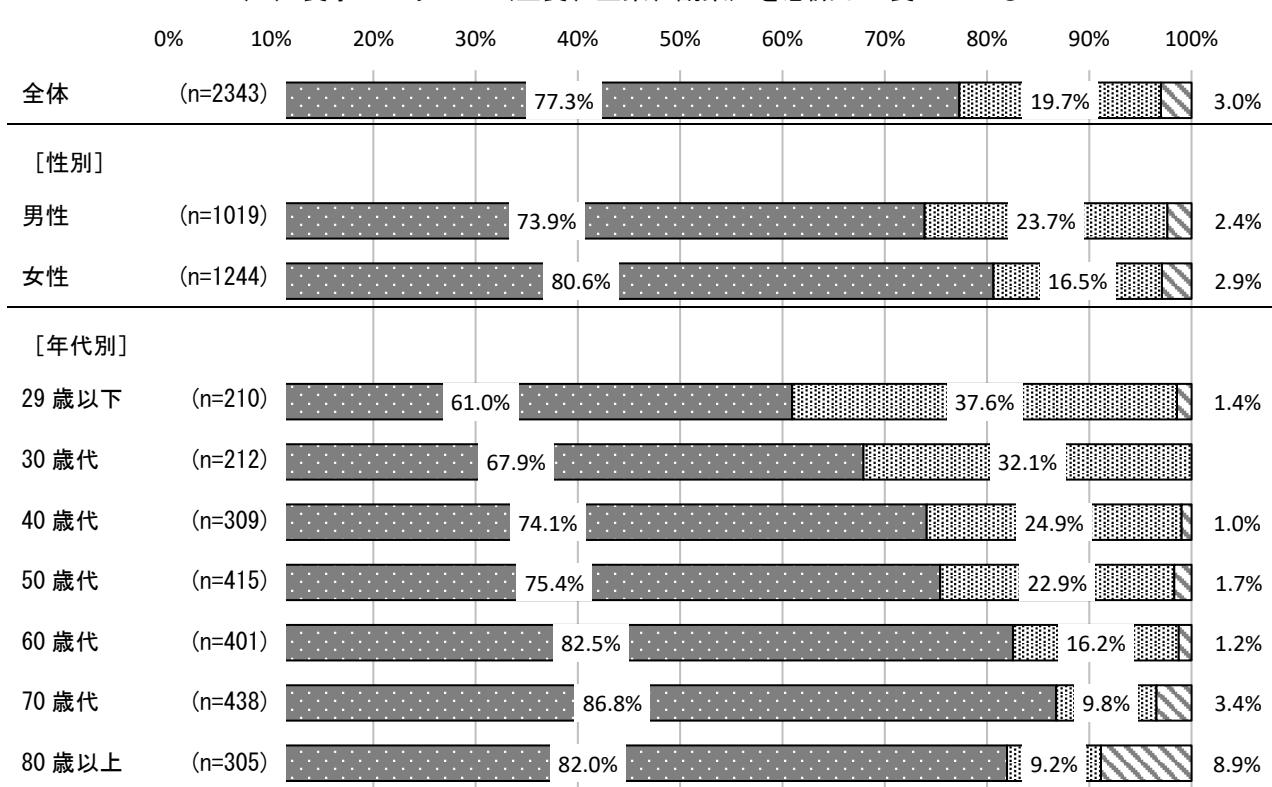
■いいえ

□無回答

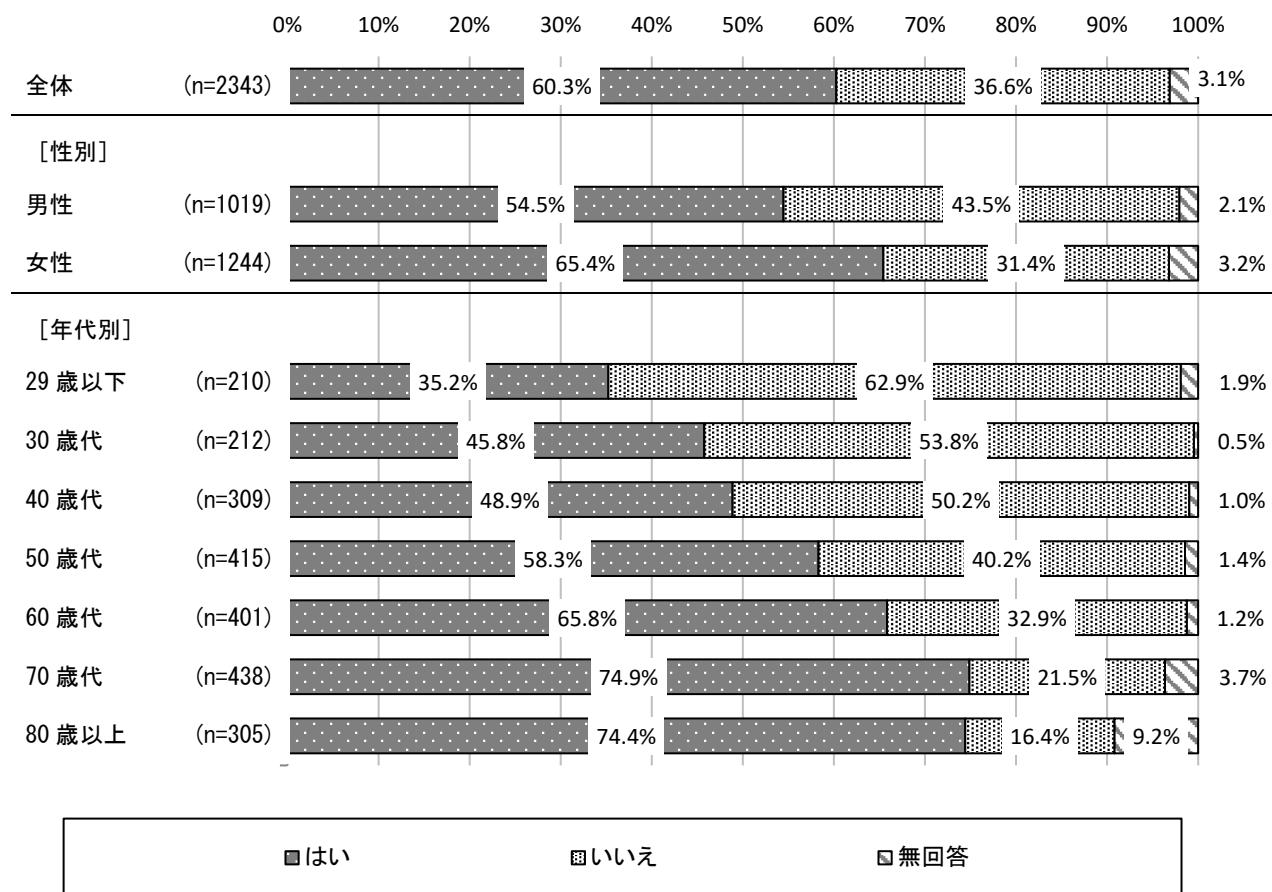
(4) 食事は毎日3食を摂っている



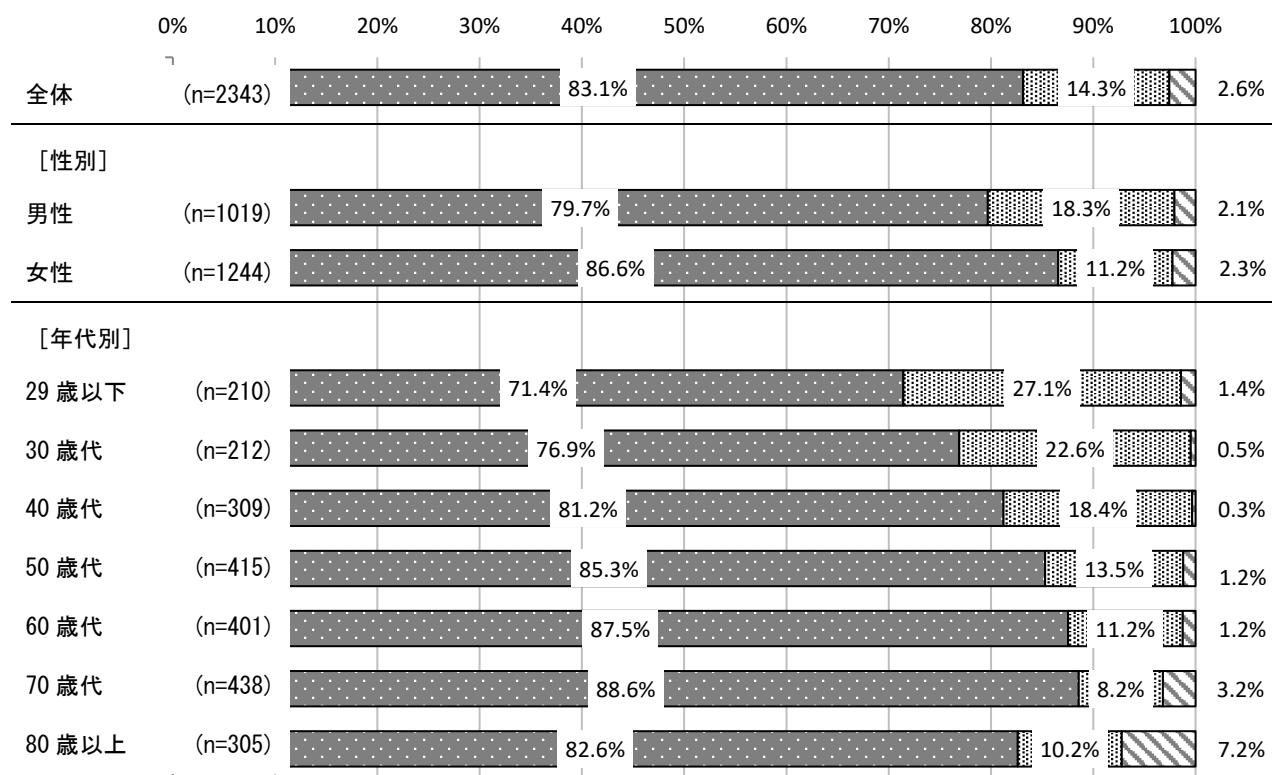
(5) 食事のバランス（主食、主菜、副菜）を意識して食べている



(6) 食事の塩分量に気をつけている



(7) 野菜を意識して食べている

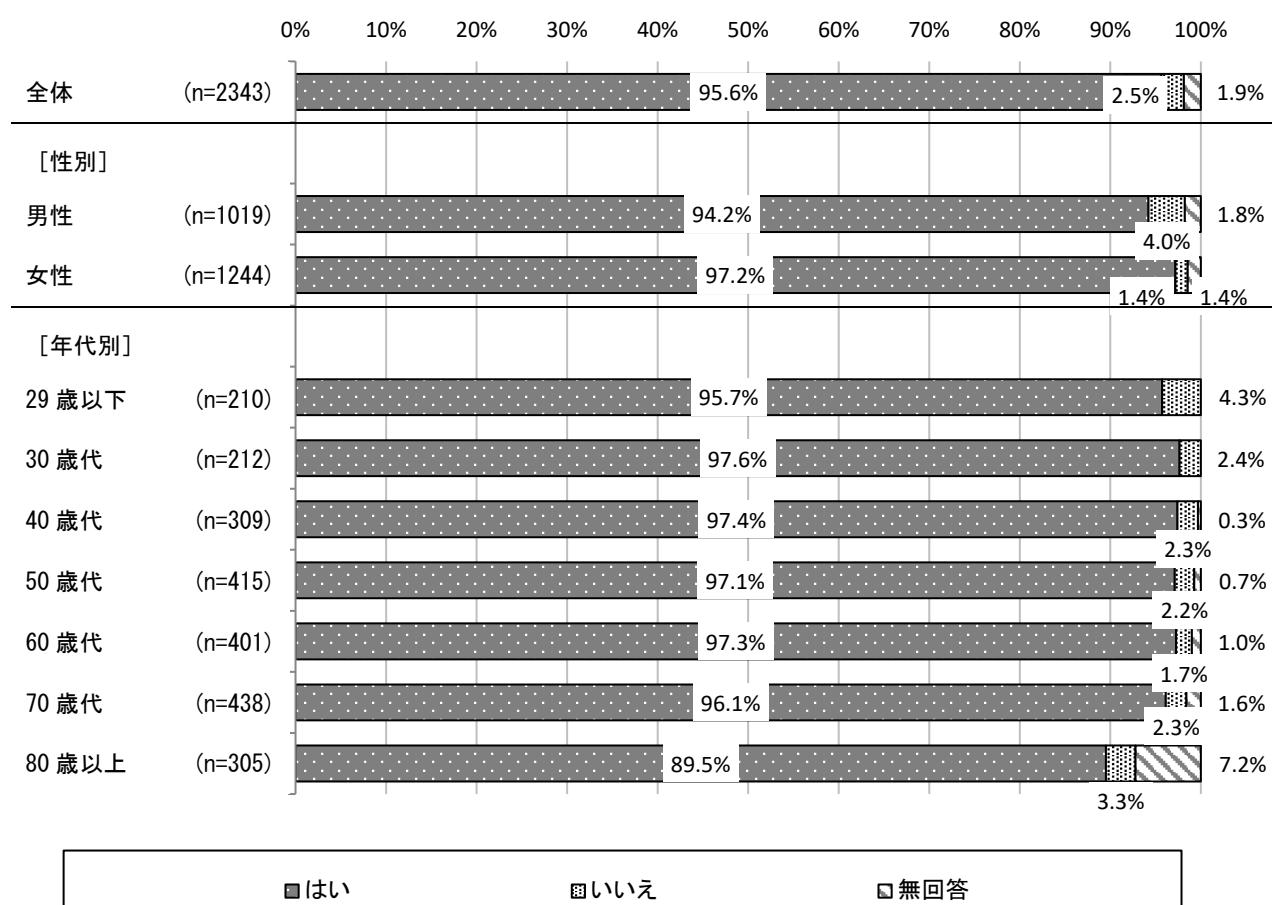


■はい

■いいえ

□無回答

(8) 毎日、歯ブラシを使って歯を磨いている

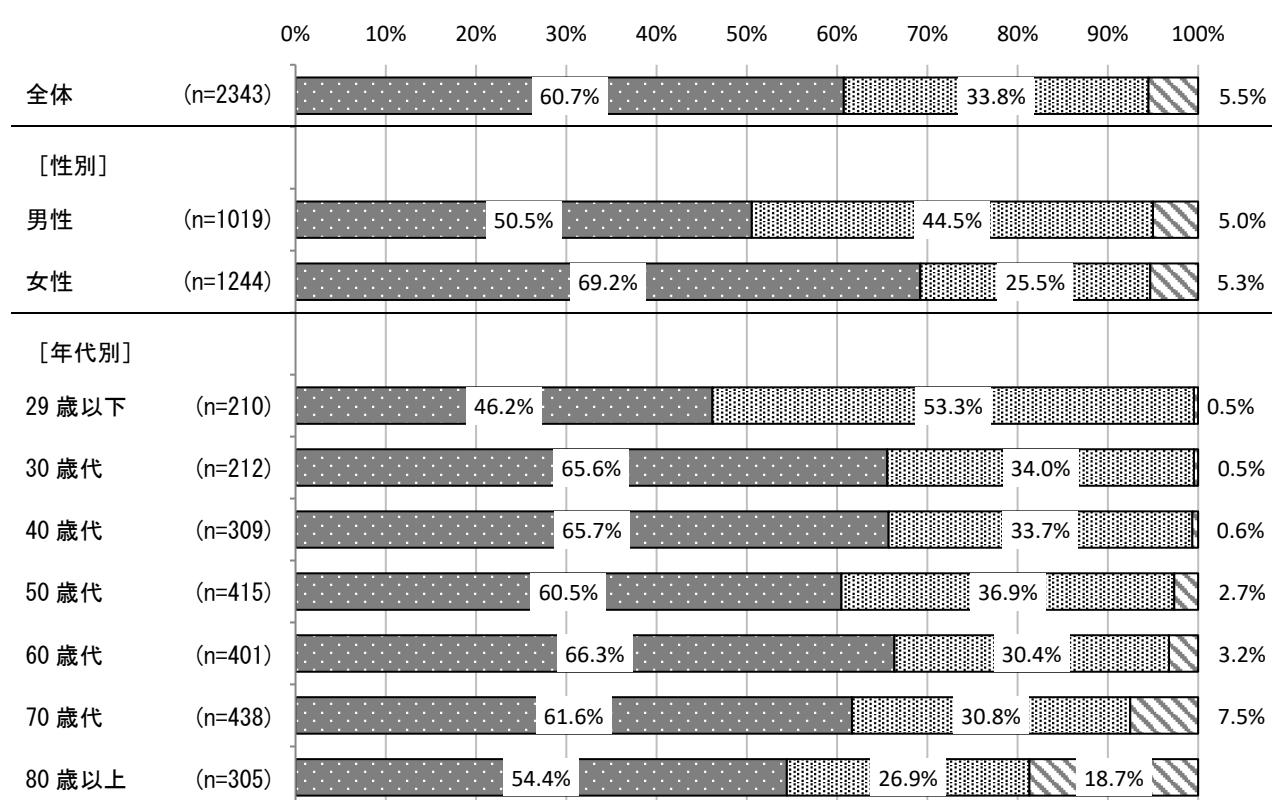


■はい

■いいえ

□無回答

(9) 歯間ブラシやフロスを使って歯の手入れをしている

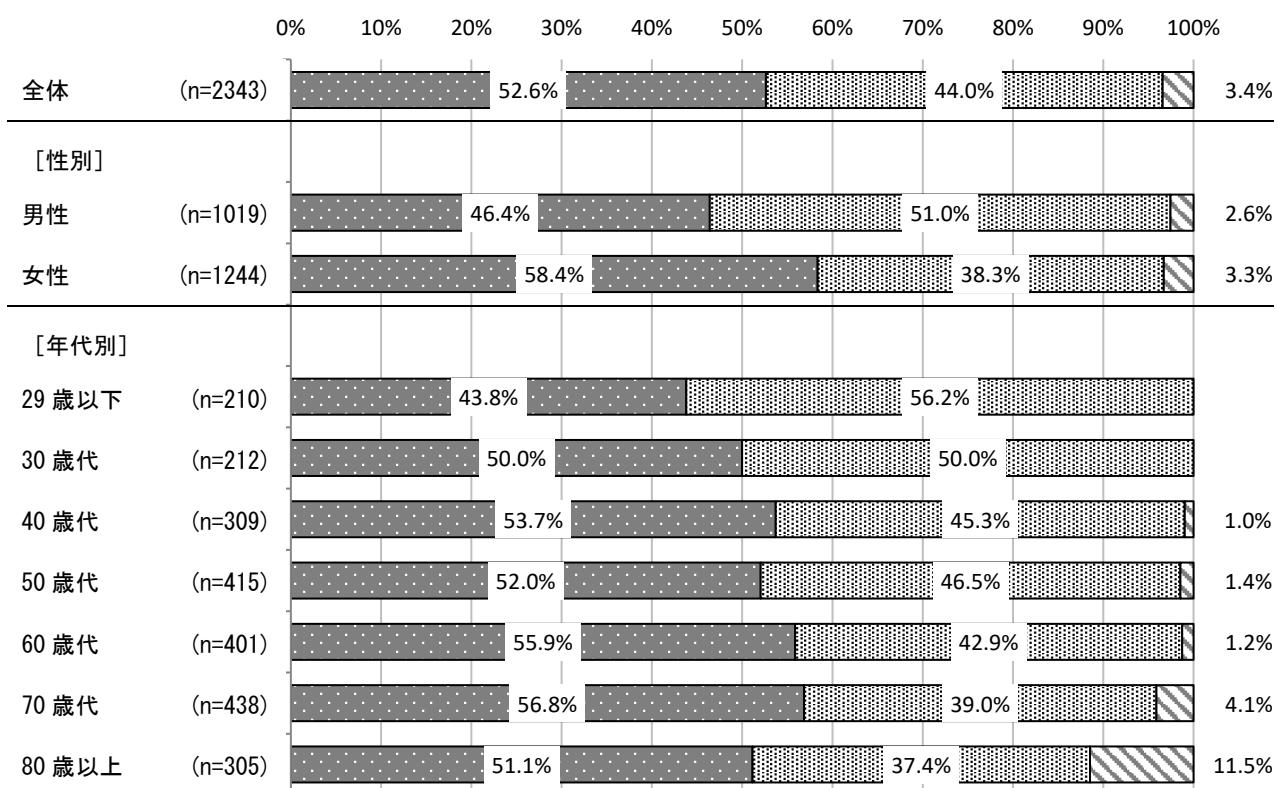


■はい

■いいえ

□無回答

(10) 定期的に歯科に検診に行ってている

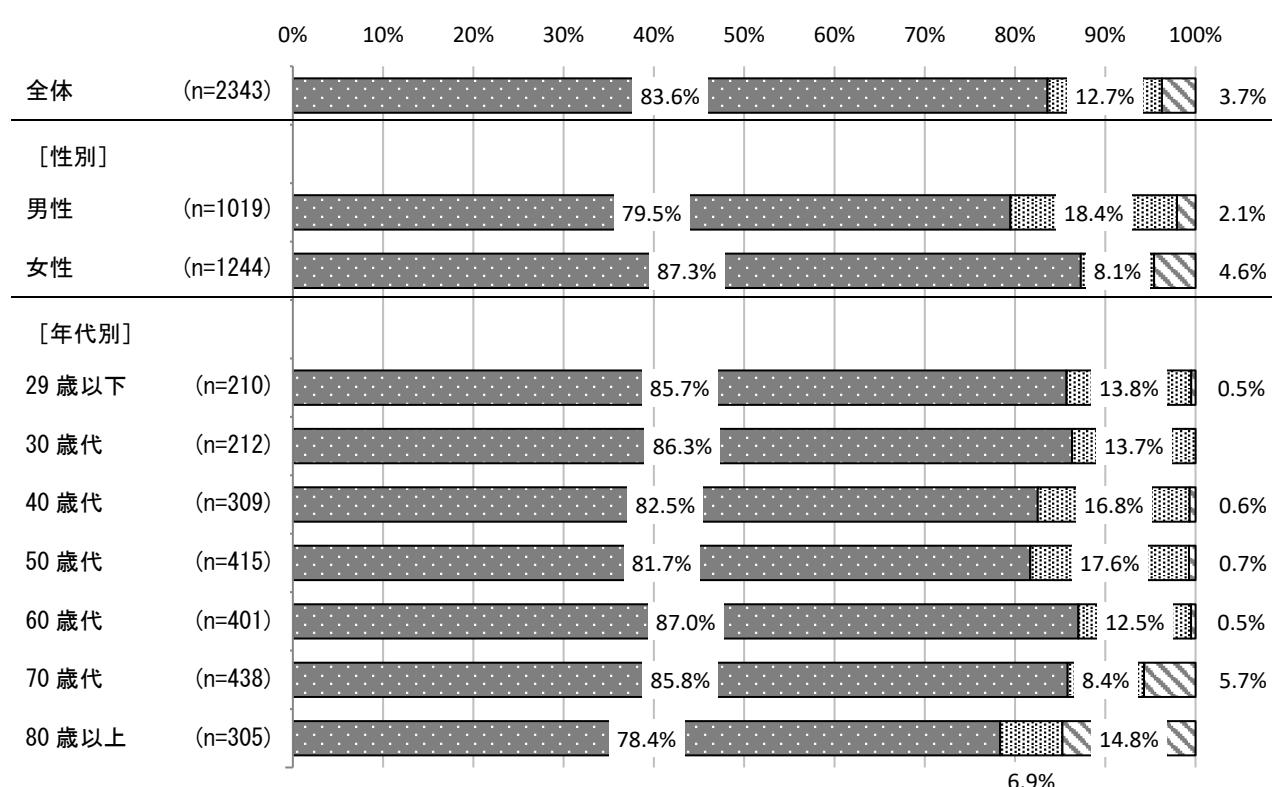


■はい

■いいえ

□無回答

(11) タバコを吸わない、もしくは、タバコの本数を減らした

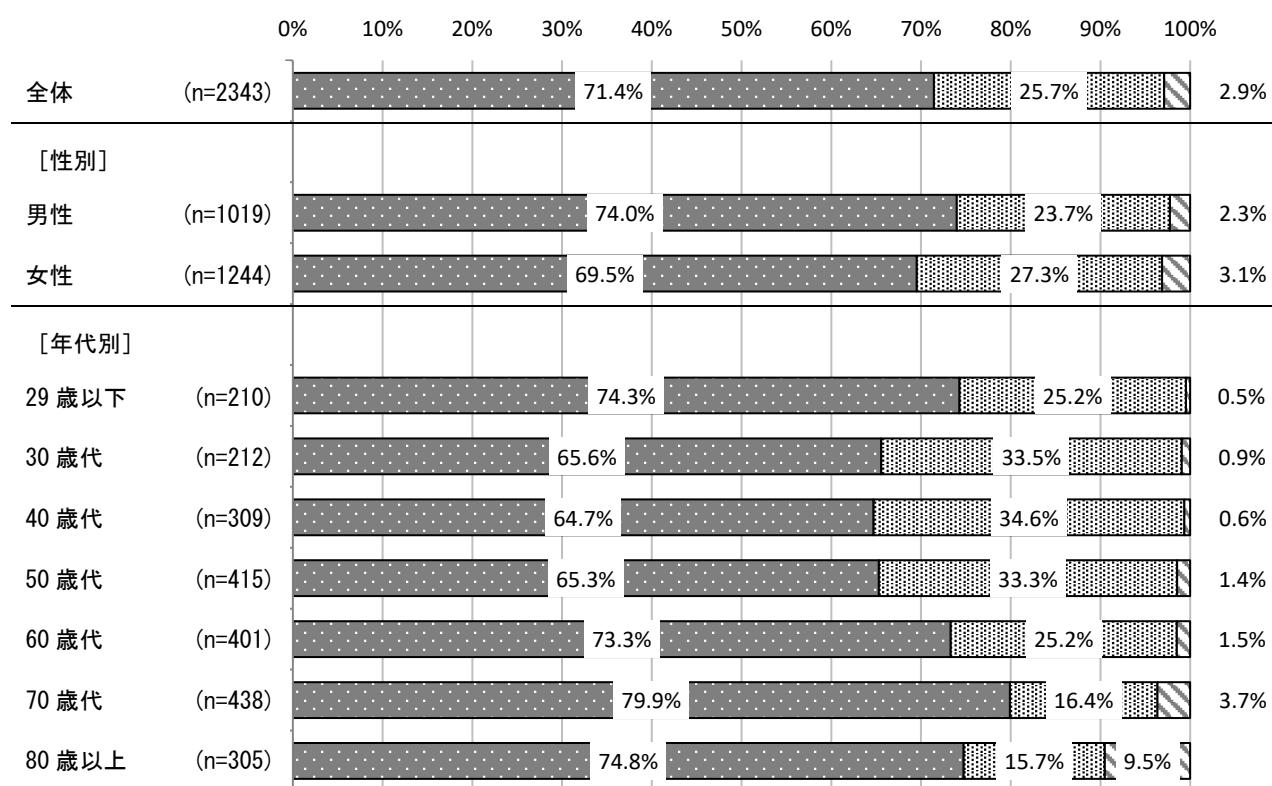


■はい

■いいえ

□無回答

(12) 休養や睡眠を十分にとっている

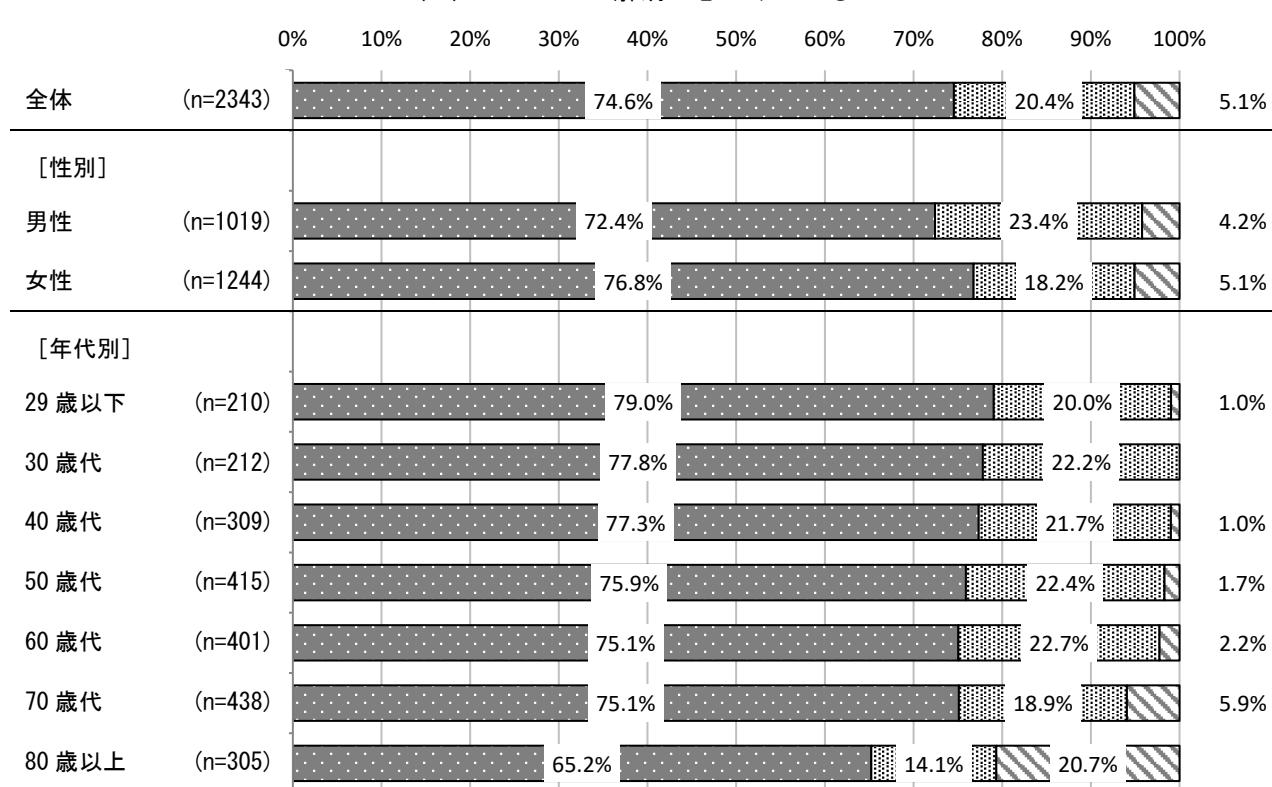


■はい

■いいえ

□無回答

(13) ストレスの解消に心がけている

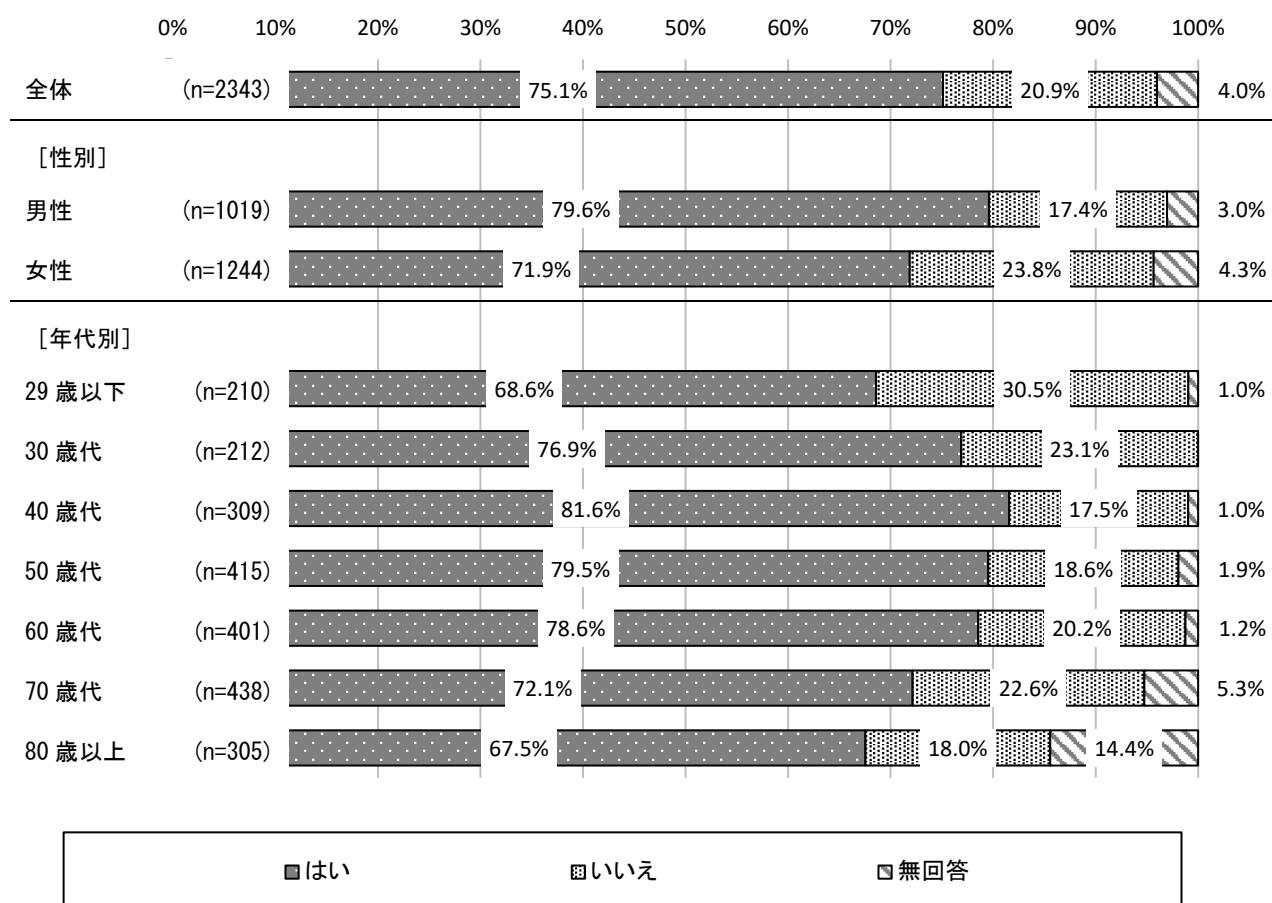


■はい

■いいえ

□無回答

(14) 定期的に健康診断を受けている

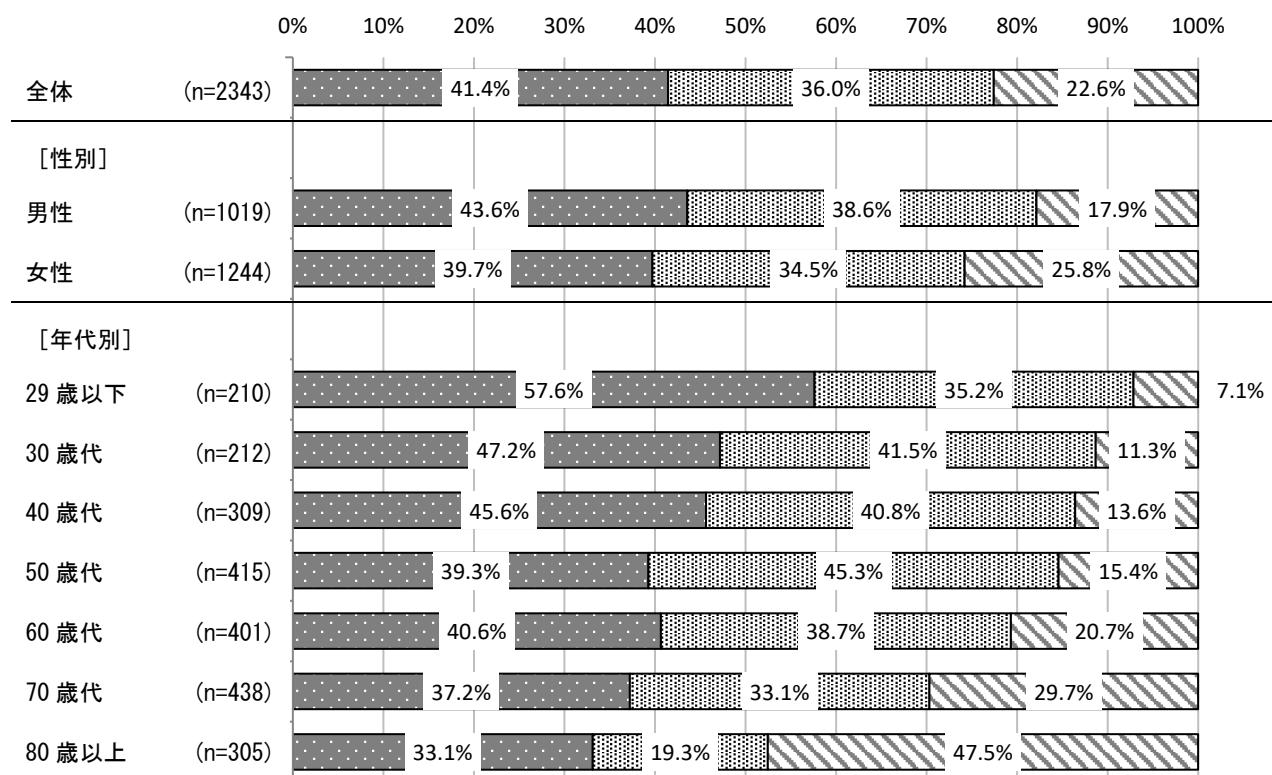


■はい

■いいえ

□無回答

(16) 特に気をつけていることはない



■はい

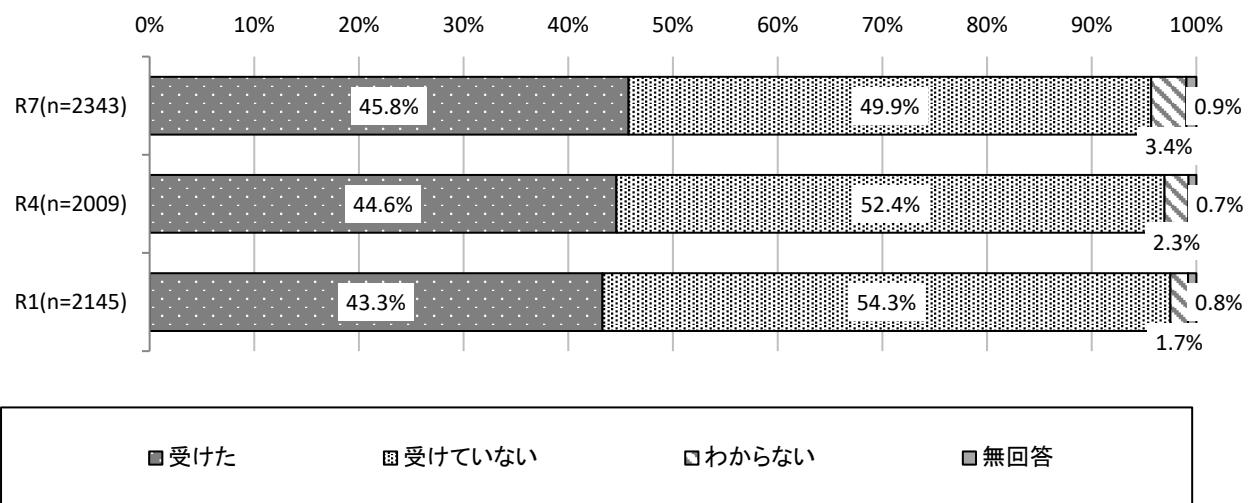
■いいえ

□無回答

(2) がん検診の受診有無

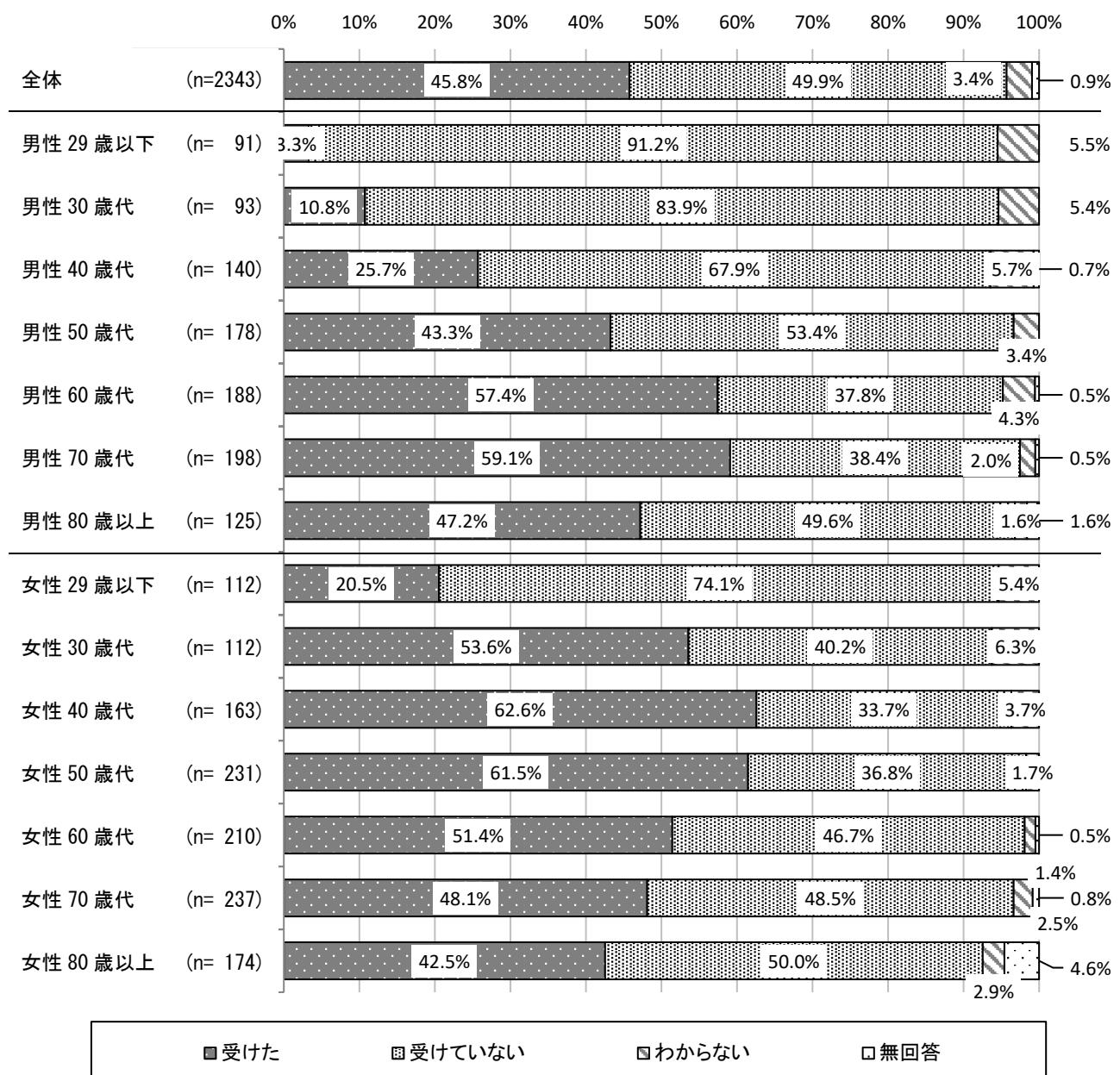
- がん検診の受診有無については、45.8%が概ね過去2年の間にがん検診を「受けた」と回答しています。経年で比較すると、「受けた」と回答した人が徐々に増加しています。

問9 あなたは概ね過去2年間にがん検診を受けましたか？（○は1つ）



[性年代別 がん検診の受診有無]

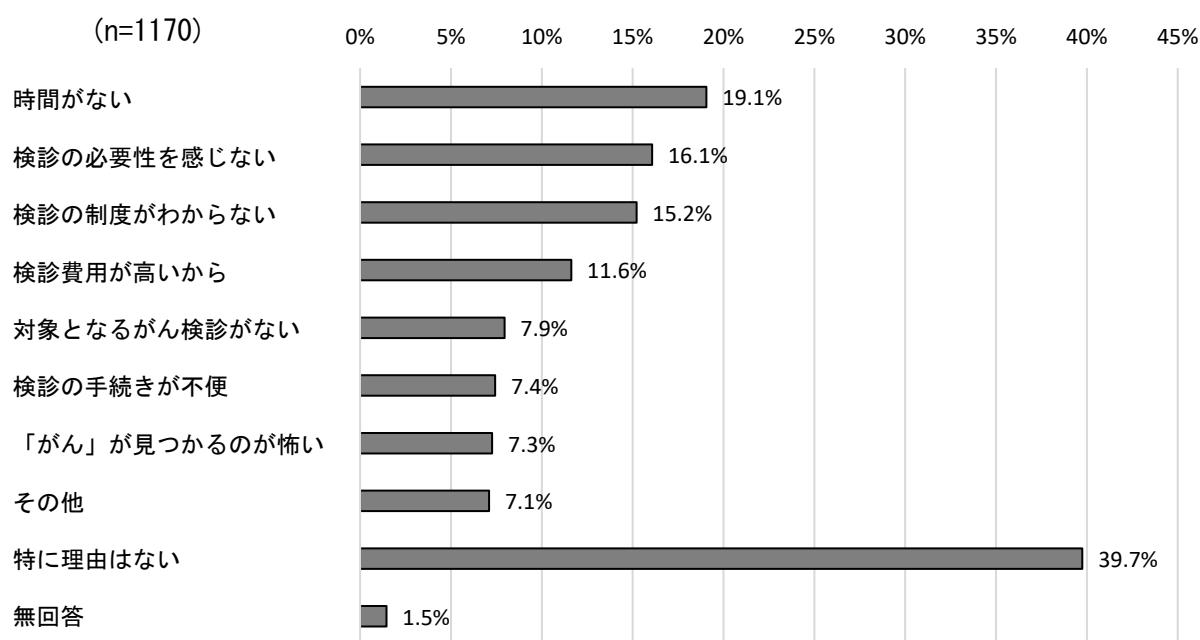
- 性年代別で見ると、男性では、70歳代まで年代とともに受診率が高くなる傾向があり、特に50歳代から増えています。女性は、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代で受診率が5割を超える高くなっています。
- 50歳代までのすべての世代で、男性に比べて女性の受診率が上回っており、女性の方ががん検診への関心が高い傾向にあります。



(3) がん検診を受けなかった理由

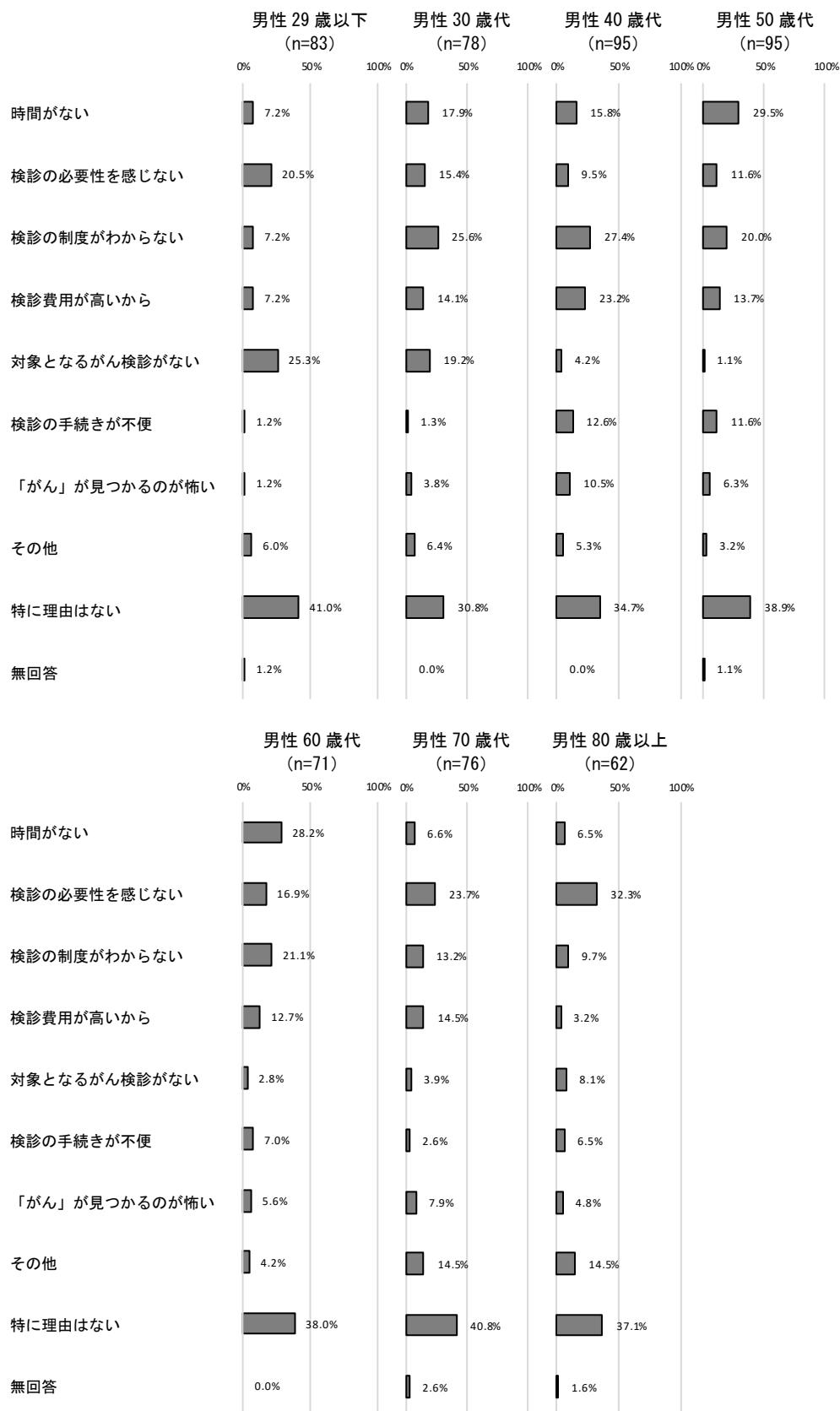
- ・がん検診を受けなかった理由については、「特に理由はない」(39.7%)の回答が最も多く、次いで「時間がない」(19.1%)、「検診の必要性を感じない」(16.1%)、「検診の制度がわからない」(15.2%)となっています。

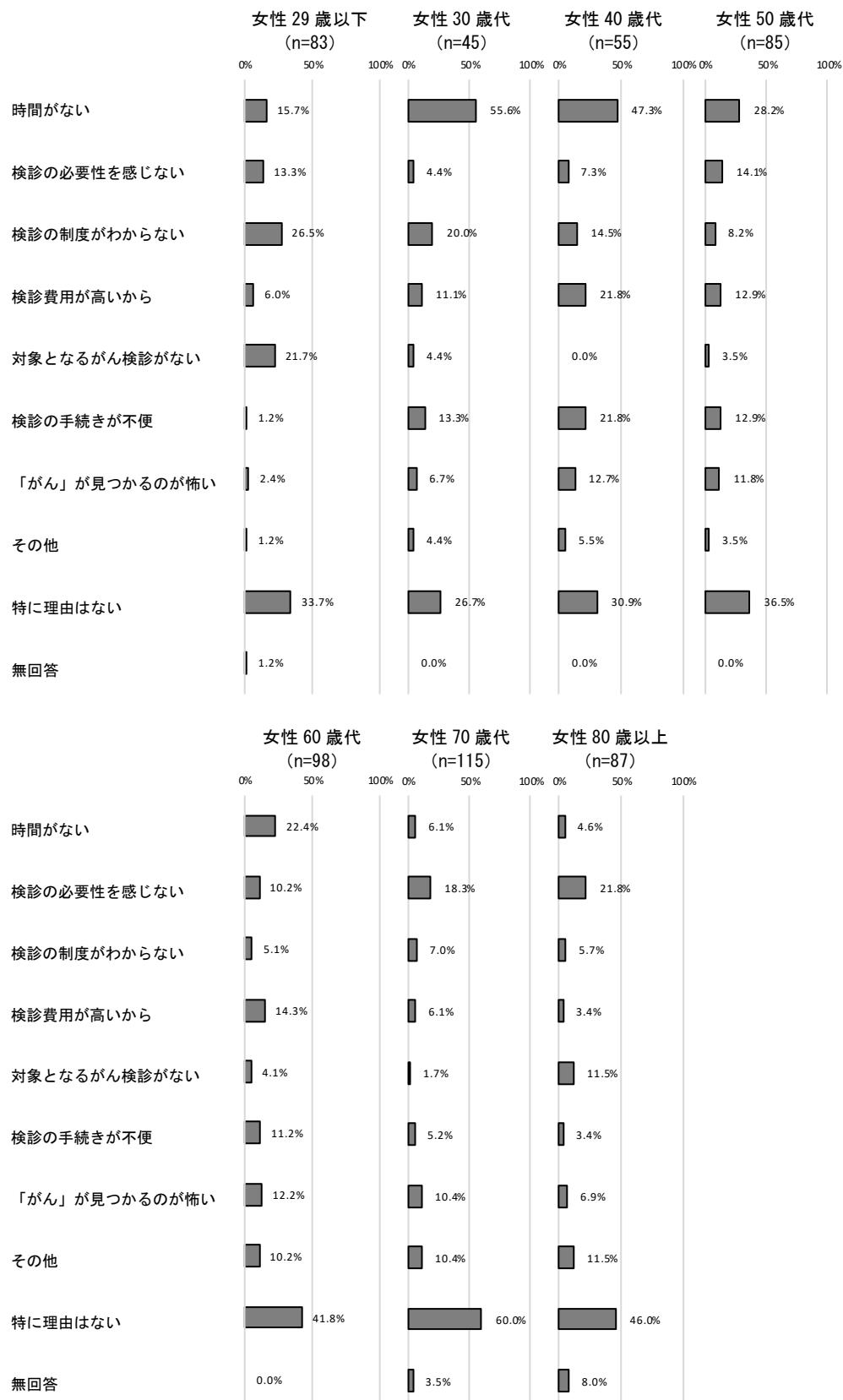
問9-2 問9で「受けていない」と答えた方にお尋ねします。
がん検診を受けなかった理由は何ですか？(○はいくつでも)



[性年代別 がん検診を受けなかった理由]

- 男性は30歳代、40歳代で「検診の制度がわからない」という理由が多く、50歳代、60歳代では「時間がない」という理由が多くなっています。
- 女性は30歳代、40歳代、50歳代、60歳代で「時間がない」という理由が多くなっています。



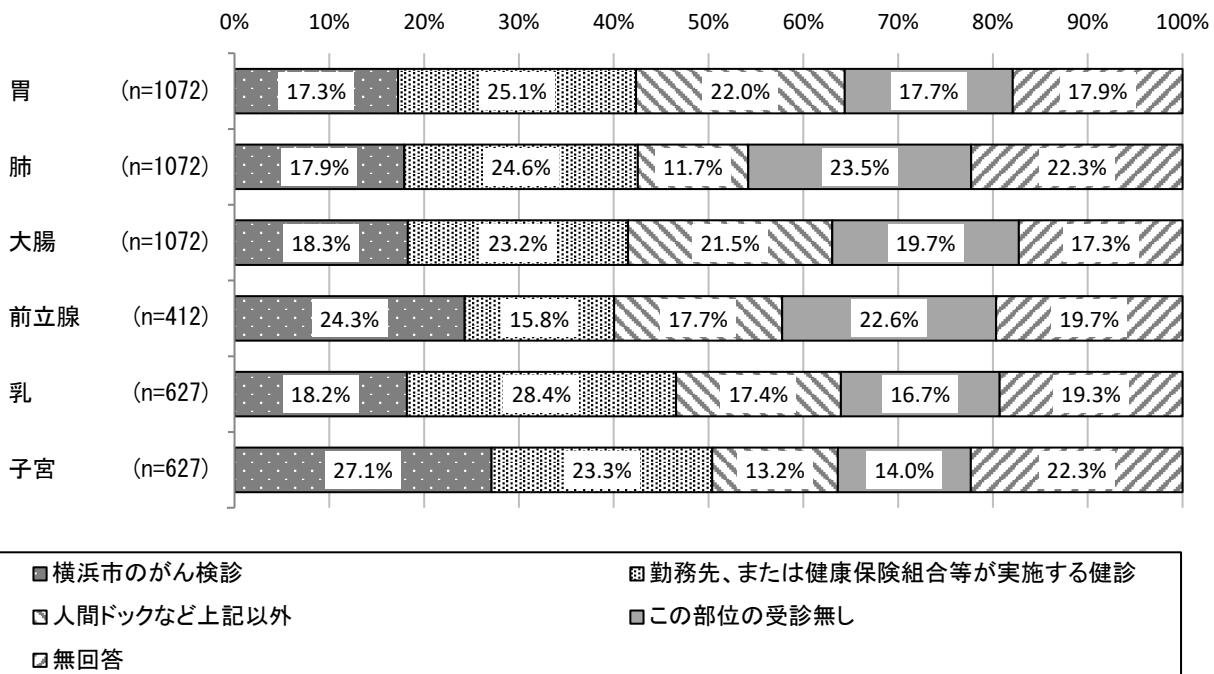


(4) がん検診の受診場所

- がん検診を「受けた」と回答した人に対して、部位別に受診場所を聞いています。胃、肺、大腸、乳の部位で「勤務先、または健康保険組合等が実施する健診」が最も多くなっています。また、前立腺、子宮は「横浜市のがん検診」が最も多くなっています。

問9-3 問9で「受けた」と答えた方にお尋ねします。

あなたはがん検診をどこで受けましたか？（○は各部位1つ）



※「前立腺」は男性のみ、「乳」、「子宮」は女性のみ

4 地域活動

(1) 地域活動参加経験・参加意向・充実すべき地域活動

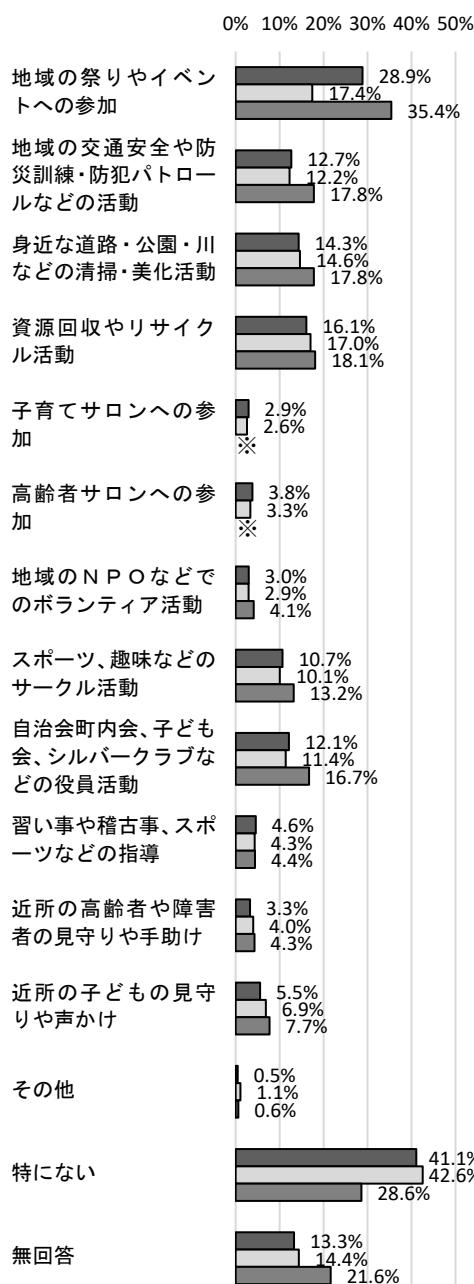
- この1～2年の間で行ったことのある活動については、「地域の祭りやイベントへの参加」が28.9%で最も多く、前回から11.5ポイント増加しています。
- 今後の活動への参加意向についても、「地域の祭りやイベントへの参加」が26.1%で最も多く、前回から1.3ポイント増加しています。
- 地域活動の充実すべき活動については、「地域の交通安全や防災訓練・防犯パトロールなどの活動」が30.6%で最も多く、前回から1.5ポイント増加しています。

問10 ア あなたが、お住まいの地域で、この1～2年の間に行った活動は何ですか？（現在していることも含みます）（○はいくつでも）

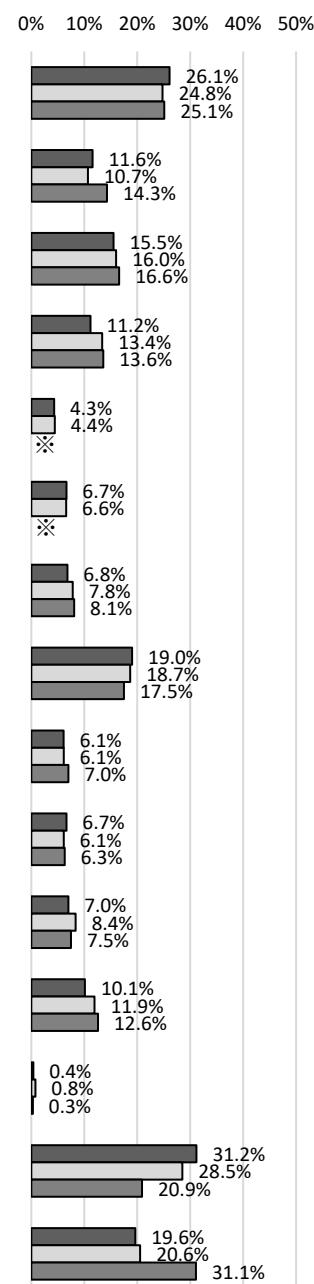
イ 今後してみたい（「過去にしていた・現在している」方は、今後もしたい）と思う活動は何ですか？（○はいくつでも）

ウ 今後、地域の中でより充実させていくべき、重要度が高いと考える活動は何ですか？（○はいくつでも）

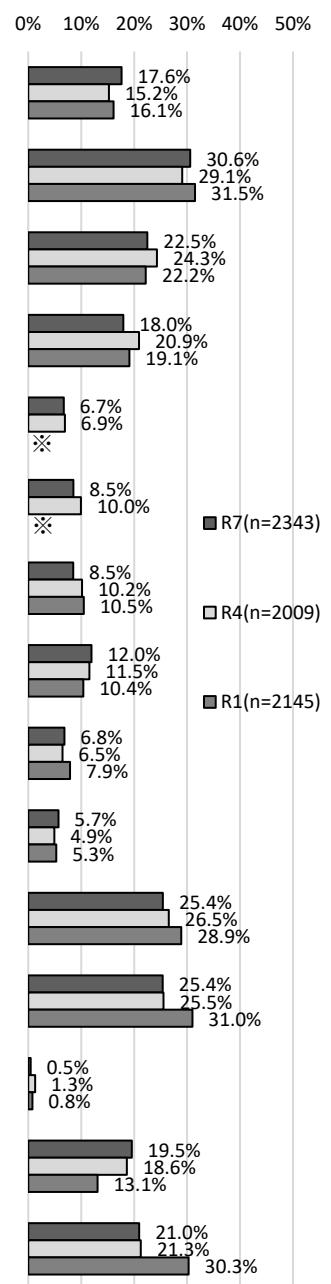
問10 ア 参加経験



問10 イ 参加意向



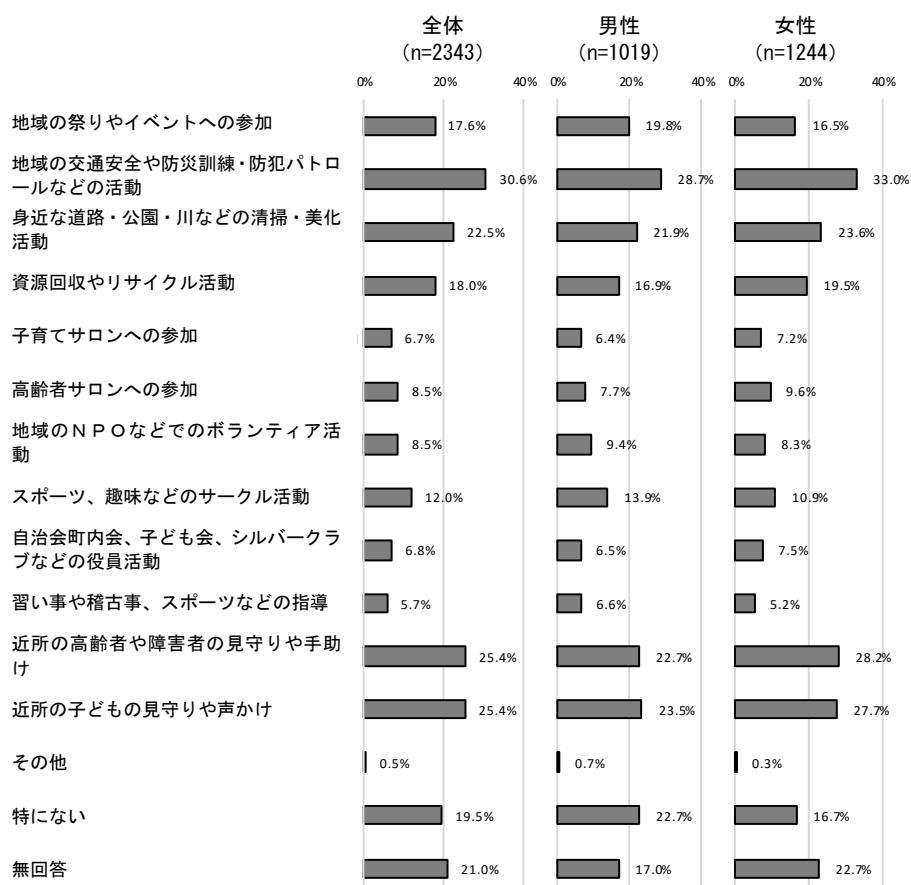
問10 ウ 充実すべき活動



※の項目は聴取を実施せず

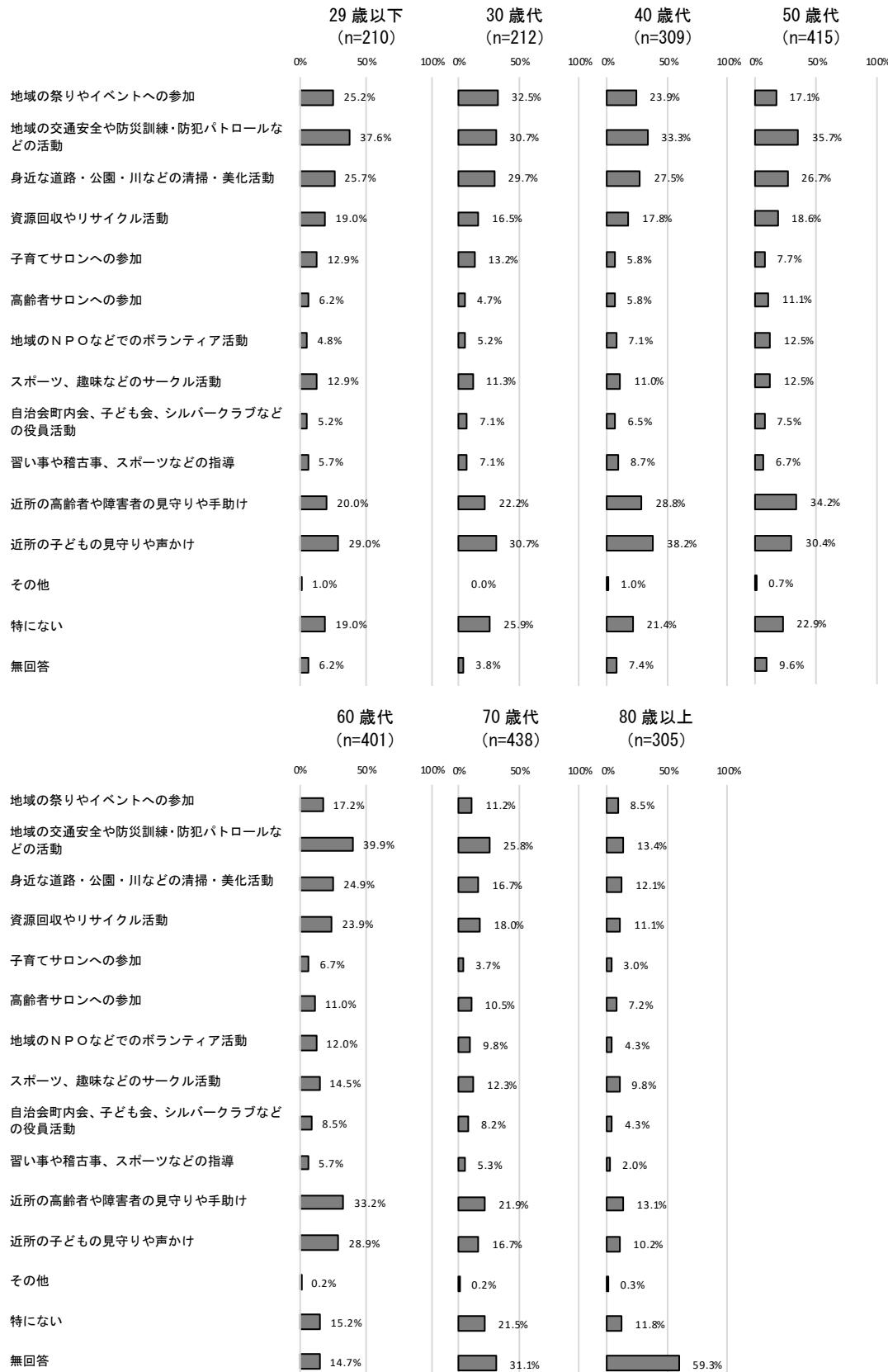
[性別 充実すべき地域活動]

- ・性別で見ると、男女共に「地域の交通安全や防災訓練・防犯パトロールなどの活動」の割合が最も多く（男性28.7%、女性33.0%）、地域の安全性への関心が高いことが分かります。
- ・女性は「地域の交通安全や防災訓練・防犯パトロールなどの活動」に加えて、「近所の高齢者や障害者の見守りや手助け」（28.2%）や「近所の子どもの見守りや声かけ」（27.7%）も高く、高齢者や障害者、子どもの見守りが地域の重要な役割であると考えています。



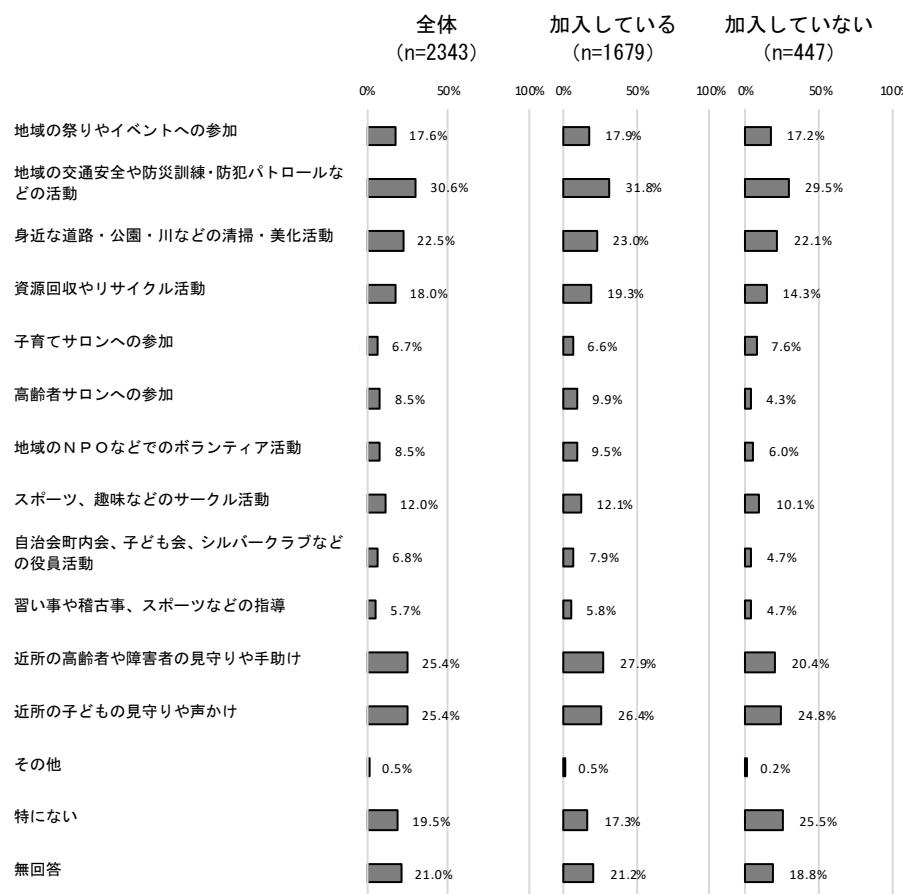
[年代別 充実すべき地域活動]

- 年代別で見ると、「地域の交通安全や防災訓練・防犯パトロールなどの活動」は、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代では年齢が高くなるにつれて割合が高くなっています。
- 「近所の高齢者や障害者の見守りや手助け」や「近所の子どもの見守りや声かけ」は、いずれも40歳代、50歳代、60歳代で割合が高くなっています。



[自治会加入別 充実すべき地域活動]

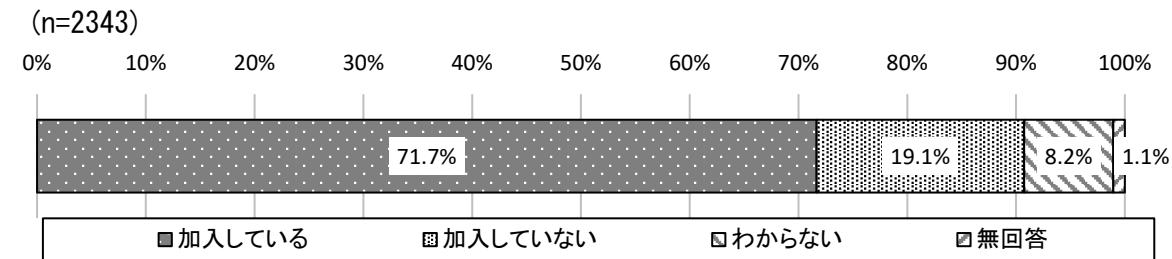
- ・自治会加入別で見ると、加入している人は加入していない人に比べて、多くの項目で割合が多くなっています。



(2) 自治会加入状況

- 「加入している」が71.7%で、7割以上となっています。

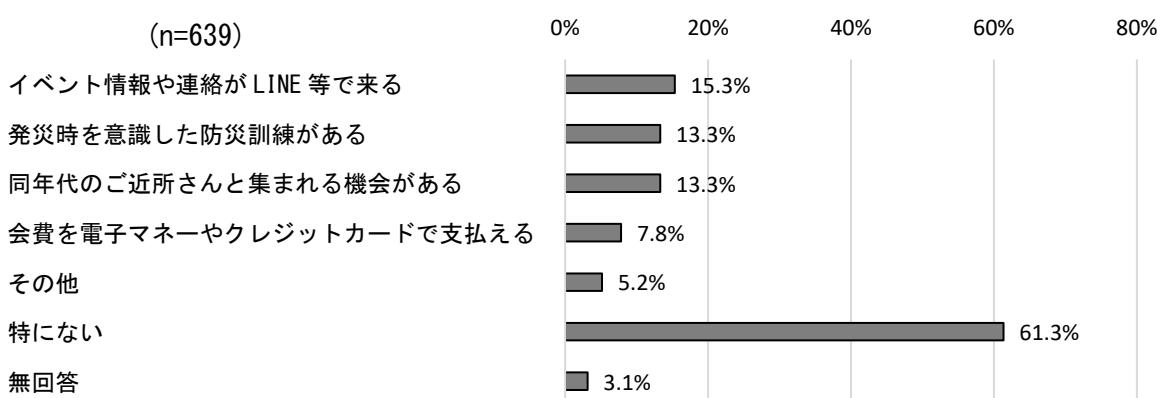
問11 自治会町内会に加入していますか？（〇は1つ）



(3) 自治会加入のための取組

- 自治会に「加入していない」又は「わからない」と回答した人にどのような取組があれば自治会に加入したくなるか尋ねたところ、「特にない」を除いて「イベント情報や連絡がLINE等で来る」が15.3%で最も多くなっています。

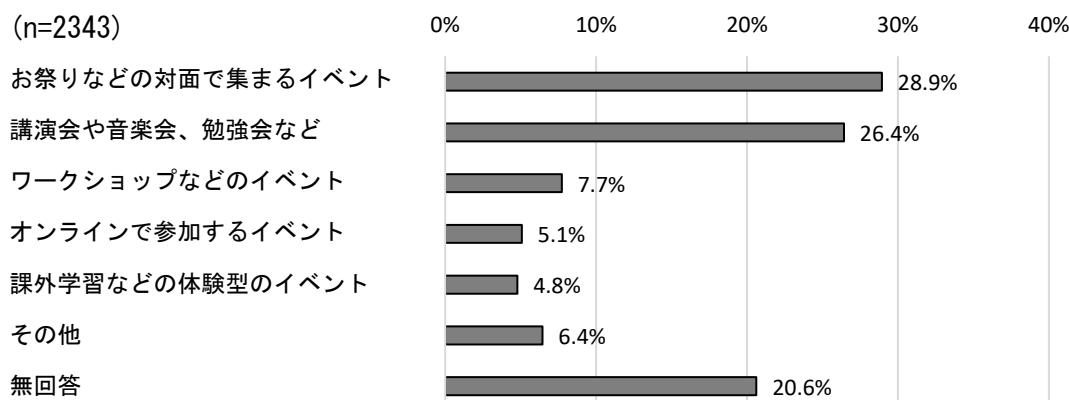
問11-2 問11で「2 加入していない」あるいは「3 わからない」と答えた方にお尋ねします。
どのような取組があったら自治会町内会に加入したくなりますか？（〇はいくつでも）



(4) 参加してみたい港南区のイベント

- 参加してみたい港南区のイベントについては、「お祭りなどの対面で集まるイベント」(28.9%)の回答が最も多く、次いで「講演会や音楽会、勉強会など」(26.4%)、「ワークショップなどのイベント」(7.7%)となっています。

問12 港南区内で実施されるイベントについて、どのようなイベント形式であれば参加してみたいですか？（〇は1つ）



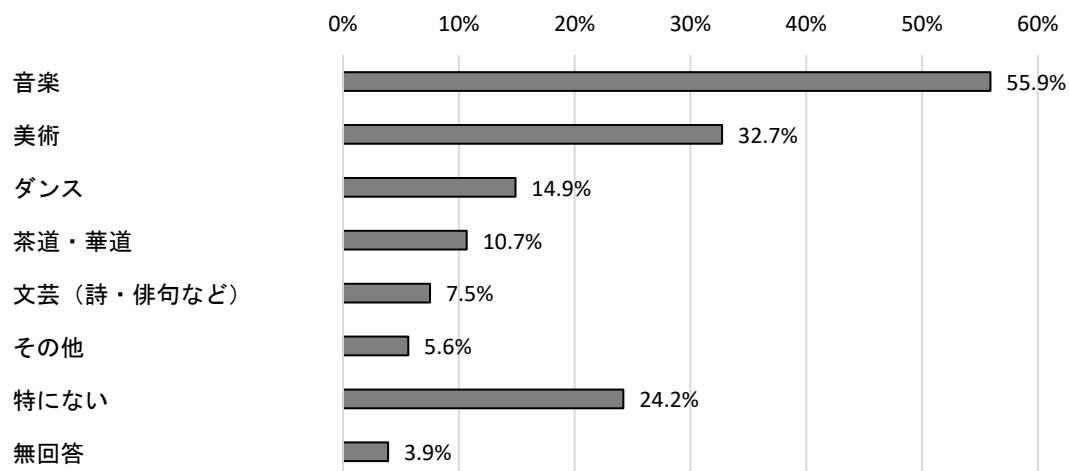
5 文化振興

(1) 興味のある文化活動

- ・興味のある文化活動については、「音楽」(55.9%)の回答が最も多く、次いで「美術」(32.7%)、「ダンス」(14.9%)となっています。

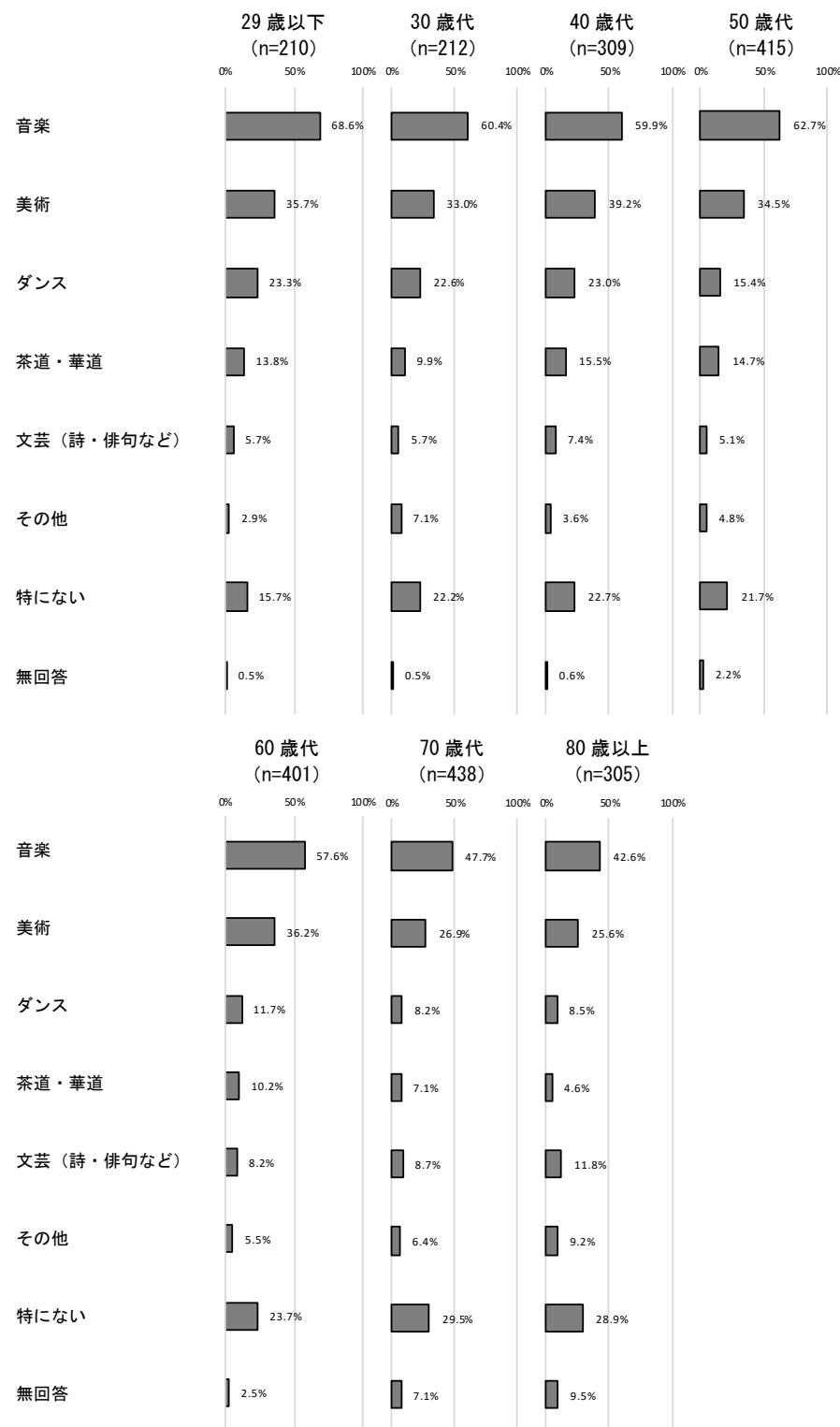
問13 あなたが興味のある「文化・芸術活動」は何ですか？(○はいくつでも)

(n=2343)



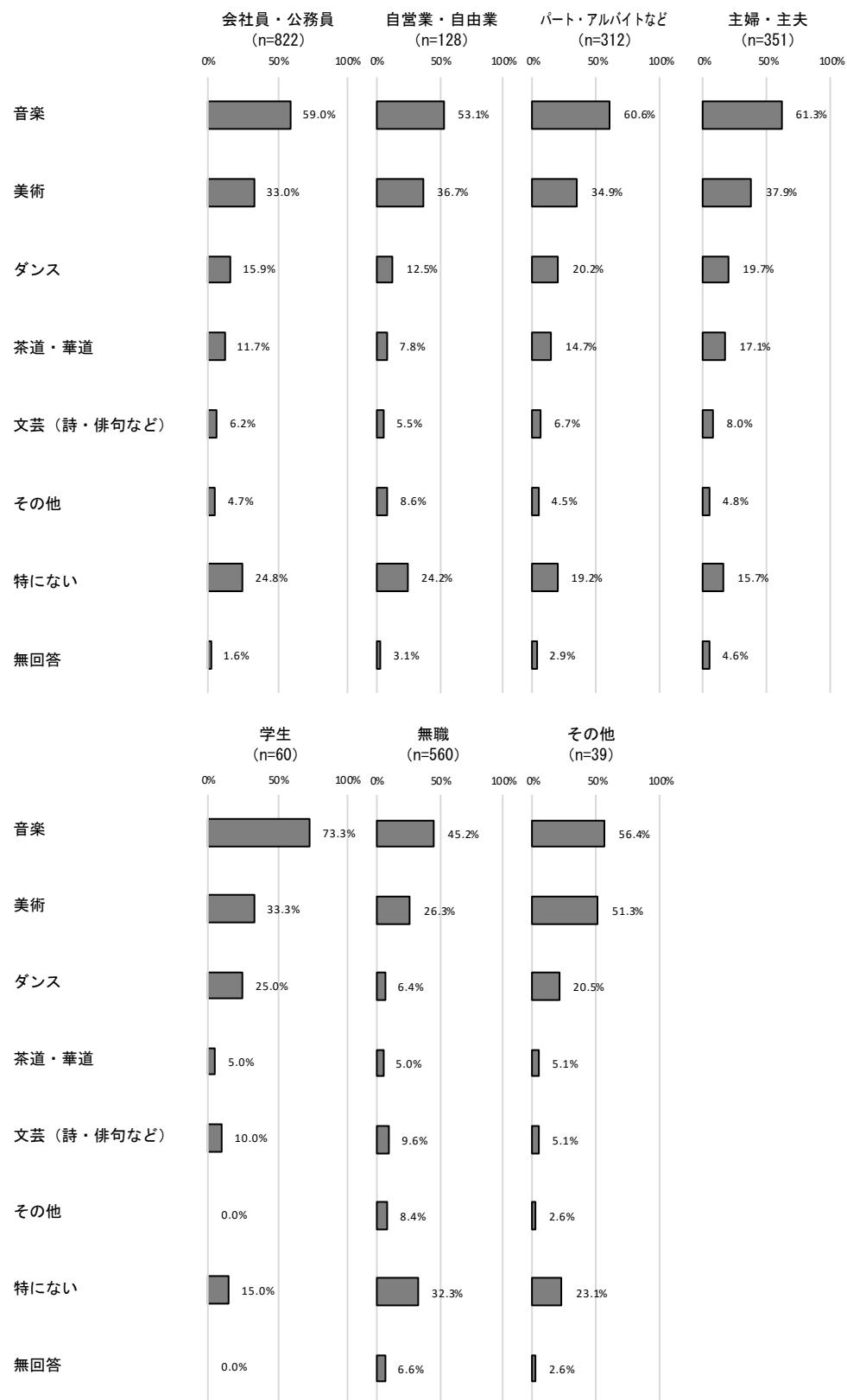
[年代別 興味のある文化活動]

- ・年代別で見ると、「音楽」はすべての世代で割合が最も多くなっています。
- ・「特にない」の割合は29歳以下が最も低く、15.7%となっています。



[職業別 興味のある文化活動]

- ・職業別で見ると、「音楽」は全ての職業で割合が最も多くなっています。
- ・「特にない」は、「学生」(15.0%)で最も低くなっています。他の項目が比較的高いことから、文化活動に興味があることがうかがえます。



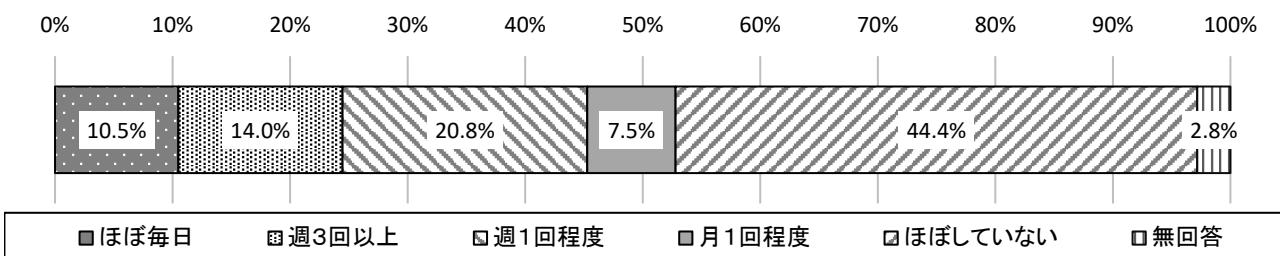
6 スポーツ振興

(1) スポーツ・運動の頻度

- 日頃のスポーツ・運動の頻度については、「ほぼしていない」(44.4%)の回答が最も多く、次いで「週1回程度」(20.8%)、「週3回以上」(14.0%)となっています。

問14 あなたはどのくらいの頻度でスポーツ・運動をしていますか? (○は1つ)

(n=2343)

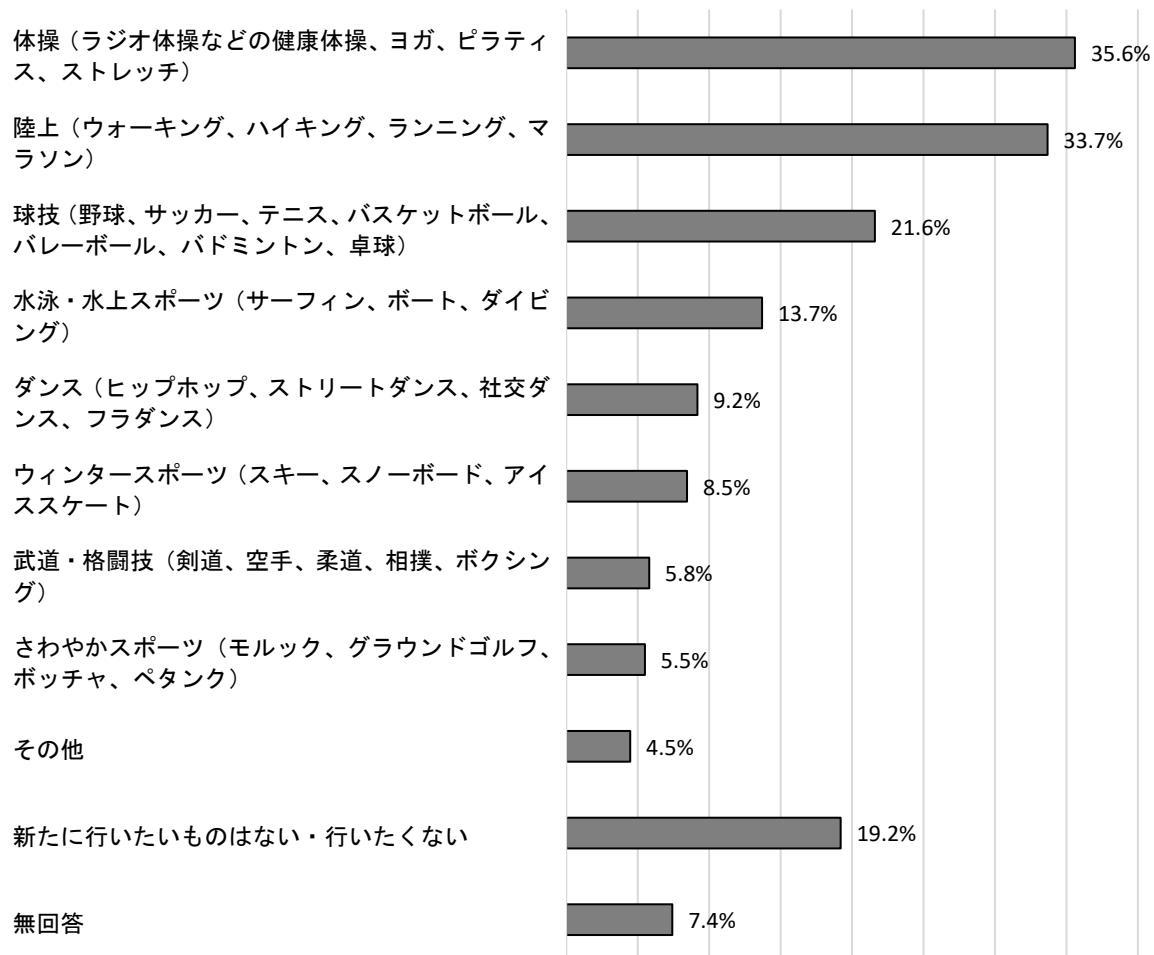


(2) 今後やってみたいスポーツ・運動

- 今後やってみたいスポーツ・運動については、「体操」(35.6%)の回答が最も多く、次いで「陸上」(33.7%)、「球技」(21.6%)となっています。また、約2割の人が「新たに行いたいものはない・行いたくない」(19.2%)と回答しています。

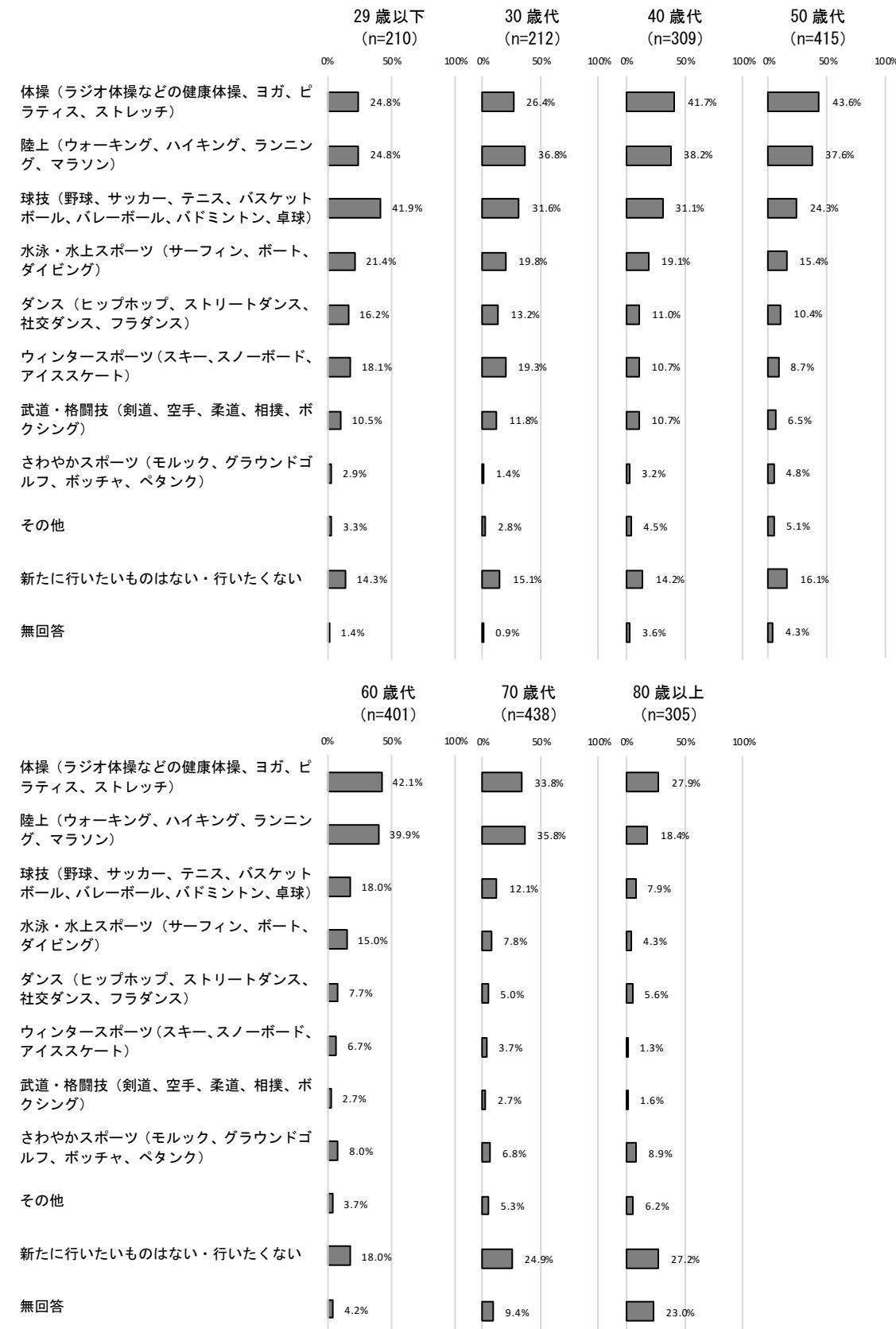
問15 今後やってみたい、引き続きやりたいスポーツ・運動はありますか? (○はいくつでも)

(n=2343)



[年代別 今後やってみたいスポーツ・運動]

- 年代別で見ると、「体操」の割合は、40歳代、50歳代、60歳代で4割を超えています。
- 29歳以下では、「球技」（41.9%）が最も多くなっています。
- 「新たに行いたいものはない・行いたくない」と答える人は、70歳以上では2割を超えています。



7 読書活動について

(1) 本を読む頻度

- ・本を読む頻度については、「読まない」が39.1%と最も多くなっています。次いで「年数冊」が34.7%と続いています。

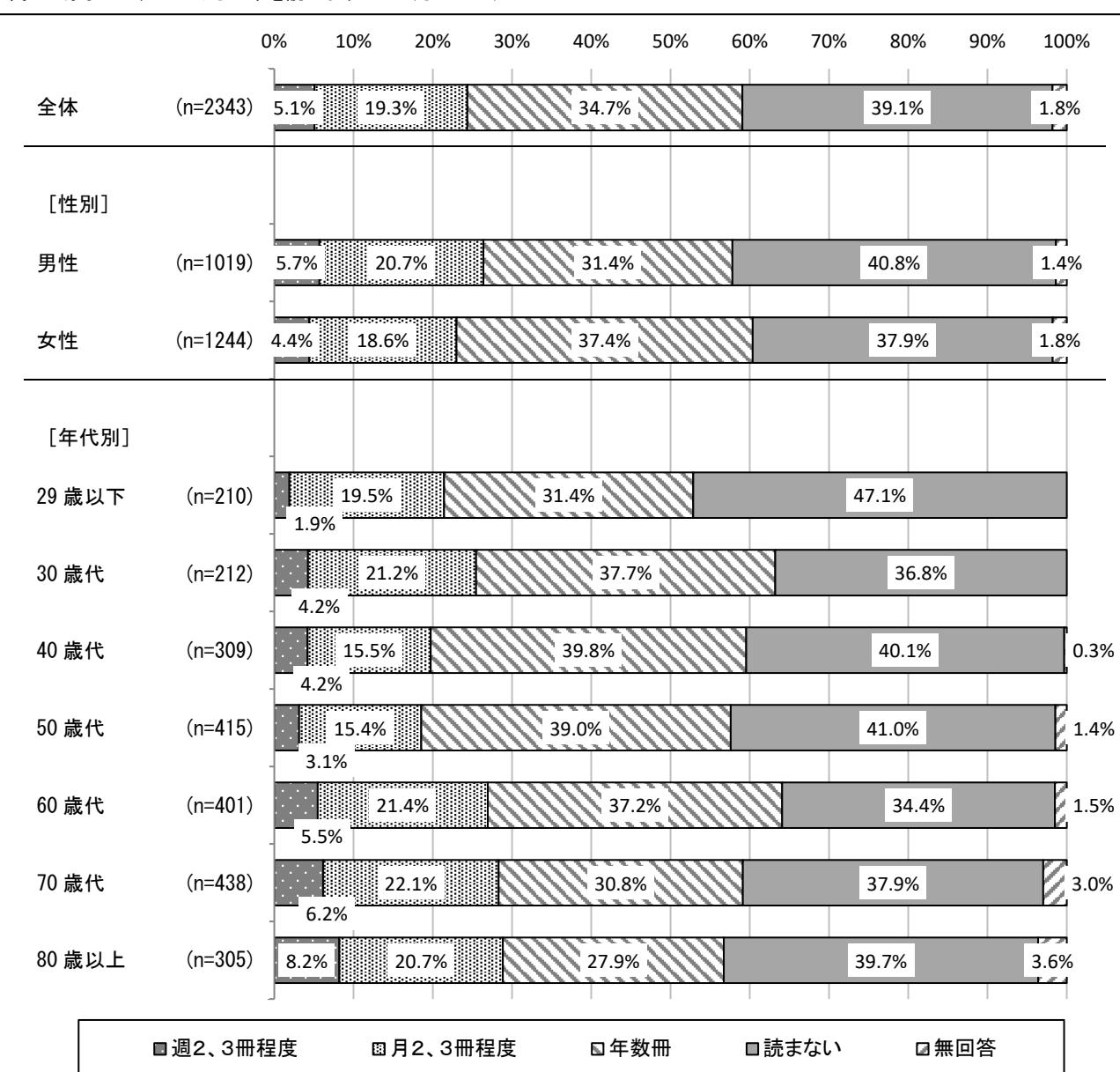
[性別 本を読む頻度]

- ・性別で見ると、本を読む頻度が「週2、3冊程度」や「月2、3冊程度」の人の割合は、女性に比べて男性が若干高くなっています。

[年代別 本を読む頻度]

- ・年代別で見ると、「週2、3冊程度」の割合は、概ね年代が高くなるにつれて多くなる傾向にあります。また、「読まない」の割合は、「29歳以下」(47.1%)が最も多くなっています。

問16 あなたは、どのくらい本を読みますか？（○は1つ）

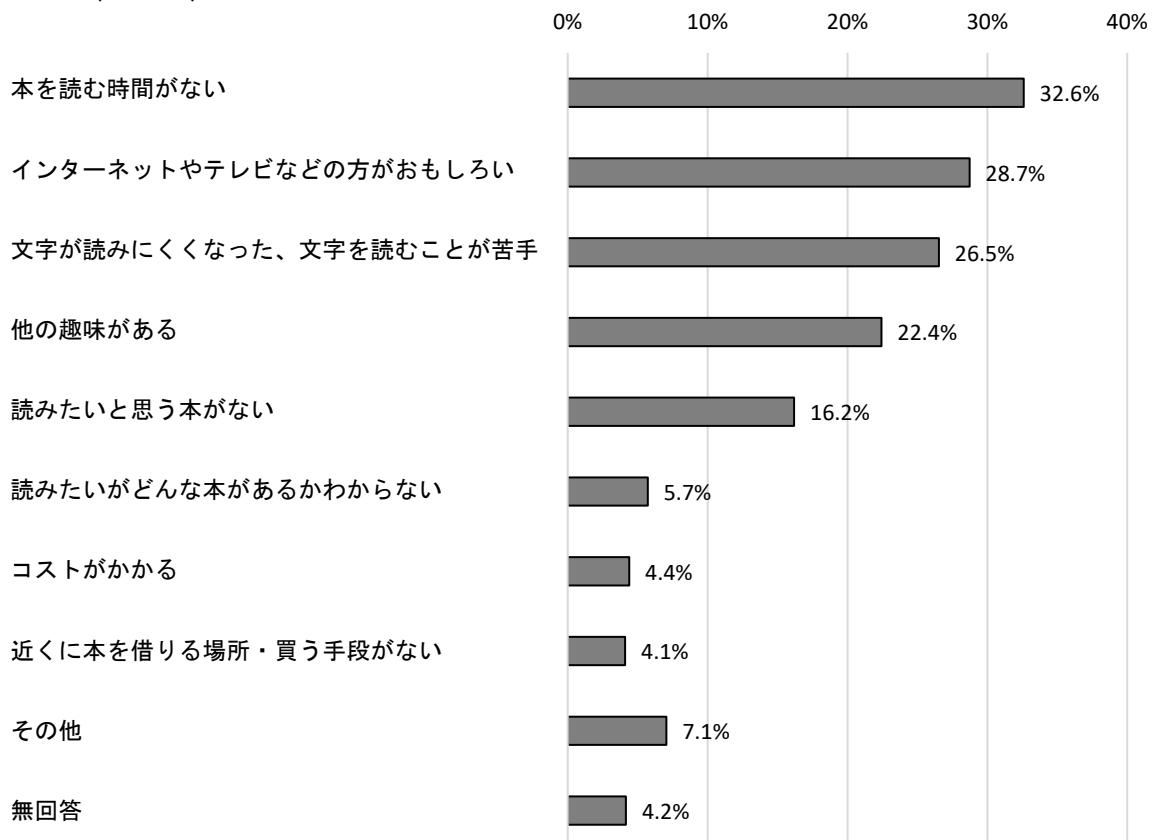


(2) 本を読まない理由

- 「年数冊」または「読まない」と回答した人に対して、本を読まない理由を聞いてみると、最も多いのは「本を読む時間がない」(32.6%)で、次いで「インターネットやテレビなどの方がおもしろい」(28.7%)、「文字が読みにくくなつた、文字を読むことが苦手」(26.5%)、「他の趣味がある」(22.4%)となっています。

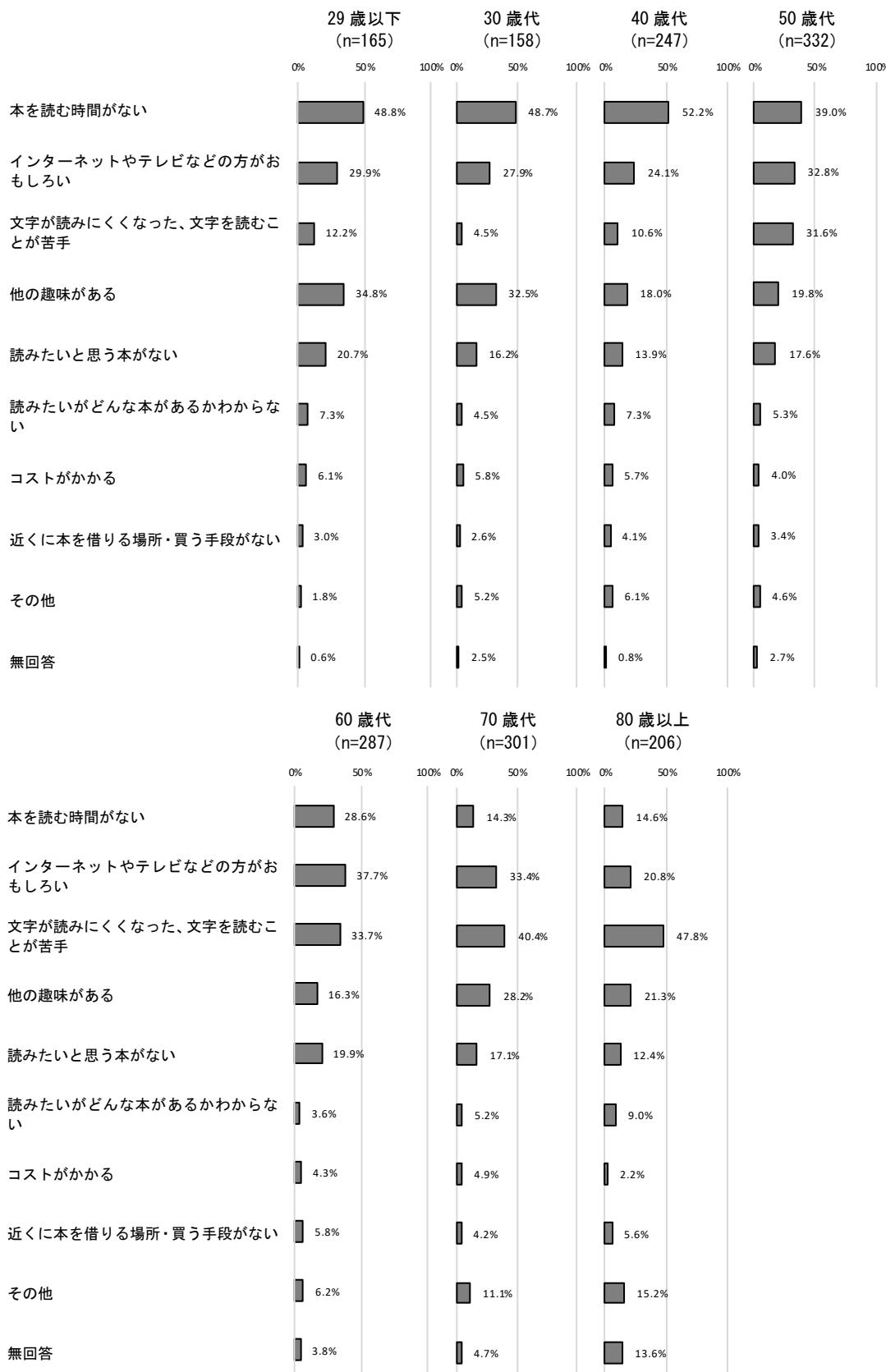
問16-2 問16で「3 年数冊」あるいは「4 読まない」と答えた方にお尋ねします。
本を読まない理由は何ですか？(○はいくつでも)

(n=1730)



[年代別 本を読まない理由]

- ・年代別で見ると、「本を読む時間がない」や「他の趣味がある」は29歳以下と30歳代、40歳代で割合が高くなっています。また、「文字が読みにくくなつた、文字を読むことが苦手」は70歳代（40.4%）や80歳以上（47.8%）と高齢者世代で割合が高くなっています。

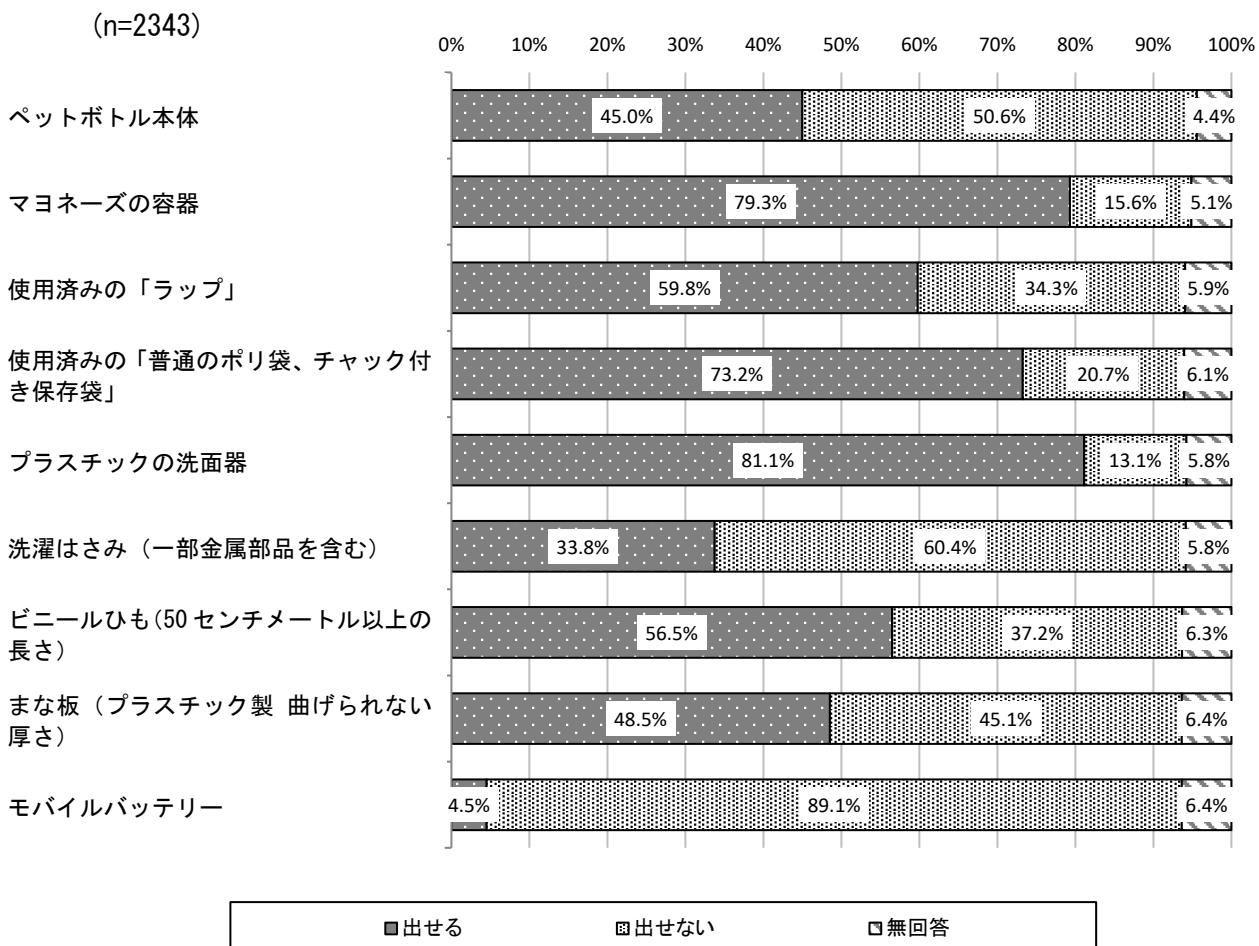


8 ごみの分別について

(1) プラスチックごみの分別方法

- プラスチックごみの分別方法については、出せると回答した人の割合は、「プラスチックの洗面器」(81.1%)がもっと多く、次いで「マヨネーズの容器」(79.3%)、「使用済みの『普通のポリ袋、チャック付き保存袋』」(73.2%)となっています。

問17 令和6年10月にプラスチックごみの分別方法が変わりました。以下の品目について、新しい分別「プラスチック資源」として「出せる」か「出せない」かを、それぞれについて選択してください。(○はそれぞれ1つ)



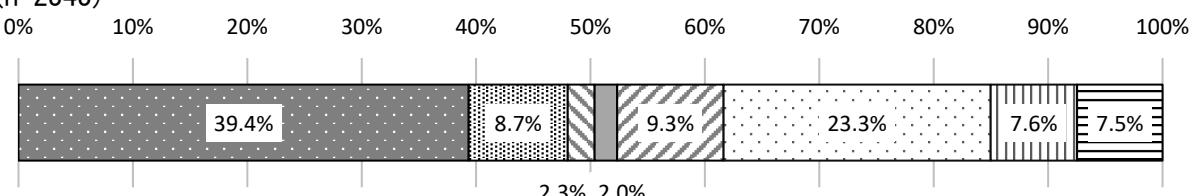
(2) 小型家電製品のバッテリーの廃棄

- ・小型家電製品のバッテリーの廃棄については取り外せる場合は、「家電量販店やホームセンターなどの『回収協力店』に持っていく」(39.4%)が最も多く、次いで「廃棄せず自宅に保管している」(23.3%)と続いています。
- ・取り外せない場合は、「廃棄せず自宅に保管している」(29.6%)が最も多く、次いで「区役所・収集事務所・一部の区民利用施設等に設置されている『小型家電回収ボックス』に入れている」(26.3%)と続いています。
- ・いずれの場合も「廃棄せず自宅に保管している」の割合が高いことから、廃棄方法の判断が難しいと感じている可能性があります。

取り外せる場合

問18 バッテリーの取り外せる小型家電製品の「バッテリー」(モバイルバッテリーを含む)をどのように廃棄していますか？(〇は1つ)

(n=2343)

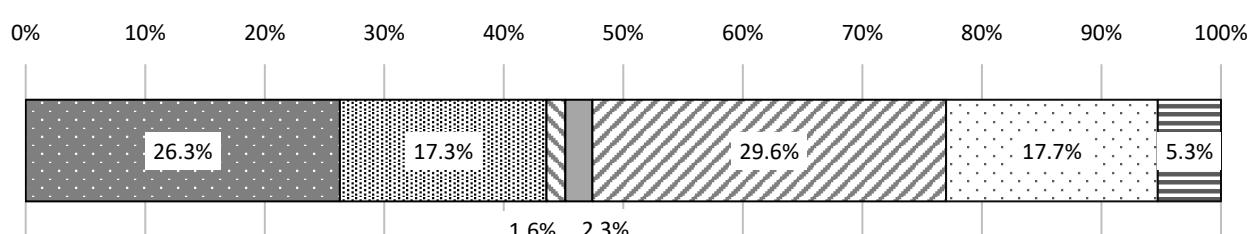


- 家電量販店やホームセンターなどの「回収協力店」に持っていく
- 区役所、収集事務所に設置されている「専用回収箱(黄色い箱)」に持っていく
- 燃やすごみの日に、ほかの燃やすごみと一緒に袋に入れて出している
- 燃やすごみ以外の資源物(プラスチック資源・缶びんペットボトル)と一緒に袋に入れて出している
- 週2回の燃やすごみの日に、乾電池の袋と一緒に袋に入れて出している
- 廃棄せず自宅に保管している
- 持っていない
- 無回答

取り外せない場合

問18-2 バッテリーの取り外せない小型家電製品をどのように廃棄していますか？(〇は1つ)

(n=2343)



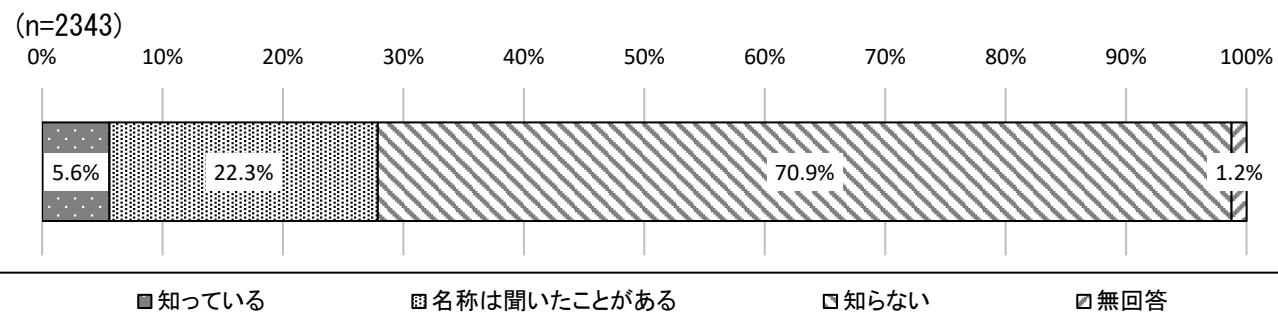
- 区役所・収集事務所・一部の区民利用施設等に設置されている「小型家電回収ボックス」に入れている(投入口(30cm×15cm)に入る長さ30cm未満のもの)
- 週2回の燃やすごみの日に、燃やすごみの袋とは別の袋に入れて出している
- 週2回の燃やすごみの日に、燃やすごみの袋と一緒に袋に入れて出している
- 燃やすごみ以外の資源物(プラスチック資源・缶びんペットボトル)と一緒に袋に入れて出している
- 廃棄せず自宅に保管している
- 持っていない
- 無回答

9 港南ひまわりプランについて

(1) 港南ひまわりプランの認知度

- ・港南ひまわりプランの認知度は、「知らない」(70.9%)が最も多く、次いで「名称は聞いたことがある」(22.3%)と続いています。

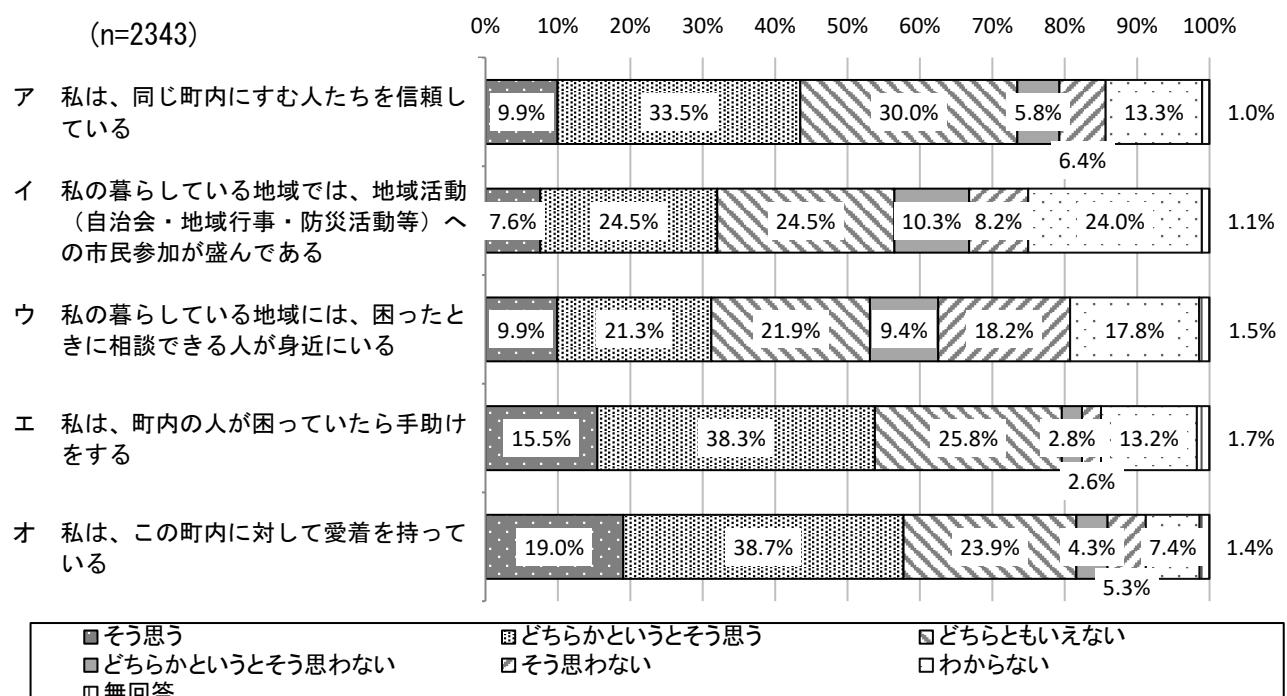
問19 港南ひまわりプラン（港南区地域福祉保健計画）をご存じですか？（○は1つ）



(2) 地域のつながりと幸福度について

- ・地域のつながりと幸福度については、「そう思う」、「どちらかというとそう思う」の合計は、「私は、この町内に対して愛着を持っている」(57.7%)が最も多く、次いで「私は、町内の人気が困っていたら手助けをする」(53.8%)と続いています。

問20 地域のつながりと幸福度について、次のア～オの各項目でそれぞれあてはまるものを選んでください（○は1つ）

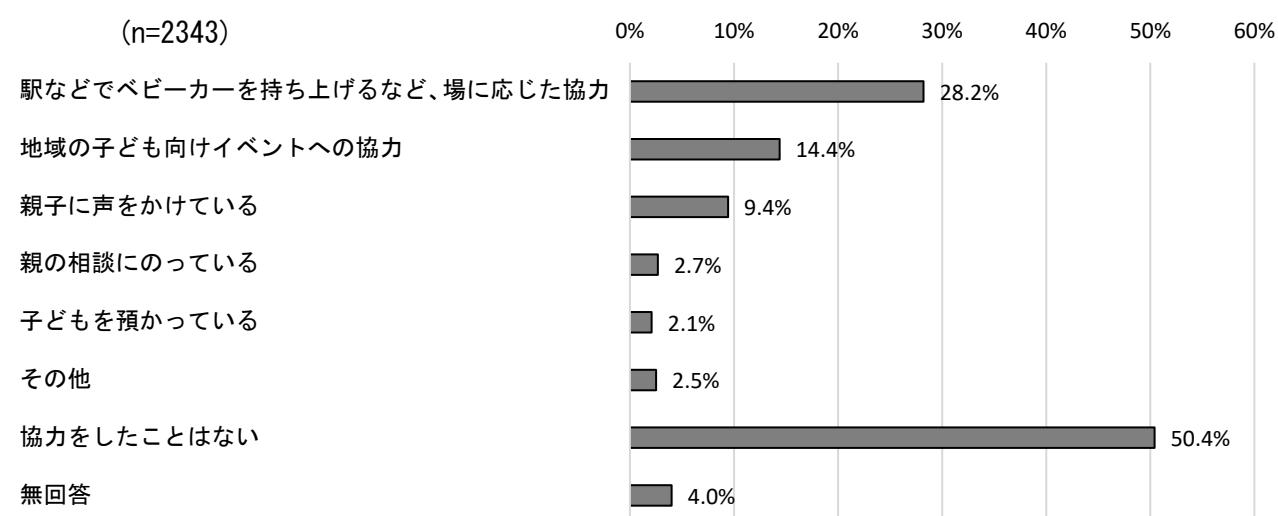


10 子育てについて

(1) 地域の子育てへの協力

- ・地域の子育てへの協力については、「協力をしたことはない」(50.4%)が最も多く、次いで「駅などでベビーカーを持ち上げるなど、場に応じた協力」(28.2%)、「地域の子ども向けイベントへの協力」(14.4%)と続いています。

問21 あなたは、地域の子育てにどのような協力をしたことがありますか？(○はいくつでも)

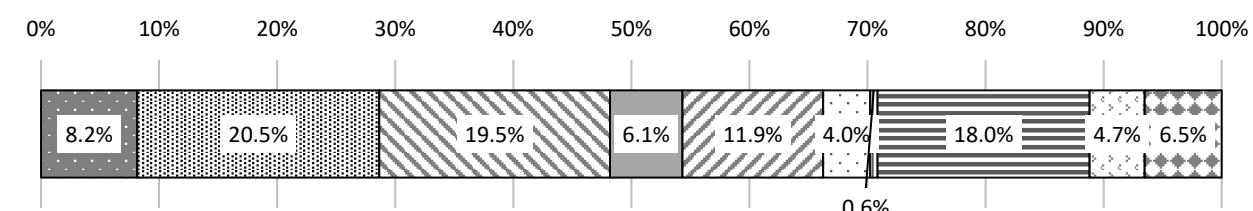


(2) 虐待に気づいた場合の対応

- ・虐待に気づいた場合の対応については、「区役所や児童相談所などに連絡する」(20.5%)が最も多く、次いで「警察に連絡する」(19.5%)、「どうしてよいかわからない」(18.0%)と続いています。

問22 あなたは、虐待が疑われる児童に気がついた場合、どのような対応をとりますか？(○は1つ)

(n=2343)



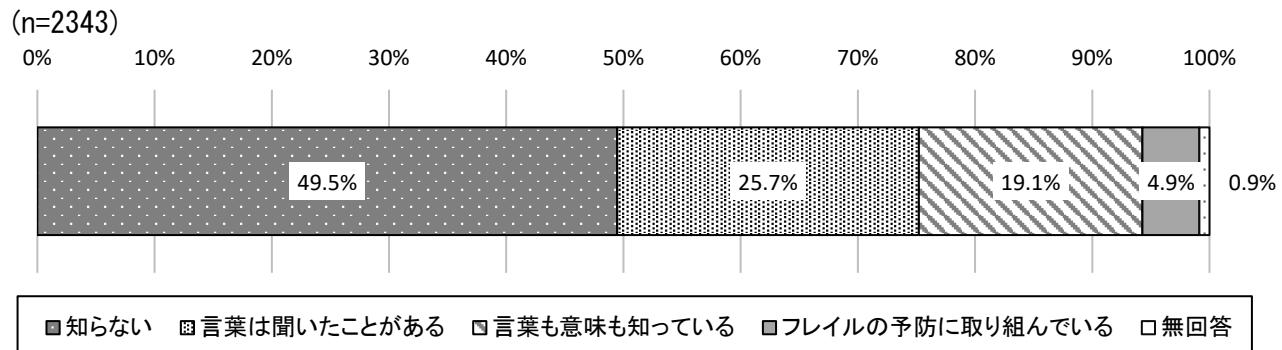
- よこはま子ども虐待ホットラインに連絡する
- 区役所（福祉保健センター）や児童相談所などに連絡する
- 警察に連絡する
- 民生委員や児童委員に相談する
- 隣近所や知り合いに相談する
- その子に声をかけたり、保護者に声をかけたりする
- その他
- どうしてよいかわからない
- 特に何もしない
- 無回答

11 フレイルについて

(1) フレイルの認知度

- ・フレイルの認知度については、「知らない」(49.5%) が約半数を占めています。

問 23 フレイル（虚弱）について知っていますか？（○は1つ）

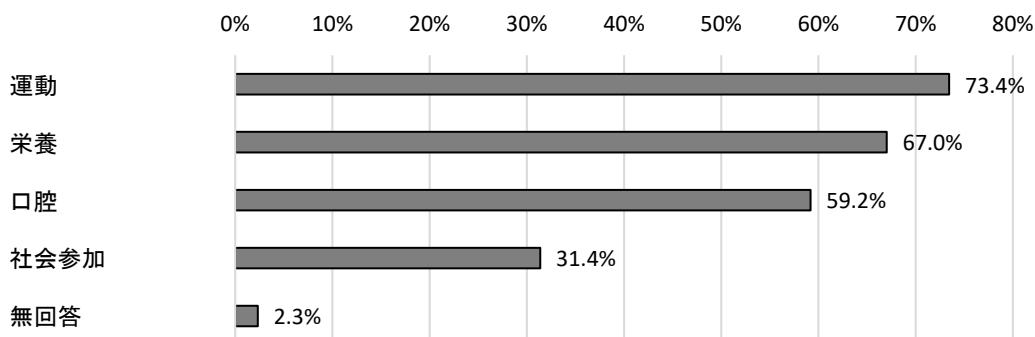


(2) 取り組めそうなフレイル予防の取組

- ・「言葉も意味も知っている」または「フレイルの予防に取り組んでいる」と回答した人に対して、取り組めそうなフレイル予防の取組を聞いてみると、「運動」(73.4%) が最も多く、次いで「栄養」(67.0%)、「口腔」(59.2%) と続いています。

問 23-2 問 23 で「3 言葉も意味も知っている」あるいは「4 フレイルの予防に取り組んでいる」と答えた方にお尋ねします。
横浜市では、フレイル（虚弱）予防の取組に、「運動」「口腔」「栄養」「社会参加」の4つの要素を掲げています。あなたが取り組めそうな項目はどれですか？（○はいくつでも）

(n=561)



12 スマートフォンの利用状況

(1) スマートフォン所有の有無

- スマートフォン所有の有無については、所有している人は91.8%となり、約9割を超える人が所有しています。

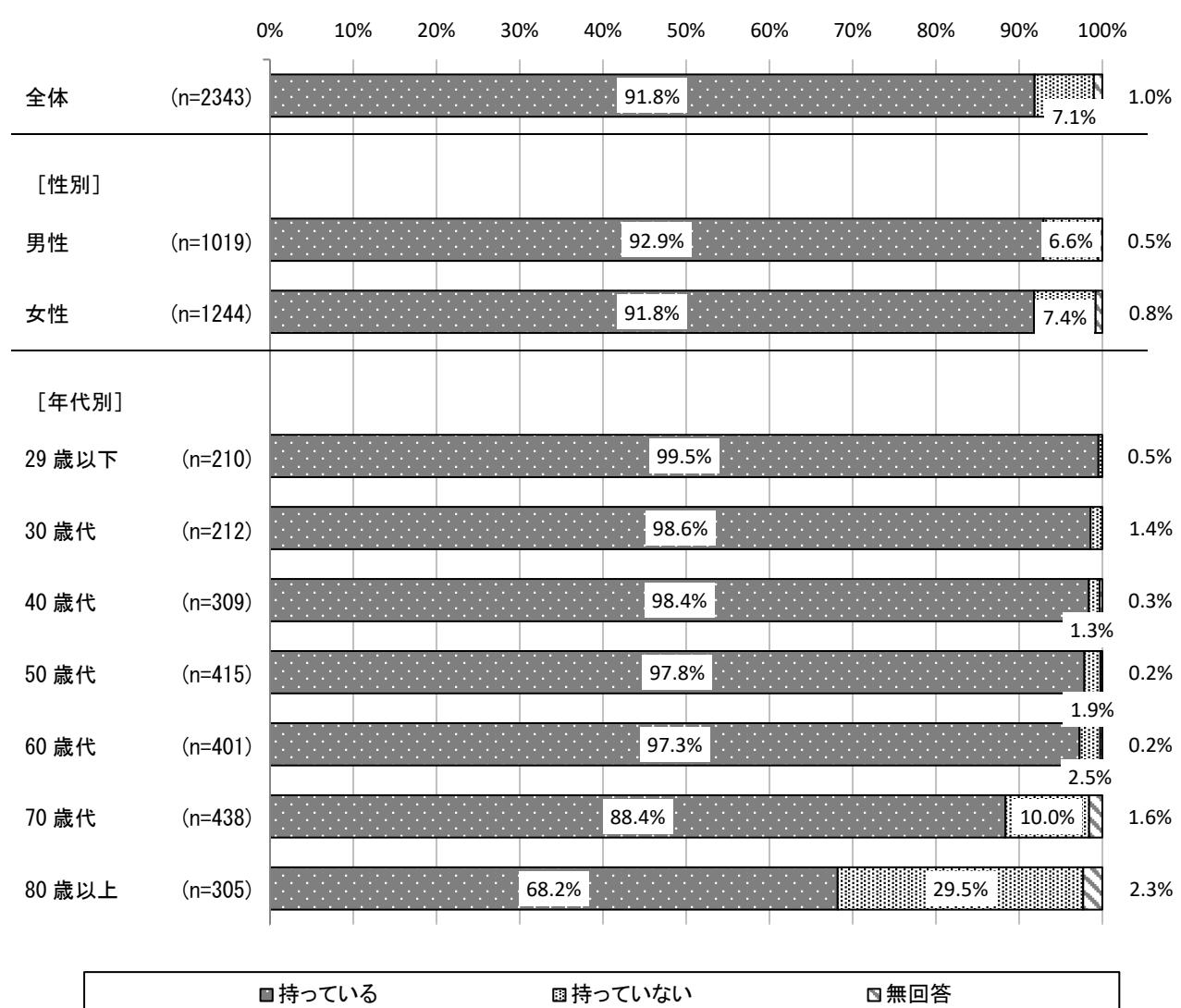
[性別 スマートフォン所有の有無]

- 性別で見ると、所有している人は男女ともにほぼ同じ割合となっています。

[年代別 スマートフォン所有の有無]

- 年代別で見ると、年代が若いほど「持っている」の割合が多く、29歳以下と30歳代、40歳代、50歳代、60歳代では9割を超える所有率となっています。70歳代も約9割、80歳以上も約7割の所有率となり、特に80歳以上が前回調査と比べて約2割増えています。

問24 あなたはスマートフォンをお持ちですか？



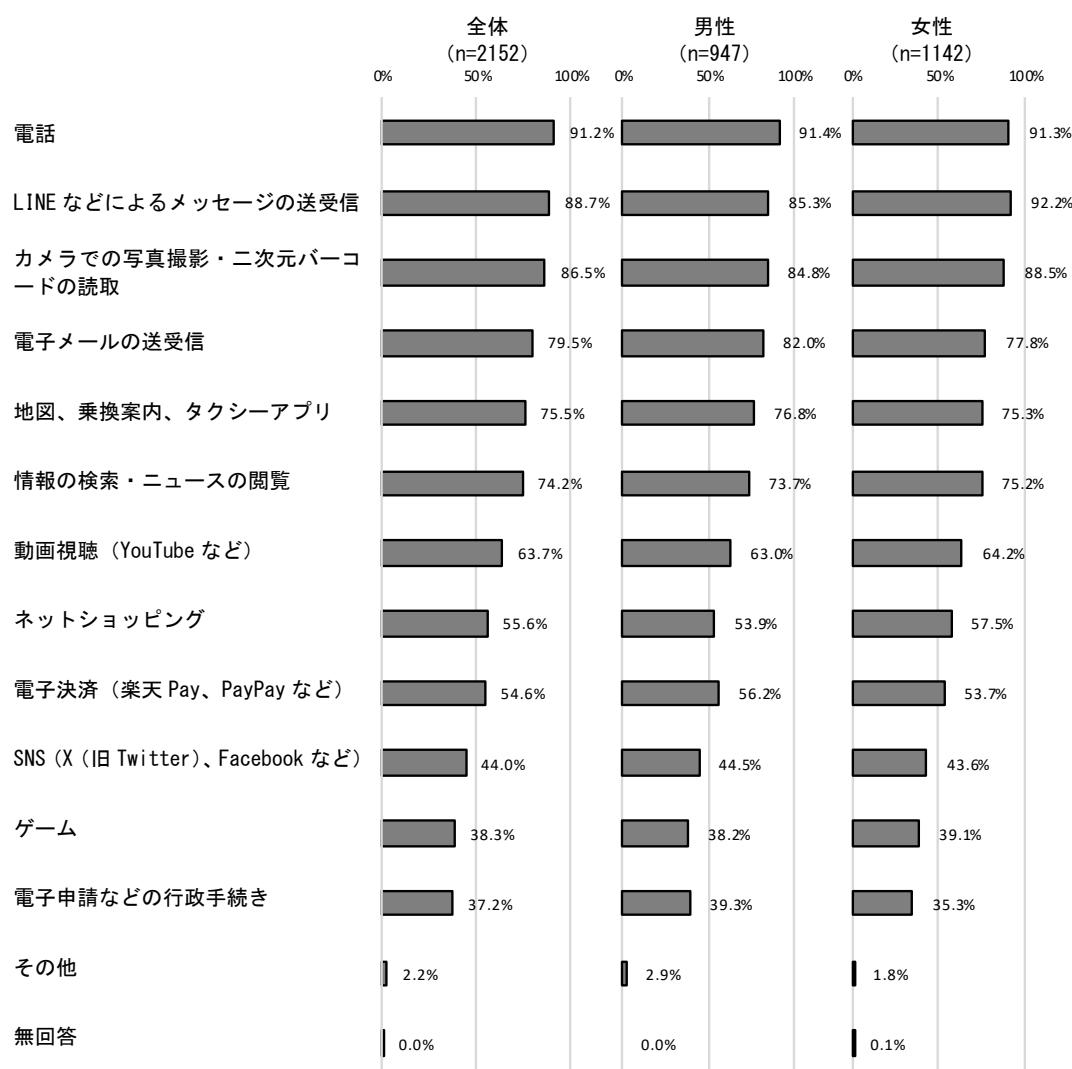
(2) スマートフォンで使用する機能

- スマートフォンで使用する機能については、「電話」(91.2%)が最も多く、次いで「LINEなどによるメッセージの送受信」(88.7%)、「カメラでの写真撮影・二次元バーコードの読み取り」(86.5%)、「電子メールの送受信」(79.5%)と続いています。

[性別 スマートフォンで使用する機能]

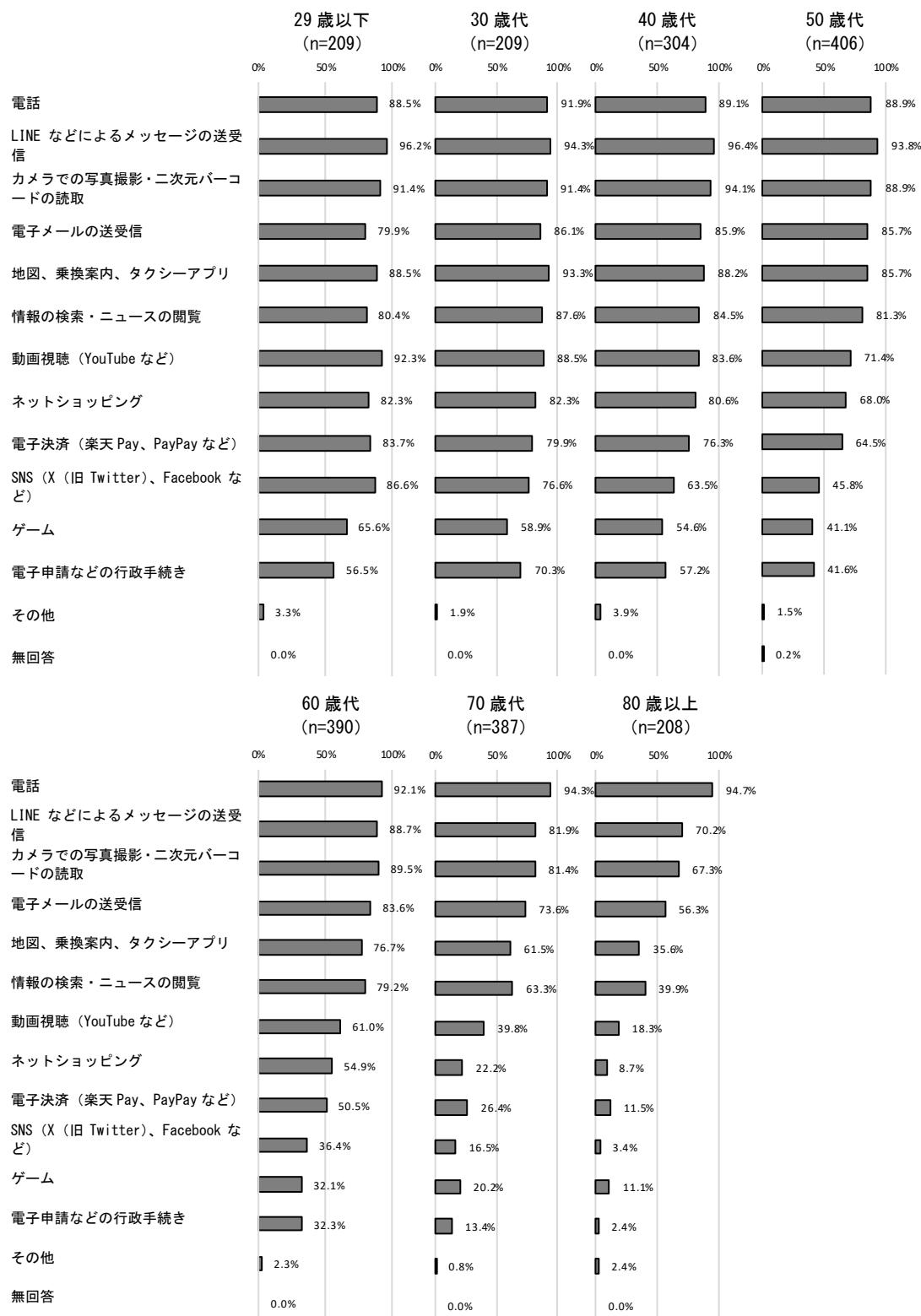
- 性別で見ると、概ね男女ともに同様の傾向となっていますが、「LINEなどによるメッセージの送受信」は男性85.3%に比べ女性は92.2%(+6.9ポイント)となっています。

問24-2 問24で「1 持っている」と答えた方にお尋ねします。
スマートフォンのどのような機能を使っていますか？(〇はいくつでも)



[年代別 スマートフォンで使用する機能]

- 年代別で見ると、「LINEなどによるメッセージの送受信」は29歳以下と30歳代、40歳代、50歳代ではいずれの年代も最も多く、9割を超えていました。
- 29歳以下と30歳代、40歳代ではいずれの機能も5割を超えていましたが、年代が上がるにつれて使用する機能が少なくなり、80歳以上では、5割を超える機能は上位4項目のみとなっています。

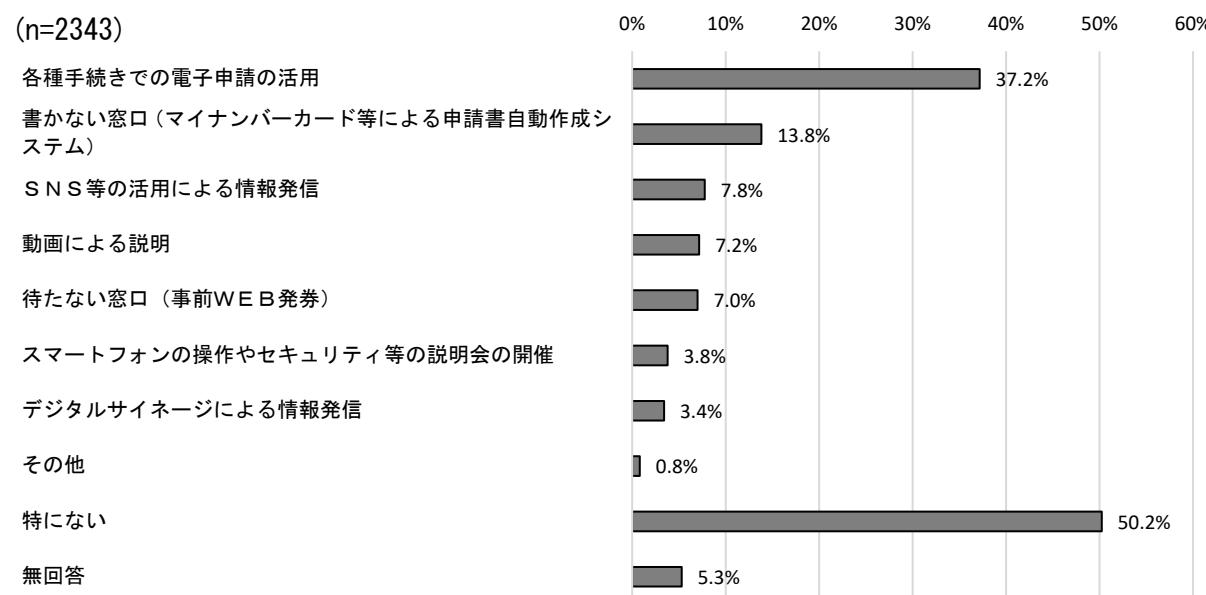


13 区役所のデジタル化

(1) 港南区デジタル化の取組について知っていること

- ・港南区デジタル化の取組について知っていることは、「特にない」(50.2%)を除いて、「各種手続きでの電子申請の活用」(37.2%)が最も多く、次いで「書かない窓口」(13.8%)、「SNS等の活用による情報発信」(7.8%)と続いています。

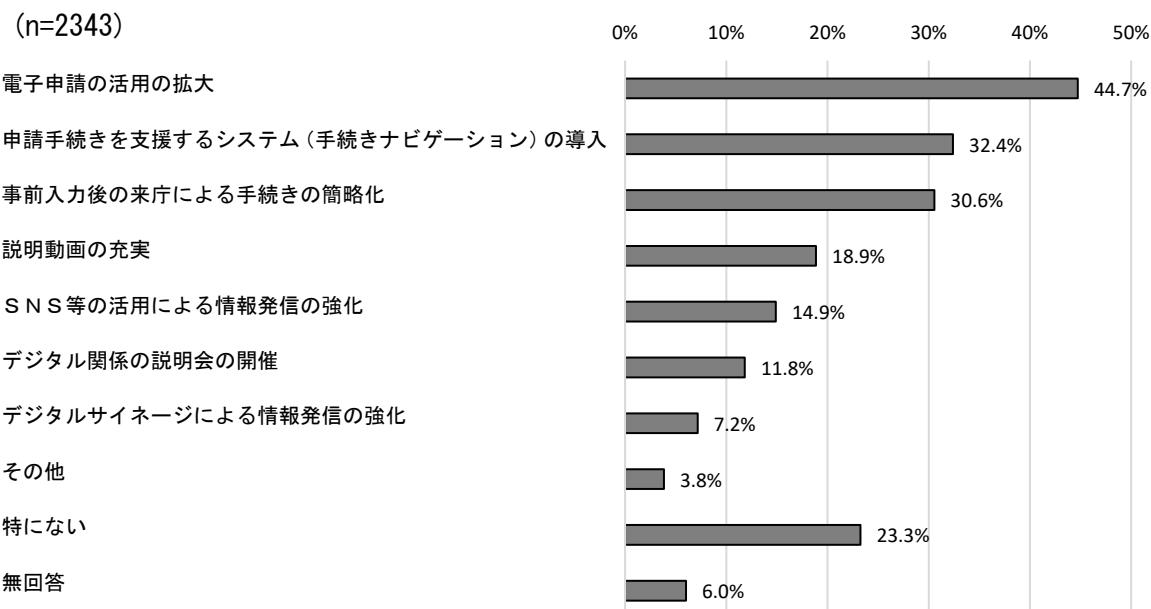
問25 港南区のデジタル化の取組について知っていますか？(○はいくつでも)



(2) デジタル化推進に効果的な取組

- ・デジタル化推進に効果的な取組については、「電子申請の活用の拡大」(44.7%)が最も多く、次いで「申請手続きを支援するシステムの導入」(32.4%)、「事前入力後の来庁による手続きの簡略化」(30.6%)と続いています。

問26 デジタル化を進め区役所の利便性をあげるために、どのような取組が効果的だと思いますか？(○はいくつでも)

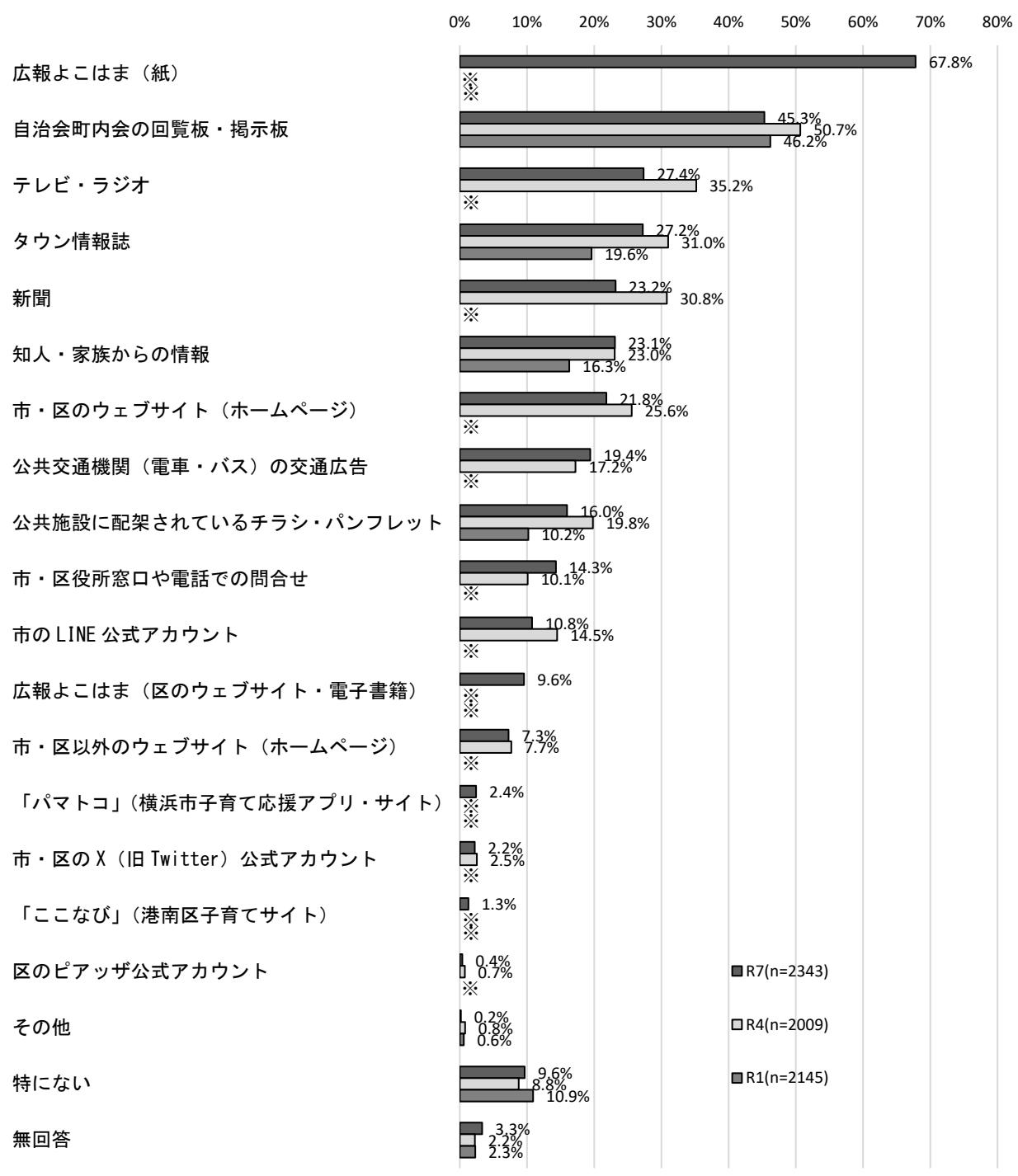


14 市や区の情報

(1) 市や区の情報の入手手段

- 市や区の情報の入手手段については、「広報よこはま（紙）」が67.8%で最も多く、次いで「自治会町内会の回覧板・掲示板」（45.3%）となっています。本調査から「広報よこはま」を紙媒体と電子媒体に分けたところ、紙媒体が多く読まれていることが分かりました。
- 前回調査と比較すると、多くの入手手段で割合が減少していますが、「知人・家族からの情報」（前回比+0.1ポイント）、「公共交通機関の交通広告」（同+2.2ポイント）、「市・区役所窓口や電話での問合せ」（同+4.2ポイント）の回答が増加しています。

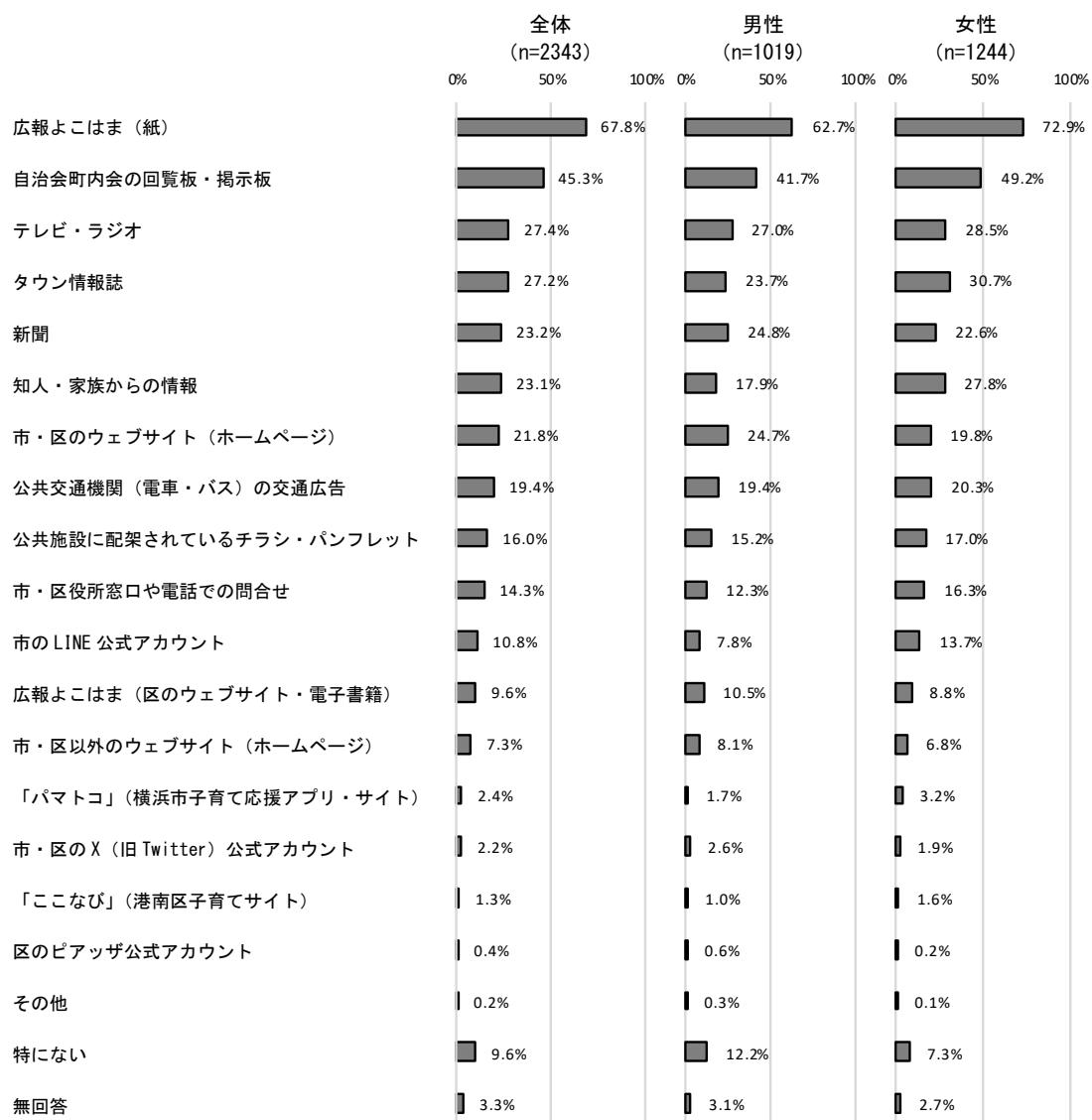
問27 ア 現在、市や区に関する情報を何から得ていますか？（○はいくつでも）



※の項目は聴取を実施せず

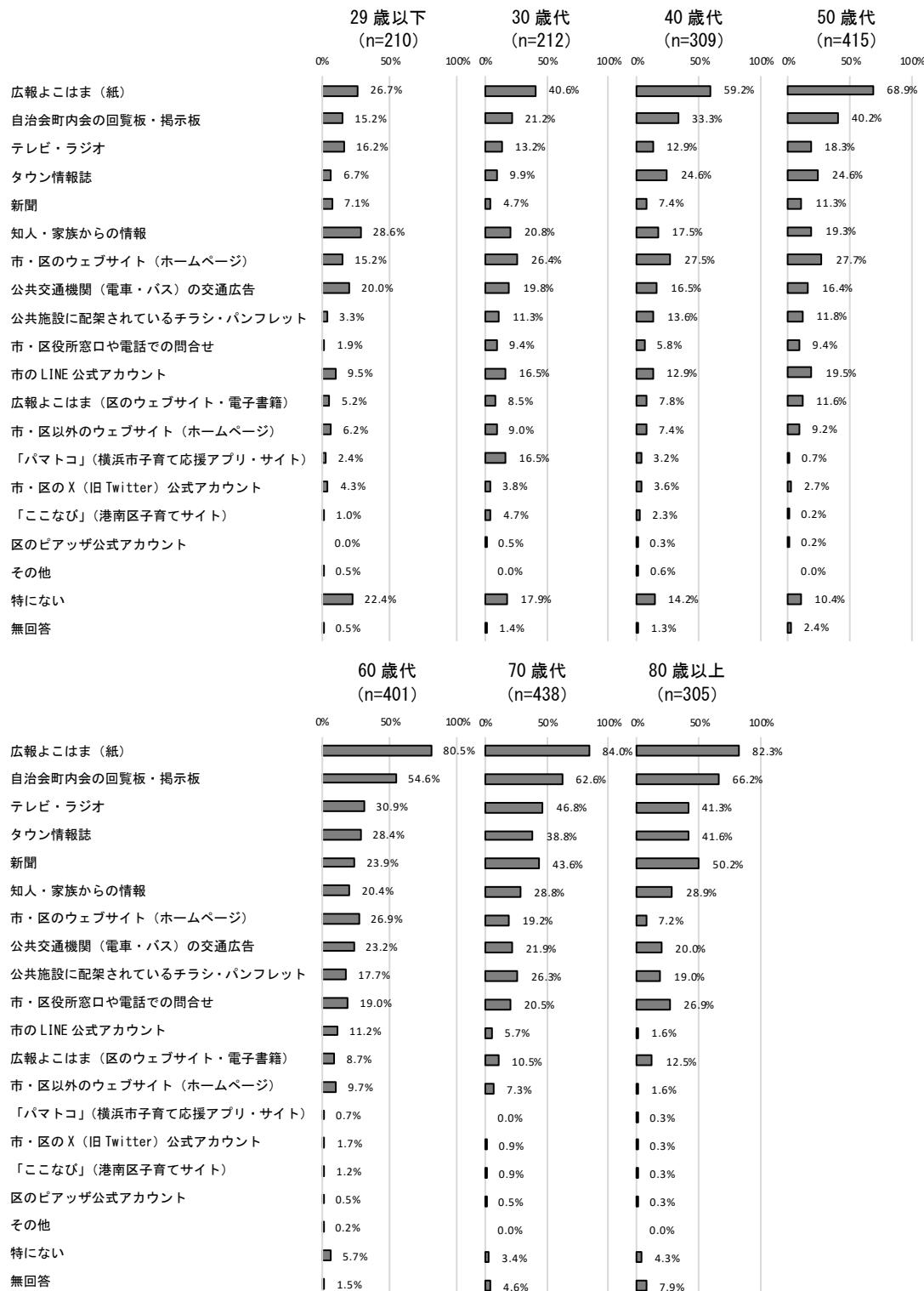
[性別 市や区の情報の入手手段]

- 性別で見ると、全体的に男性に比べ女性の割合が多くなっており、「広報よこはま（紙）」、「自治会町内会の回覧板・掲示板」などはいずれも女性の方が5ポイント以上多くなっています。



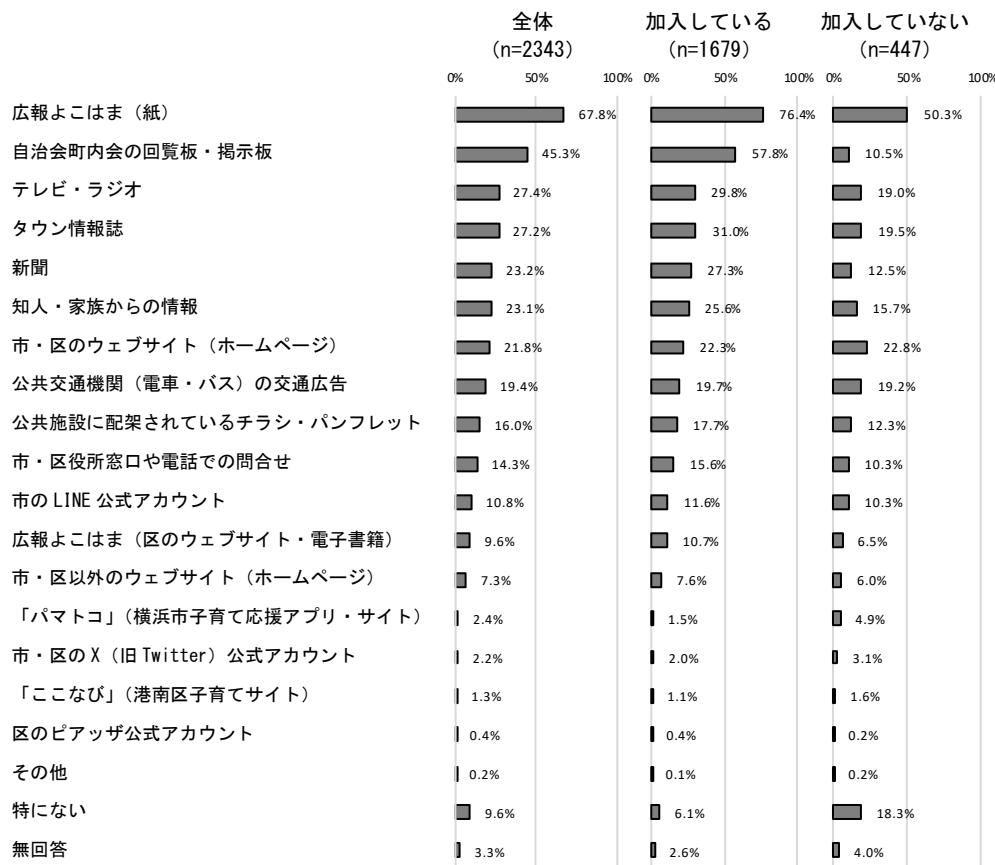
[年代別 市や区の情報の入手手段]

- 年代別で見ると、「広報よこはま（紙）」の割合は、おおむね年代が高くなるにつれて割合が高くなる傾向にあり、29歳以下では26.7%ですが、60歳以上ではいずれも8割を超えていました。
- 年代が上がるにつれて各入手手段の割合が多くなっていますが、29歳以下ではいずれも3割を下回り、「知人・家族からの情報」（28.6%）が最も多くなっています。
- 「特になし」は年代が低いほど割合が多くなり、29歳以下では22.4%となっています。



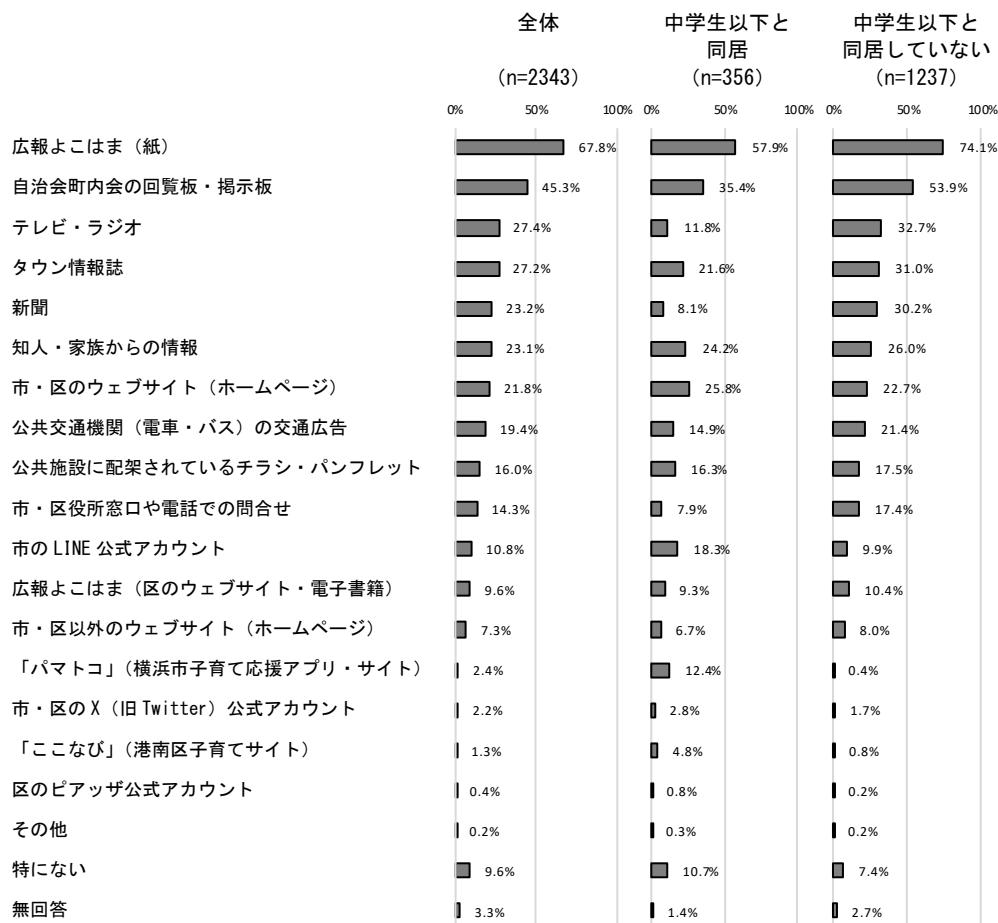
[自治会加入別 市や区の情報の入手手段]

- ・自治会加入別で見ると、加入している人は、加入していない人に比べて全体的に割合が多くなっています。「広報よこはま（紙）」、「自治会町内会の回覧板・掲示板」は割合に大きく差があり、いずれも20ポイント以上多くなっています。



[子育て世代（中学生以下）同居別 市や区の情報の入手手段]

- 中学生以下と同居する子育て世代別で見ると、「中学生以下と同居していない」は「中学生以下と同居している」に比べて全体的に割合が多くなっていますが、「市・区のウェブサイト（ホームページ）」や「市のLINE公式アカウント」といったデジタル情報の項目では、「同居している」の方が多くなっています。



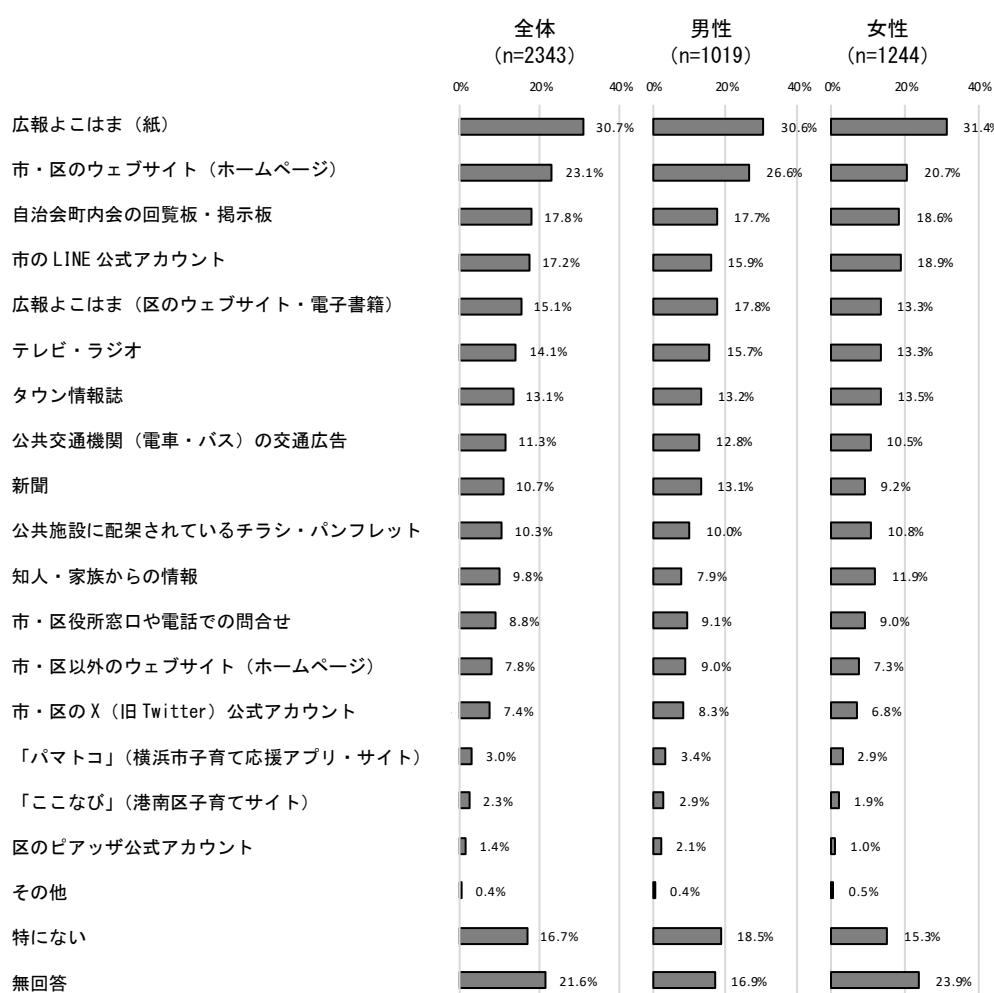
(2) 今後得たい市や区の情報の入手手段

- 今後得たい市や区の情報の入手手段については、「広報よこはま（紙）」（30.7%）が最も多く、次いで「市・区のウェブサイト（ホームページ）」（23.1%）、「自治会町内会の回覧板・掲示板」（17.8%）と続いています。

[性別 今後得たい市や区の情報の入手手段]

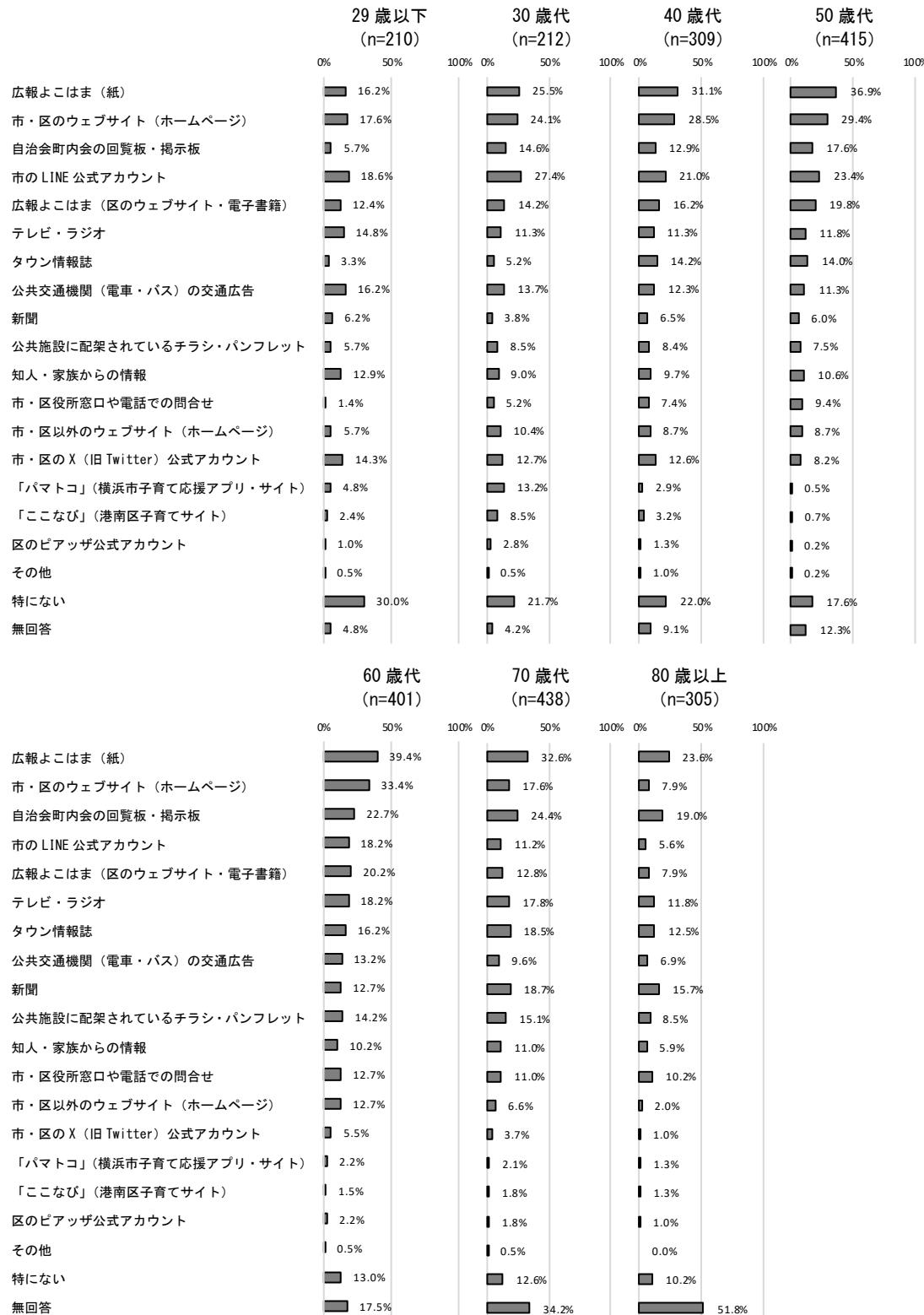
- 今後得たい市や区の情報の入手手段について、性別で見ると、おおむね同様の傾向ですが、「市・区のウェブサイト（ホームページ）」では、男性の方が女性より5.9ポイント高くなっています。

問27 イ 今後、情報を得たいと思う媒体・方法は何ですか？（〇はいくつでも）



[年代別 今後得たい市や区の情報の入手手段]

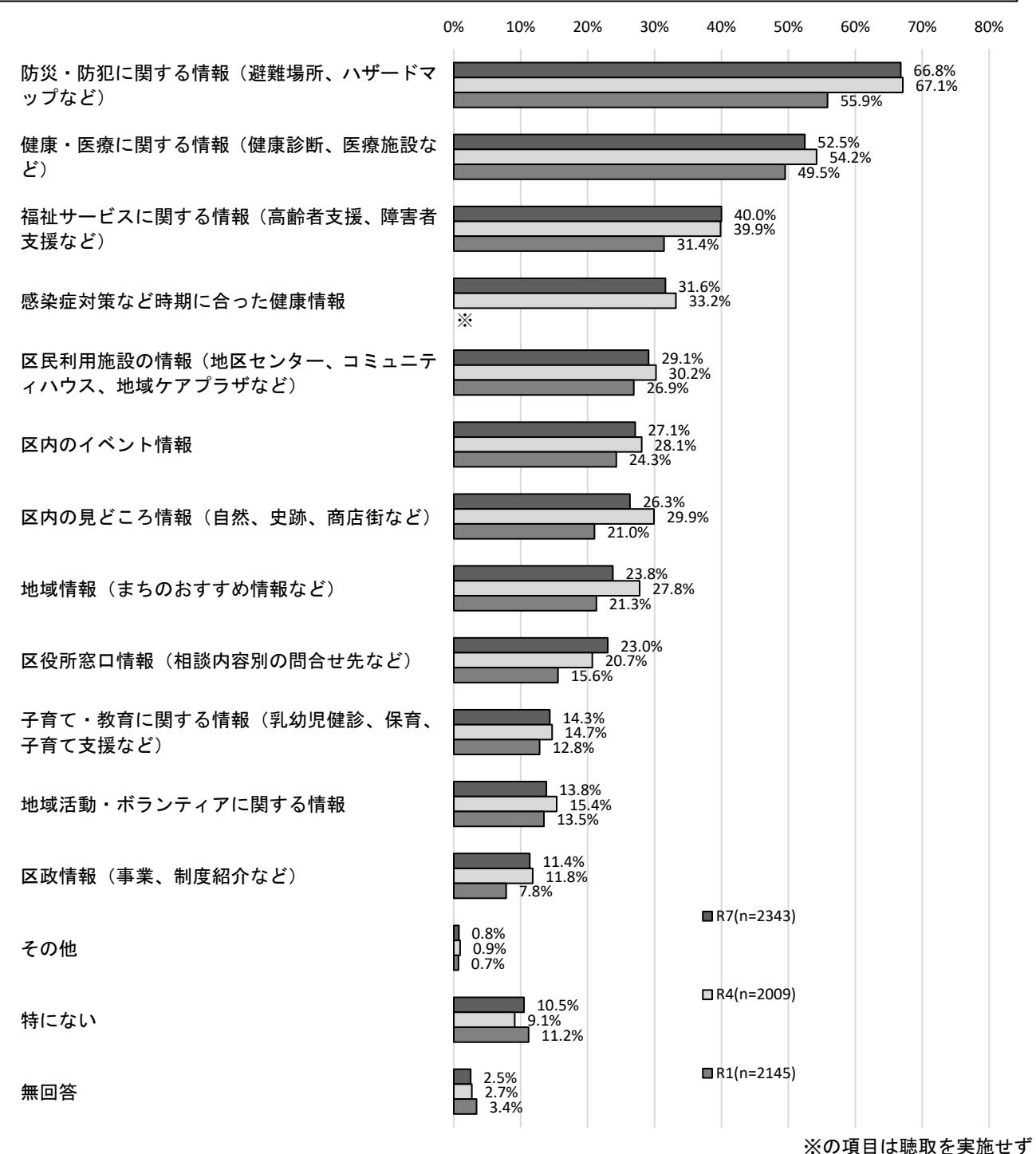
- 年代別で見ると、「広報よこはま（紙）」は40歳代、50歳代、60歳代、70歳代で割合が多くなっており、いずれも3割を超えてます。
- 「特にない」は29歳以下（30.0%）となり、年代が低いほど割合が多くなっています。



(3) 関心がある・充実させてほしい情報

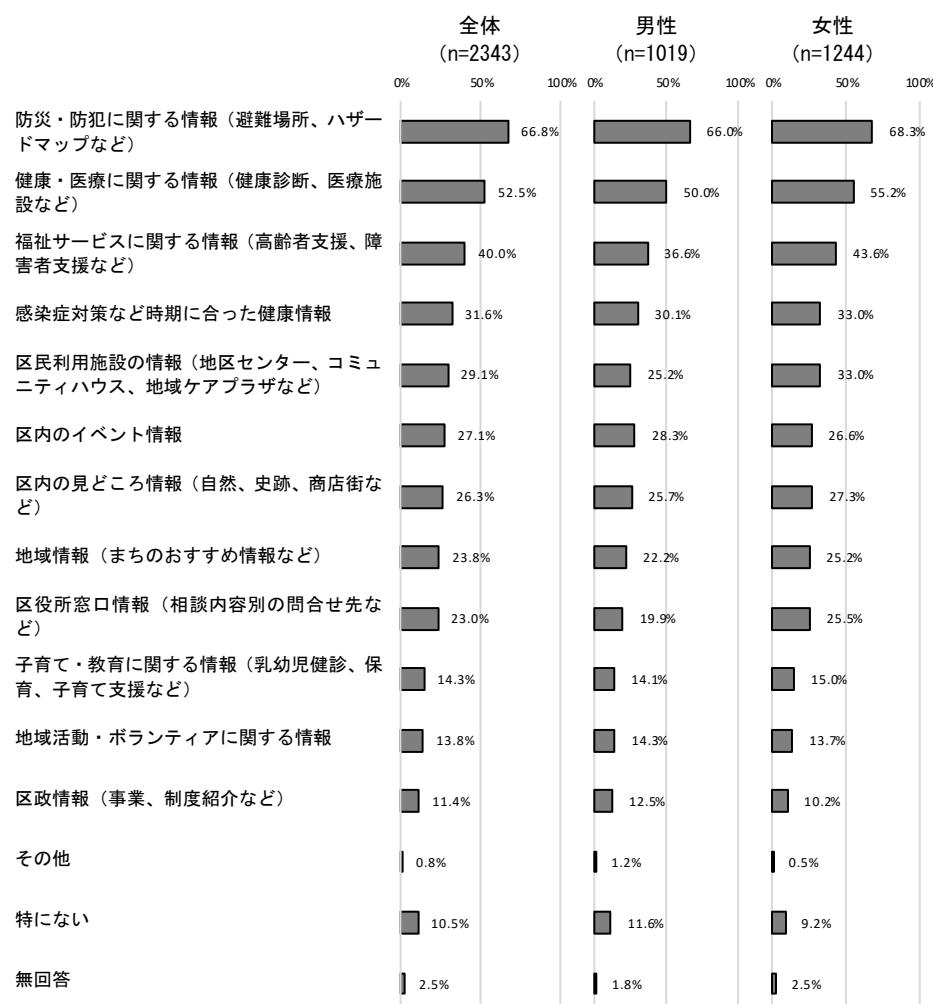
- ・関心がある情報・充実させてほしい情報については、「防災・防犯に関する情報」(66.8%)が最も多く、次いで「健康・医療に関する情報」(52.5%)が多くなっています。
- ・前回調査と比較すると、同様の傾向となっています。

問28 港南区役所から発信される情報のうち、関心のある情報や充実させてほしい情報は何ですか？(○はいくつでも)



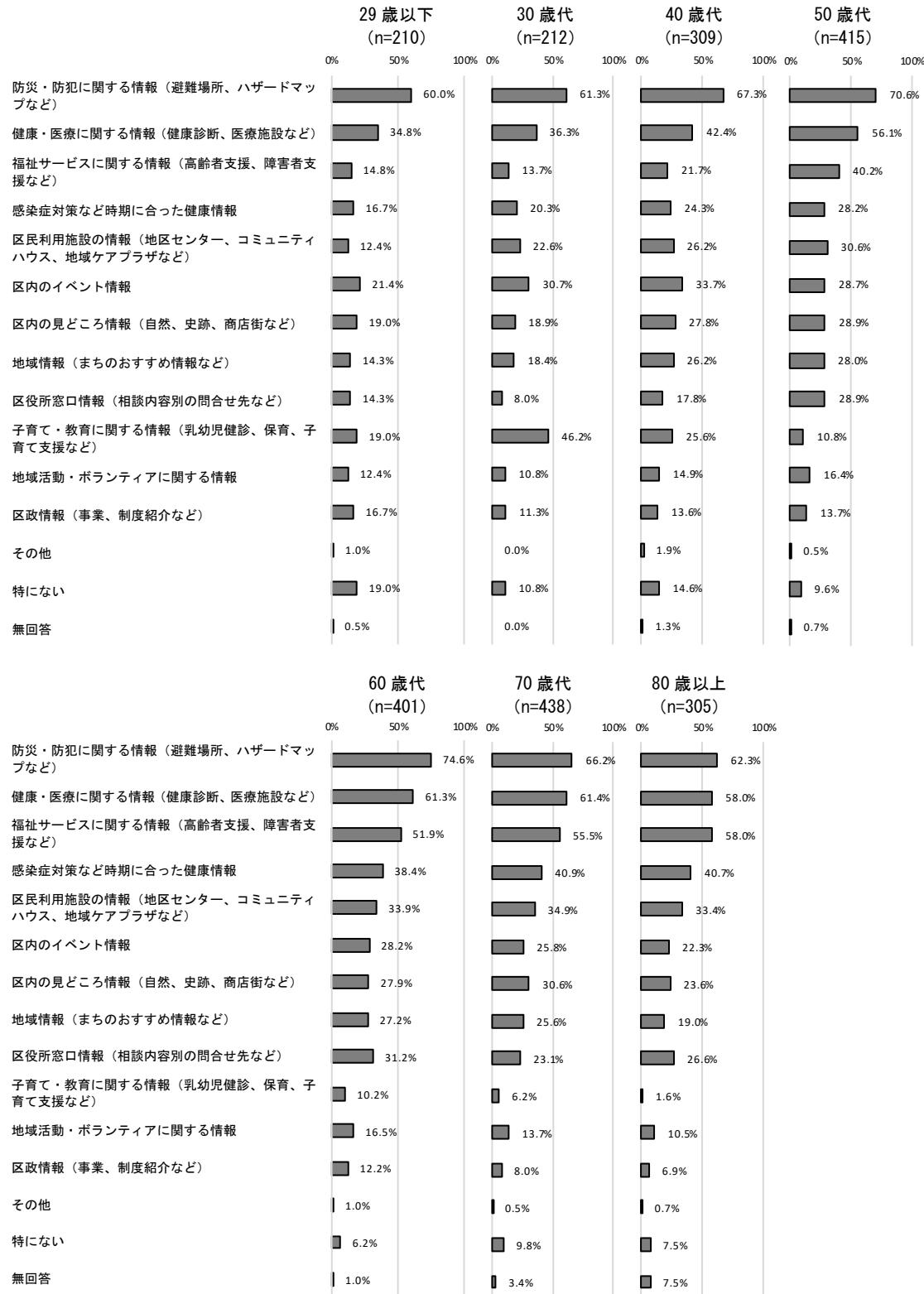
[性別 関心がある・充実させてほしい情報]

- ・性別で見ると、男女ともに「全体」の割合と同様の傾向となっています。
- ・「区民利用施設の情報」や「福祉サービスに関する情報」は、女性の方が男性より 7 ポイント以上多くなっています。



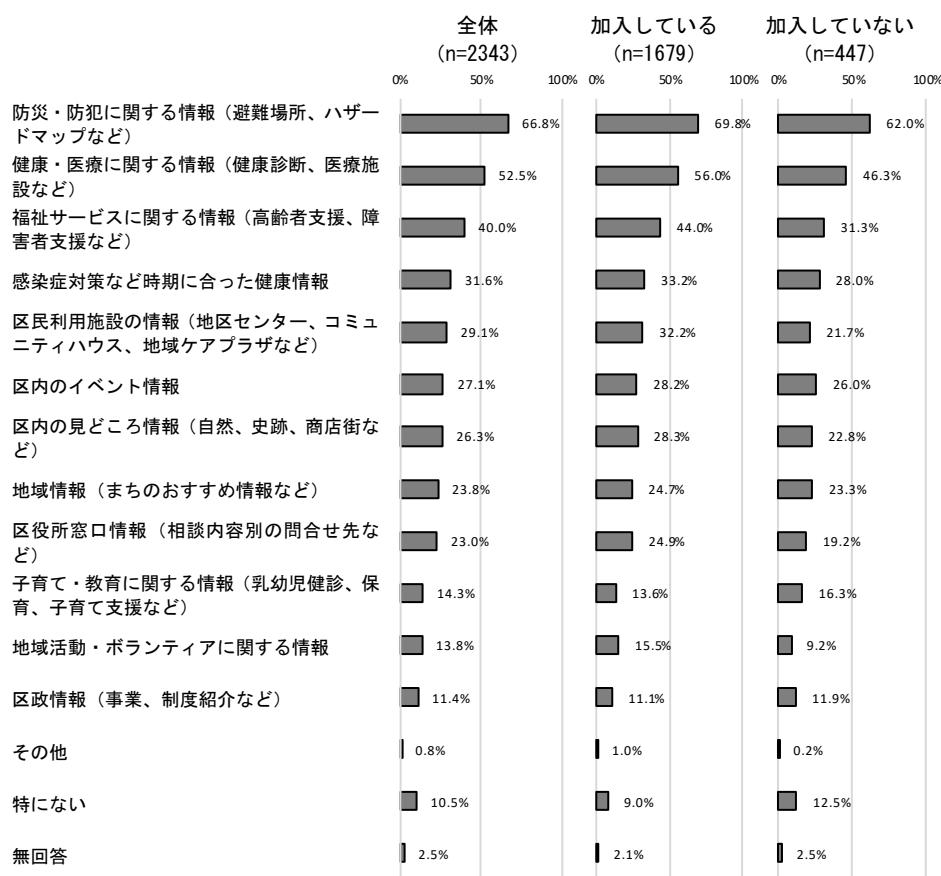
[年代別 関心がある・充実させてほしい情報]

- 年代別で見ると、すべての年代で「防災・防犯に関する情報」が最も多くなっています。「健康・医療に関する情報」は、50歳以上で割合が多くなっており、いずれも5割を超えていました。
- 「子育て・教育に関する情報」は、30歳代で多くなっており、他の年代と比較して20ポイント以上多くなっています。



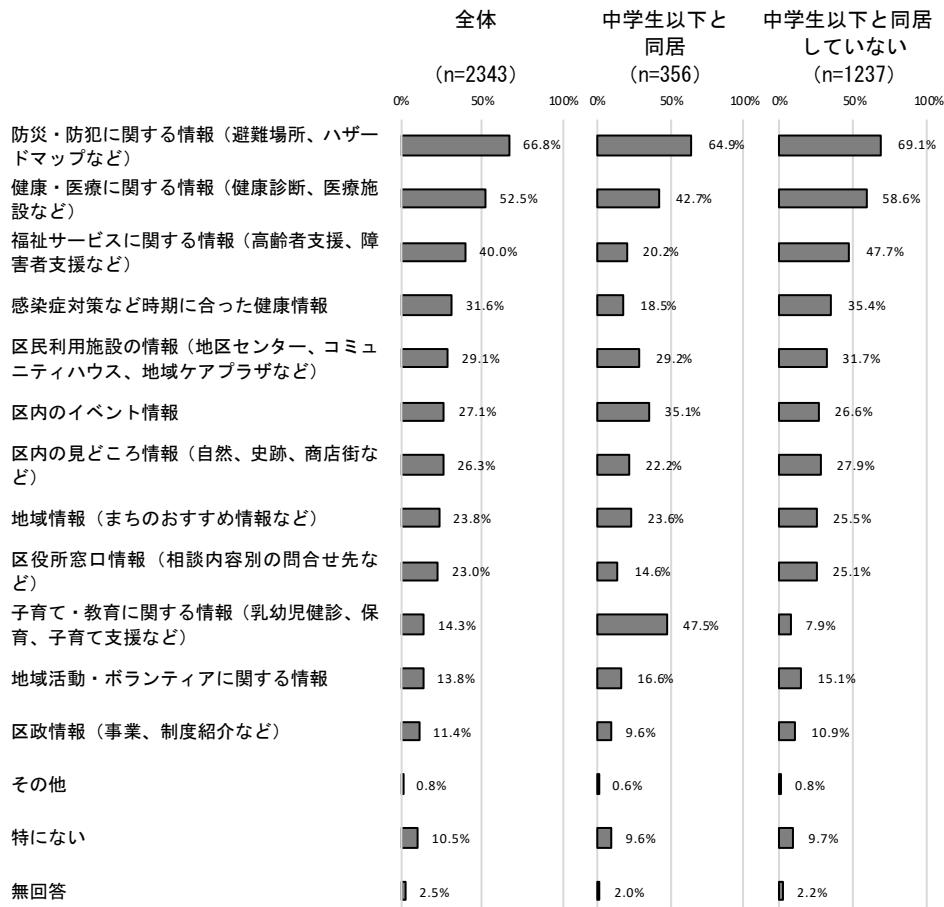
[自治会加入別 関心がある・充実させてほしい情報]

- ・自治会加入別で見ると、加入している人は加入していない人に比べて全体的に割合が多くなっていますが、「子育て・教育に関する情報」、「区政情報」は加入していない人の割合が多くなっています。



[子育て世代（中学生以下）同居別 関心がある・充実させてほしい情報]

- 中学生以下と同居する子育て世代別で見ると、「中学生以下と同居していない」は「中学生以下と同居」に比べて全体的に割合が多くなっていますが、「区内のイベント情報」（35.1%）や「子育て・教育に関する情報」（47.5%）など、子どもに関する情報を得ることができる項目では、「中学生以下と同居」の方が多くなっています。

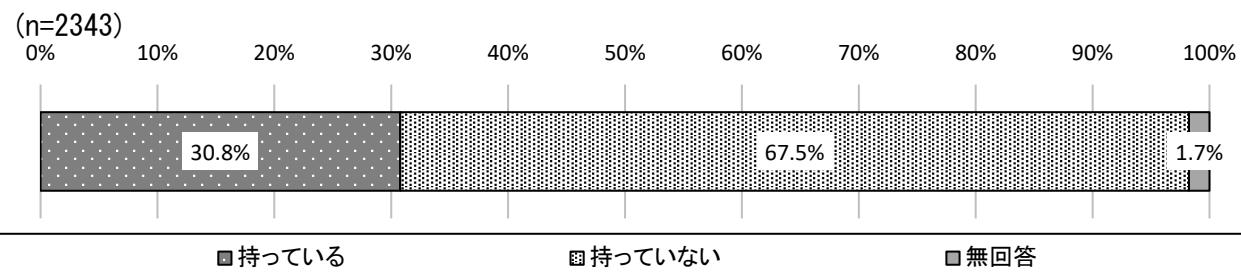


15 区民生活・防災マップについて

(1) 区民生活・防災マップの所有状況

- ・区民生活・防災マップの所有状況については、「持っていない」(67.5%)が「持っている」(30.8%)より多くなっています。

問29 区民生活・防災マップを持っていますか？(○は1つ)



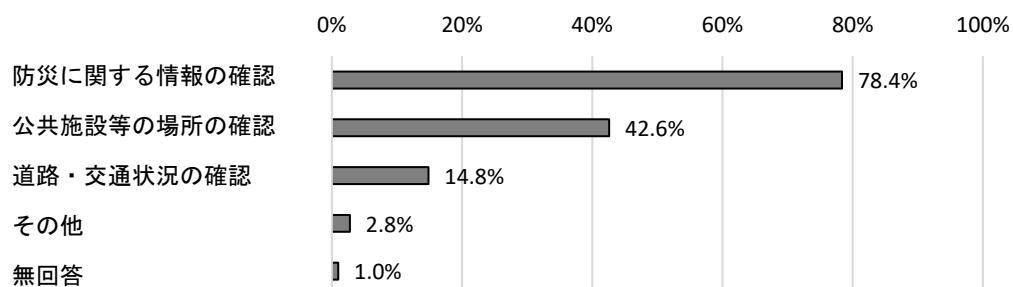
(2) 区民生活・防災マップの利用目的

- ・区民生活・防災マップの利用目的については、「防災に関する情報の確認」(78.4%)が最も多く、次いで「公共施設等の場所の確認」(42.6%)、「道路・交通状況の確認」(14.8%)と続いています。

問29-2 問29で「1 持っている」と答えた方にお尋ねします。

区民生活・防災マップは、どのような目的でご利用になられますか？(○はいくつでも)

(n=2343)

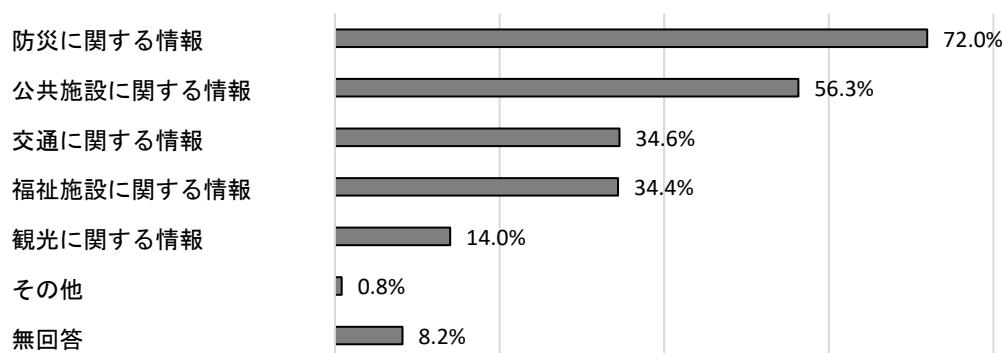


(3) 区民生活・防災マップに充実してほしい情報

- ・区民生活・防災マップに充実してほしい情報については、「防災に関する情報」(72.0%)が最も多く、次いで「公共施設に関する情報」(56.3%)、「交通に関する情報」(34.6%)と続いています。

問30 区民生活・防災マップにどのような情報が充実されるとよいですか？(○はいくつでも)

(n=2343)

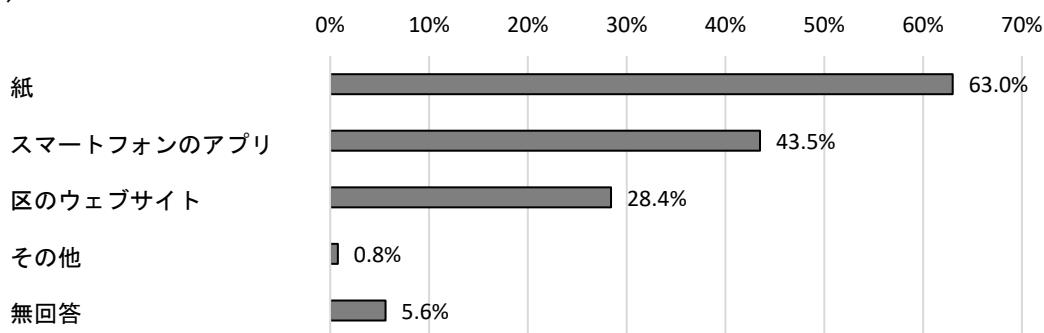


(4) 区民生活・防災マップの希望する形態

- ・区民生活・防災マップの希望する形態については、「紙」(63.0%)が最も多く、次いで「スマートフォンのアプリ」(43.5%)、「区のウェブサイト」(28.4%)と続いています。

問31 区民生活・防災マップは、どのような形態での閲覧を希望しますか？(○はいくつでも)

(n=2343)

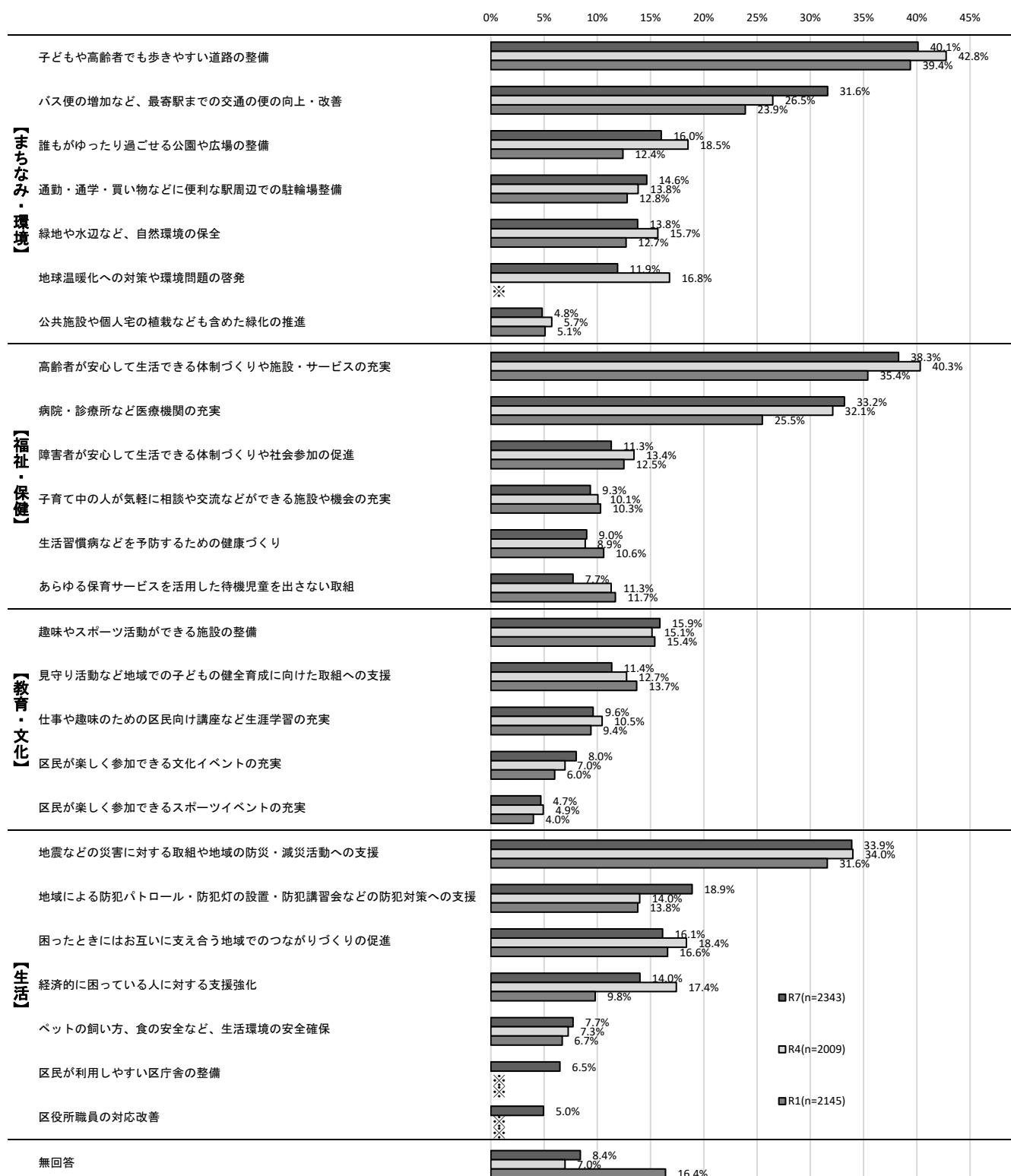


16 区政運営

(1) 港南区が短期的に取り組むべきこと

- ・区が短期的に取り組むべきことについては、「子どもや高齢者でも歩きやすい道路の整備」(40.1%)が最も多く、次いで「高齢者が安心して生活できる体制づくりや施設・サービスの充実」(38.3%)が続いています。
- ・前回調査と比較すると、傾向に大きな変化はありません。

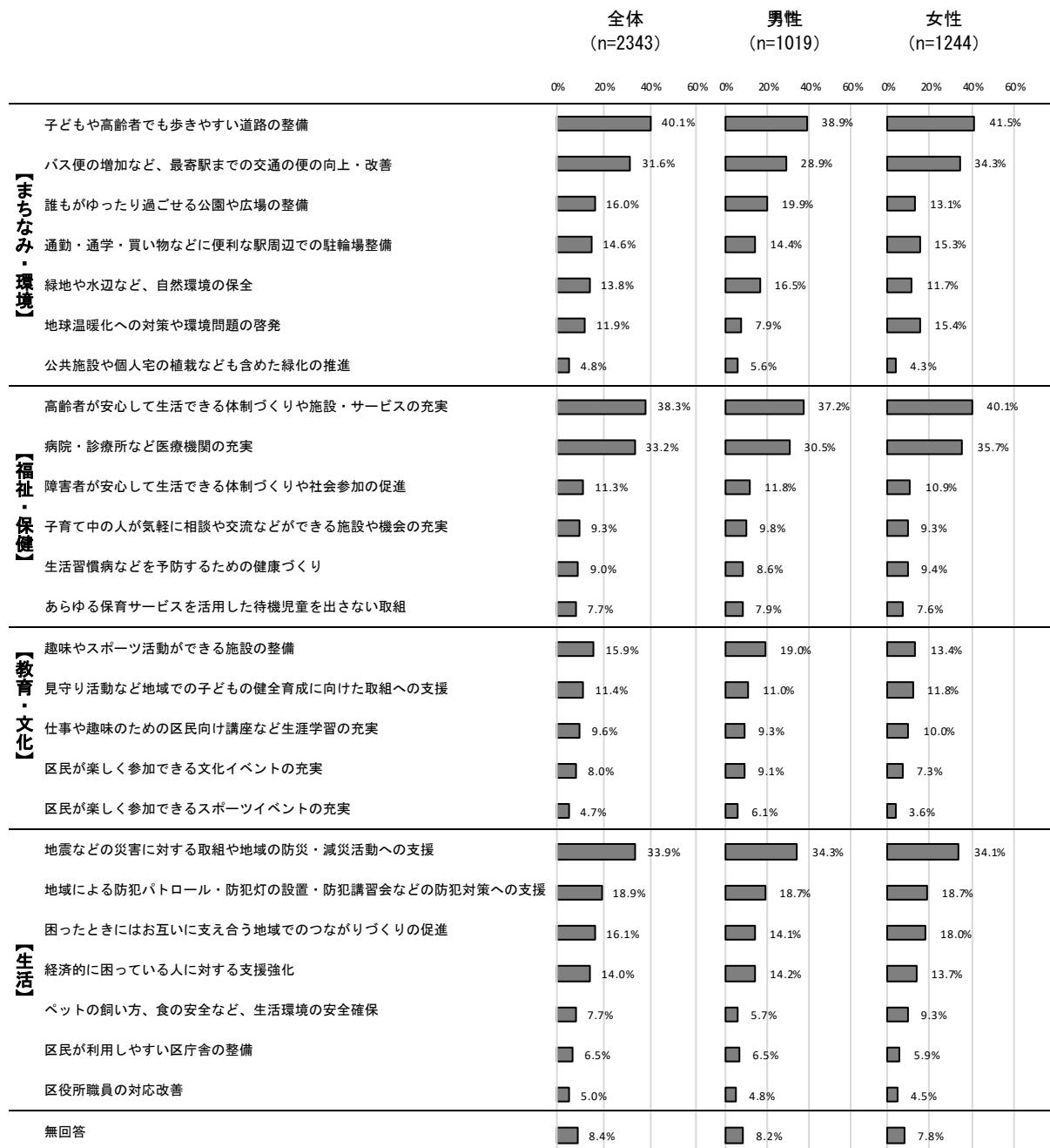
問33 今後、短期的（概ね2～3年）に港南区が取り組むべきものとして、どれが重要だと思いますか？下記(1)～(25)のうち、該当する項目の番号を5つまで太枠に記入してください。



*の項目は聴取を実施せず

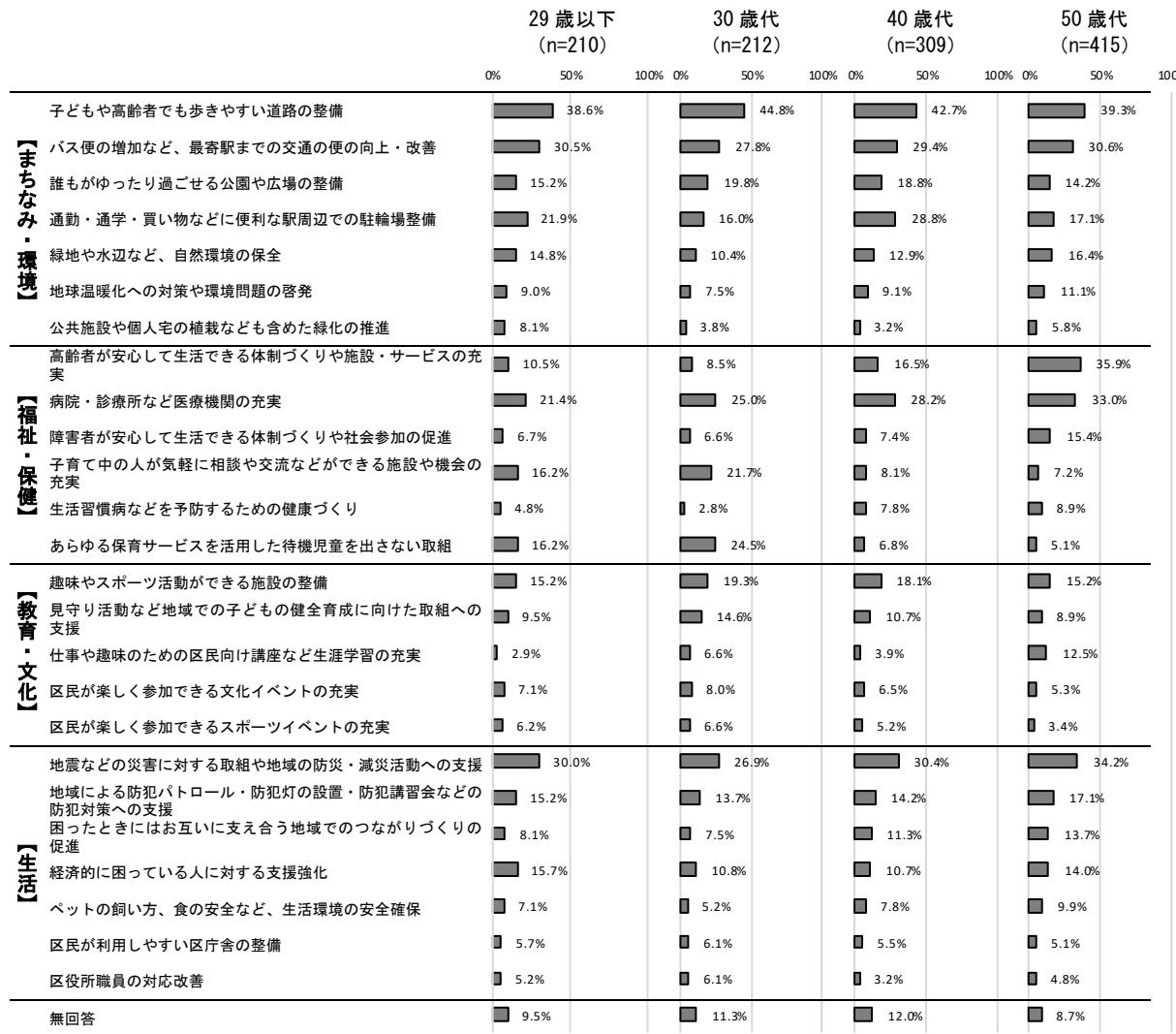
[性別 区が短期的に取り組むべきこと]

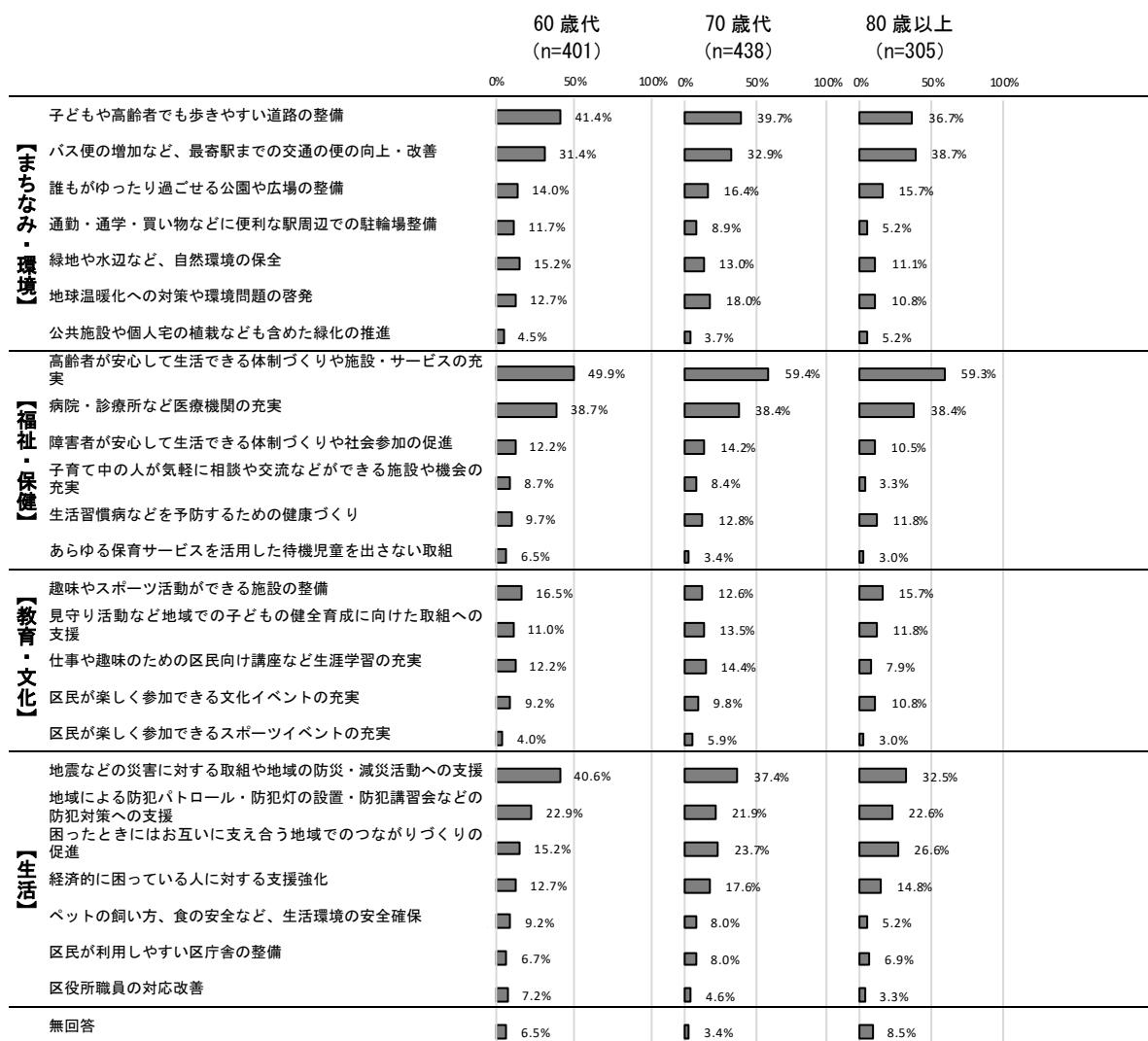
- ・性別で見ると、男女とも「子どもや高齢者でも歩きやすい道路の整備」、「高齢者が安心して生活できる体制づくりや施設・サービスの充実」、「地震などの災害に対する取組や地域の防災・減災活動への支援」、「病院・診療所など医療機関の充実」、「バス便の増加など、最寄駅までの交通の便の向上・改善」が上位5項目に挙がっています。
- ・「バス便の増加など、最寄駅までの交通の便の向上・改善」、「地球温暖化への対策や環境問題の啓発」、「病院・診療所など医療機関の充実」では女性の方が男性より5ポイント以上多く、「誰もがゆったり過ごせる公園や広場の整備」、「趣味やスポーツ活動ができる施設の整備」では男性の方が5ポイント以上多くなっています。



[年代別 区が短期的に取り組むべきこと]

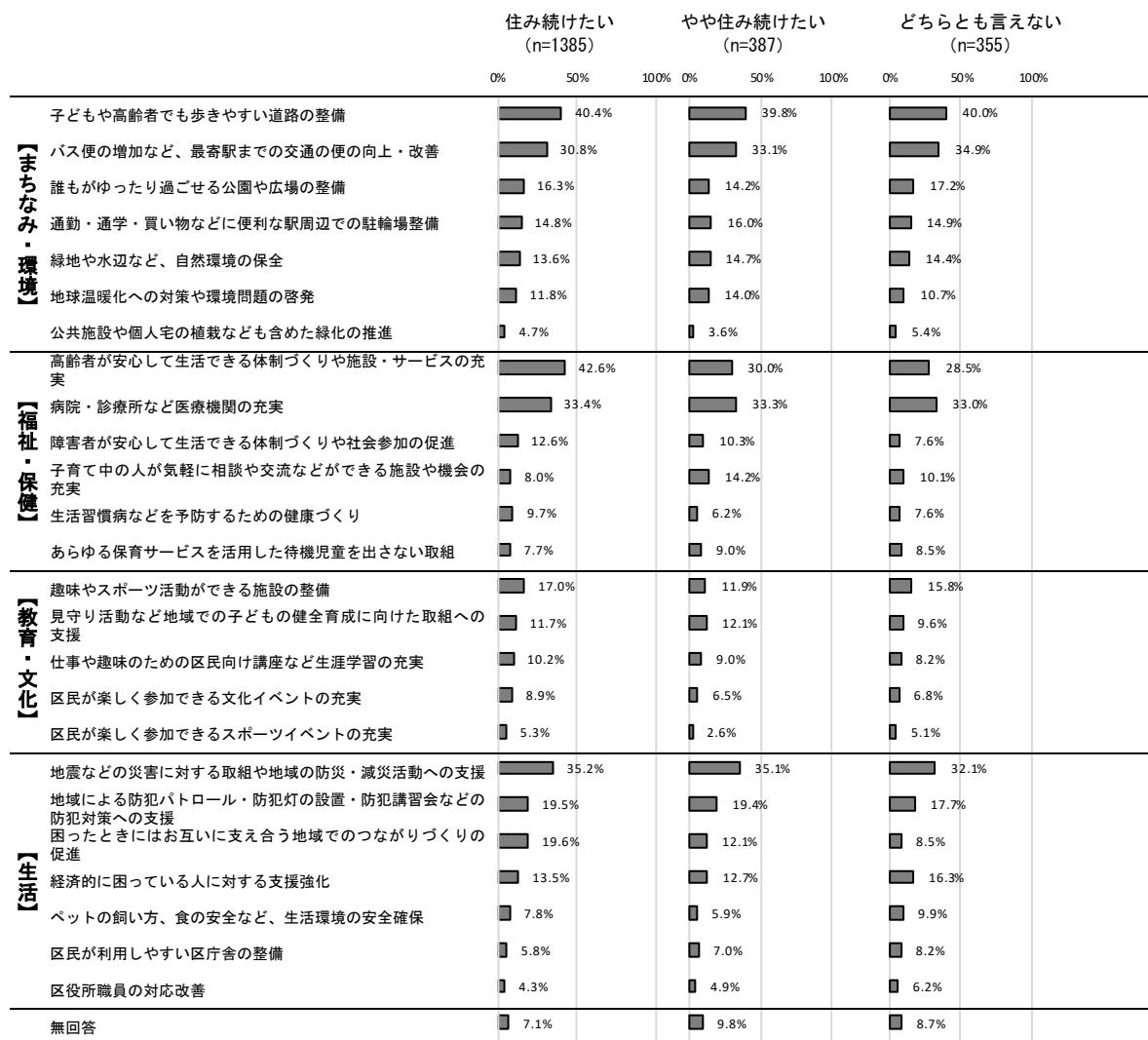
- 年代別に見ると、60歳以上は「高齢者が安心して生活できる体制づくりや施設・サービスの充実」の割合が最も多くなっています。
- 30歳代は他の年代と比較して、「あらゆる保育サービスを活用した待機児童を出さない取組」や「子育て中の人気が気軽に相談や交流などができる施設や機会の充実」、「見守り活動など地域での子どもの健全育成に向けた取組への支援」といった子育てに関連する項目の割合が多くなっています。
- 50歳以降は「病院・診療所など医療機関の充実」への関心も高くなっています。





[定住意向別 区が短期的に取り組むべきこと]

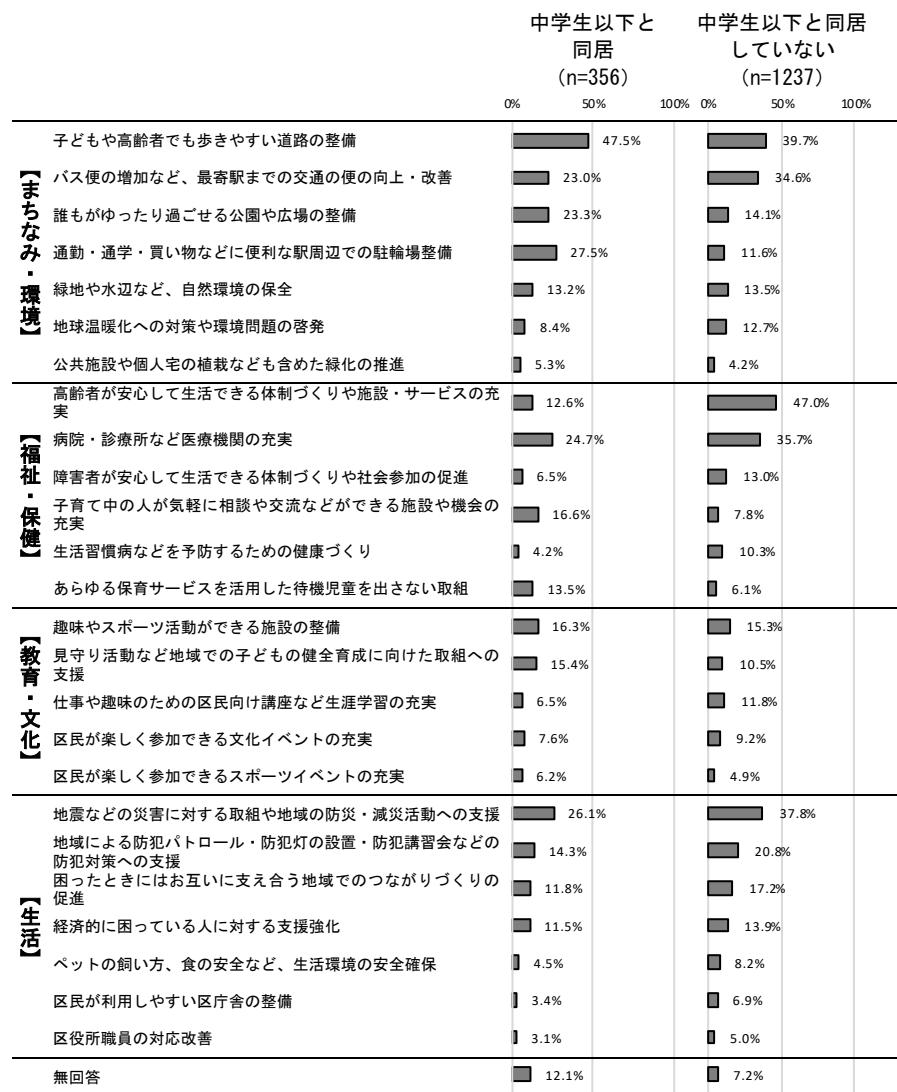
- ・定住意向別で見ると、「住み続けたい」や「やや住み続けたい」と回答した人は、「地震などの災害に対する取組や地域の防災・減災活動への支援」の割合が多くなっています。
- ・「住み続けたい」では、「高齢者が安心して生活できる体制づくりや施設・サービスの充実」(42.6%)が最も高くなっています。
- ・「あまり住み続けたくない」、「住み続けたくない」と回答した人は、「子どもや高齢者でも歩きやすい道路の整備」の割合が最も多くなっています。



	あまり 住み続けたくない (n=30)	住み続けたくない (n=22)	その他 (n=9)
	0% 50% 100%	0% 50% 100%	0% 50% 100%
【まちなか・環境】			
子どもや高齢者でも歩きやすい道路の整備	46.7%	40.9%	55.6%
バス便の増加など、最寄駅までの交通の便の向上・改善	30.0%	31.8%	44.4%
誰もがゆったり過ごせる公園や広場の整備	30.0%	13.6%	0.0%
通勤・通学・買い物などに便利な駅周辺での駐輪場整備	16.7%	22.7%	11.1%
緑地や水辺など、自然環境の保全	20.0%	18.2%	22.2%
地球温暖化への対策や環境問題の啓発	13.3%	9.1%	11.1%
公共施設や個人宅の植栽なども含めた緑化の推進	13.3%	9.1%	22.2%
【福祉・保健】			
高齢者が安心して生活できる体制づくりや施設・サービスの充実	33.3%	18.2%	33.3%
病院・診療所など医療機関の充実	20.0%	36.4%	11.1%
障害者が安心して生活できる体制づくりや社会参加の促進	23.3%	9.1%	11.1%
子育て中の人が気軽に相談や交流などができる施設や機会の充実	10.0%	9.1%	0.0%
生活習慣病などを予防するための健康づくり	3.3%	13.6%	0.0%
あらゆる保育サービスを活用した待機児童を出さない取組	0.0%	4.5%	11.1%
【教育・文化】			
趣味やスポーツ活動ができる施設の整備	30.0%	9.1%	22.2%
見守り活動など地域での子どもの健全育成に向けた取組への支援	6.7%	13.6%	11.1%
仕事や趣味のための区民向け講座など生涯学習の充実	6.7%	9.1%	0.0%
区民が楽しく参加できる文化イベントの充実	3.3%	0.0%	11.1%
区民が楽しく参加できるスポーツイベントの充実	0.0%	0.0%	0.0%
【生活】			
地震などの災害に対する取組や地域の防災・減災活動への支援	16.7%	9.1%	11.1%
地域による防犯パトロール・防犯灯の設置・防犯講習会などの防犯対策への支援	13.3%	0.0%	0.0%
困ったときにはお互いに支え合う地域でのつながりづくりの促進	16.7%	4.5%	33.3%
経済的に困っている人に対する支援強化	10.0%	31.8%	11.1%
ペットの飼い方、食の安全など、生活環境の安全確保	16.7%	13.6%	0.0%
区民が利用しやすい区庁舎の整備	6.7%	4.5%	11.1%
区役所職員の対応改善	6.7%	13.6%	0.0%
無回答	6.7%	9.1%	11.1%

[子育て世代（中学生以下）同居別 区が短期的に取り組むべきこと]

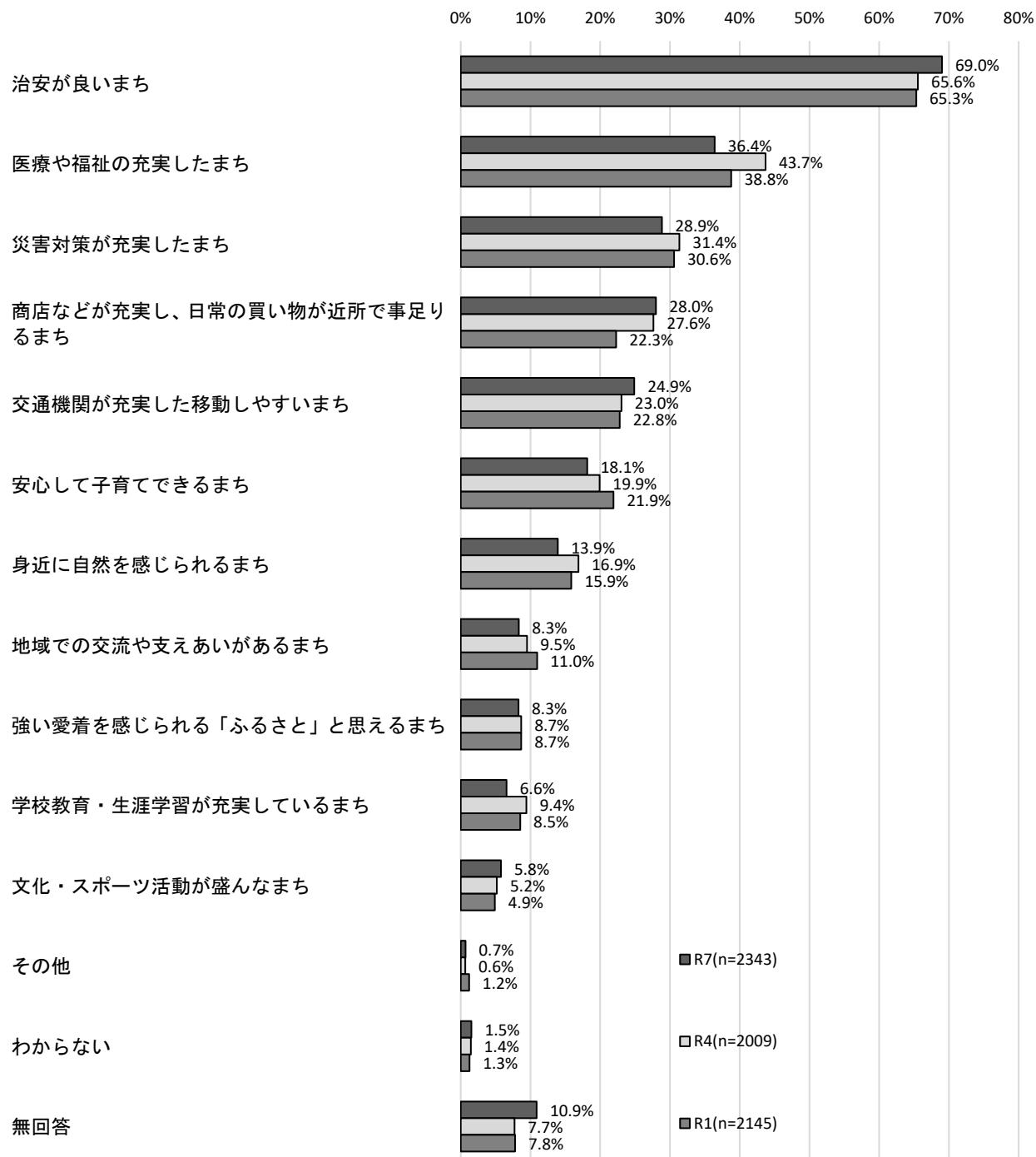
- ・中学生以下と同居する子育て世代別で見ると、「中学生以下と同居」と回答した人は、「子どもや高齢者でも歩きやすい道路の整備」、「通勤・通学・買い物などに便利な駅周辺での駐輪場整備」の割合が多くなっています。
- ・「中学生以下と同居していない」では、「高齢者が安心して生活できる体制づくりや施設・サービスの充実」、「子どもや高齢者でも歩きやすい道路の整備」の割合が多くなっています。



(2) 区の将来像

- ・区の将来像については、「治安が良いまち」(69.0%) が最も多く、次いで「医療や福祉の充実したまち」(36.4%)、「災害対策が充実したまち」(28.9%)と続いています。望ましい区の将来像の上位3項目は、前回調査から変化はありません。
- ・前回調査と比較すると、多くの項目で割合が減少していますが、「治安が良いまち」は前回調査から3.4ポイント増加しており、治安の良いまちが求められる傾向にあります。

問34 あなたは、港南区が将来（概ね5～10年後）に向けて、どのような方向に発展していくことが望ましいと思いますか？下記1～13のうち、該当する項目の番号を3つまで太枠に記入してください。



17 自由記述

(1) 区政運営またはアンケートについての意見

- ・221名から自由記述の回答がありました。
- ・ご意見を大きく分類すると「医療福祉に関すること」が最も多く35件ありました。次いで「地域での暮らしに関すること」が34件、「交通に関すること」と「環境保全・施設に関すること」がそれぞれ33件と多くなっています。

内容	件数
医療福祉に関すること	35
高齢者支援について	12
こども・若者支援について	7
障害者支援について	6
医療について	5
子育て支援について	5
地域での暮らしに関すること	34
地域コミュニティについて	11
禁煙等マナーについて	9
ごみの処分について	5
税金・町内会費等金銭面について	5
ペットについて	4
交通に関すること	33
バスのダイヤ・経路について	11
道路について	11
駐車場・駐輪場について	5
電車・地下鉄について	3
自転車について	3

内容	件数
環境保全・施設に関すること	33
花・街路樹等まちのみどりについて	13
図書館等区内施設について	10
水道管等区内の設備について	6
街灯について	2
公園について	2
都市経営・運営に関すること	23
治安・防犯について	7
デジタル化・DXについて	6
防災について	4
外国人について	3
空き家対策について	3
区政運営に対する感謝	12
区政運営に対する要望	13
調査そのものについて	55
その他	17

※お一人の回答の中に複数の項目について述べられている場合、それぞれの項目について1件と数えているため、回答者数と項目ごとの件数の合計とは一致しません。

III 資料編

1 地域別集計の概要

[回答者の居住町丁別人数及び割合]

- ・連合自治会町内会エリアを「地域」として、地域別に集計結果をまとめました。
- ・下記の特性上地域の範囲や数値については、回答人数が少なく、厳密なデータではないため、大よその傾向としてご参照ください。
- アンケートで確認できる回答者の居住町丁域を単位に、連合自治会町内会エリアに割振りしています。そのため、実際の連合自治会町内会エリアと異なる地域があります。
- 町丁別に回答者数にバラつきがあるのは、住民基本台帳を基に、回答者を無作為抽出した結果です。

地域名（連合自治会町内会エリア）とお住まいの地域

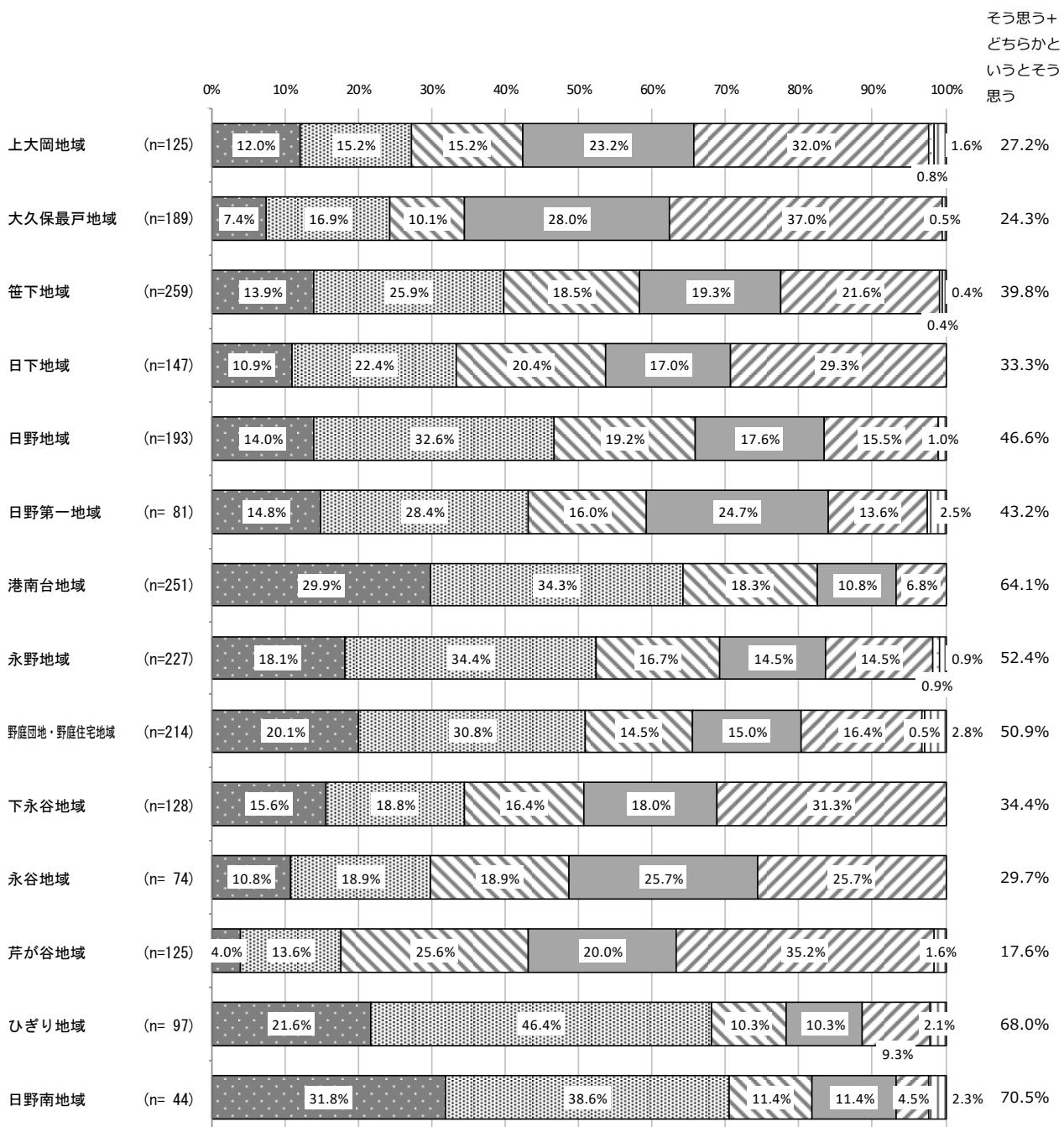
地域名	回答者数	割合 (%)	町丁名
上大岡地域	125	5.3	上大岡西1～3丁目 上大岡東1～3丁目
大久保最戸地域	189	8.1	大久保1～3丁目 最戸1・2丁目
笹下地域	259	11.1	港南1～3丁目 港南4～6丁目 港南中央通
日下地域	147	6.3	笹下1～4丁目 笹下5～7丁目
日野地域	193	8.2	日野5～9丁目 日野中央1～3丁目 日野南1～4丁目
日野第一地域	81	3.5	日野1～4丁目
港南台地域	251	10.7	港南台1～4丁目 港南台5～9丁目
永野地域	227	9.7	上永谷1～3丁目 上永谷4～6丁目 上永谷町 丸山台1～4丁目
野庭団地・野庭住宅地域	214	9.1	野庭町
下永谷地域	128	5.5	下永谷1～3丁目 下永谷4～6丁目
永谷地域	74	3.2	東芹が谷 東永谷1～3丁目
芹が谷地域	125	5.3	芹が谷1～5丁目
ひぎり地域	97	4.1	日限山1～4丁目
日野南地域	44	1.9	日野南5～7丁目
無回答	189	8.1	無回答
合計	2343	100.0	

2 地域別集計

[生活環境全般]

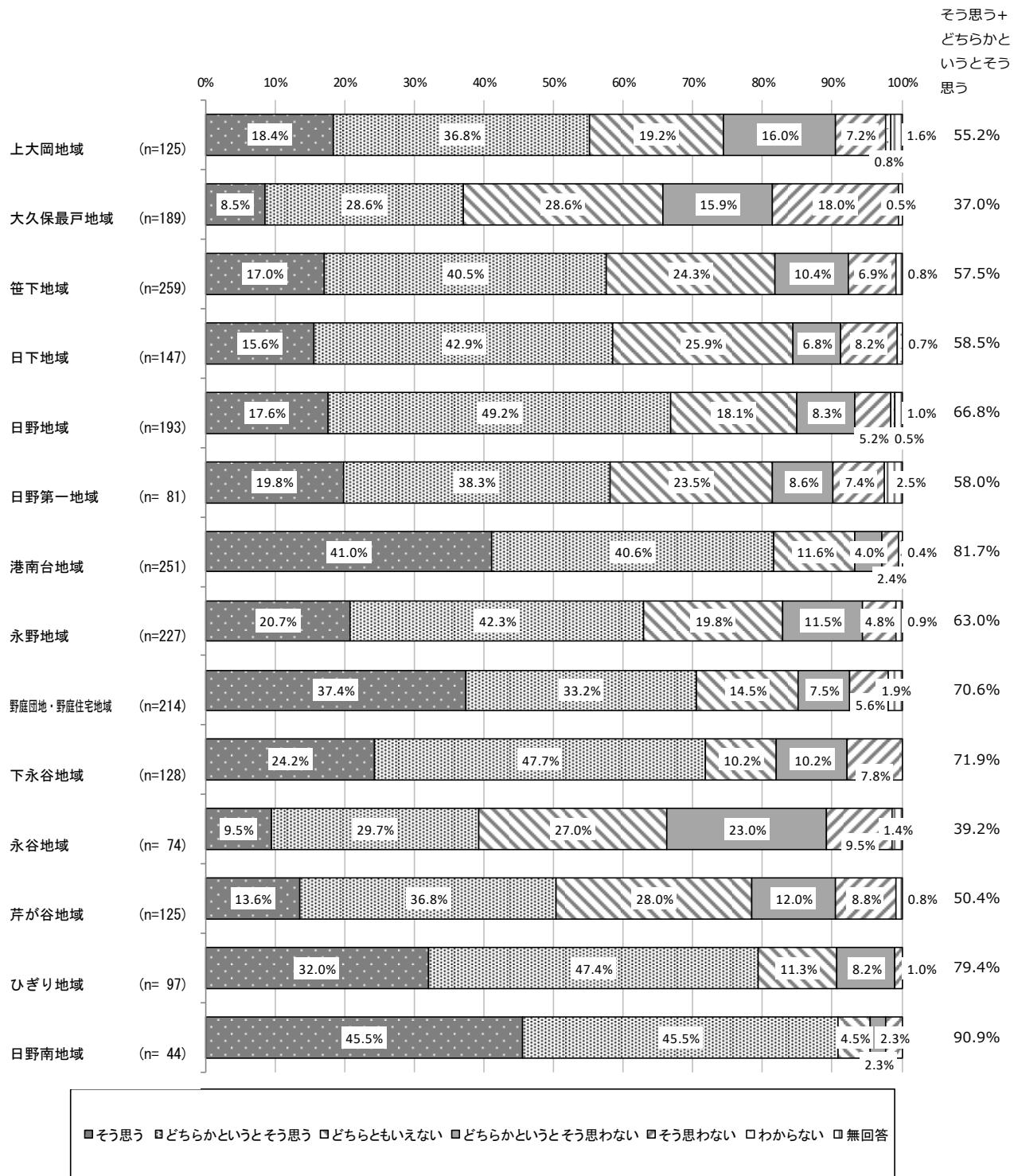
問1 あなたは、お住まいの地域についてどのように感じていますか？
次の（1）～（21）の項目それぞれについて、「1 そう思う」から「6 わからない」の中より1つを選び、あてはまる数字に○をつけてください。（それぞれ○は1つ）

【(1) 近所の道路は、子どもや高齢者でも歩きやすい】

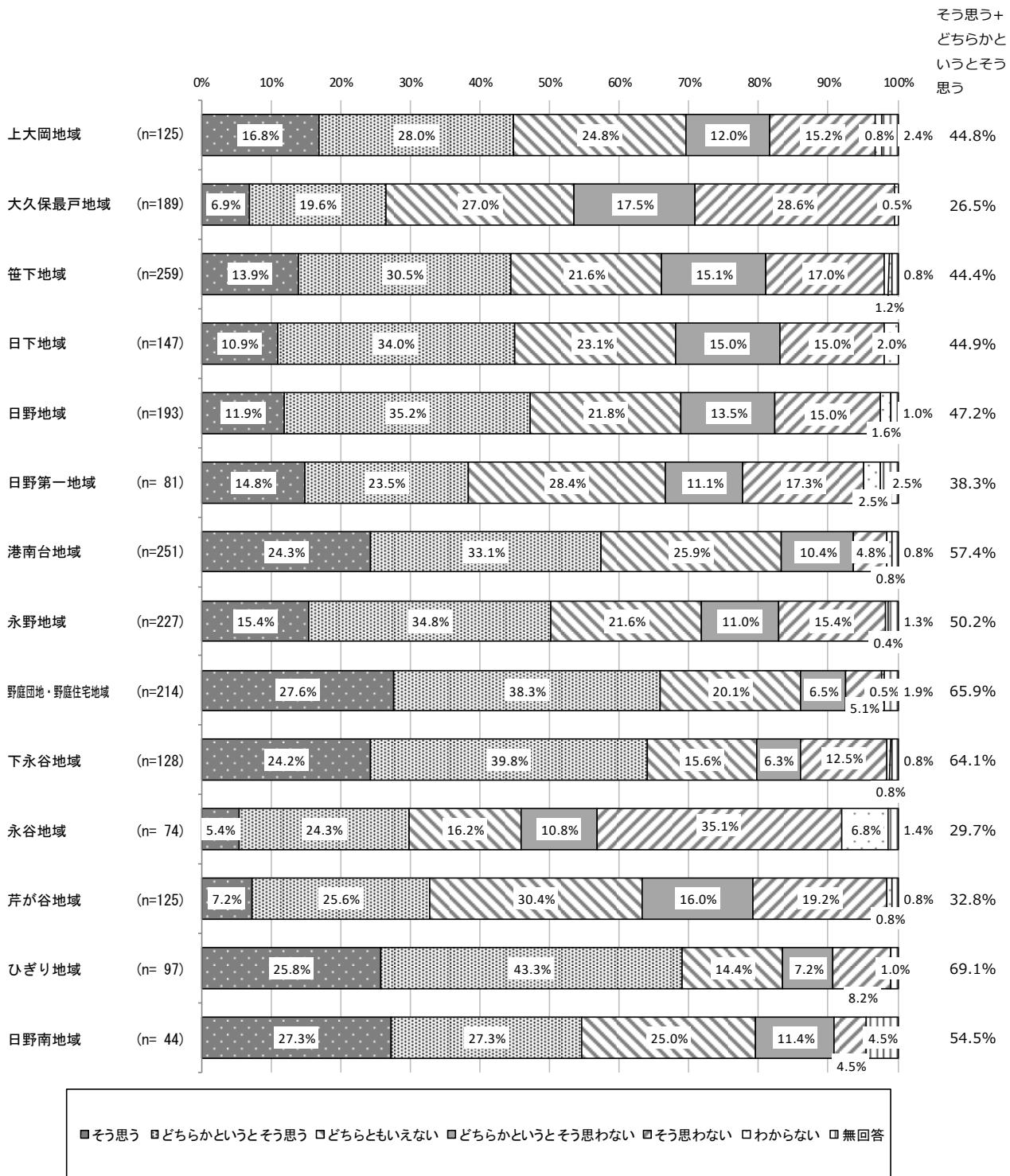


■ そう思う □ どちらかといふとそう思う □ どちらともいえない □ どちらかといふとそう思わない □ そう思わない □ わからない □ 無回答

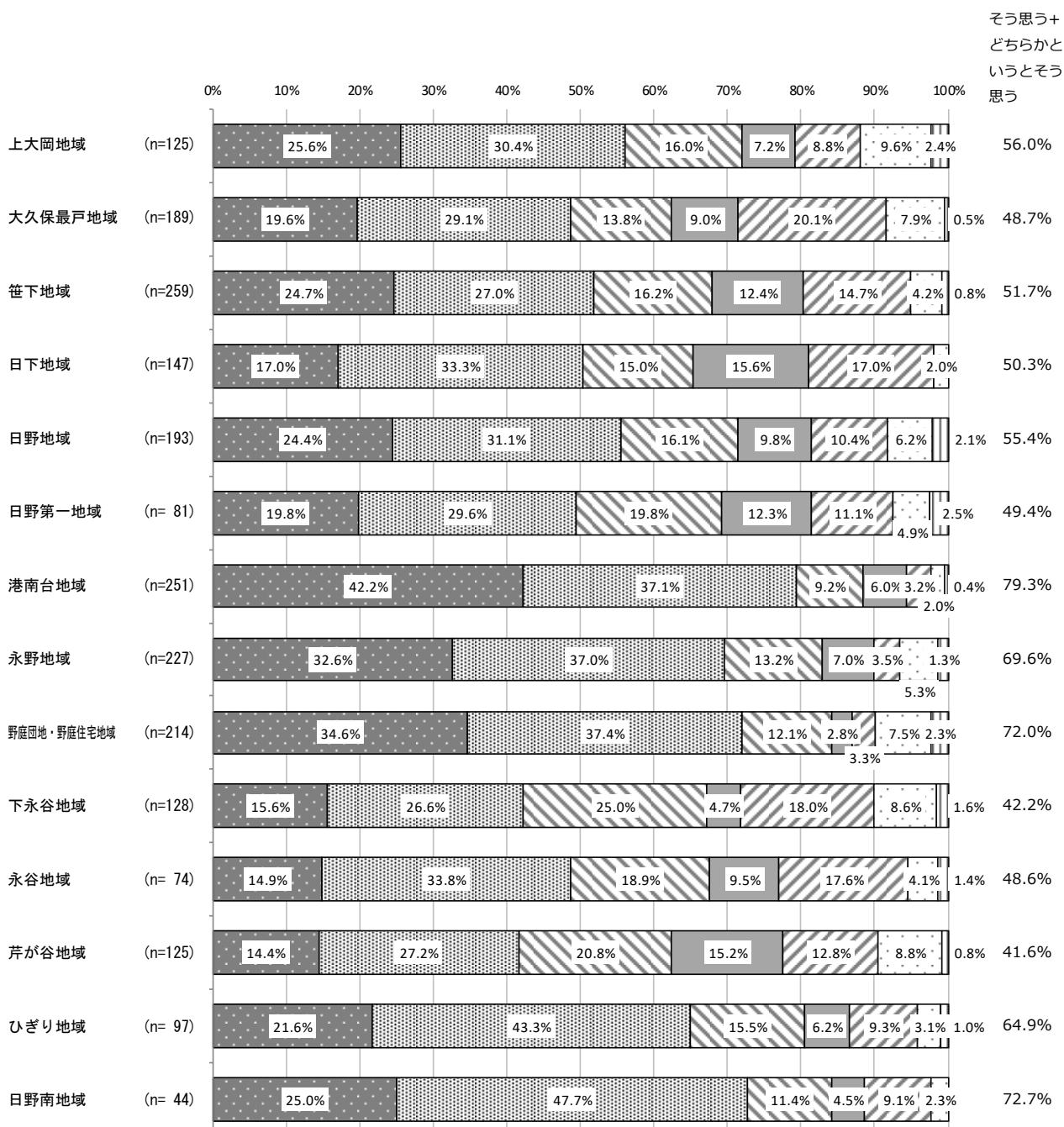
【(2) 街路樹や家々の植栽などの緑が多く気持ちが良い】



【(3) 緑地や水辺があり、自然が豊かである】

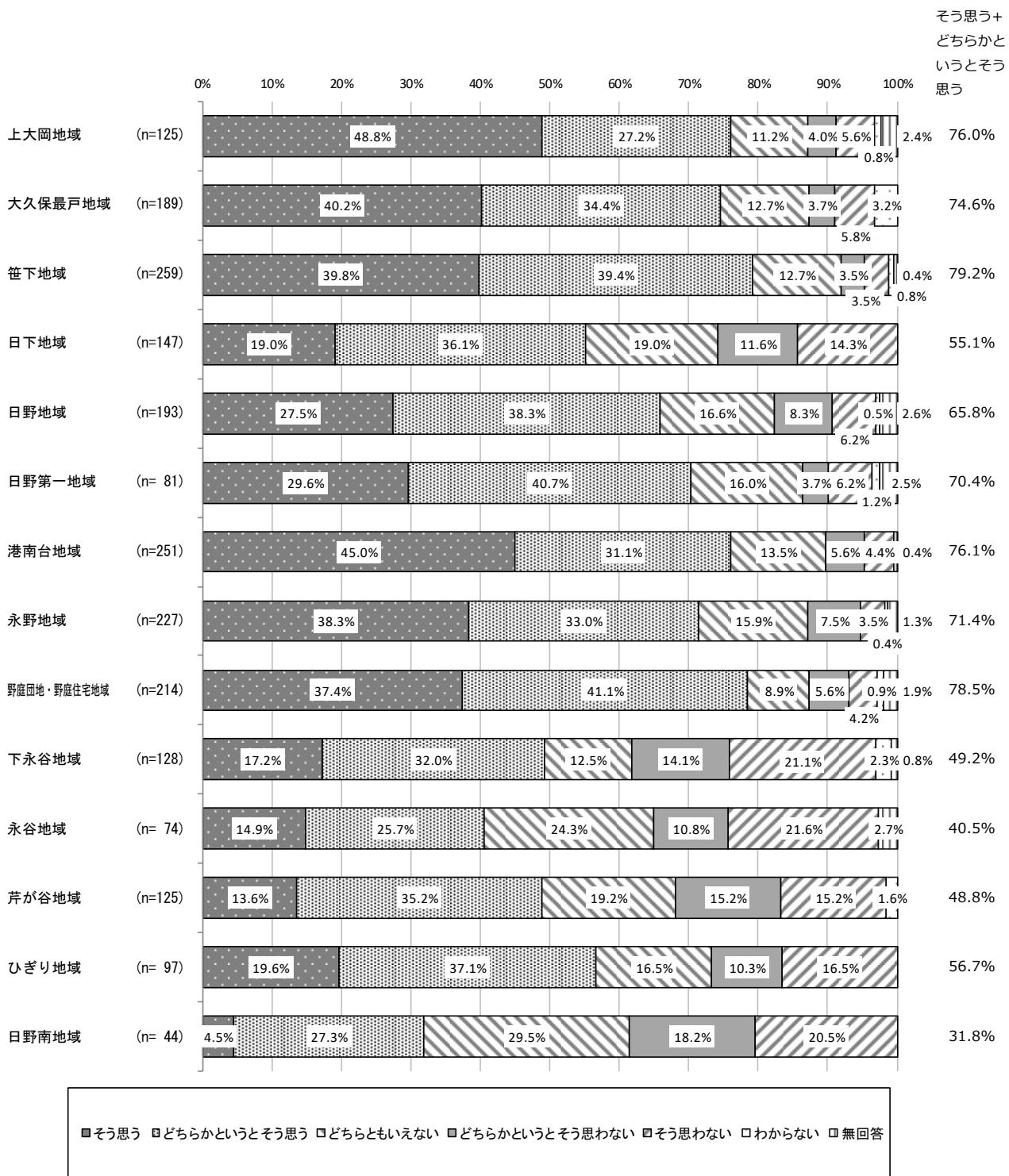


【(4) 駅周辺に駐輪場があり、通勤・通学・買い物などに利用しやすい】

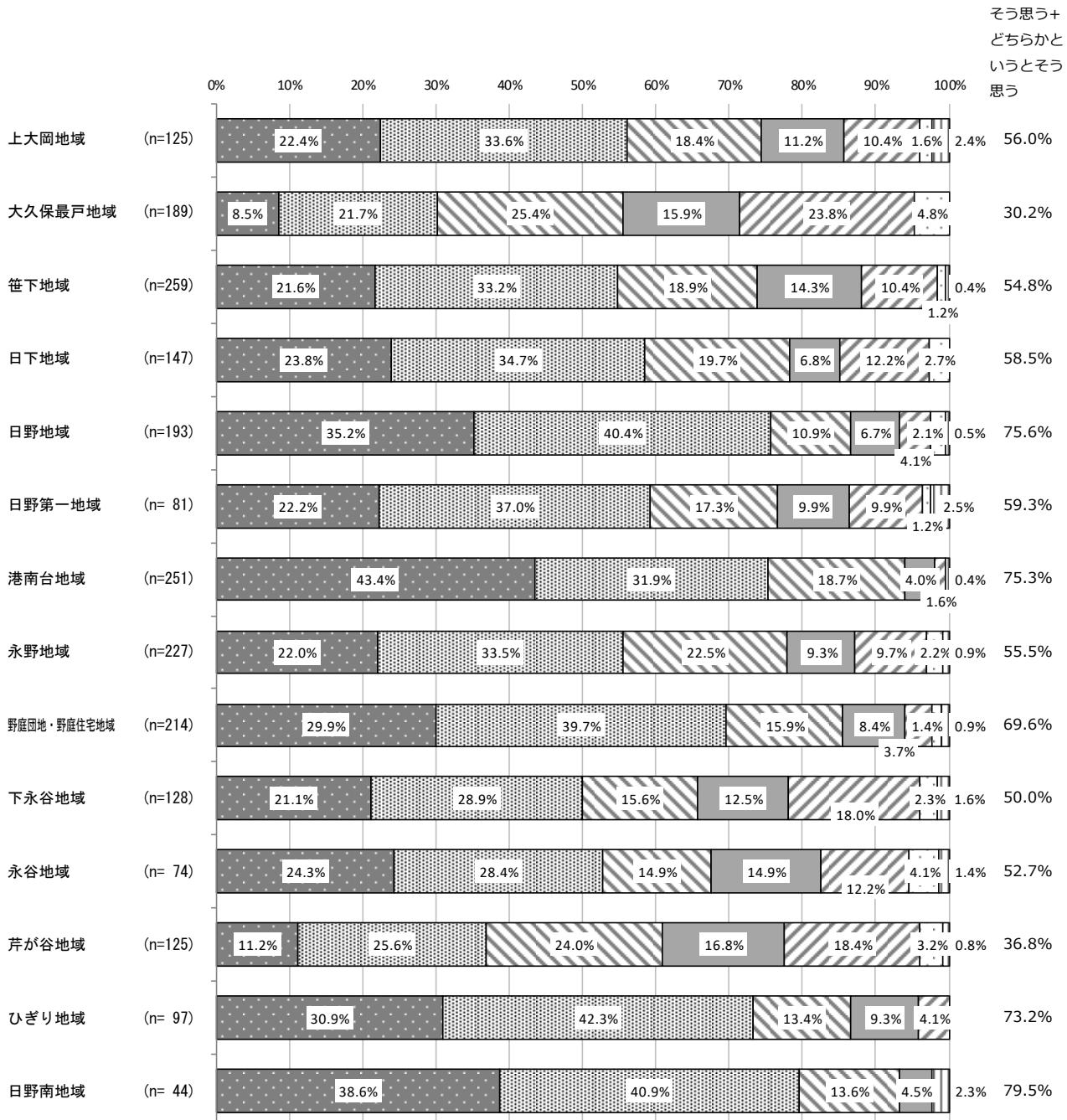


■ そう思う □ どちらかといふとそろ思ふ □ どちらともいえない □ どちらかといふとそろ思わない □ そろ思わない □ わからない □ 無回答

【(5) 最寄駅までの交通の便が良く、通勤・通学が楽である】

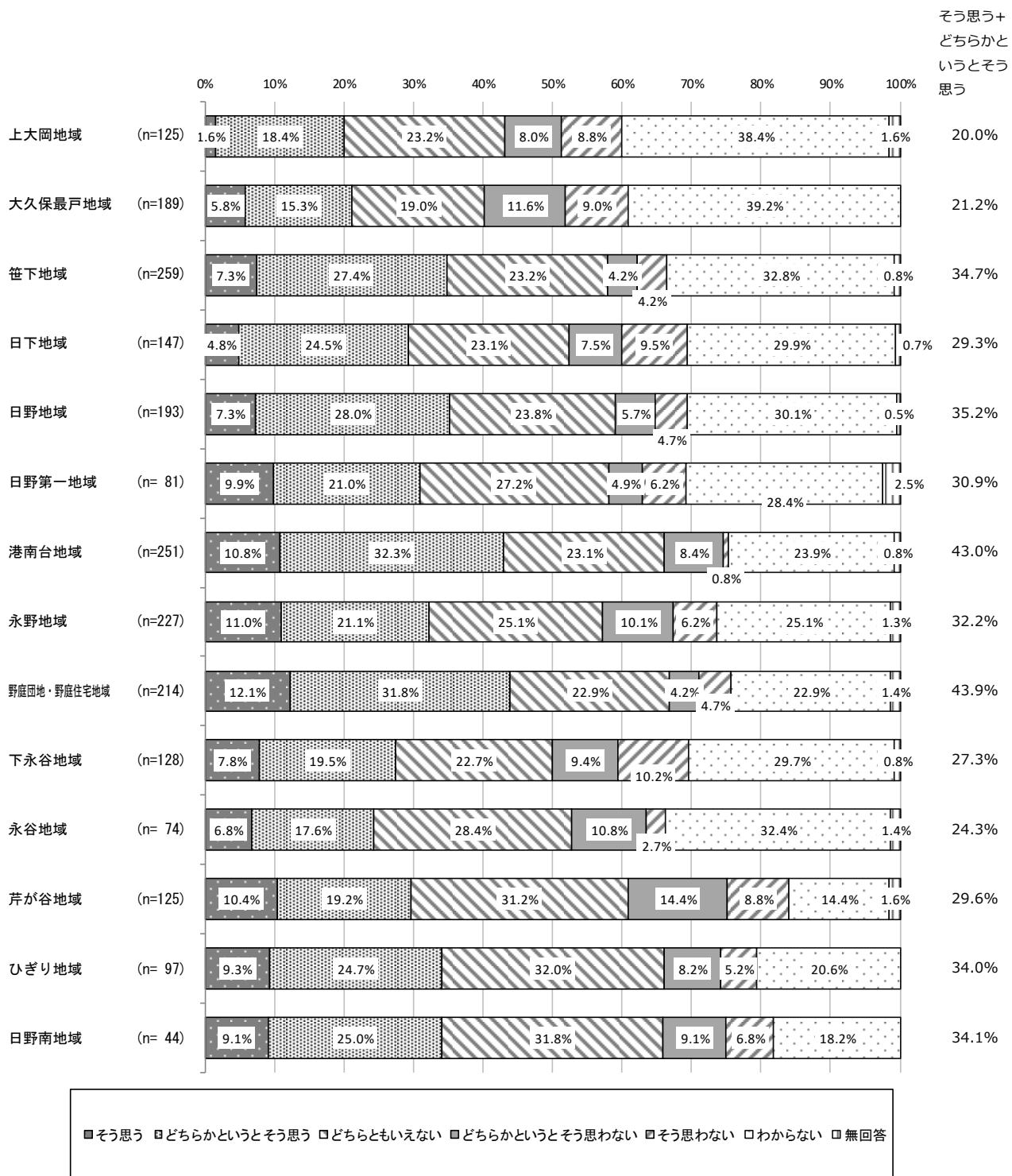


【(6) 誰もがゆったり過ごせる公園や広場がある】

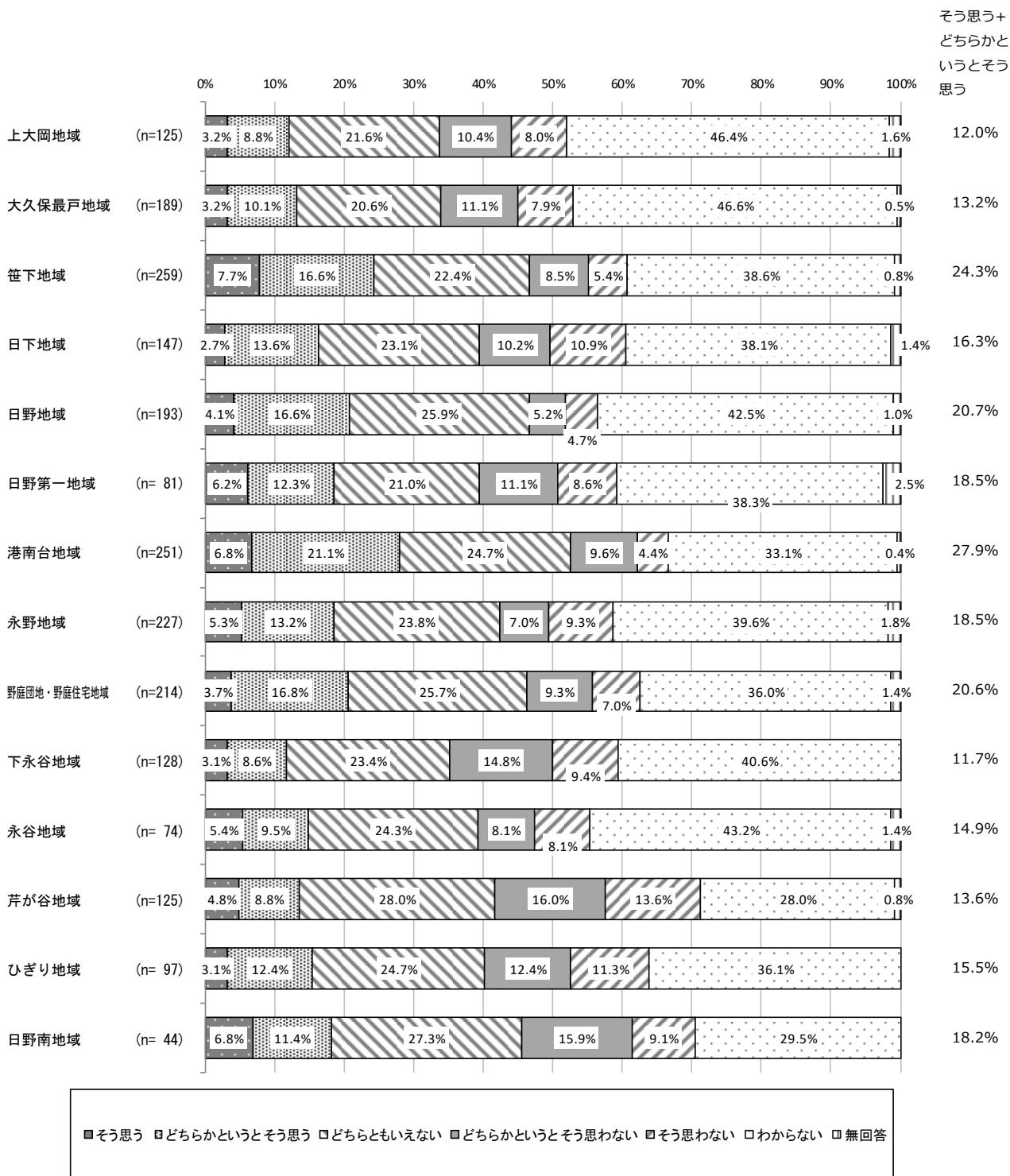


■ そう思う □ どちらかといふとそう思う □ どちらともいえない □ どちらかといふとそう思わない □ そう思わない □ わからない □ 無回答

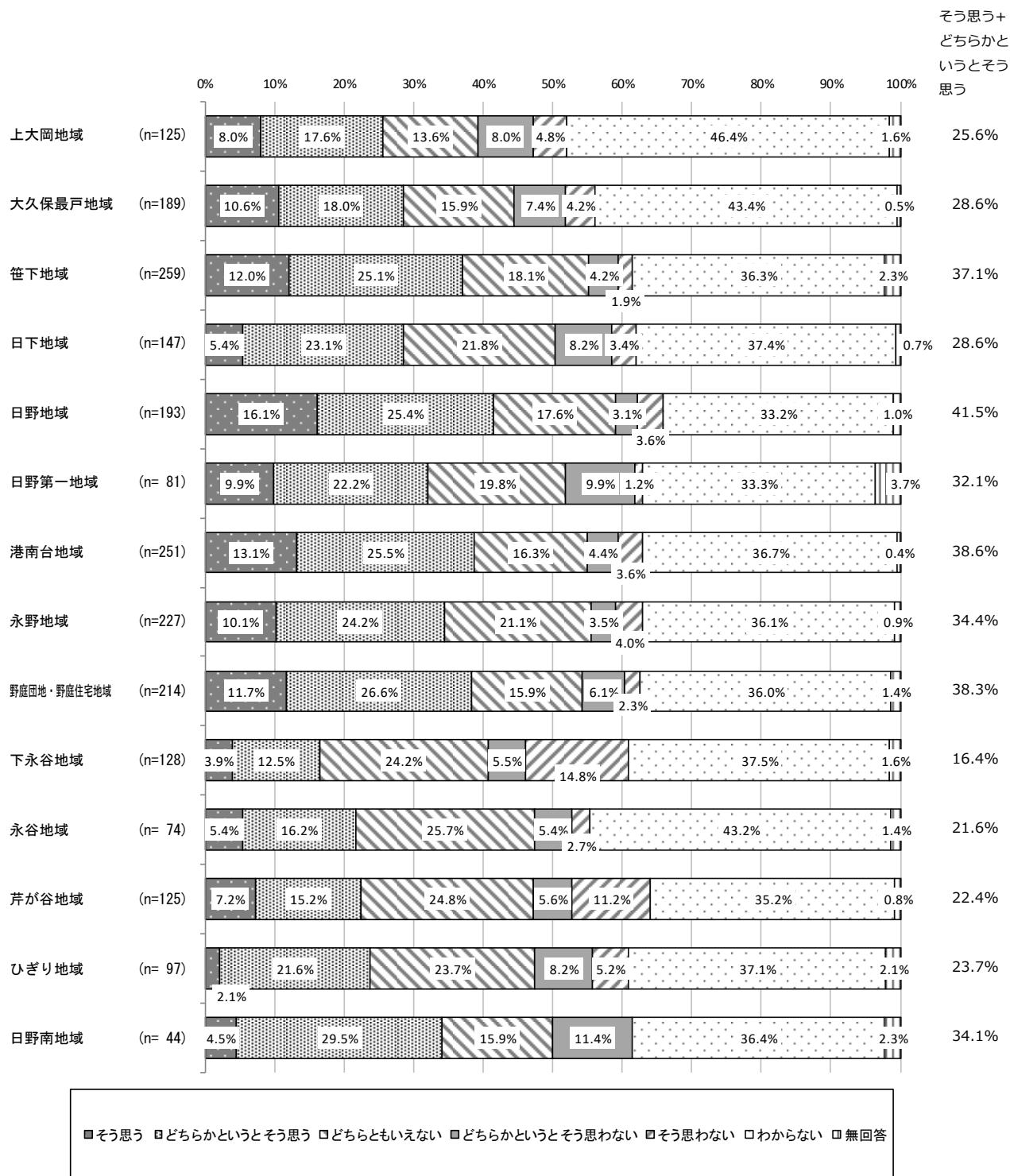
【(7) 高齢者のための施設やサービスが充実している】



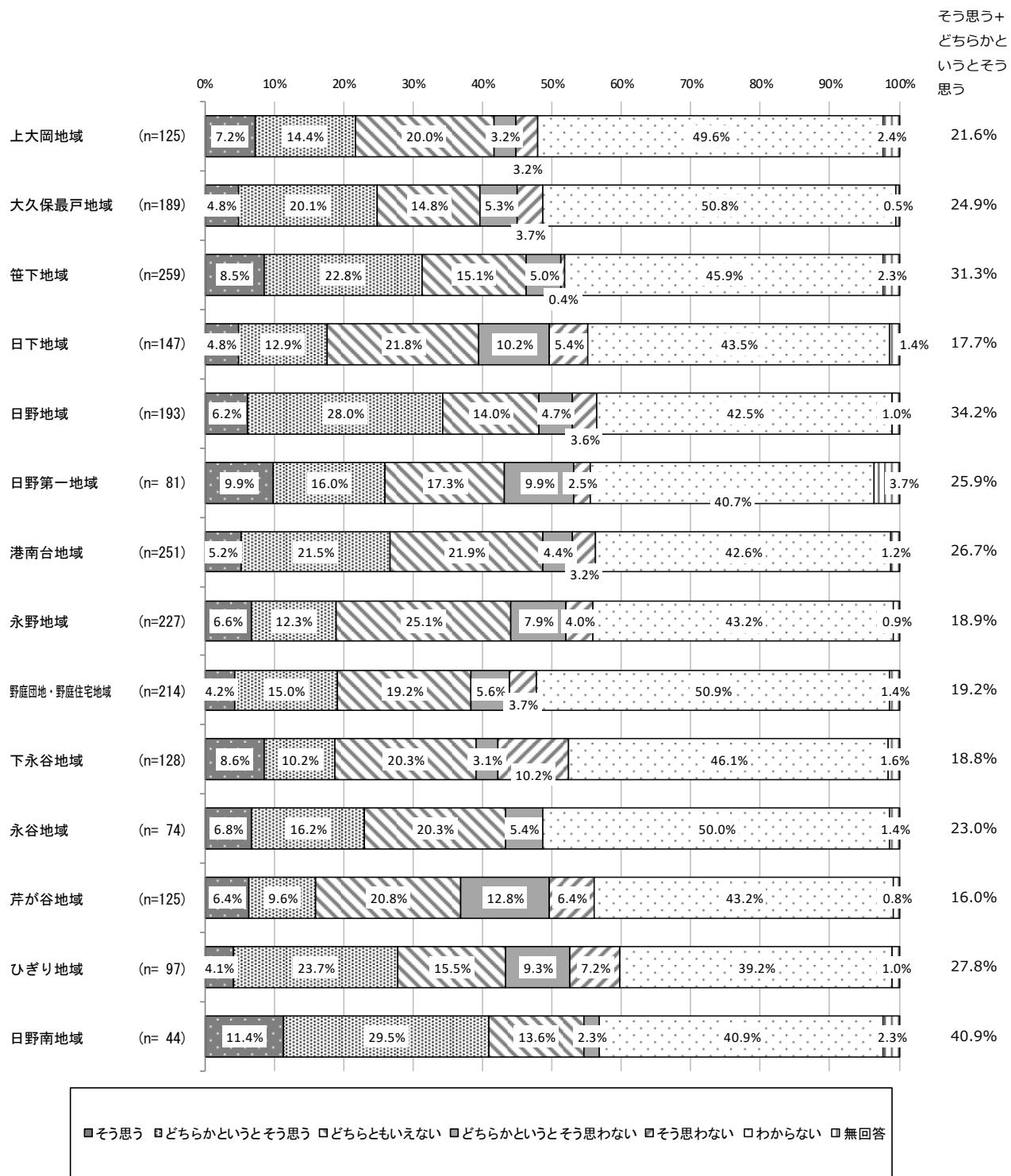
【(8) 障害者のための施設やサービスが充実している】



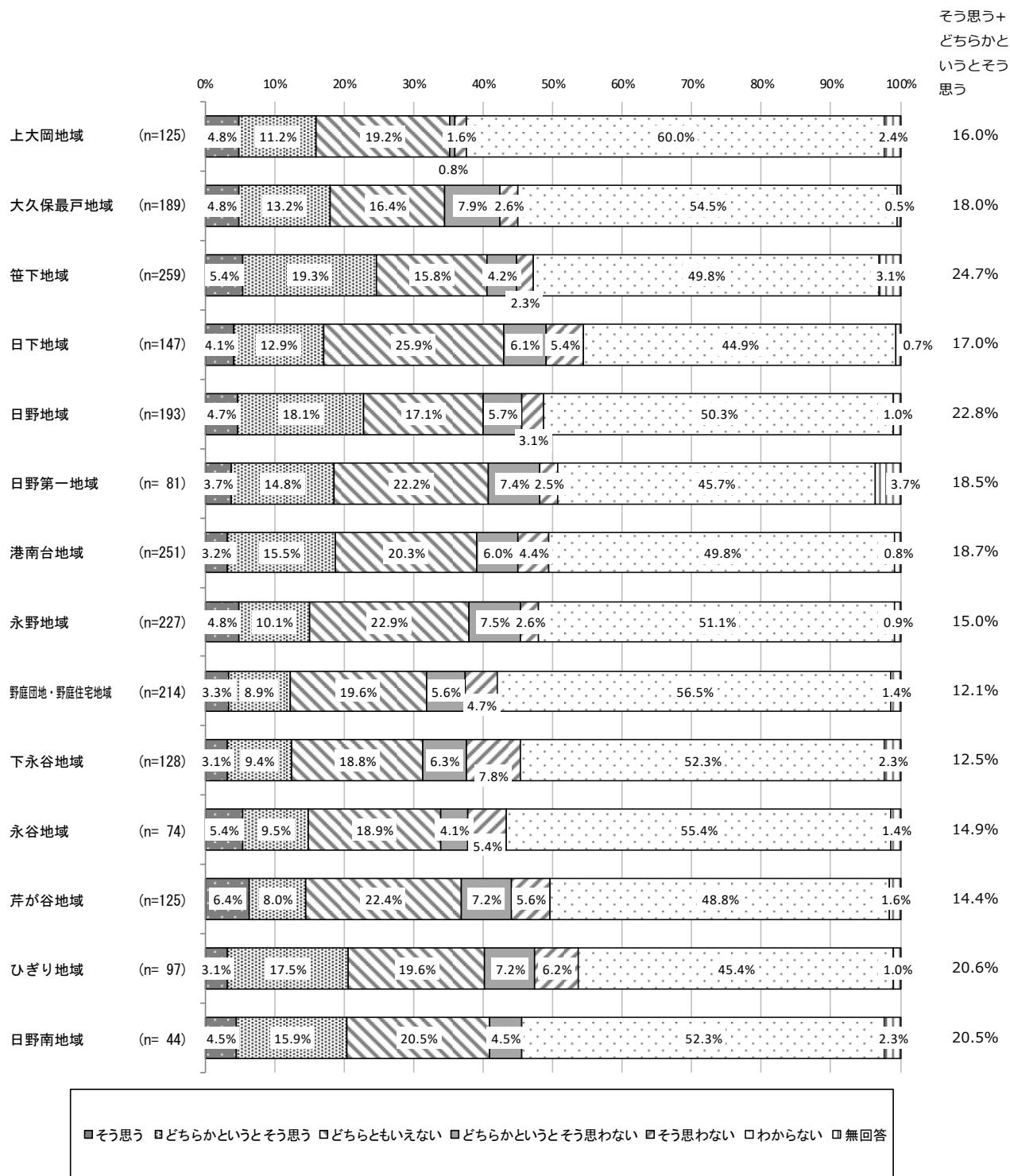
【(9) 保育所や幼稚園などが利用しやすい】



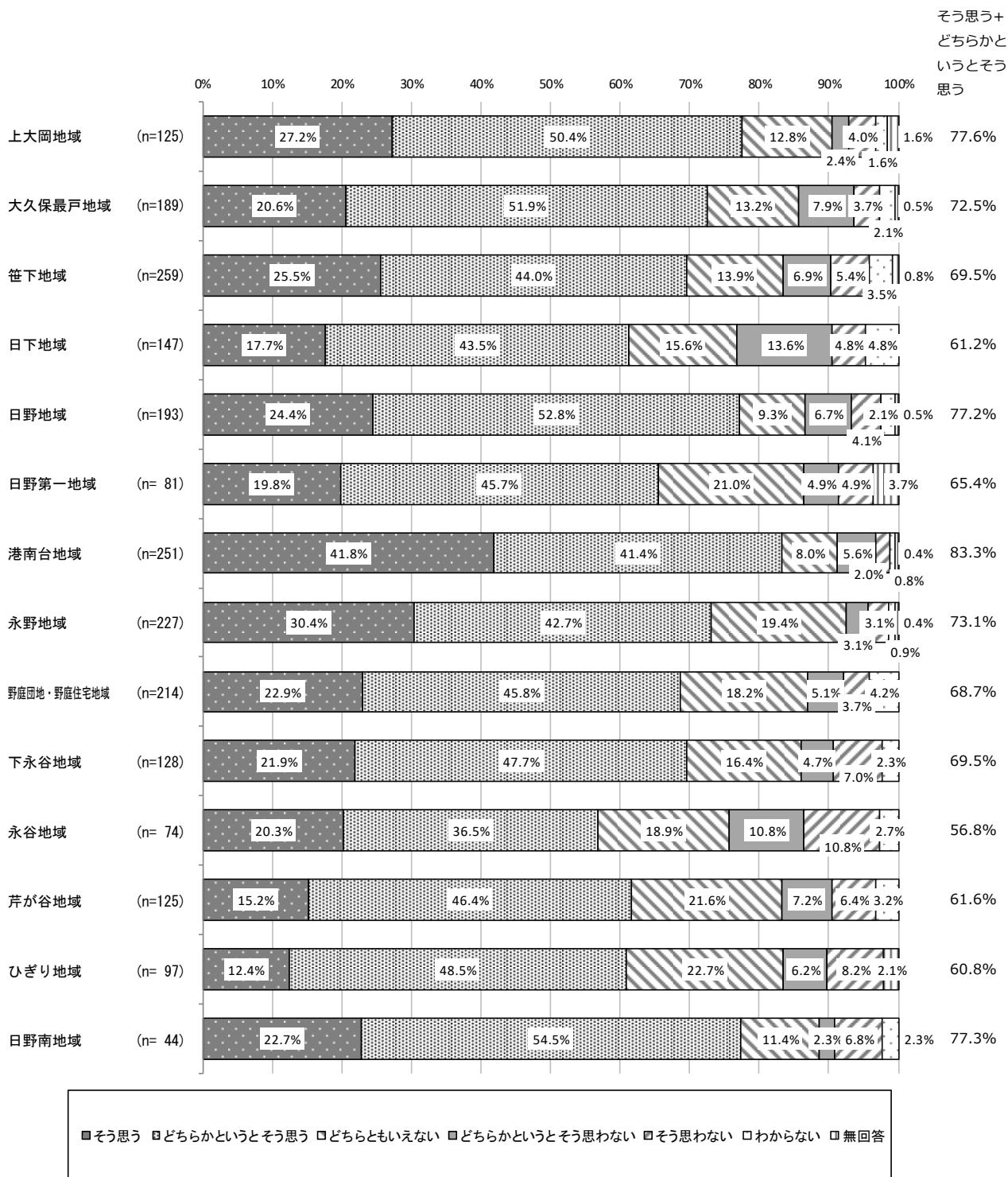
【(10) 子育てをする人が交流する場がある】



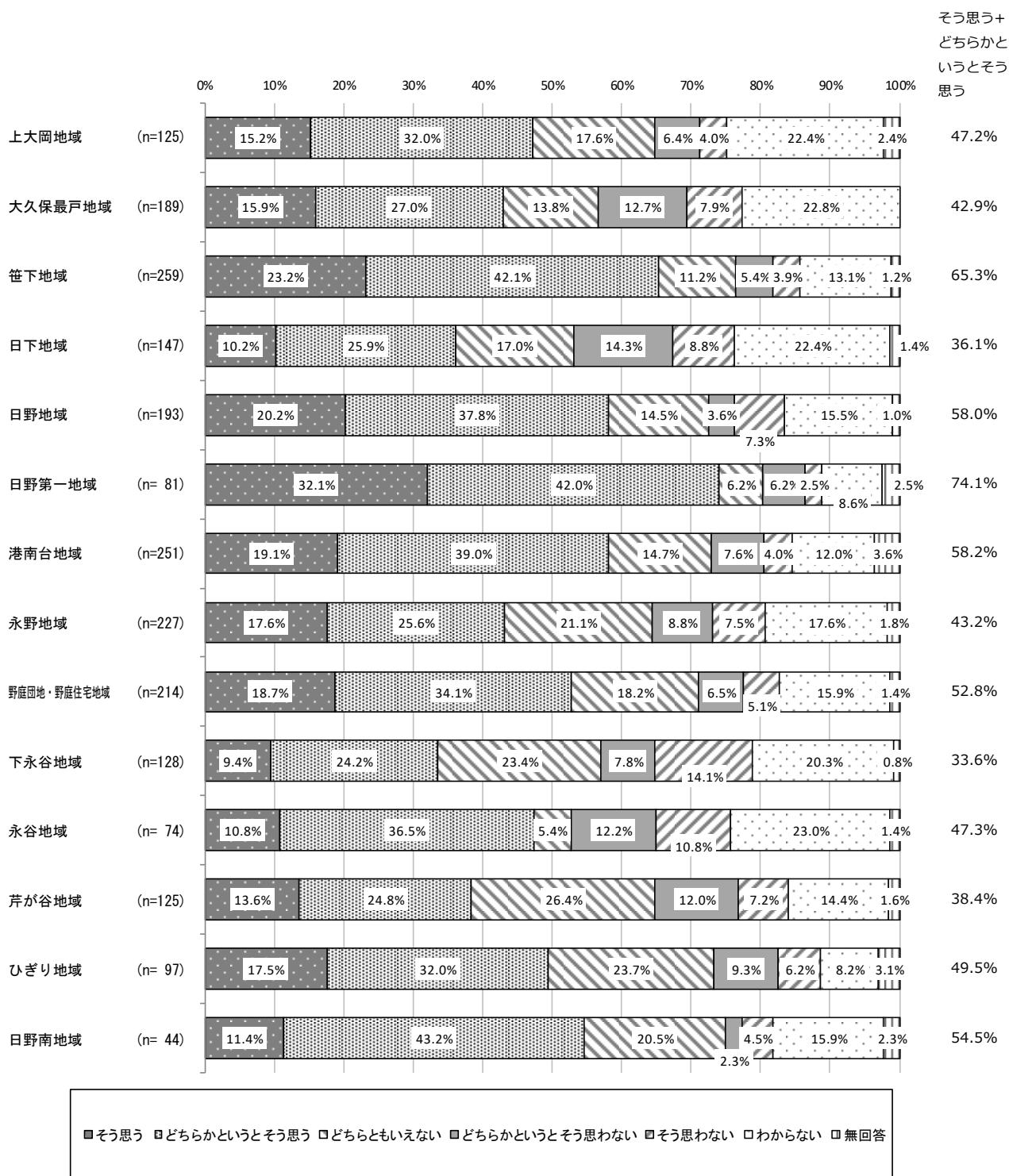
【(11) 子育てをする人が気軽に相談できる窓口がある】



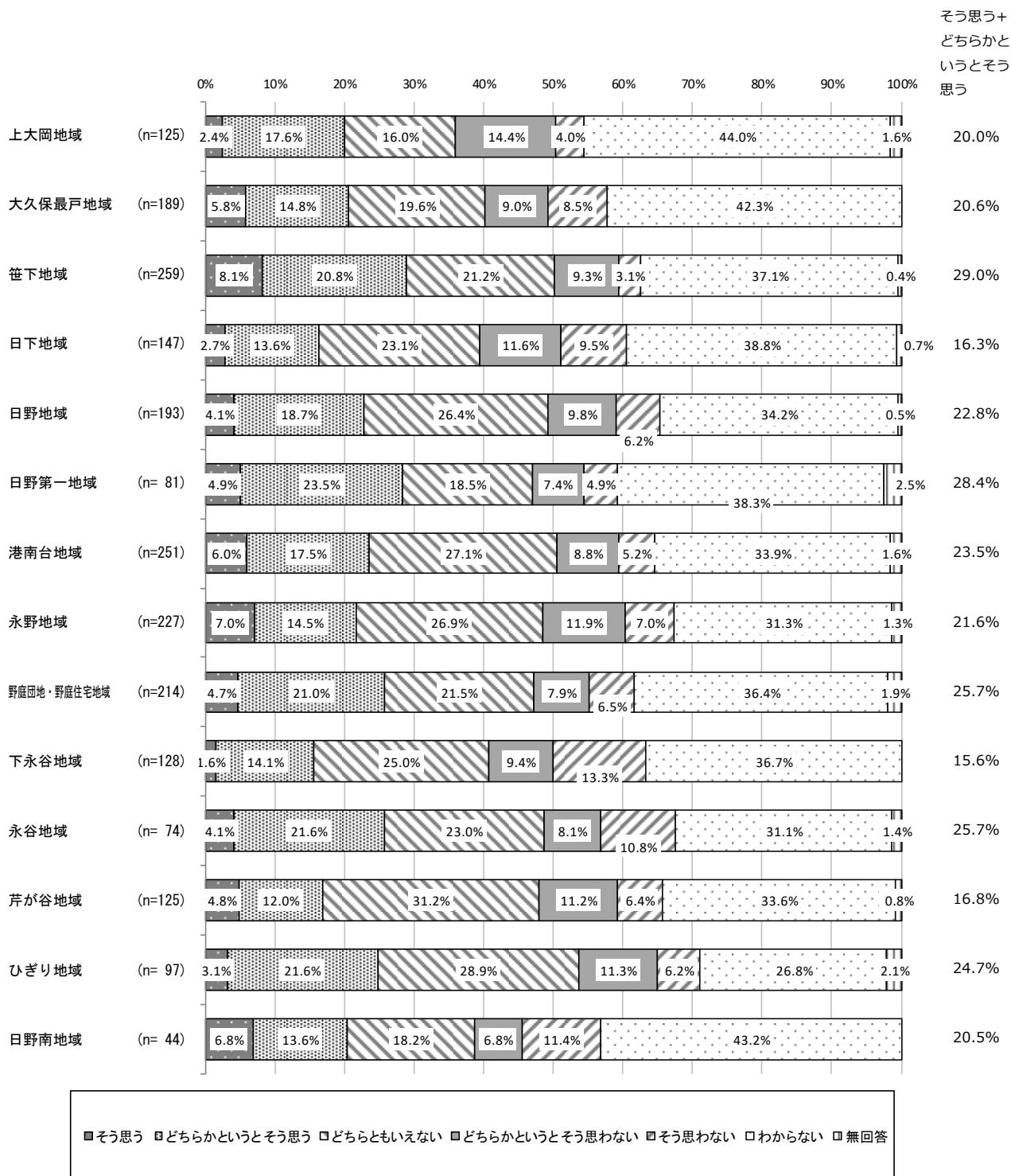
【(12) 病院・診療所など医療機関が利用しやすい】



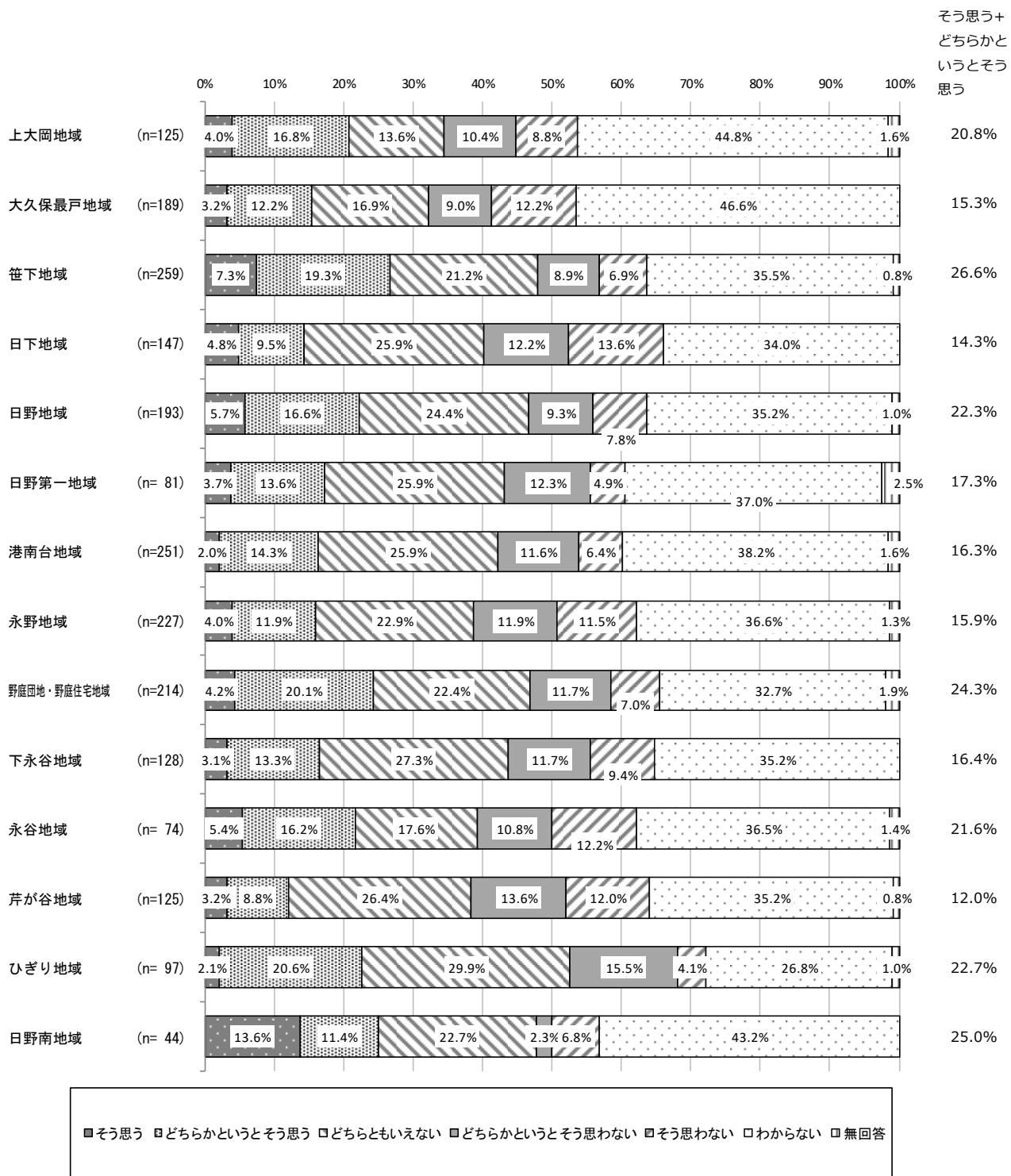
【(13) 地域の中に趣味やスポーツ活動ができる施設がある】



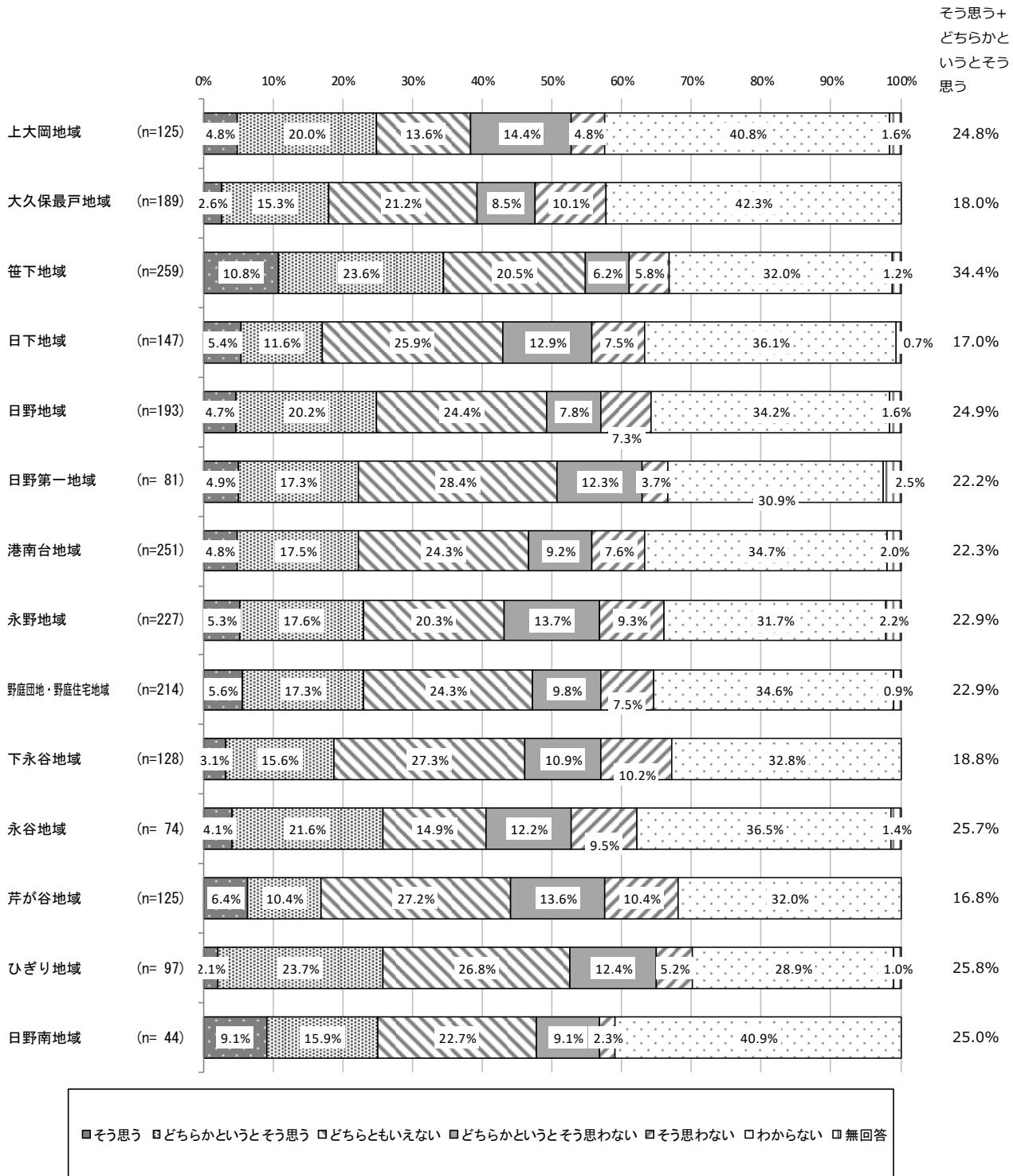
【(14) 仕事や趣味のための区民向け講座など生涯学習が充実している】



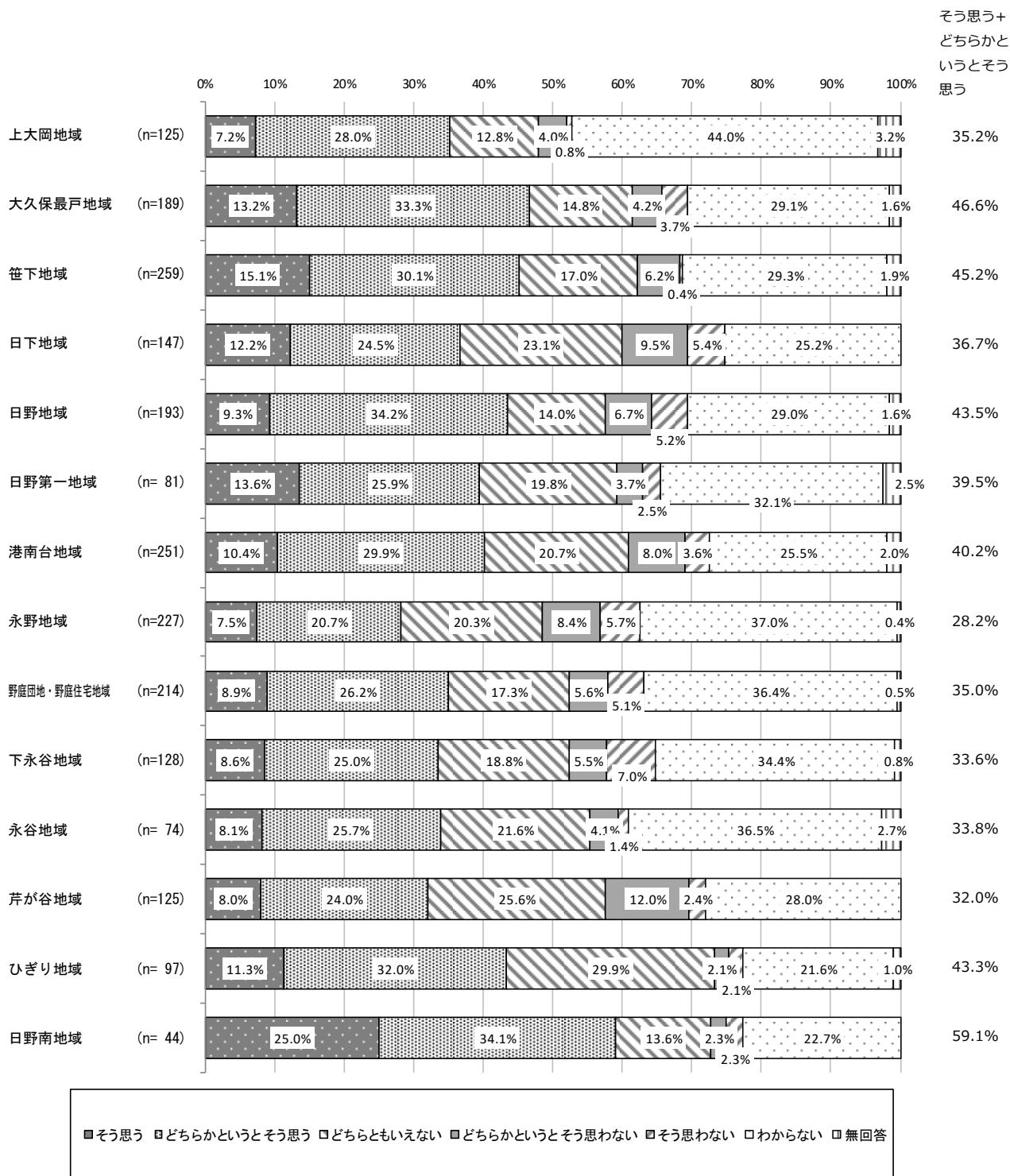
【(15) 区民が楽しく参加できるスポーツイベントがある】



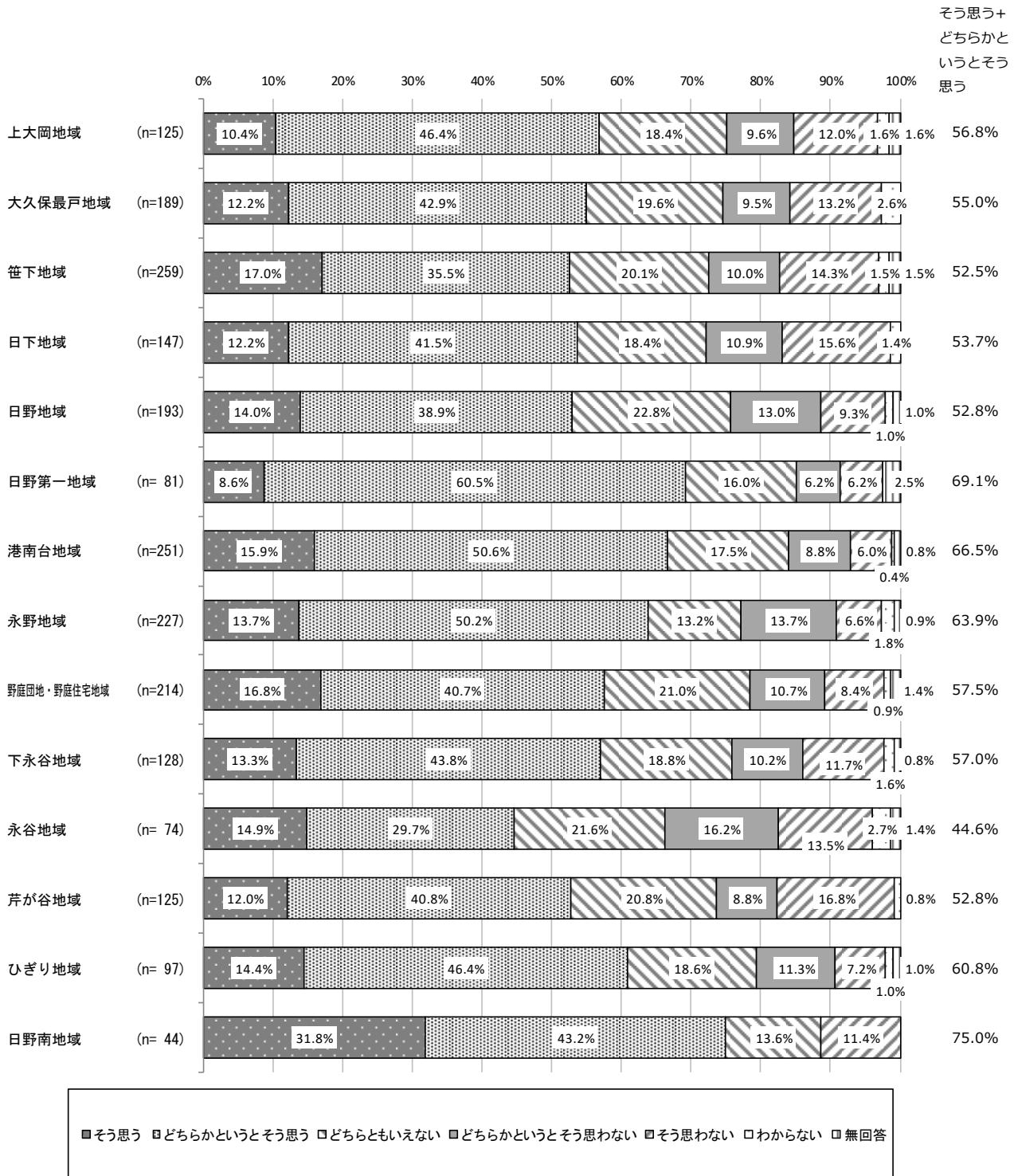
【(16) 区民が楽しく参加できる文化イベントがある】



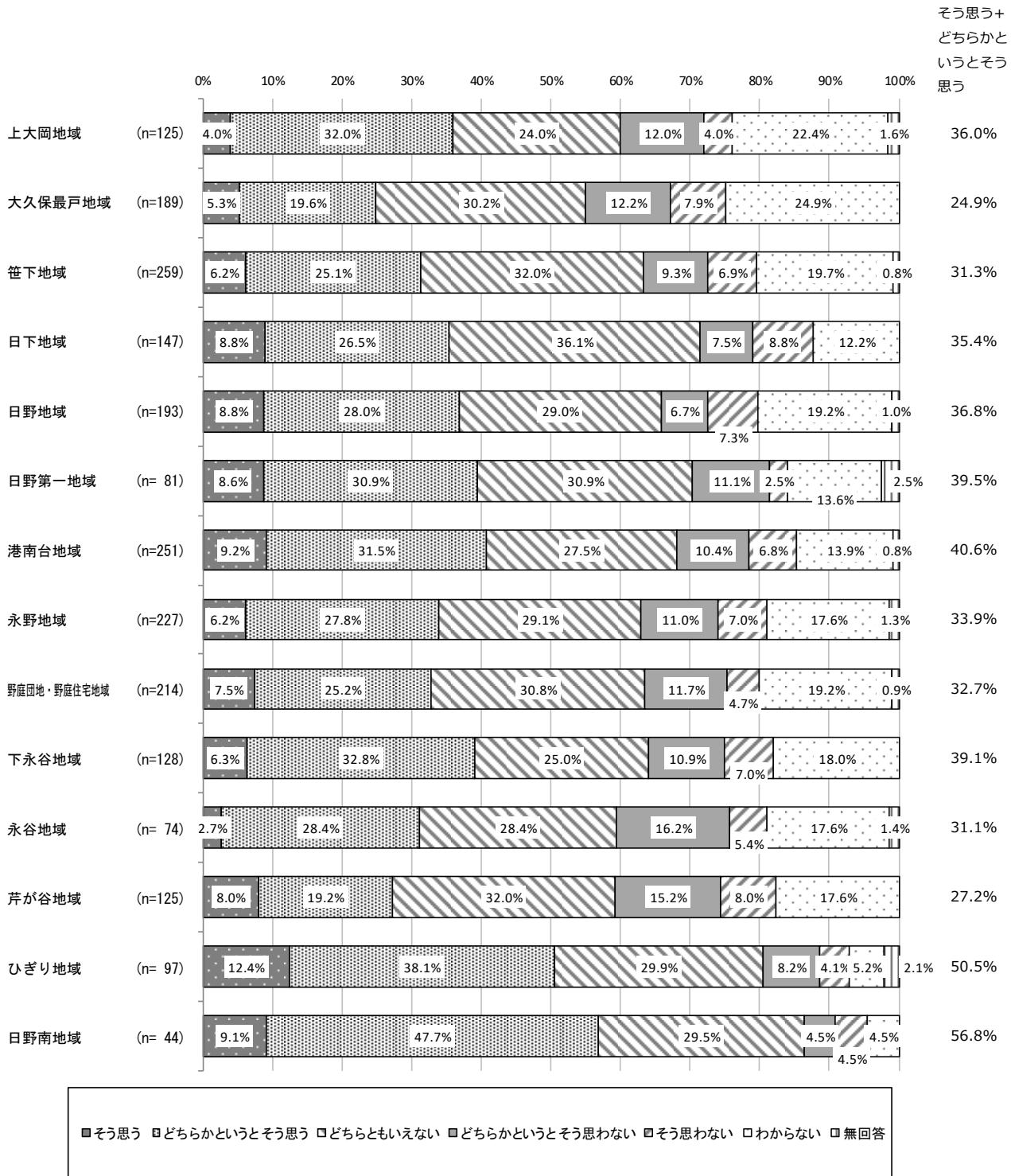
【(17) 見守り活動など、地域で子どもの健全育成に取り組んでいる】



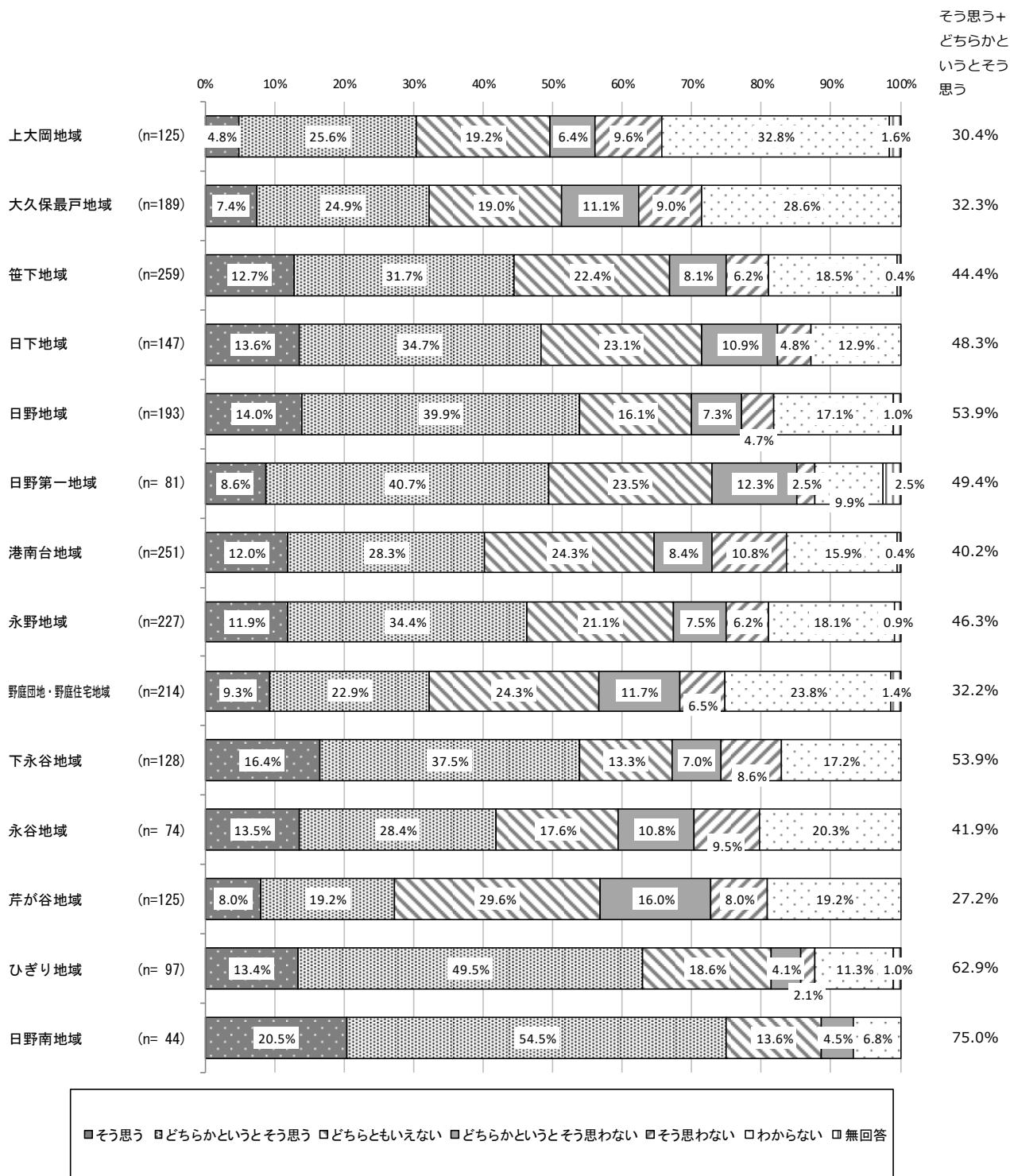
【(18) ごみ出しやペットのふんの始末など、マナーが守られている】



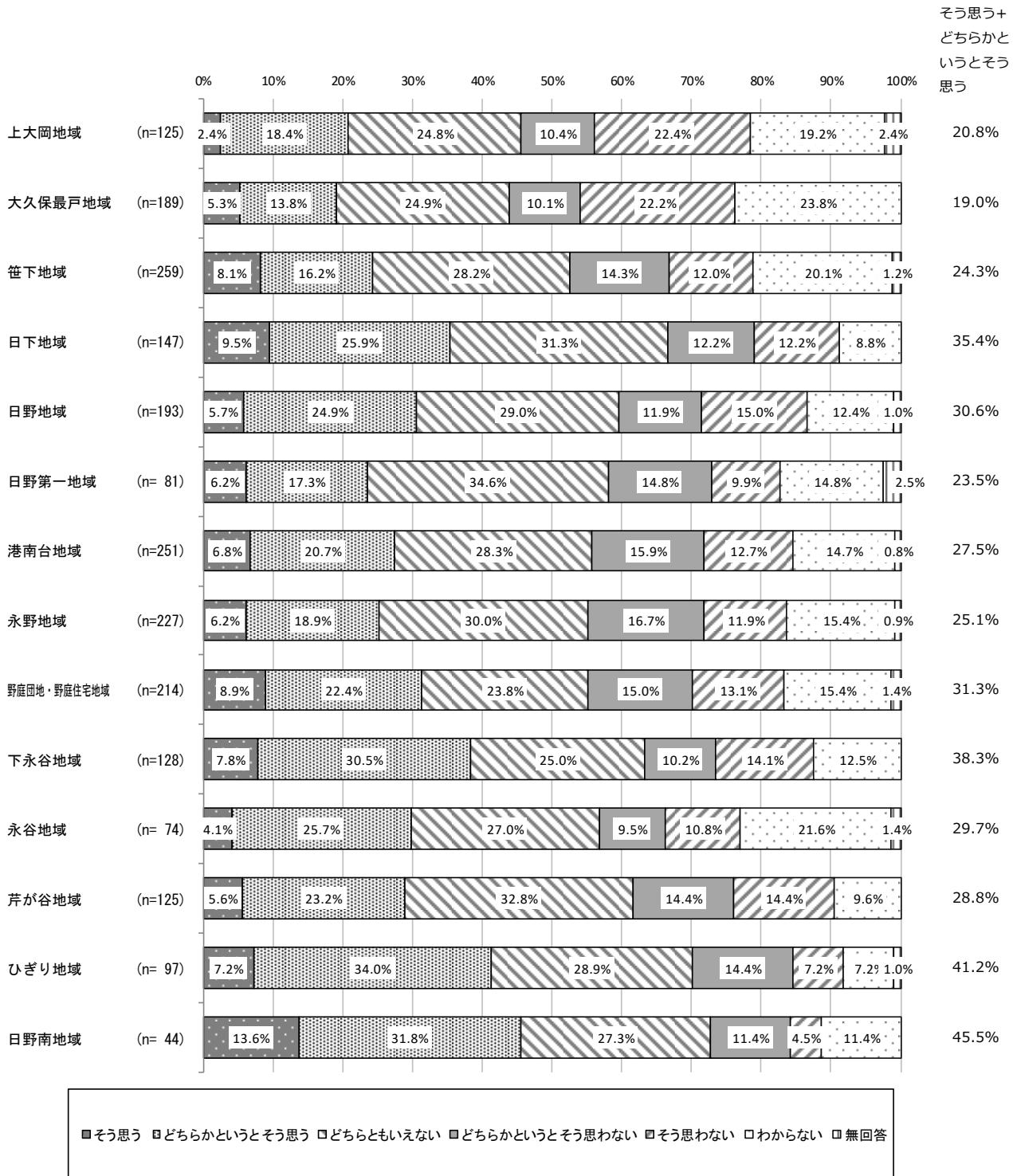
【(19) 地震などの災害に対する取組(物資備蓄、防災訓練、防災マップの作成など)が活発である】



【(20) 地域による防犯パトロール・防犯灯の設置・防犯講習会などの防犯対策が行われている】



【(21) 困ったときにはお互いに支え合う、地域でのつながりがある】



[災害への備え・対策]

問2 あなたの家では、災害に備えて、どのような対策をとっていますか？（〇はいくつでも）

		特に何もしていない	その他
		自分や家族の避難行動計画「マイ・タイムライン」を作っている	
		ペットと一緒にベット手帳などを作用意している	
		窓ガラスを強化ガラスに替えたり、ガラス類にフィルムを貼っている	
		感電ブレーカーを設置している	
		火災警報器を設置している	
		窓ガラスを強化ガラスに替えたり、ガラス類にフィルムを貼っている	
		ハザードマップを見て、自宅周辺の危険箇所などを確認している	
		火災警報器の作動を定期的に確認している	
		家具や冷蔵庫などを固定し、転倒を防止している	
		消火器を設置している	
		非常用トイレ（トイレバックなど）を準備している	
		食料や飲み水を、普段の中で定期的に使いながら備蓄している	
		新しい買い足す「ローリングストック」を行つて備蓄しら	
		在宅避難という言葉を知っている	
		寝室・台所などに住宅用火災警報器を設置している	
		携帯ラジオ、懐中電灯、医薬品などを準備している	
		食料や飲み水を備蓄している	
全体	(n=2343)	72.3% 64.8% 58.8% 57.6% 49.4% 49.1% 45.1% 37.6% 31.4% 30.2% 19.4% 12.2% 11.9% 5.6% 2.7% 1.1% 8.5% 1.3%	
上大岡地域	(n= 125)	72.0% 59.2% 59.2% 52.8% 44.8% 45.6% 46.4% 35.2% 46.4% 32.8% 16.8% 8.0% 7.2% 4.0% 1.6% 0.8% 12.8% 2.4%	
大久保最戸地域	(n= 189)	78.8% 64.6% 58.7% 51.3% 55.6% 43.9% 38.6% 36.5% 32.3% 34.4% 17.5% 10.6% 10.1% 5.8% 3.7% 2.1% 9.5% 0.5%	
笛下地域	(n= 259)	70.3% 62.9% 56.4% 59.5% 54.4% 45.9% 43.6% 33.2% 32.4% 28.6% 19.3% 11.2% 12.0% 7.7% 2.7% 1.2% 8.5% 0.4%	
日下地域	(n= 147)	67.3% 55.8% 51.0% 49.7% 44.2% 44.9% 40.8% 35.4% 26.5% 22.4% 16.3% 18.4% 7.5% 9.5% 3.4% 0.0% 11.6% 1.4%	
日野地域	(n= 193)	76.7% 65.3% 53.4% 56.0% 45.1% 51.8% 49.7% 34.2% 25.9% 34.2% 20.7% 9.8% 10.9% 4.7% 4.7% 1.0% 7.3% 1.0%	
日野第一地域	(n= 81)	67.9% 70.4% 59.3% 63.0% 39.5% 46.9% 39.5% 39.5% 30.9% 34.6% 16.0% 7.4% 12.3% 4.9% 2.5% 1.2% 9.9% 3.7%	
港南台地域	(n= 251)	71.3% 70.5% 61.8% 63.3% 51.8% 50.6% 45.0% 37.8% 31.5% 35.9% 21.5% 12.7% 12.7% 2.8% 2.0% 1.6% 8.8% 0.4%	
永野地域	(n= 227)	74.4% 67.4% 63.4% 56.4% 49.8% 52.4% 48.5% 40.5% 31.7% 33.0% 22.9% 11.5% 12.3% 5.7% 2.2% 0.9% 7.5% 1.3%	
野庭団地・野庭住宅地域	(n= 214)	70.1% 62.1% 63.6% 59.3% 47.7% 50.9% 43.5% 40.2% 40.2% 23.4% 17.3% 11.2% 15.9% 3.3% 3.7% 1.4% 6.1% 1.9%	
下永谷地域	(n= 128)	76.6% 71.9% 60.9% 63.3% 57.8% 56.3% 48.4% 43.0% 35.2% 32.0% 26.6% 19.5% 19.5% 8.6% 2.3% 0.8% 5.5% 0.8%	
永谷地域	(n= 74)	68.9% 66.2% 54.1% 51.4% 51.4% 41.9% 45.9% 40.5% 29.7% 24.3% 18.9% 10.8% 8.1% 1.4% 1.4% 1.4% 6.8% 0.0%	
芹が谷地域	(n= 125)	68.0% 62.4% 55.2% 56.8% 52.0% 46.4% 43.2% 36.0% 25.6% 31.2% 16.0% 8.0% 10.4% 6.4% 1.6% 0.8% 10.4% 0.8%	
ひぎり地域	(n= 97)	73.2% 69.1% 68.0% 66.0% 46.4% 58.8% 47.4% 36.1% 29.9% 28.9% 21.6% 11.3% 6.2% 10.3% 3.1% 0.0% 4.1% 0.0%	
日野南地域	(n= 44)	79.5% 59.1% 68.2% 75.0% 52.3% 43.2% 56.8% 50.0% 22.7% 20.5% 18.2% 29.5% 18.2% 4.5% 2.3% 0.0% 4.5% 2.3%	

[防災に関する情報の入手手段]

問3 防災に関する情報を入手したい時に、何から入手していますか？（○はいくつでも）

	テレビ	県や市・区の広報紙	ラジオ	町内の回覧板や掲示板	X（旧Twitter）などのSNS	新聞	H P（区、または市）	家族や親類	横浜市防災情報Eメール	隣近所の知り合い	港南区緊急時情報伝達システム	横浜市避難ナビ	港南区安全・安心情報メール	その他	特にない	無回答
全体 (n=2343)	80.5%	32.8%	32.5%	26.6%	26.5%	25.9%	20.7%	16.9%	11.7%	11.0%	5.5%	4.9%	4.7%	4.1%	4.1%	1.1%
上大岡地域 (n= 125)	73.6%	31.2%	30.4%	25.6%	28.8%	24.8%	17.6%	19.2%	11.2%	8.8%	6.4%	4.0%	4.0%	5.6%	5.6%	1.6%
大久保最戸地域 (n= 189)	79.4%	30.7%	31.7%	17.5%	36.5%	19.6%	23.3%	15.9%	10.1%	6.9%	5.3%	5.3%	5.8%	3.7%	2.6%	0.0%
笹下地域 (n= 259)	76.4%	33.6%	31.7%	23.9%	27.8%	22.4%	18.5%	17.4%	11.6%	7.3%	3.9%	5.4%	3.9%	5.8%	5.4%	0.0%
日下地域 (n= 147)	76.2%	27.9%	27.2%	29.9%	27.2%	17.0%	25.2%	17.7%	12.2%	10.2%	5.4%	5.4%	5.4%	2.0%	2.7%	1.4%
日野地域 (n= 193)	78.8%	32.6%	27.5%	28.0%	25.9%	19.7%	24.4%	18.1%	11.9%	13.0%	5.7%	3.1%	6.7%	2.6%	5.2%	1.0%
日野第一地域 (n= 81)	82.7%	39.5%	28.4%	28.4%	25.9%	33.3%	14.8%	21.0%	11.1%	7.4%	4.9%	7.4%	6.2%	1.2%	7.4%	2.5%
港南台地域 (n= 251)	82.5%	39.4%	27.9%	25.1%	22.7%	29.9%	22.3%	16.7%	13.5%	10.8%	5.2%	5.6%	4.4%	6.0%	5.2%	0.0%
永野地域 (n= 227)	75.8%	27.8%	39.6%	26.4%	30.4%	26.0%	22.5%	20.7%	9.7%	10.1%	6.6%	4.0%	4.0%	4.0%	3.1%	1.3%
野庭団地・野庭住宅地域 (n= 214)	86.0%	34.1%	35.0%	26.6%	22.0%	30.4%	17.3%	14.0%	13.6%	13.1%	5.1%	4.2%	4.2%	3.7%	1.4%	0.9%
下永谷地域 (n= 128)	87.5%	37.5%	40.6%	30.5%	31.3%	30.5%	28.9%	16.4%	14.1%	14.1%	7.0%	3.9%	4.7%	3.1%	1.6%	0.8%
永谷地域 (n= 74)	90.5%	33.8%	39.2%	23.0%	23.0%	23.0%	17.6%	16.2%	8.1%	17.6%	8.1%	5.4%	4.1%	2.7%	4.1%	0.0%
芹が谷地域 (n= 125)	84.0%	28.8%	36.8%	28.0%	28.0%	23.2%	14.4%	19.2%	12.0%	14.4%	7.2%	8.8%	3.2%	9.6%	4.0%	0.8%
ひぎり地域 (n= 97)	86.6%	30.9%	34.0%	28.9%	21.6%	33.0%	33.0%	15.5%	13.4%	14.4%	6.2%	5.2%	5.2%	0.0%	4.1%	0.0%
日野南地域 (n= 44)	81.8%	31.8%	36.4%	34.1%	22.7%	29.5%	11.4%	13.6%	11.4%	15.9%	0.0%	2.3%	2.3%	4.5%	2.3%	2.3%

[災害に備え自治会町内会が進めるべき取組]

問4 大地震などの災害に備え、今後、自治会町内会がどのような取組を進めるべきだと思いますか？（○はいくつでも）

	の啓発	所避難場所（いつとき避難場所、の地域防災拠点、福祉避難	自治会町内会での備蓄（毛布、懐中電灯、ヘルメットなど）	災害時要援護者（高齢者や子ども、障害者など）の見守り・支えあい	ルールづくりや安否確認の方法など、ご近所や地域の方との	在宅避難の啓発	災害時におけるライフライン（電気、ガス、水道、電話など）に関する講習	訓練内容の充実	火災発生時における延焼防止訓練	その他	特に進めるべき取組はない	無回答	
全体	(n=2343)	56.5%	55.0%	51.0%	43.5%	39.0%	36.2%	34.8%	22.5%	18.6%	2.2%	3.2%	2.0%
上大岡地域	(n= 125)	48.8%	45.6%	47.2%	44.0%	35.2%	28.8%	32.0%	16.8%	13.6%	1.6%	9.6%	2.4%
大久保最戸地域	(n= 189)	59.3%	60.8%	49.7%	42.3%	39.7%	37.6%	38.1%	20.6%	21.7%	1.1%	2.6%	1.1%
笛下地域	(n= 259)	52.5%	56.4%	45.6%	38.2%	39.0%	36.3%	32.4%	17.0%	16.6%	1.9%	3.1%	1.9%
日下地域	(n= 147)	53.1%	53.7%	46.3%	47.6%	38.1%	36.7%	29.9%	22.4%	23.1%	2.7%	4.8%	0.7%
日野地域	(n= 193)	59.1%	63.2%	50.8%	44.0%	41.5%	40.4%	28.5%	21.8%	16.1%	0.5%	2.6%	1.0%
日野第一地域	(n= 81)	55.6%	60.5%	55.6%	44.4%	49.4%	33.3%	40.7%	22.2%	24.7%	1.2%	2.5%	2.5%
港南台地域	(n= 251)	60.6%	55.4%	50.6%	47.0%	34.7%	37.5%	38.6%	24.3%	18.3%	2.8%	2.0%	1.2%
永野地域	(n= 227)	52.0%	54.6%	48.5%	46.3%	35.7%	31.7%	33.5%	24.7%	16.7%	4.4%	3.5%	1.8%
野庭団地・野庭住宅地域	(n= 214)	57.9%	52.3%	59.3%	45.3%	42.1%	35.0%	38.3%	26.2%	16.8%	1.9%	4.2%	2.8%
下永谷地域	(n= 128)	63.3%	57.8%	57.8%	41.4%	44.5%	46.1%	39.8%	25.8%	23.4%	1.6%	2.3%	0.8%
永谷地域	(n= 74)	63.5%	60.8%	55.4%	35.1%	51.4%	25.7%	33.8%	32.4%	12.2%	0.0%	1.4%	0.0%
芹が谷地域	(n= 125)	56.0%	51.2%	48.8%	45.6%	34.4%	39.2%	34.4%	28.0%	22.4%	3.2%	2.4%	1.6%
ひぎり地域	(n= 97)	55.7%	50.5%	53.6%	49.5%	36.1%	44.3%	42.3%	19.6%	24.7%	1.0%	0.0%	1.0%
日野南地域	(n= 44)	56.8%	52.3%	59.1%	31.8%	43.2%	47.7%	31.8%	22.7%	20.5%	9.1%	0.0%	2.3%

[地域防災拠点と避難場所の認知]

問5 地震で開設される避難所（地域防災拠点）について知っていますか？（○はいくつでも）

	小市 ・中 学 校 内 で 震 度 5 開 設 さ れ る 地 震 が 発 生 す る と 避 難 所 と し て	事 前 に 避 難 所 が 地 域 ご と に 指 定 さ れ て い る	避 難 所 （ 地 域 防 災 拠 点 ） は 自 宅 等 で の 生 活 が 困 難 な 人 が	報 防 災 備 蓄 庫 を 受 け る こ と が 最 低 限 の 水 ・ 食 料 が あ り 、 物 資 及 び 情	報 防 災 備 蓄 庫 に 必 要 最 低 限 の 水 ・ 食 料 が あ り 、 物 資 及 び 情	地 域 防 災 拠 点 ご と に 防 災 拠 点 運 営 訓 練 を 実 施 し て い る	地 域 の 方 々 が 中 心 の 拠 点 運 営 委 員 会 と 避 難 者 で 共 に 運 営 す る	全 て 知 ら な か つ た	無 回 答
全体	(n=2343)	62.4%	60.7%	43.9%	42.6%	19.2%	13.6%	11.4%	1.8%
上大岡地域	(n= 125)	51.2%	56.8%	39.2%	42.4%	15.2%	10.4%	22.4%	1.6%
大久保最戸地域	(n= 189)	61.4%	62.4%	39.7%	40.2%	11.1%	9.5%	13.2%	1.1%
笹下地域	(n= 259)	61.0%	57.1%	44.8%	37.1%	14.7%	12.0%	11.6%	1.9%
日下地域	(n= 147)	59.2%	56.5%	46.3%	36.1%	18.4%	16.3%	13.6%	0.7%
日野地域	(n= 193)	60.1%	57.5%	43.5%	42.0%	15.5%	8.8%	9.8%	1.0%
日野第一地域	(n= 81)	53.1%	60.5%	40.7%	44.4%	23.5%	12.3%	16.0%	4.9%
港南台地域	(n= 251)	64.5%	62.9%	46.2%	48.6%	19.1%	17.1%	9.6%	1.2%
永野地域	(n= 227)	70.0%	60.8%	42.3%	47.1%	15.0%	12.8%	9.7%	0.4%
野庭団地・野庭住宅地域	(n= 214)	62.1%	63.6%	40.7%	38.3%	22.9%	14.5%	7.5%	3.3%
下永谷地域	(n= 128)	61.7%	62.5%	52.3%	48.4%	21.1%	15.6%	8.6%	1.6%
永谷地域	(n= 74)	66.2%	62.2%	45.9%	43.2%	18.9%	12.2%	12.2%	1.4%
芹が谷地域	(n= 125)	67.2%	69.6%	45.6%	45.6%	24.8%	14.4%	9.6%	0.8%
ひぎり地域	(n= 97)	71.1%	64.9%	47.4%	53.6%	46.4%	19.6%	8.2%	0.0%
日野南地域	(n= 44)	86.4%	72.7%	47.7%	45.5%	38.6%	25.0%	4.5%	4.5%

[地域防災拠点と避難場所の認知]

問5-2 大雨・洪水・台風で開設される避難場所について知っていますか？（○はいくつでも）

	全て知らなかつた	無回答						
るで避難も難安行場全動所な（へ）親戚立への退き避平近隣が難や頑えつ垂丈直なて避建危難物、なを自場合理解内のしの適て少切いしな	避難の目安は地域への避難指示等の発令や危険を感じた	設風水害の状況により避難指示等が発令され避難場所が開設される避難所（地域防災拠点）とは別の場所	地震で開設される避難所（地域防災拠点）とは別の場所にある	状況に合わせて区職員が開設・運営する	備蓄倉庫は無く、避難者が水・食料を準備しなければならない	全て知らなかつた	無回答	
全体 (n=2343)	28.9%	26.2%	23.9%	13.2%	11.4%	7.9%	38.4%	6.0%
上大岡地域 (n= 125)	32.8%	28.8%	25.6%	12.0%	15.2%	7.2%	37.6%	3.2%
大久保最戸地域 (n= 189)	24.3%	25.9%	24.3%	11.6%	6.3%	6.9%	46.0%	3.2%
笛下地域 (n= 259)	25.1%	23.2%	23.9%	13.9%	12.4%	6.9%	40.2%	5.8%
日下地域 (n= 147)	23.8%	23.8%	27.9%	16.3%	10.9%	10.2%	40.8%	4.1%
日野地域 (n= 193)	30.6%	27.5%	17.1%	12.4%	13.5%	8.3%	35.8%	4.7%
日野第一地域 (n= 81)	33.3%	25.9%	14.8%	16.0%	17.3%	6.2%	42.0%	4.9%
港南台地域 (n= 251)	35.5%	29.5%	26.3%	17.1%	12.7%	9.6%	33.5%	4.8%
永野地域 (n= 227)	28.6%	25.1%	26.4%	13.7%	11.0%	7.0%	40.1%	5.3%
野庭団地・野庭住宅地域 (n= 214)	23.4%	22.9%	24.3%	12.6%	10.7%	8.9%	39.3%	8.9%
下永谷地域 (n= 128)	31.3%	35.2%	25.8%	14.8%	11.7%	9.4%	32.0%	6.3%
永谷地域 (n= 74)	20.3%	18.9%	24.3%	5.4%	6.8%	4.1%	48.6%	2.7%
芹が谷地域 (n= 125)	33.6%	28.8%	30.4%	14.4%	9.6%	8.0%	44.0%	4.8%
ひぎり地域 (n= 97)	35.1%	23.7%	22.7%	9.3%	11.3%	8.2%	34.0%	7.2%
日野南地域 (n= 44)	31.8%	31.8%	15.9%	13.6%	6.8%	0.0%	29.5%	11.4%

[防災に関する情報入手]

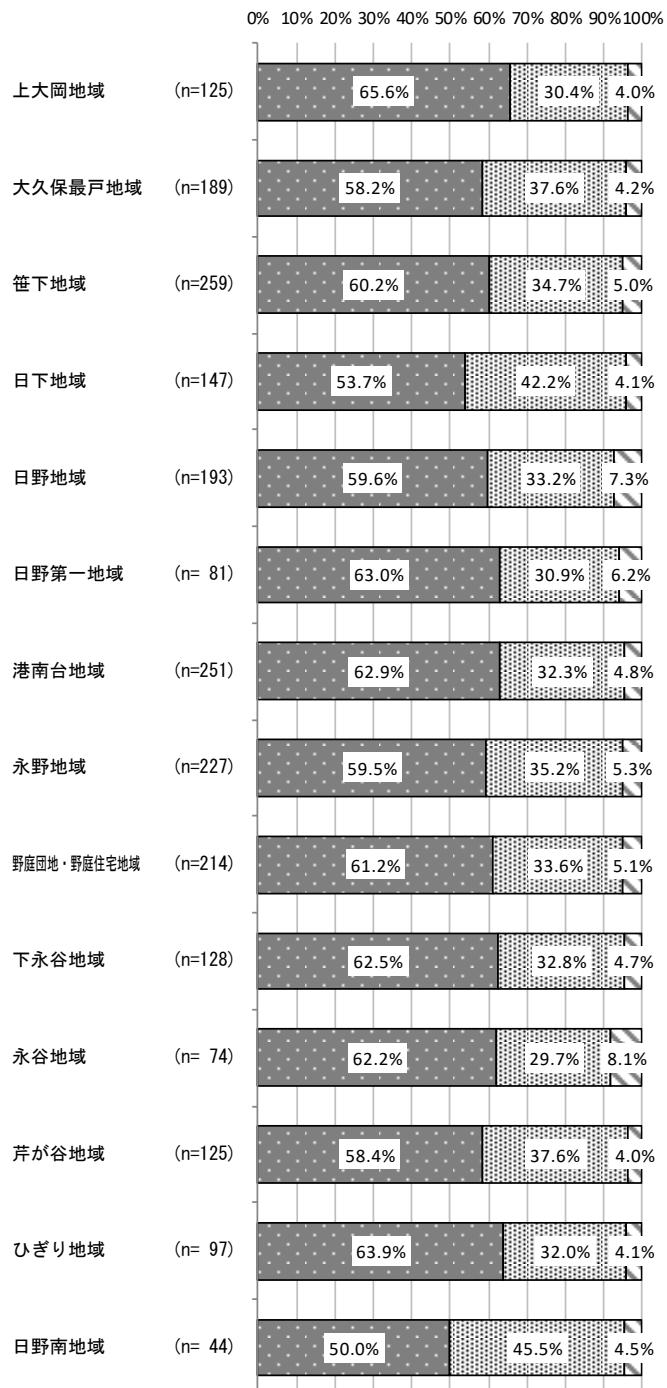
問6 災害に備えて、どんなことを知りたいと思いますか？（○はいくつでも）

	今住んでいる自宅の安全について	家族の安否確認や連絡手段について	自宅での避難生活（在宅避難）について	災害時に必要な物資などについて	早期の生活再建に向けた支援について	自分の身の守り方について	災害情報の入手方法について	避難所での避難生活について	発災直後の行動（まずはいつとき避難場所に避難する、など）について	外出先からの帰宅について	無回答
全体 (n=2343)	48.5%	46.1%	43.7%	42.5%	38.9%	38.8%	38.5%	35.0%	33.2%	27.5%	3.8%
上大岡地域 (n= 125)	51.2%	40.8%	45.6%	40.0%	36.8%	35.2%	39.2%	32.8%	42.4%	27.2%	4.8%
大久保最戸地域 (n= 189)	45.5%	46.0%	36.0%	44.4%	37.0%	39.7%	33.3%	39.2%	33.9%	25.9%	4.8%
笛下地域 (n= 259)	49.0%	45.6%	42.5%	42.5%	35.1%	37.5%	39.4%	37.1%	37.1%	25.9%	3.5%
日下地域 (n= 147)	43.5%	44.9%	42.9%	38.1%	36.1%	35.4%	34.7%	32.7%	34.0%	19.7%	1.4%
日野地域 (n= 193)	54.9%	49.2%	45.6%	37.3%	32.6%	40.9%	32.6%	32.6%	34.7%	25.4%	3.1%
日野第一地域 (n= 81)	44.4%	45.7%	43.2%	42.0%	40.7%	29.6%	43.2%	38.3%	33.3%	25.9%	6.2%
港南台地域 (n= 251)	50.2%	49.0%	47.4%	43.4%	40.2%	38.6%	41.8%	37.8%	34.3%	33.1%	4.0%
永野地域 (n= 227)	49.3%	43.6%	39.6%	41.9%	45.8%	41.4%	37.4%	34.4%	30.4%	24.7%	3.1%
野庭団地・野庭住宅地域 (n= 214)	48.6%	43.5%	42.5%	41.6%	39.3%	43.0%	40.2%	33.2%	29.9%	29.0%	4.7%
下永谷地域 (n= 128)	39.8%	45.3%	53.9%	46.1%	52.3%	41.4%	40.6%	37.5%	35.9%	27.3%	2.3%
永谷地域 (n= 74)	52.7%	45.9%	41.9%	36.5%	36.5%	44.6%	41.9%	32.4%	32.4%	32.4%	2.7%
芦が谷地域 (n= 125)	56.8%	53.6%	43.2%	44.0%	38.4%	37.6%	39.2%	34.4%	28.8%	27.2%	0.8%
ひぎり地域 (n= 97)	43.3%	51.5%	40.2%	47.4%	40.2%	36.1%	42.3%	36.1%	36.1%	39.2%	2.1%
日野南地域 (n= 44)	43.2%	47.7%	50.0%	34.1%	34.1%	36.4%	31.8%	40.9%	18.2%	22.7%	4.5%

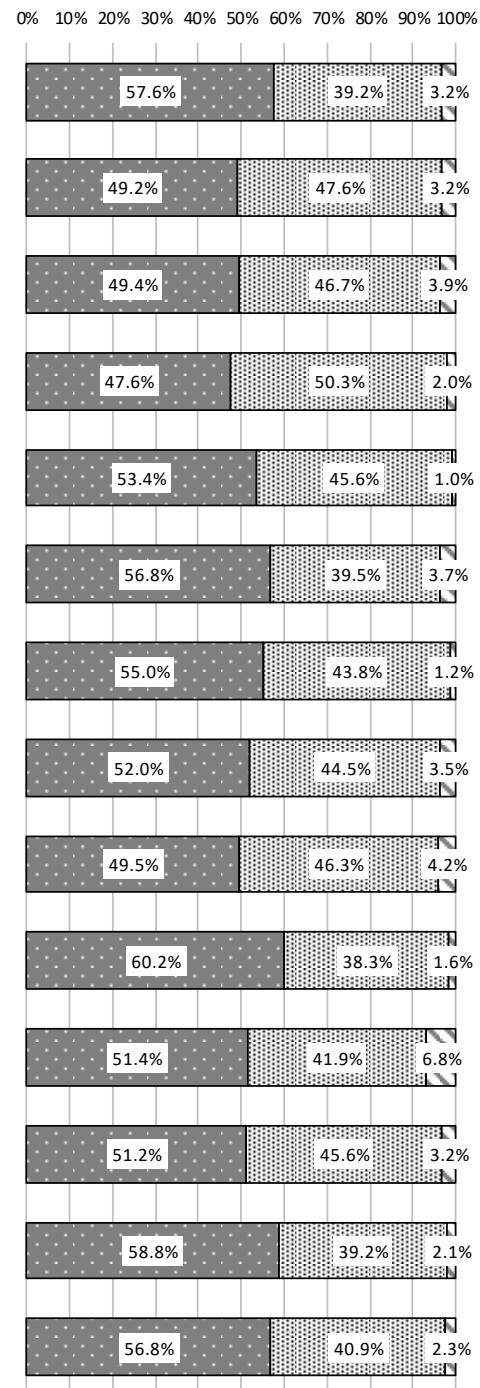
[健康のため行っていること]

問8 あなたが健康のために行っていることは何ですか？（それぞれ〇は1つ）

(9) 歯間ブラシやフロスを使って歯の手入れをしている



(10) 定期的に歯科に検診を行っている



■ はい

□ いいえ

△ 無回答

[地域活動 参加経験]

問10ア あなたが、お住まいの地域で、この1~2年の間に行った活動は何ですか?
(現在していることも含みます) (○はいくつでも)

		地域の祭りやイベントへの参加	資源回収やリサイクル活動	身近な道路・公園・川などの清掃・美化活動	地域の交通安全や防災訓練・防犯パトロールなどの活動	自治会町内会、子ども会、シルバークラブなどの役員活動	スポーツ、趣味などのサークル活動	近所の子どもの見守りや声かけ	習い事や稽古事、スポーツなどの指導	高齢者サロンへの参加	地域のNPOなどでのボランティア活動	子育てサロンへの参加	その他	特になし	無回答	
全体	(n=2343)	28.9%	16.1%	14.3%	12.7%	12.1%	10.7%	5.5%	4.6%	3.8%	3.3%	3.0%	2.9%	0.5%	41.1%	13.3%
上大岡地域	(n= 125)	20.0%	15.2%	8.8%	8.0%	11.2%	5.6%	9.6%	4.0%	2.4%	1.6%	0.0%	4.0%	0.0%	45.6%	20.0%
大久保最戸地域	(n= 189)	19.0%	11.6%	6.3%	4.8%	5.3%	9.0%	4.2%	3.7%	3.2%	2.6%	2.1%	4.2%	0.5%	54.0%	12.2%
笹下地域	(n= 259)	27.4%	11.2%	8.5%	6.6%	12.0%	7.3%	2.7%	3.9%	2.3%	1.9%	3.1%	3.1%	0.4%	42.5%	15.8%
日下地域	(n= 147)	23.1%	11.6%	16.3%	18.4%	13.6%	7.5%	6.1%	2.0%	4.1%	4.8%	2.0%	2.7%	1.4%	46.3%	12.2%
日野地域	(n= 193)	33.2%	20.2%	17.1%	15.0%	14.5%	10.4%	8.3%	4.7%	3.1%	4.1%	3.6%	3.6%	0.0%	38.9%	11.4%
日野第一地域	(n= 81)	25.9%	19.8%	7.4%	11.1%	7.4%	9.9%	2.5%	3.7%	1.2%	2.5%	0.0%	6.2%	0.0%	45.7%	9.9%
港南台地域	(n= 251)	33.1%	17.1%	9.6%	10.4%	10.4%	13.1%	6.8%	7.6%	2.0%	2.4%	2.4%	1.6%	0.4%	38.6%	11.2%
永野地域	(n= 227)	27.3%	17.6%	17.6%	11.5%	12.3%	7.9%	4.0%	4.4%	4.4%	3.1%	3.1%	1.8%	0.9%	42.3%	14.1%
野庭団地・野庭住宅地域	(n= 214)	32.2%	13.6%	13.1%	16.8%	14.5%	13.1%	6.1%	3.7%	5.1%	3.7%	2.8%	1.4%	0.0%	40.2%	13.1%
下永谷地域	(n= 128)	36.7%	20.3%	28.9%	24.2%	17.2%	16.4%	3.9%	6.3%	3.9%	7.0%	7.0%	0.8%	0.0%	36.7%	6.3%
永谷地域	(n= 74)	35.1%	18.9%	10.8%	16.2%	13.5%	13.5%	4.1%	2.7%	8.1%	2.7%	4.1%	4.1%	1.4%	35.1%	13.5%
芹が谷地域	(n= 125)	28.0%	16.8%	12.8%	14.4%	12.0%	14.4%	8.8%	5.6%	6.4%	6.4%	3.2%	5.6%	1.6%	37.6%	11.2%
ひぎり地域	(n= 97)	41.2%	22.7%	30.9%	14.4%	14.4%	12.4%	3.1%	3.1%	4.1%	2.1%	6.2%	2.1%	0.0%	35.1%	4.1%
日野南地域	(n= 44)	43.2%	29.5%	34.1%	20.5%	20.5%	18.2%	6.8%	6.8%	9.1%	2.3%	4.5%	4.5%	0.0%	25.0%	2.3%

[地域活動 参加意向]

問10イ 今後してみたい（「過去にしていた・現在している」方は、今後もしたい）と思う活動は何ですか？（○はいくつでも）

	地域の祭りやイベントへの参加	スポーツ、趣味などのサークル活動	身近な道路・公園・川などの清掃・美化活動	地域の交通安全や防災訓練・防犯パトロールなどの活動	資源回収やリサイクル活動	近所の子どもの見守りや声かけ	近所の高齢者や障害者の見守りや手助け	地域のNPOなどのボランティア活動	高齢者サロンへの参加	習い事や稽古事、スポーツなどの指導	自治会町内会、子ども会、シルバークラブなどの役員活動	子育てサロンへの参加	その他	特になし	無回答
全体 (n=2343)	26.1%	19.0%	15.5%	11.6%	11.2%	10.1%	7.0%	6.8%	6.7%	6.7%	6.1%	4.3%	0.4%	31.2%	19.6%
上大岡地域 (n= 125)	25.6%	15.2%	12.0%	9.6%	7.2%	8.8%	0.8%	4.8%	1.6%	4.8%	4.0%	3.2%	0.0%	39.2%	15.2%
大久保最戸地域 (n= 189)	20.6%	19.0%	15.3%	10.6%	11.6%	7.4%	6.9%	6.3%	3.7%	4.2%	5.3%	3.7%	0.5%	35.4%	16.9%
笹下地域 (n= 259)	30.1%	18.5%	12.7%	8.9%	10.8%	10.0%	5.8%	4.2%	4.2%	6.2%	4.2%	5.0%	1.2%	30.9%	20.5%
日下地域 (n= 147)	23.1%	13.6%	15.6%	16.3%	5.4%	9.5%	8.8%	5.4%	6.8%	5.4%	2.7%	6.1%	0.0%	33.3%	19.0%
日野地域 (n= 193)	29.0%	21.2%	20.2%	14.0%	15.5%	13.0%	8.8%	10.4%	7.3%	8.8%	10.9%	5.2%	0.0%	28.0%	16.6%
日野第一地域 (n= 81)	28.4%	22.2%	21.0%	14.8%	14.8%	14.8%	9.9%	12.3%	7.4%	6.2%	6.2%	6.2%	1.2%	29.6%	13.6%
港南台地域 (n= 251)	27.1%	21.9%	12.7%	8.8%	10.8%	11.2%	7.6%	9.2%	6.4%	10.0%	3.2%	2.0%	0.4%	28.7%	19.1%
永野地域 (n= 227)	25.6%	18.9%	13.7%	9.3%	12.3%	11.0%	7.0%	3.5%	8.8%	7.5%	7.0%	4.8%	0.4%	32.2%	15.9%
野庭団地・野庭住宅地域 (n= 214)	25.2%	19.6%	10.7%	10.3%	7.9%	8.4%	6.1%	7.5%	7.0%	3.3%	6.5%	3.3%	0.0%	35.5%	22.0%
下永谷地域 (n= 128)	34.4%	27.3%	24.2%	20.3%	16.4%	14.1%	11.7%	11.7%	12.5%	11.7%	12.5%	5.5%	0.0%	25.0%	13.3%
永谷地域 (n= 74)	23.0%	14.9%	16.2%	13.5%	8.1%	9.5%	5.4%	5.4%	4.1%	6.8%	2.7%	5.4%	1.4%	36.5%	20.3%
芹が谷地域 (n= 125)	22.4%	24.0%	18.4%	12.8%	13.6%	11.2%	9.6%	9.6%	8.0%	6.4%	9.6%	5.6%	0.0%	28.8%	17.6%
ひぎり地域 (n= 97)	38.1%	17.5%	22.7%	17.5%	12.4%	16.5%	9.3%	6.2%	12.4%	6.2%	10.3%	6.2%	0.0%	25.8%	13.4%
日野南地域 (n= 44)	29.5%	11.4%	22.7%	11.4%	11.4%	2.3%	2.3%	4.5%	9.1%	11.4%	4.5%	4.5%	0.0%	38.6%	22.7%

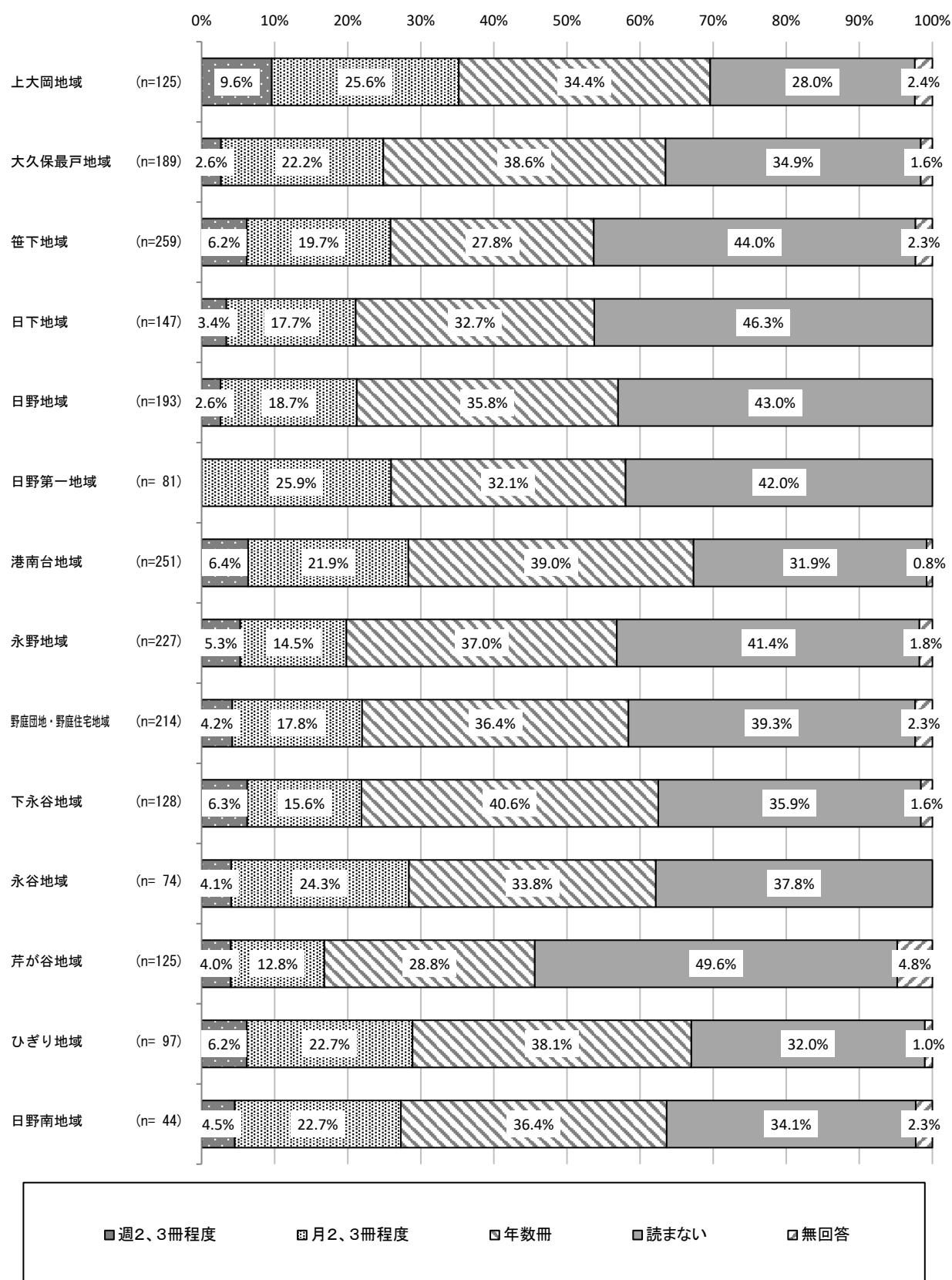
[地域活動 充実すべき地域活動]

問10ウ 今後、地域の中でより充実させていくべき、重要度が高いと考える活動は何ですか？
(○はいくつでも)

	地域の交通安全や防災訓練・防犯パトロールなどの活動	近所の高齢者や障害者の見守りや手助け	近所の子どもの見守りや声かけ	身近な道路・公園・川などの清掃・美化活動	資源回収やリサイクル活動	地域の祭りやイベントへの参加	スポーツ、趣味などのサークル活動	高齢者サロンへの参加	地域のNPOなどのボランティア活動	自治会町内会、子ども会、シルバークラブなどの役員活動	子育てサロンへの参加	習い事や稽古事、スポーツなどの指導	その他	特になし	無回答
全体 (n=2343)	30.6%	25.4%	25.4%	22.5%	18.0%	17.6%	12.0%	8.5%	8.5%	6.8%	6.7%	5.7%	0.5%	19.5%	21.0%
上大岡地域 (n= 125)	25.6%	24.0%	24.0%	20.8%	16.0%	17.6%	8.8%	8.0%	4.8%	4.0%	5.6%	8.0%	0.0%	29.6%	16.0%
大久保最戸地域 (n= 189)	34.9%	24.3%	22.8%	23.3%	14.3%	13.2%	11.6%	4.2%	6.9%	3.7%	5.8%	2.6%	0.5%	22.8%	18.5%
笛下地域 (n= 259)	28.2%	25.1%	28.6%	24.3%	22.0%	22.4%	8.5%	9.7%	9.3%	7.3%	6.9%	5.0%	1.5%	18.1%	20.5%
日下地域 (n= 147)	30.6%	25.9%	25.9%	25.2%	17.7%	18.4%	10.9%	8.2%	10.2%	7.5%	5.4%	5.4%	0.7%	24.5%	15.0%
日野地域 (n= 193)	33.2%	22.8%	22.8%	24.4%	18.1%	19.2%	14.0%	7.8%	8.8%	9.8%	7.8%	7.3%	0.5%	16.1%	19.2%
日野第一地域 (n= 81)	32.1%	32.1%	25.9%	25.9%	18.5%	14.8%	19.8%	11.1%	13.6%	12.3%	13.6%	11.1%	0.0%	18.5%	19.8%
港南台地域 (n= 251)	33.9%	30.7%	31.5%	25.5%	22.3%	19.1%	12.4%	9.2%	8.8%	5.6%	7.2%	5.6%	0.0%	15.5%	17.9%
永野地域 (n= 227)	32.2%	26.0%	29.1%	24.2%	15.0%	15.9%	15.4%	9.7%	7.9%	8.4%	6.2%	6.2%	0.9%	19.4%	17.2%
野庭団地・野庭住宅地域 (n= 214)	33.2%	23.4%	22.4%	22.0%	17.3%	15.9%	8.9%	9.3%	7.9%	7.0%	6.1%	3.3%	0.5%	20.1%	22.0%
下永谷地域 (n= 128)	35.9%	28.9%	26.6%	23.4%	17.2%	23.4%	14.1%	8.6%	13.3%	11.7%	6.3%	10.2%	0.0%	18.8%	16.4%
永谷地域 (n= 74)	36.5%	24.3%	24.3%	18.9%	24.3%	13.5%	12.2%	12.2%	8.1%	9.5%	5.4%	5.4%	0.0%	17.6%	23.0%
芹が谷地域 (n= 125)	24.8%	29.6%	25.6%	16.0%	17.6%	18.4%	16.0%	8.0%	9.6%	4.8%	9.6%	6.4%	0.8%	17.6%	19.2%
ひぎり地域 (n= 97)	35.1%	28.9%	35.1%	28.9%	18.6%	22.7%	14.4%	11.3%	10.3%	7.2%	5.2%	5.2%	0.0%	16.5%	15.5%
日野南地域 (n= 44)	38.6%	34.1%	20.5%	25.0%	27.3%	20.5%	18.2%	11.4%	9.1%	2.3%	11.4%	4.5%	0.0%	22.7%	15.9%

[本を読む頻度]

問16 あなたは、どのくらい本を読みますか？(○は1つ)



[本を読む頻度]

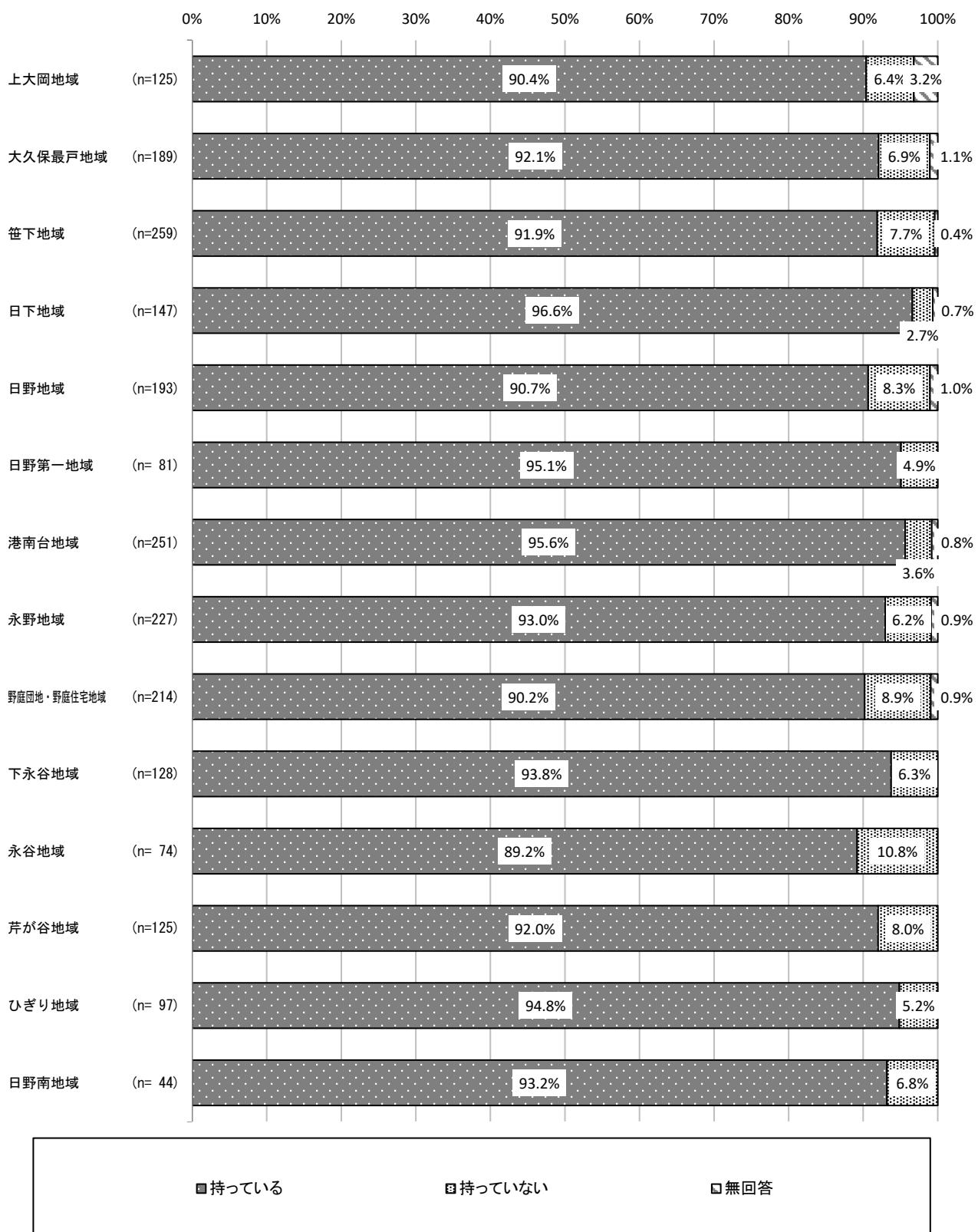
問 16-2 問 16 で「3 年数冊」あるいは「4 読まない」と答えた方にお尋ねします。

本を読まない理由は何ですか？（○はいくつでも）

	本を読む時間がない	インターネットやテレビなどの方がおもしろい	文字が読みにくくなつた、文字を読むことが苦手	他の趣味がある	読みたいと思う本がない	読みたいがどんな本があるかわからない	コストかかる	近くに本を借りる場所・買う手段がない	その他	無回答
全体 (n=1730)	32.6%	28.7%	26.5%	22.4%	16.2%	5.7%	4.4%	4.1%	7.1%	4.2%
上大岡地域 (n= 78)	39.7%	26.9%	25.6%	17.9%	7.7%	1.3%	3.8%	1.3%	5.1%	7.7%
大久保最戸地域 (n= 139)	32.4%	32.4%	22.3%	23.0%	13.7%	3.6%	4.3%	5.0%	9.4%	3.6%
笛下地域 (n= 186)	39.2%	30.1%	24.2%	21.0%	20.4%	2.7%	5.4%	5.4%	4.8%	4.3%
日下地域 (n= 116)	34.5%	28.4%	24.1%	19.0%	19.8%	4.3%	5.2%	2.6%	3.4%	1.7%
日野地域 (n= 152)	37.5%	26.3%	24.3%	21.1%	17.1%	7.9%	3.9%	4.6%	7.9%	2.0%
日野第一地域 (n= 60)	31.7%	33.3%	35.0%	28.3%	13.3%	10.0%	0.0%	5.0%	1.7%	3.3%
港南台地域 (n= 178)	33.7%	27.0%	28.1%	23.0%	15.7%	6.7%	5.6%	4.5%	6.2%	6.2%
永野地域 (n= 178)	31.5%	32.6%	23.0%	25.8%	19.1%	5.6%	2.2%	1.7%	5.1%	3.4%
野庭団地・野庭住宅地域 (n= 162)	24.1%	30.9%	24.7%	21.0%	16.7%	9.3%	7.4%	0.6%	11.7%	4.9%
下永谷地域 (n= 98)	34.7%	31.6%	26.5%	24.5%	14.3%	4.1%	6.1%	10.2%	6.1%	2.0%
永谷地域 (n= 53)	22.6%	26.4%	32.1%	26.4%	17.0%	7.5%	1.9%	1.9%	5.7%	1.9%
芹が谷地域 (n= 98)	37.8%	27.6%	20.4%	22.4%	17.3%	9.2%	1.0%	5.1%	7.1%	3.1%
ひぎり地域 (n= 68)	30.9%	32.4%	38.2%	17.6%	17.6%	4.4%	7.4%	2.9%	2.9%	4.4%
日野南地域 (n= 31)	32.3%	25.8%	35.5%	32.3%	12.9%	3.2%	0.0%	9.7%	12.9%	3.2%

[スマートフォン所有の有無]

問24 あなたはスマートフォンをお持ちですか？



[スマートフォンで使用する機能]

問24-2 問24で「1 持っている」と答えた方にお尋ねします。

スマートフォンのどのような機能を使っていますか？（○はいくつでも）

	電話	L I N E などによるメッセージの送受信	カメラでの写真撮影・二次元バー コードの読み取り	電子メールの送受信	地図、乗換案内、タクシー アプリ	情報の検索・ニュースの閲覧	動画視聴（Y o u T u b eなど）	ネットショッピング	電子決済（楽天P a y、P a y P a yなど）	S N S（X（旧Tw itte r）、F acebo okなど）	ゲーム	電子申請などの行政手続き	その他	無回答
全体 (n=2152)	91.2%	88.7%	86.5%	79.5%	75.5%	74.2%	63.7%	55.6%	54.6%	44.0%	38.3%	37.2%	2.2%	0.0%
上大岡地域 (n= 113)	83.2%	88.5%	88.5%	77.0%	77.0%	73.5%	61.9%	56.6%	50.4%	49.6%	31.0%	32.7%	2.7%	0.0%
大久保最戸地域 (n= 174)	92.0%	89.1%	87.9%	82.8%	80.5%	74.7%	71.8%	66.1%	64.4%	50.6%	47.1%	40.2%	2.3%	0.0%
笹下地域 (n= 238)	90.3%	90.8%	87.0%	79.8%	77.3%	73.1%	62.2%	57.6%	56.7%	45.4%	39.9%	37.8%	0.4%	0.0%
日下地域 (n= 142)	93.0%	89.4%	84.5%	81.7%	77.5%	72.5%	66.2%	55.6%	57.7%	43.0%	34.5%	41.5%	2.1%	0.0%
日野地域 (n= 175)	91.4%	93.1%	90.3%	81.7%	78.9%	80.0%	76.6%	68.6%	64.0%	53.7%	46.9%	43.4%	3.4%	0.0%
日野第一地域 (n= 77)	96.1%	90.9%	89.6%	80.5%	80.5%	81.8%	71.4%	58.4%	58.4%	54.5%	44.2%	39.0%	2.6%	0.0%
港南台地域 (n= 240)	90.0%	88.8%	90.8%	82.9%	80.8%	77.5%	67.5%	57.1%	55.0%	40.8%	40.4%	43.8%	2.1%	0.0%
永野地域 (n= 211)	92.9%	90.5%	88.6%	78.2%	80.6%	77.7%	64.5%	54.5%	58.8%	46.9%	43.1%	40.3%	2.8%	0.5%
野庭団地・野庭住宅地域 (n= 193)	90.2%	85.0%	80.3%	74.6%	63.7%	65.3%	59.6%	50.3%	44.6%	35.2%	36.3%	28.0%	3.1%	0.0%
下永谷地域 (n= 120)	90.0%	90.8%	92.5%	80.8%	80.8%	80.8%	65.0%	55.8%	52.5%	46.7%	40.0%	41.7%	3.3%	0.0%
永谷地域 (n= 66)	93.9%	84.8%	81.8%	80.3%	71.2%	72.7%	53.0%	59.1%	53.0%	40.9%	37.9%	24.2%	1.5%	0.0%
芹が谷地域 (n= 115)	93.0%	90.4%	87.0%	74.8%	69.6%	76.5%	59.1%	56.5%	54.8%	44.3%	39.1%	38.3%	0.9%	0.0%
ひぎり地域 (n= 92)	90.2%	90.2%	87.0%	90.2%	78.3%	78.3%	63.0%	52.2%	51.1%	39.1%	31.5%	33.7%	2.2%	0.0%
日野南地域 (n= 41)	92.7%	92.7%	85.4%	85.4%	68.3%	65.9%	48.8%	43.9%	48.8%	39.0%	29.3%	34.1%	4.9%	0.0%

[今後得たい市や区の情報の入手手段]

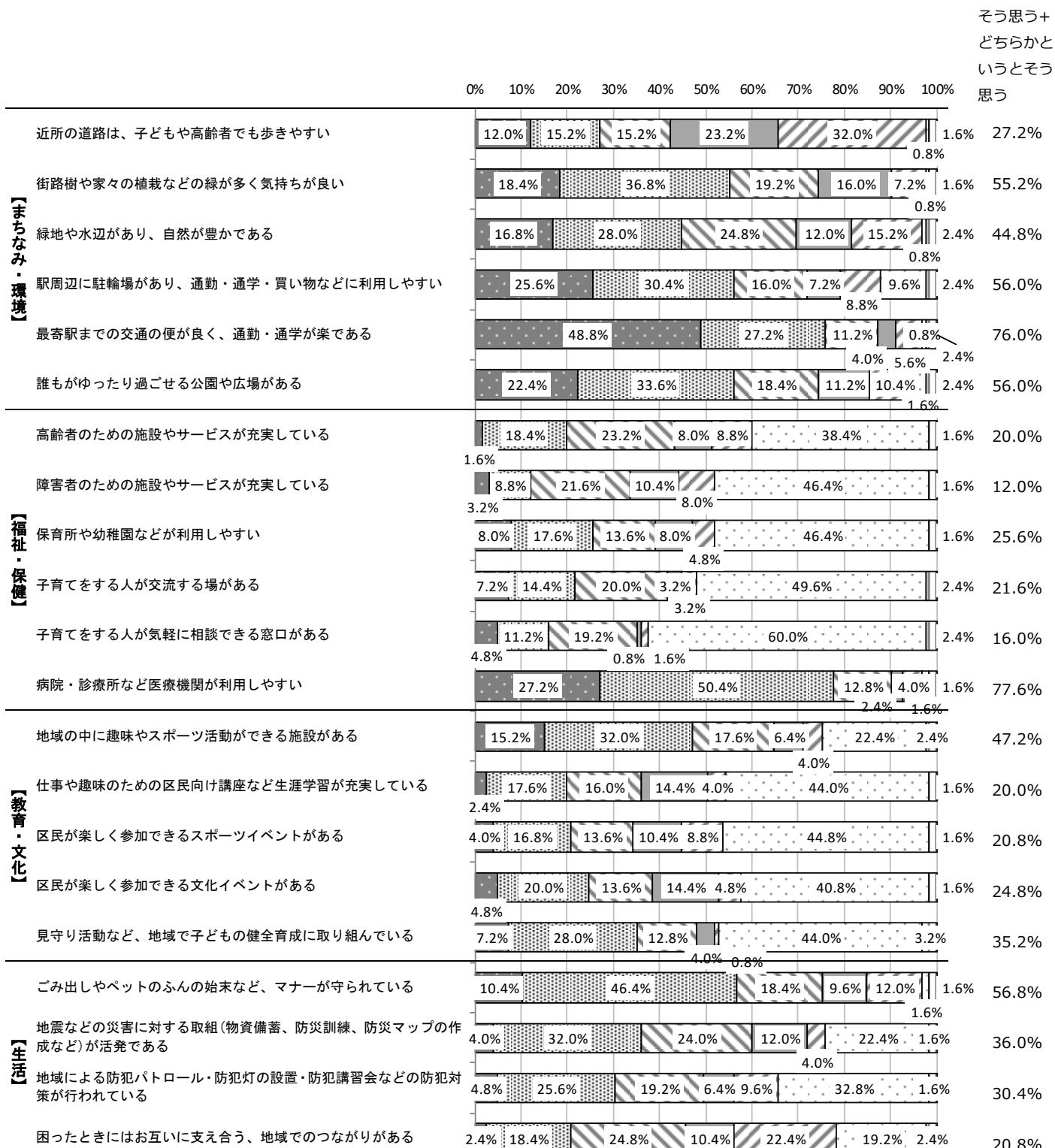
問27イ 今後、情報を得たいと思う媒体・方法は何ですか？（○はいくつでも）

		広報よこはま（紙）	市・区のウェブサイト（ホームページ）	自治会町内会の回覧板・掲示板	市のLINE公式アカウント	広報よこはま（区のウェブサイト・電子書籍）	テレビ・ラジオ	タウン情報誌	公共交通機関（電車・バス）の交通廣告	新聞	公共施設に配架されているチラシ・パンフレット	知人・家族からの情報	市・区役所窓口や電話での問合せ	市・区以外のウェブサイト（ホームページ）	市・区のX（旧Twitter）公式アカウント	「バマト」（横浜市子育て応援アプリ・サイト）	「こいなび」（港南区子育てサイト）	区のピアッザ公式アカウント	その他	特になし	無回答	
全体	(n=2343)	30.7%	23.1%	17.8%	17.2%	15.1%	14.1%	13.1%	11.3%	10.7%	10.3%	9.8%	8.8%	7.8%	7.4%	3.0%	2.3%	1.4%	0.4%	16.7%	21.6%	
上大岡地域	(n= 125)	21.6%	17.6%	15.2%	13.6%	16.8%	11.2%	10.4%	7.2%	10.4%	5.6%	9.6%	5.6%	5.6%	5.6%	7.2%	4.0%	1.6%	1.6%	0.8%	24.0%	20.8%
大久保最戸地域	(n= 189)	36.0%	28.6%	14.8%	18.5%	19.0%	17.5%	14.8%	10.6%	10.1%	9.0%	9.0%	10.1%	7.9%	7.4%	3.7%	2.6%	0.5%	0.0%	16.9%	15.9%	
笹下地域	(n= 259)	30.9%	19.3%	17.4%	16.2%	12.0%	11.6%	11.6%	13.1%	8.9%	12.0%	8.1%	7.7%	8.9%	8.9%	1.9%	3.1%	1.5%	1.2%	18.1%	18.1%	
日下地域	(n= 147)	34.0%	27.2%	16.3%	17.0%	14.3%	13.6%	9.5%	9.5%	6.8%	8.2%	6.1%	6.8%	8.8%	6.1%	4.1%	3.4%	2.7%	0.7%	17.0%	19.0%	
日野地域	(n= 193)	39.4%	24.9%	19.2%	18.1%	18.7%	12.4%	15.0%	11.4%	8.8%	10.9%	6.2%	9.3%	7.8%	9.8%	5.7%	4.1%	2.1%	0.5%	13.5%	18.1%	
日野第一地域	(n= 81)	33.3%	29.6%	19.8%	24.7%	19.8%	21.0%	19.8%	18.5%	18.5%	9.9%	11.1%	9.9%	8.6%	9.9%	2.5%	2.5%	0.0%	12.3%	17.3%		
港南台地域	(n= 251)	33.9%	25.5%	17.9%	19.1%	13.9%	17.1%	17.9%	7.6%	12.4%	10.4%	12.4%	9.2%	11.6%	8.8%	2.4%	2.4%	0.8%	0.4%	17.9%	18.7%	
永野地域	(n= 227)	26.9%	26.9%	18.9%	19.4%	16.3%	11.9%	15.0%	15.9%	9.7%	12.8%	11.5%	10.1%	6.2%	9.7%	3.1%	2.6%	2.2%	0.9%	19.4%	19.4%	
野庭団地・野庭住宅地域	(n= 214)	30.4%	20.1%	20.1%	16.8%	15.4%	15.0%	16.4%	12.1%	12.6%	12.1%	13.1%	9.3%	6.5%	4.7%	1.4%	0.9%	0.5%	0.0%	13.1%	27.1%	
下永谷地域	(n= 128)	25.8%	28.1%	19.5%	18.8%	17.2%	18.0%	9.4%	10.2%	9.4%	11.7%	14.1%	12.5%	11.7%	7.8%	0.8%	0.8%	0.0%	18.8%	17.2%		
永谷地域	(n= 74)	32.4%	16.2%	18.9%	10.8%	12.2%	20.3%	9.5%	13.5%	13.5%	12.2%	13.5%	5.4%	5.4%	5.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	18.9%	21.6%	
芹が谷地域	(n= 125)	28.0%	15.2%	21.6%	13.6%	12.8%	12.8%	12.8%	12.8%	9.6%	7.2%	11.2%	11.2%	8.0%	8.0%	5.6%	4.0%	1.6%	0.0%	20.0%	20.8%	
ひぎり地域	(n= 97)	34.0%	24.7%	17.5%	20.6%	19.6%	17.5%	9.3%	11.3%	12.4%	9.3%	11.3%	10.3%	10.3%	1.0%	5.2%	1.0%	1.0%	0.0%	7.2%	19.6%	
日野南地域	(n= 44)	34.1%	25.0%	11.4%	18.2%	11.4%	11.4%	13.6%	9.1%	11.4%	6.8%	9.1%	4.5%	6.8%	2.3%	4.5%	4.5%	2.3%	0.0%	18.2%	25.0%	

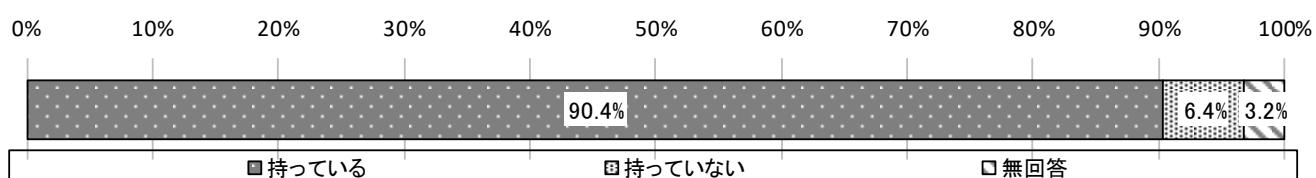
[各地域別概要]

上大岡地域 (n=125)

【生活環境全般に対して感じていること】



【スマートフォンを持っているか】

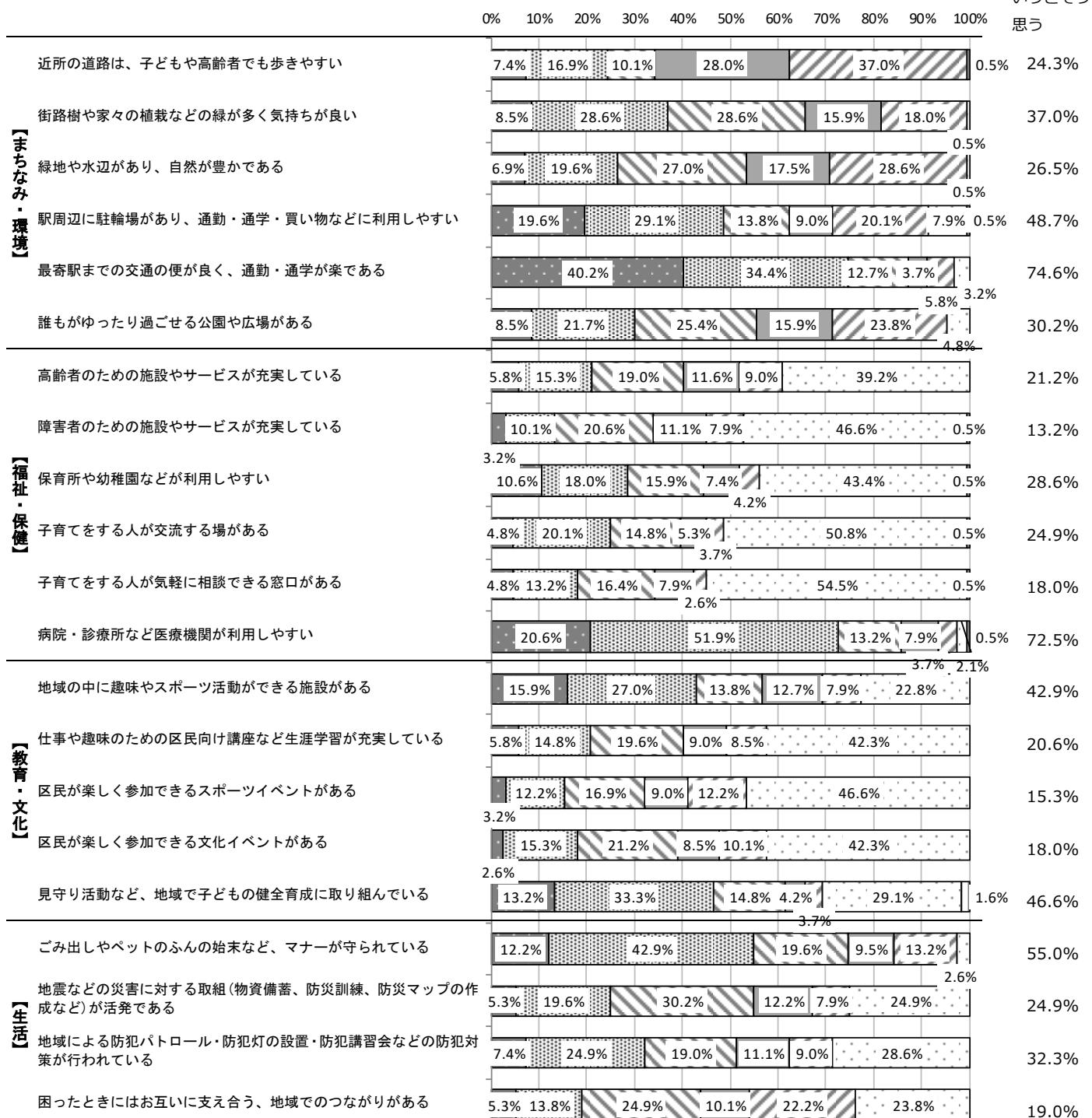


【災害対策・地域活動の主な項目で意識・関心の高いこと（上位5項目）】

項目	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
防災・減災	災害への備え・対策	食料や飲み水を備蓄している 72.0%	寝室・台所などに住宅用火災警報器を設置している 携帯ラジオ、懐中電灯、医薬品などを準備している 59.2%	在宅避難という言葉を知っている 52.8%	消火器を設置している 住宅用火災警報器の作動を定期的に確認している 46.4%
	防災に関する情報の入手手段	テレビ 73.6%	県や市・区の広報紙 31.2%	ラジオ 30.4%	X (旧Twitter) などのSNS 28.8%
	災害に備え自治会町内会が進めるべき取組	食料や飲み水、トイレパックなど家庭での備蓄についての啓発 48.8%	自治会町内会での備蓄（毛布、懐中電灯、ヘルメットなどの防災グッズ） 47.2%	避難場所（いっとき避難場所、地域防災拠点、福祉避難所、広域避難場所）についての啓発 45.6%	災害時要援護者（高齢者や子ども、障害者など）の見守り・支えあい 44.0%
	地震で開設される避難所（地域防災拠点）の認知	事前に避難所が地域ごとに指定されている 56.8%	市内で震度5強以上の地震が発生すると避難所として小・中学校に開設される 51.2%	防災備蓄庫に必要最低限の水・食料があり、物資及び情報の提供を受けることができる 42.4%	避難所（地域防災拠点）は自宅等での生活が困難な人が避難生活を送る場所である 39.2%
	風水害で開設される避難場所の認知	全て知らなかった 37.6%	避難場所への立退き避難がかえって危険な場合の適切な避難行動（親戚の家や近隣の頑丈な建物、自宅内の少しでも安全な場所への水平避難や垂直避難）を理解している 32.8%	避難の目安は地域への避難指示等の発令や危険を感じたとき 28.8%	風水害の状況により避難指示等が発令され避難場所が開設される 25.6%
	防災に関して知りたいこと	今住んでいる自宅の安全について 51.2%	自宅での避難生活（在宅避難）について 45.6%	発災直後の行動（まではいっとき避難場所に避難する、など）について 42.4%	家族の安否確認や連絡手段について 40.8%
地域活動	参加経験	地域の祭りやイベントへの参加 20.0%	資源回収やリサイクル活動 15.2%	自治会町内会、子ども会、シルバークラブなどの役員活動 11.2%	近所の子どもの見守りや声かけ 9.6%
	参加意向	地域の祭りやイベントへの参加 25.6%	スポーツ、趣味などのサークル活動 15.2%	身近な道路・公園・川などの清掃・美化活動 12.0%	地域の交通安全や防災訓練・防犯パトロールなどの活動 9.6%
	重要度が高い地域活動	地域の交通安全や防災訓練・防犯パトロールなどの活動 25.6%	近所の高齢者や障害者の見守りや手助け 近所の子どもの見守りや声かけ 24.0%	身近な道路・公園・川などの清掃・美化活動 20.8%	地域の祭りやイベントへの参加 17.6%

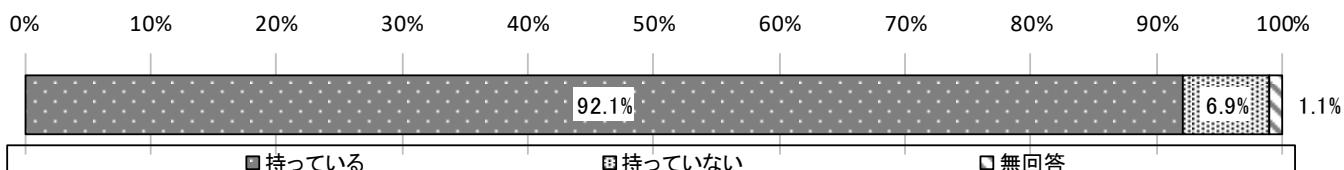
大久保最戸地域 (n=189)

【生活環境全般に対して感じていること】



■ そう思う ■ どちらかというと そう思う ■ どちらともいえない ■ どちらかというと そう思わない ■ そう思わない ■ わからない ■ 無回答

【スマートフォンを持っているか】

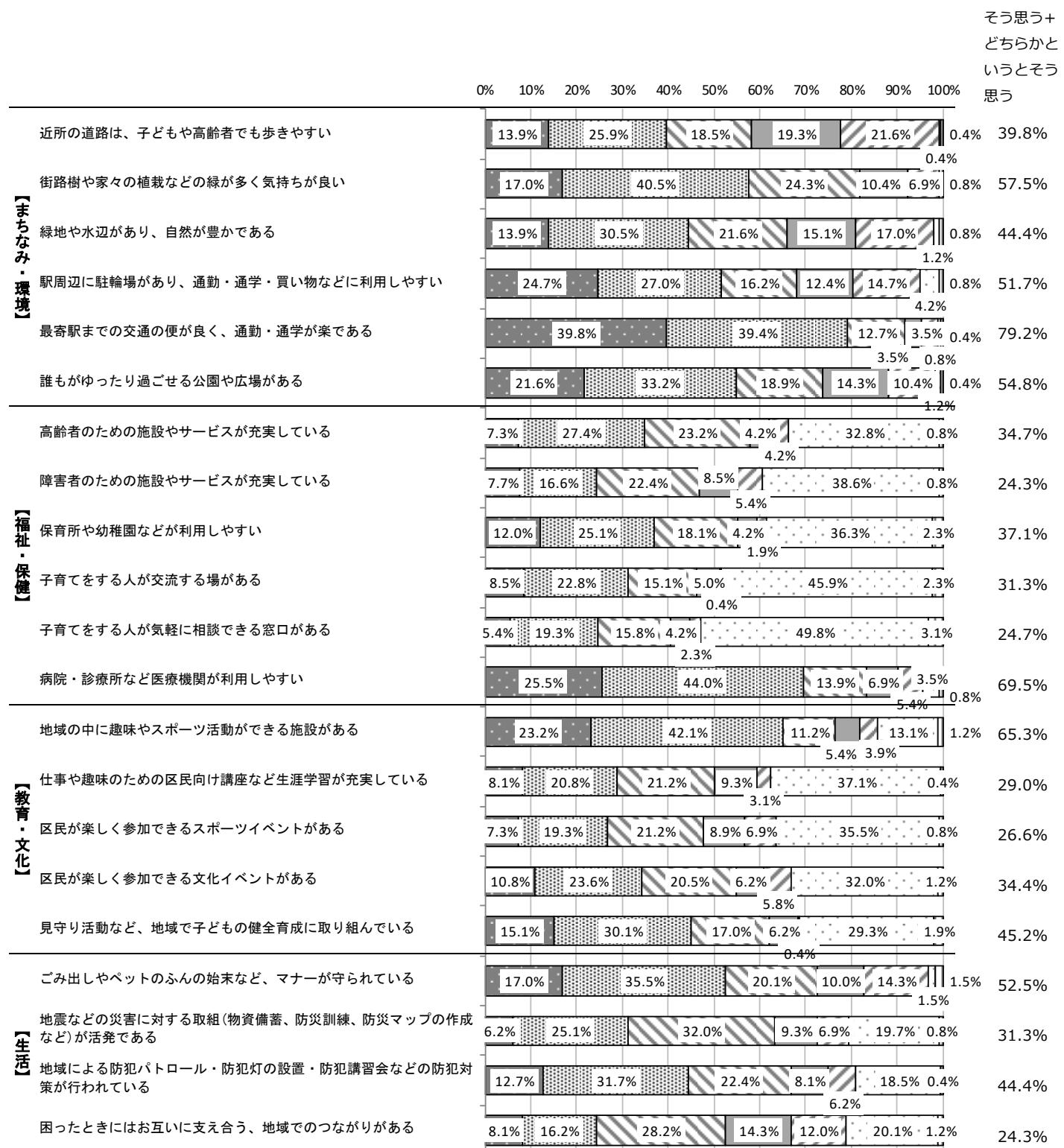


【災害対策・地域活動の主な項目で意識・関心の高いこと（上位5項目）】

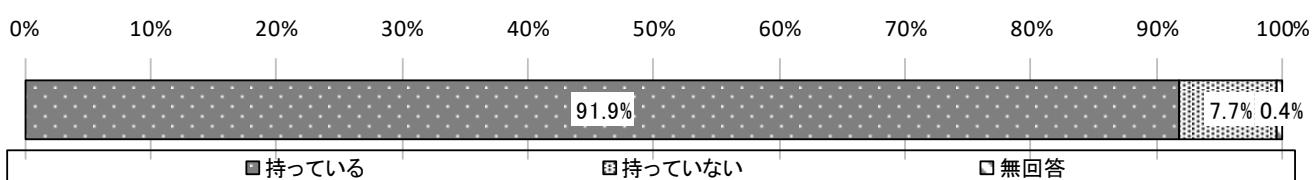
項目	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
防災・減災	災害への備え・対策 食料や飲み水を備蓄している 78.8%	携帯ラジオ、懐中電灯、医薬品などを準備している 64.6%	寝室・台所などに住宅用火災警報器を設置している 58.7%	非常用トイレ（トイレパックなど）を準備している 55.6%	在宅避難という言葉を知っている 51.3%
	防災に関する情報の入手手段 テレビ 79.4%	X（旧Twitter）などのSNS 36.5%	ラジオ 31.7%	県や市・区の広報紙 30.7%	HP（区、または市） 23.3%
	災害に備え自治会町内会が進めるべき取組 避難場所（いっとき避難場所、地域防災拠点、福祉避難所、広域避難場所）についての啓発 60.8%	食料や飲み水、トイレパックなど家庭での備蓄についての啓発 59.3%	自治会町内会での備蓄（毛布、懐中電灯、ヘルメットなどの防災グッズ） 49.7%	災害時要援護者（高齢者や子ども、障害者など）の見守り・支えあい 42.3%	声かけや安否確認の方法など、ご近所や地域の方とのルールづくり 39.7%
	地震で開設される避難所（地域防災拠点）の認知 事前に避難所が地域ごとに指定されている 62.4%	市内で震度5強以上の地震が発生すると避難所として小・中学校に開設される 61.4%	防災備蓄庫に必要最低限の水・食料があり、物資及び情報の提供を受けることができる 40.2%	避難所（地域防災拠点）は自宅等での生活が困難な人が避難生活を送る場所である 39.7%	全て知らなかった 13.2%
	風水害で開設される避難場所の認知 全て知らなかった 46.0%	避難の目安は地域への避難指示等の発令や危険を感じたとき 25.9%	風水害の状況により避難指示等が発令され避難場所が開設される 避難場所への立退き避難がかえって危険な場合の適切な避難行動（親戚の家や近隣の頑丈な建物、自宅内の少しでも安全な場所への水平避難や垂直避難）を理解している 24.3%	地震で開設される避難所（地域防災拠点）とは別の場所にある 11.6%	
	防災に関して知りたいこと 家族の安否確認や連絡手段について 46.0%	今住んでいる自宅の安全について 45.5%	災害時に必要な物資などについて 44.4%	自分の身の守り方にについて 39.7%	避難所での避難生活について 39.2%
地域活動	参加経験 地域の祭りやイベントへの参加 19.0%	資源回収やリサイクル活動 11.6%	スポーツ、趣味などのサークル活動 9.0%	身近な道路・公園・川などの清掃・美化活動 6.3%	自治会町内会、子ども会、シルバークラブなどの役員活動 5.3%
	参加意向 地域の祭りやイベントへの参加 20.6%	スポーツ、趣味などのサークル活動 19.0%	身近な道路・公園・川などの清掃・美化活動 15.3%	資源回収やリサイクル活動 11.6%	地域の交通安全や防災訓練・防犯パトロールなどの活動 10.6%
	重要度が高い地域活動 地域の交通安全や防災訓練・防犯パトロールなどの活動 34.9%	近所の高齢者や障害者の見守りや手助け 24.3%	身近な道路・公園・川などの清掃・美化活動 23.3%	近所の子どもの見守りや声かけ 22.8%	資源回収やリサイクル活動 14.3%

笠下地域 (n=259)

【生活環境全般に対して感じていること】



【スマートフォンを持っているか】

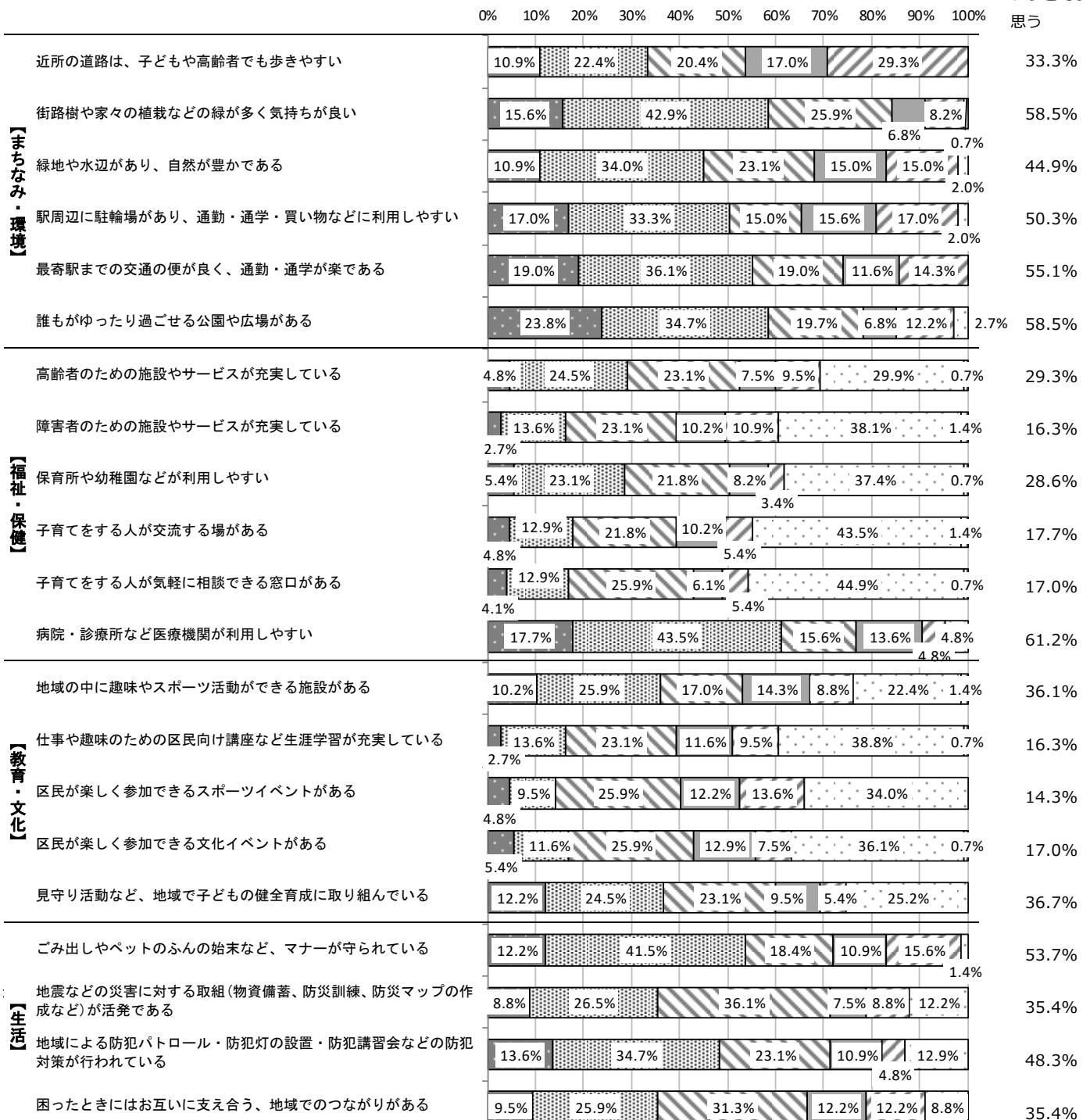


【災害対策・地域活動の主な項目で意識・関心の高いこと（上位5項目）】

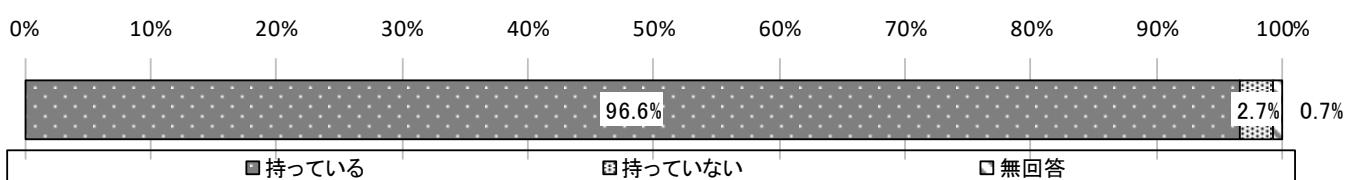
項目	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
防災・減災	災害への備え・対策	食料や飲み水を備蓄している 70.3%	携帯ラジオ、懐中電灯、医薬品などを準備している 62.9%	在宅避難という言葉を知っている 59.5%	寝室・台所などに住宅用火災警報器を設置している 56.4%
	防災に関する情報の入手手段	テレビ 76.4%	県や市・区の広報紙 33.6%	ラジオ 31.7%	X (旧Twitter) などのSNS 27.8%
	災害に備え自治会町内会が進めるべき取組	避難場所（いっとき避難場所、地域防災拠点、福祉避難所、広域避難場所）についての啓発 56.4%	食料や飲み水、トイレパックなど家庭での備蓄についての啓発 52.5%	自治会町内会での備蓄（毛布、懐中電灯、ヘルメットなどの防災グッズ） 45.6%	声かけや安否確認の方法など、ご近所や地域の方とのルールづくり 39.0%
	地震で開設される避難所（地域防災拠点）の認知	市内で震度5強以上の地震が発生すると避難所として小・中学校に開設される 61.0%	事前に避難所が地域ごとに指定されている 57.1%	避難所（地域防災拠点）は自宅等での生活が困難な人が避難生活を送る場所である 44.8%	防災備蓄庫に必要最低限の水・食料があり、物資及び情報の提供を受けることができる 37.1%
	風水害で開設される避難場所の認知	全て知らなかった 40.2%	避難場所への立退き避難がかえって危険な場合の適切な避難行動（親戚の家や近隣の頑丈な建物、自宅内の少しでも安全な場所への水平避難や垂直避難）を理解している 25.1%	風水害の状況により避難指示等が発令され避難場所が開設される 23.9%	避難の目安は地域への避難指示等の発令や危険を感じたとき 23.2%
	防災に関して知りたいこと	今住んでいる自宅の安全について 49.0%	家族の安否確認や連絡手段について 45.6%	自宅での避難生活（在宅避難）について 42.5%	災害情報の入手方法について 39.4%
	参加経験	地域の祭りやイベントへの参加 27.4%	自治会町内会、子ども会、シルバークラブなどの役員活動 12.0%	資源回収やリサイクル活動 11.2%	身近な道路・公園・川などの清掃・美化活動 8.5%
地域活動	参加意向	地域の祭りやイベントへの参加 30.1%	スポーツ、趣味などのサークル活動 18.5%	身近な道路・公園・川などの清掃・美化活動 12.7%	資源回収やリサイクル活動 10.8%
	重要度が高い地域活動	近所の子どもの見守りや声かけ 28.6%	地域の交通安全や防災訓練・防犯パトロールなどの活動 28.2%	近所の高齢者や障害者の見守りや手助け 25.1%	身近な道路・公園・川などの清掃・美化活動 24.3%
					地域の祭りやイベントへの参加 22.4%

日下地域 (n=147)

【生活環境全般に対して感じていること】



【スマートフォンを持っているか】

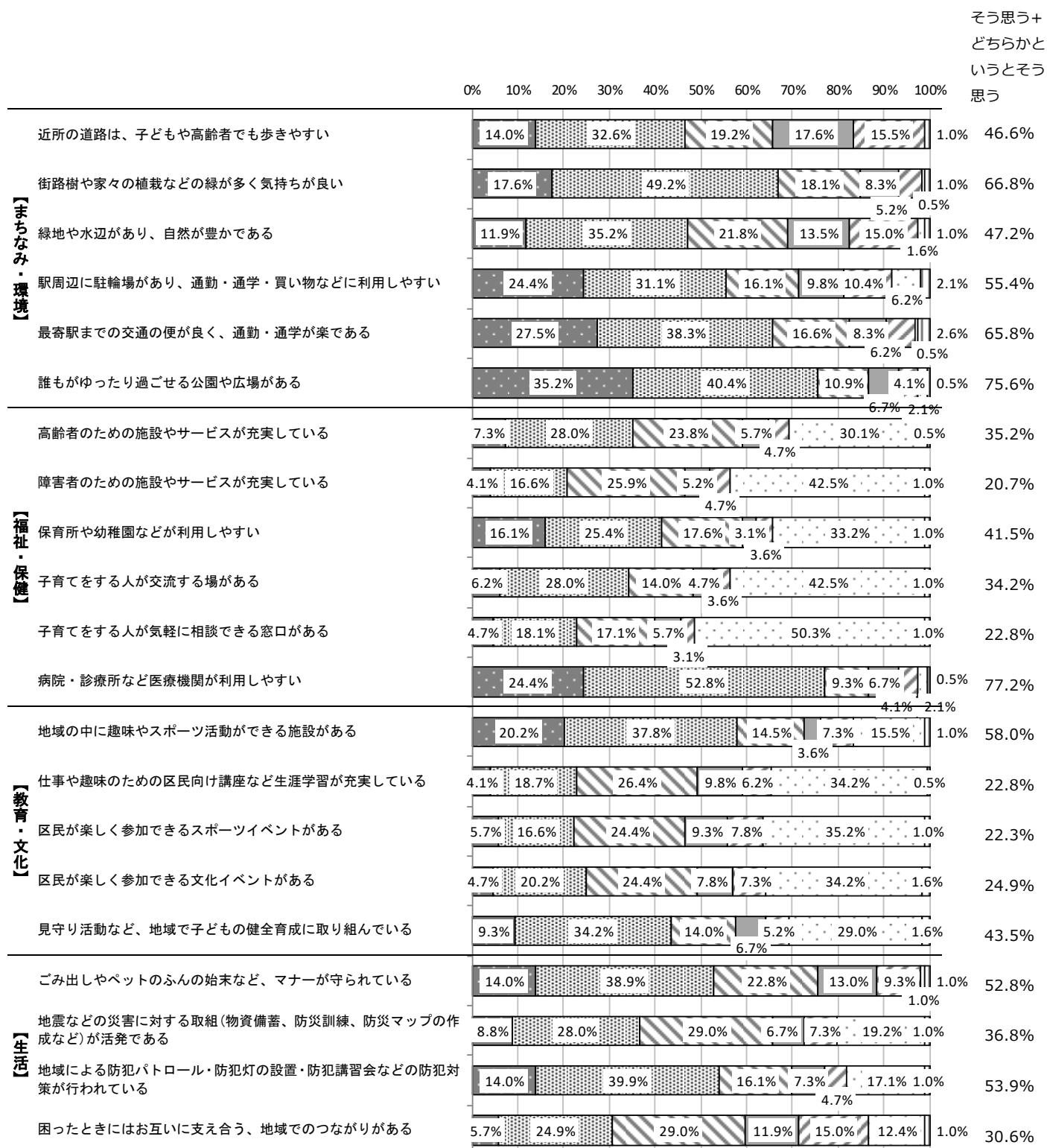


【災害対策・地域活動の主な項目で意識・関心の高いこと（上位5項目）】

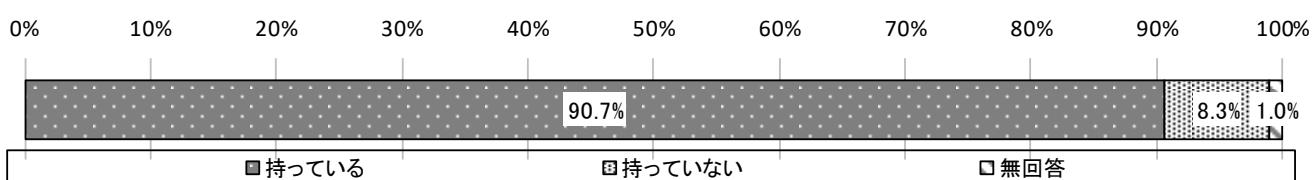
項目	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
防災・減災	災害への備え・対策	食料や飲み水を備蓄している 67.3%	携帯ラジオ、懐中電灯、医薬品などを準備している 55.8%	寝室・台所などに住宅用火災警報器を設置している 51.0%	在宅避難という言葉を知っている 49.7%
	防災に関する情報の入手手段	テレビ 76.2%	町内の回覧板や掲示板 29.9%	県や市・区の広報紙 27.9%	ラジオX（旧Twitter）などのSNS 27.2%
	災害に備え自治会町内会が進めるべき取組	避難場所（いっとき避難場所、地域防災拠点、福祉避難所、広域避難場所）についての啓発 53.7%	食料や飲み水、トイレパックなど家庭での備蓄についての啓発 53.1%	災害時要援護者（高齢者や子ども、障害者など）の見守り・支えあい 47.6%	自治会町内会での備蓄（毛布、懐中電灯、ヘルメットなどの防災グッズ） 46.3%
	地震で開設される避難所（地域防災拠点）の認知	市内で震度5強以上の地震が発生すると避難所として小・中学校に開設される 59.2%	事前に避難所が地域ごとに指定されている 56.5%	避難所（地域防災拠点）は自宅等での生活が困難な人が避難生活を送る場所である 46.3%	防災備蓄庫に必要最低限の水・食料があり、物資及び情報の提供を受けることができる 36.1%
	風水害で開設される避難場所の認知	全て知らなかった 40.8%	風水害の状況により避難指示等が発令され避難場所が開設される 27.9%	避難の目安は地域への避難指示等の発令や危険を感じたとき 避難場所への立退き避難がかえって危険な場合の適切な避難行動（親戚の家や近隣の頑丈な建物、自宅内の少しでも安全な場所への水平避難や垂直避難）を理解している 23.8%	地震で開設される避難所（地域防災拠点）とは別の場所にある 16.3%
	防災に関して知りたいこと	家族の安否確認や連絡手段について 44.9%	今住んでいる自宅の安全について 43.5%	自宅での避難生活（在宅避難）について 42.9%	災害時に必要な物資などについて 38.1%
地域活動	参加経験	地域の祭りやイベントへの参加 23.1%	地域の交通安全や防災訓練・防犯パトロールなどの活動 18.4%	身近な道路・公園・川などの清掃・美化活動 16.3%	自治会町内会、子ども会、シルバークラブなどの役員活動 13.6%
	参加意向	地域の祭りやイベントへの参加 23.1%	地域の交通安全や防災訓練・防犯パトロールなどの活動 16.3%	身近な道路・公園・川などの清掃・美化活動 15.6%	スポーツ、趣味などのサークル活動 13.6%
	重要度が高い地域活動	地域の交通安全や防災訓練・防犯パトロールなどの活動 30.6%	近所の高齢者や障害者の見守りや手助け 近所の子どもの見守りや声かけ 25.9%	身近な道路・公園・川などの清掃・美化活動 25.2%	地域の祭りやイベントへの参加 18.4%

日野地域 (n=193)

【生活環境全般に対して感じていること】



【スマートフォンを持っているか】

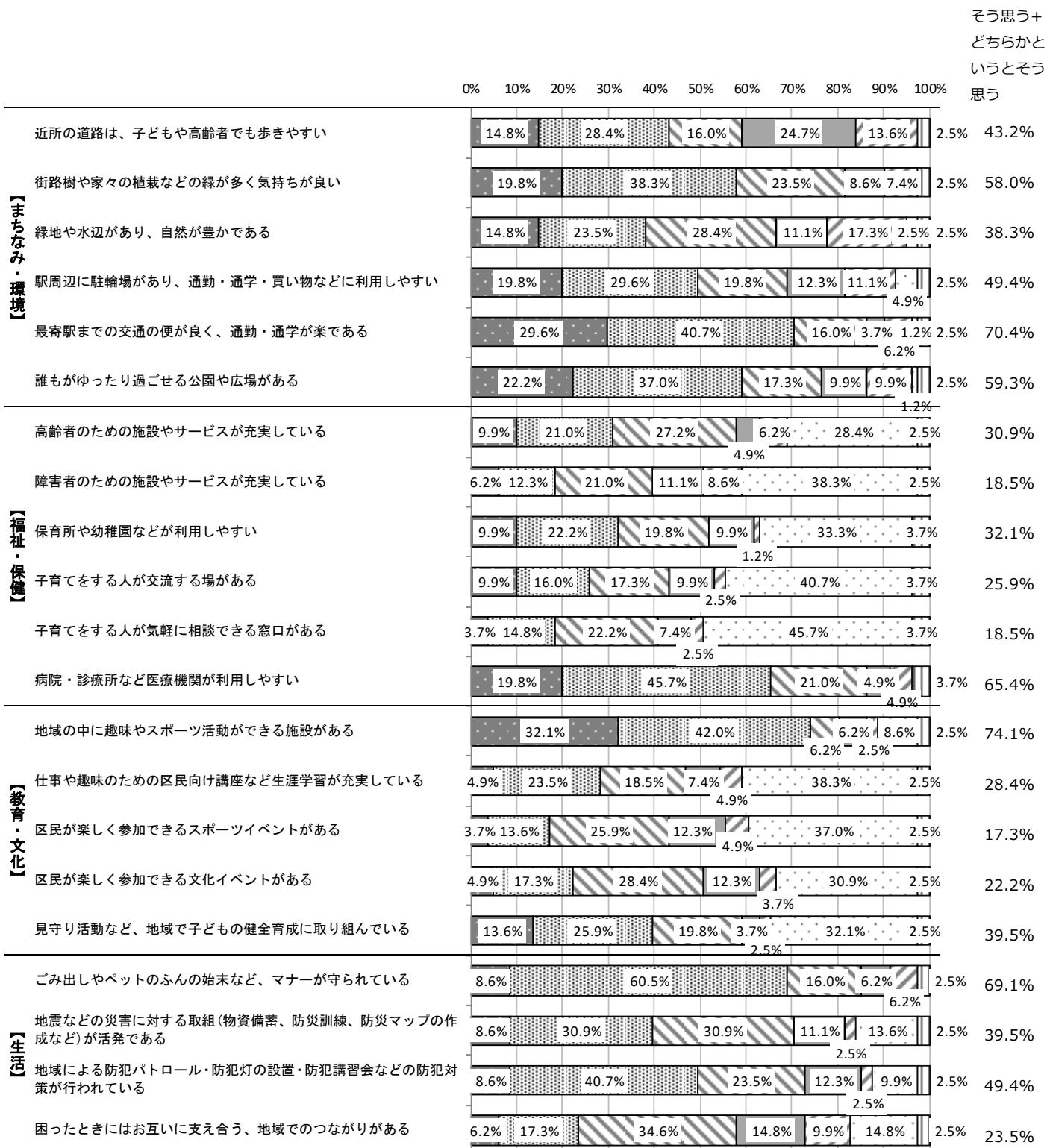


【災害対策・地域活動の主な項目で意識・関心の高いこと（上位5項目）】

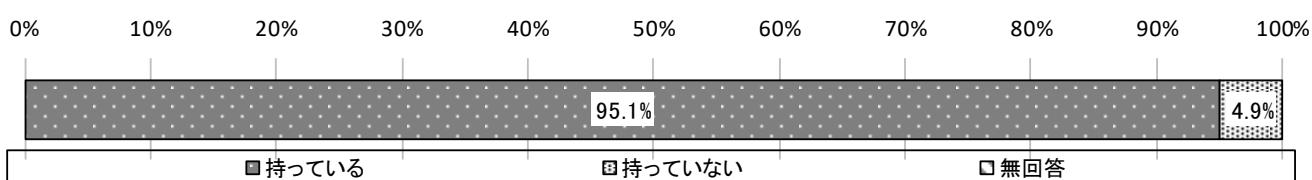
項目	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
防災・減災	災害への備え・対策	食料や飲み水を備蓄している 76.7%	携帯ラジオ、懐中電灯、医薬品などを準備している 65.3%	在宅避難という言葉を知っている 56.0%	寝室・台所などに住宅用火災警報器を設置している 53.4%
	防災に関する情報の入手手段	テレビ 78.8%	県や市・区の広報紙 32.6%	町内の回覧板や掲示板 28.0%	ラジオ 27.5%
	災害に備え自治会町内会が進めるべき取組	避難場所（いつき避難場所、地域防災拠点、福祉避難所、広域避難場所）についての啓発 63.2%	食料や飲み水、トイレバッパなど家庭での備蓄（毛布、懐中電灯、ヘルメットなどの防災グッズ） 59.1%	自治会町内会での備蓄（毛布、懐中電灯、ヘルメットなどの防災グッズ） 50.8%	災害時要援護者（高齢者や子ども、障害者など）の見守り・支えあい 44.0%
	地震で開設される避難所（地域防災拠点）の認知	市内で震度5強以上の地震が発生すると避難所として小・中学校に開設される 60.1%	事前に避難所が地域ごとに指定されている 57.5%	避難所（地域防災拠点）は自宅等での生活が困難な人が避難生活を送る場所である 43.5%	防災備蓄庫に必要最低限の水・食料があり、物資及び情報の提供を受けることができる 42.0%
	風水害で開設される避難場所の認知	全て知らなかった 35.8%	避難場所への立退き避難がかえって危険な場合の適切な避難行動（親戚の家や近隣の頑丈な建物、自宅内の少しでも安全な場所への水平避難や垂直避難）を理解している 30.6%	避難の目安は地域への避難指示等の発令や危険を感じたとき 27.5%	風水害の状況により避難指示等が発令され避難場所が開設される 17.1%
	防災に関して知りたいこと	今住んでいる自宅の安全について 54.9%	家族の安否確認や連絡手段について 49.2%	自宅での避難生活（在宅避難）について 45.6%	自分の身の守り方にについて 40.9%
地域活動	参加経験	地域の祭りやイベントへの参加 33.2%	資源回収やリサイクル活動 20.2%	身近な道路・公園・川などの清掃・美化活動 17.1%	地域の交通安全や防災訓練・防犯パトロールなどの活動 15.0%
	参加意向	地域の祭りやイベントへの参加 29.0%	スポーツ、趣味などのサークル活動 21.2%	身近な道路・公園・川などの清掃・美化活動 20.2%	資源回収やリサイクル活動 15.5%
	重要度が高い地域活動	地域の交通安全や防災訓練・防犯パトロールなどの活動 33.2%	身近な道路・公園・川などの清掃・美化活動 24.4%	近所の高齢者や障害者の見守りや手助け 近所の子どもの見守りや声かけ 22.8%	地域の祭りやイベントへの参加 19.2%

日野第一地域 (n=81)

【生活環境全般に対して感じていること】



【スマートフォンを持っているか】

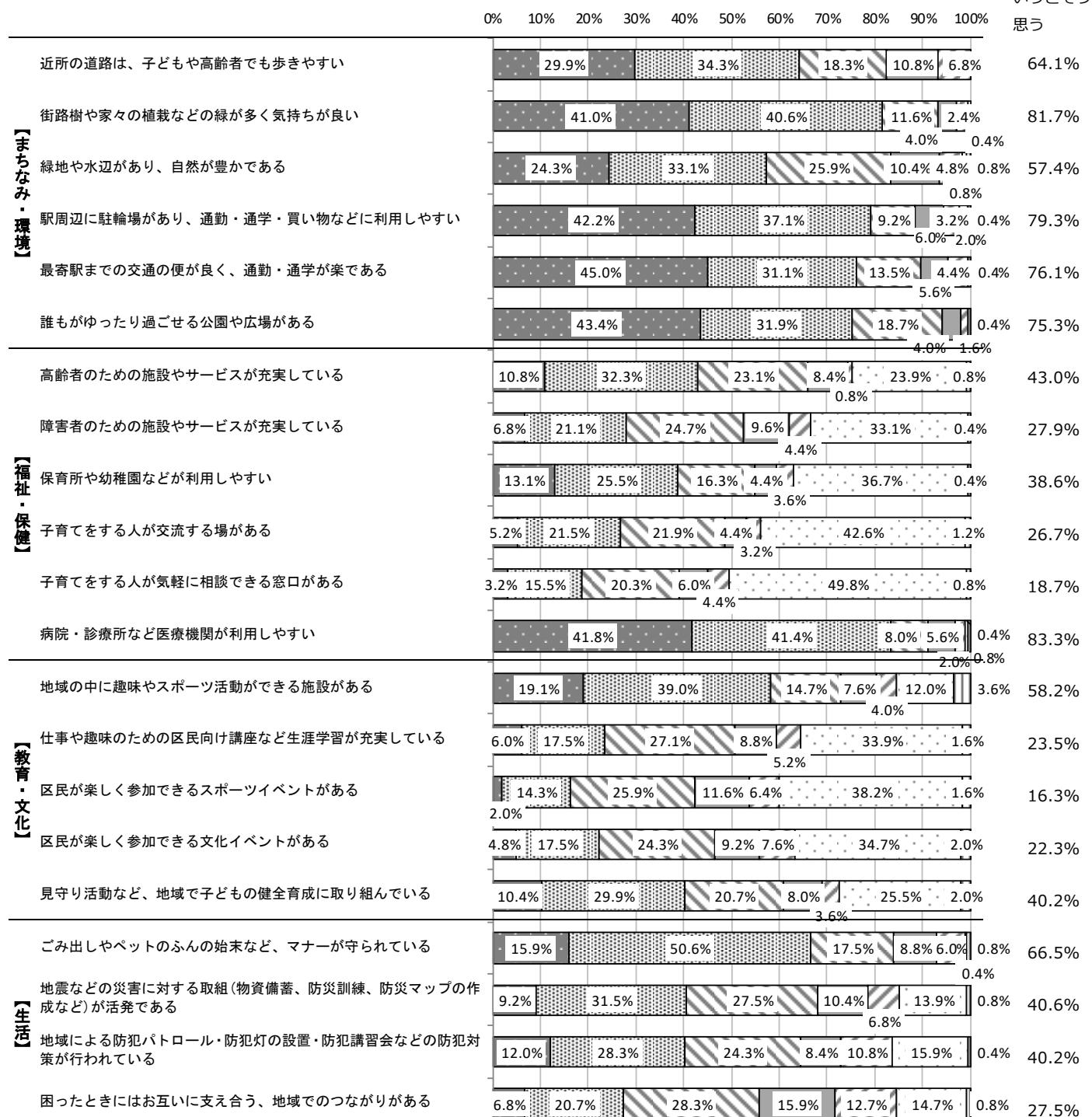


【災害対策・地域活動の主な項目で意識・関心の高いこと（上位5項目）】

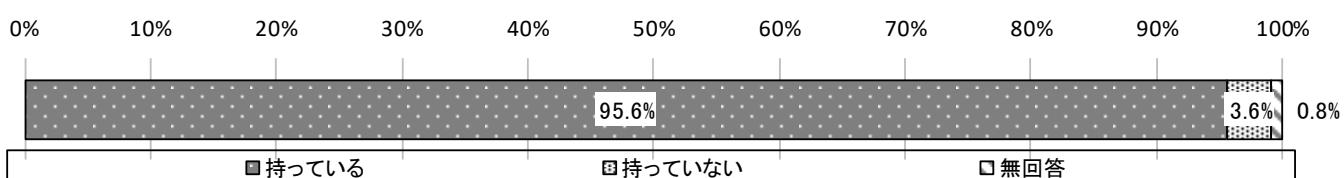
項目	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
防災・減災	災害への備え・対策 携帯ラジオ、懐中電灯、医薬品などを準備している 70.4%	食料や飲み水を備蓄している 67.9%	在宅避難という言葉を知っている 63.0%	寝室・台所などに住宅用火災警報器を設置している 59.3%	食料や飲み水を、普段の生活の中で定期的に使いながら新たに買い足す「ローリングストック」を行って備蓄している 46.9%
	防災に関する情報の入手手段 テレビ 82.7%	県や市・区の広報紙 39.5%	新聞 33.3%	ラジオ 町内の回覧板や掲示板 28.4%	
	災害に備え自治会町内会が進めるべき取組 避難場所（いっとき避難場所、地域防災拠点、福祉避難所、広域避難場所）についての啓発 60.5%	食料や飲み水、トイレパックなど家庭での備蓄についての啓発 自治会町内会での備蓄（毛布、懐中電灯、ヘルメットなどの防災グッズ） 55.6%	声かけや安否確認の方法など、ご近所や地域の方とのルールづくり 49.4%	災害時要援護者（高齢者や子ども、障害者など）の見守り・支えあい 44.4%	
	地震で開設される避難所（地域防災拠点）の認知 事前に避難所が地域ごとに指定されている 60.5%	市内で震度5強以上の地震が発生すると避難所として小・中学校に開設される 53.1%	防災備蓄庫に必要最低限の水・食料があり、物資及び情報の提供を受けることができる 44.4%	避難所（地域防災拠点）は自宅等での生活が困難な人が避難生活を送る場所である 40.7%	地域防災拠点ごとに防災拠点運営訓練を実施している 23.5%
	風水害で開設される避難場所の認知 全て知らなかった 42.0%	避難場所への立退き避難がかえって危険な場合の適切な避難行動（親戚の家や近隣の頑丈な建物、自宅内の少しでも安全な場所への水平避難や垂直避難）を理解している 33.3%	避難の目安は地域への避難指示等の発令や危険を感じたとき 25.9%	状況に合わせて区職員が開設・運営する 17.3%	地震で開設される避難所（地域防災拠点）とは別の場所にある 16.0%
	防災に関して知りたいこと 家族の安否確認や連絡手段について 45.7%	今住んでいる自宅の安全について 44.4%	自宅での避難生活（在宅避難）について 災害情報の入手方法について 43.2%		災害時に必要な物資などについて 42.0%
	参加経験 地域の祭りやイベントへの参加 25.9%	資源回収やリサイクル活動 19.8%	地域の交通安全や防災訓練・防犯パトロールなどの活動 11.1%	スポーツ、趣味などのサークル活動 9.9%	身近な道路・公園・川などの清掃・美化活動 自治会町内会、子ども会、シルバークラブなどの役員活動 7.4%
地域活動	参加意向 地域の祭りやイベントへの参加 28.4%	スポーツ、趣味などのサークル活動 22.2%	身近な道路・公園・川などの清掃・美化活動 21.0%	地域の交通安全や防災訓練・防犯パトロールなどの活動 資源回収やリサイクル活動 近所の子どもの見守りや声かけ 14.8%	
	重要度が高い地域活動 地域の交通安全や防災訓練・防犯パトロールなどの活動 近所の高齢者や障害者の見守りや手助け 32.1%		身近な道路・公園・川などの清掃・美化活動 近所の子どもの見守りや声かけ 25.9%	スポーツ、趣味などのサークル活動 19.8%	

港南台地域 (n=251)

【生活環境全般に対して感じていること】



【スマートフォンを持っているか】



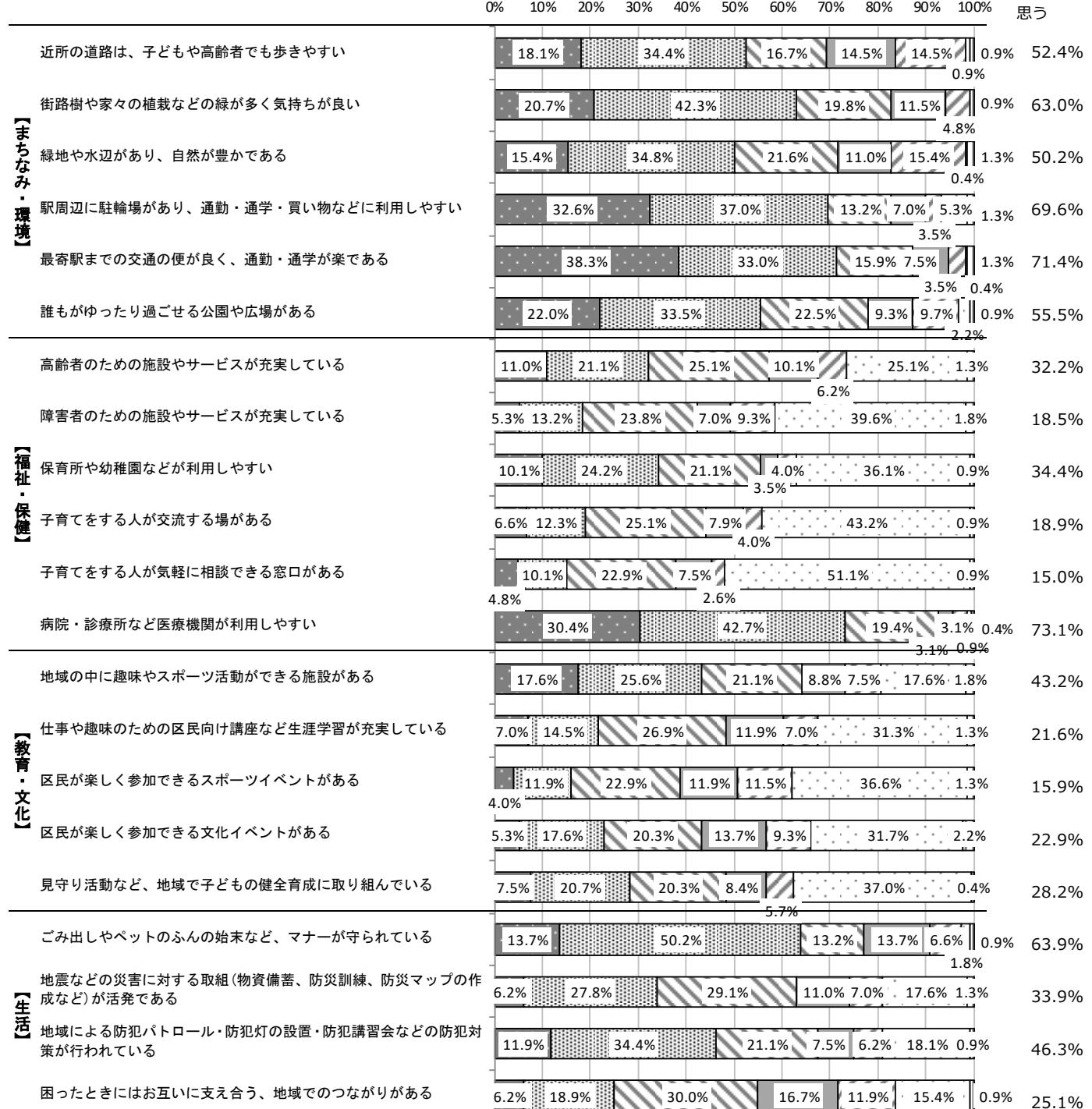
【災害対策・地域活動の主な項目で意識・関心の高いこと（上位5項目）】

項目	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
防災・減災	災害への備え・対策	食料や飲み水を備蓄している 71.3%	携帯ラジオ、懐中電灯、医薬品などを準備している 70.5%	在宅避難という言葉を知っている 63.3%	寝室・台所などに住宅用火災警報器を設置している 61.8%
	防災に関する情報の入手手段	テレビ 82.5%	県や市・区の広報紙 39.4%	新聞 29.9%	ラジオ 27.9%
	災害に備え自治会町内会が進めるべき取組	食料や飲み水、トイレパックなど家庭での備蓄についての啓発 60.6%	避難場所（いっとき避難場所、地域防災拠点、福祉避難所、広域避難場所）についての啓発 55.4%	自治会町内会での備蓄（毛布、懐中電灯、ヘルメットなどの防災グッズ） 50.6%	災害時要援護者（高齢者や子ども、障害者など）の見守り・支えあい 47.0%
	地震で開設される避難所（地域防災拠点）の認知	市内で震度5強以上の地震が発生すると避難所として小・中学校に開設される 64.5%	事前に避難所が地域ごとに指定されている 62.9%	防災備蓄庫に必要最低限の水・食料があり、物資及び情報の提供を受けることができる 48.6%	避難所（地域防災拠点）は自宅等での生活が困難な人が避難生活を送る場所である 46.2%
	風水害で開設される避難場所の認知	避難場所への立退き避難がかえって危険な場合の適切な避難行動（親戚の家や近隣の頑丈な建物、自宅内の少しでも安全な場所への水平避難や垂直避難）を理解している 35.5%	全て知らなかった	避難の目安は地域への避難指示等の発令や危険を感じたとき 29.5%	風水害の状況により避難指示等が発令され避難場所が開設される 26.3%
	防災に関して知りたいこと	今住んでいる自宅の安全について 50.2%	家族の安否確認や連絡手段について 49.0%	自宅での避難生活（在宅避難）について 47.4%	災害時に必要な物資などについて 43.4%
地域活動	参加経験	地域の祭りやイベントへの参加 33.1%	資源回収やリサイクル活動 17.1%	スポーツ、趣味などのサークル活動 13.1%	地域の交通安全や防災訓練・防犯パトロールなどの活動 自治会町内会、子ども会、シルバークラブなどの役員活動 10.4%
	参加意向	地域の祭りやイベントへの参加 27.1%	スポーツ、趣味などのサークル活動 21.9%	身近な道路・公園・川などの清掃・美化活動 12.7%	近所の子どもの見守りや声かけ 11.2%
	重要度が高い地域活動	地域の交通安全や防災訓練・防犯パトロールなどの活動 33.9%	近所の子どもの見守りや声かけ 31.5%	近所の高齢者や障害者の見守りや手助け 30.7%	資源回収やリサイクル活動 25.5%

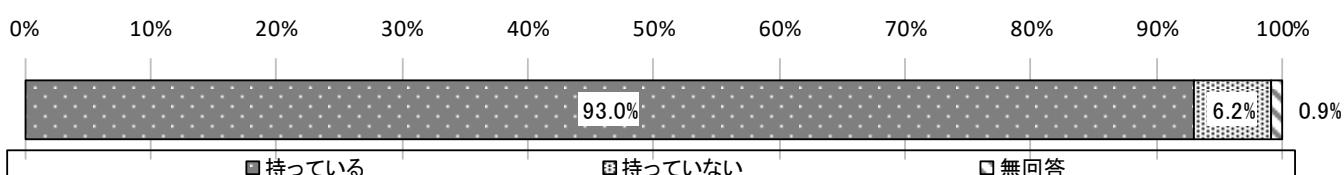
永野地域 (n=227)

【生活環境全般に対して感じていること】

そう思う+
どちらかと
いうとそ
う思
う



【スマートフォンを持っているか】

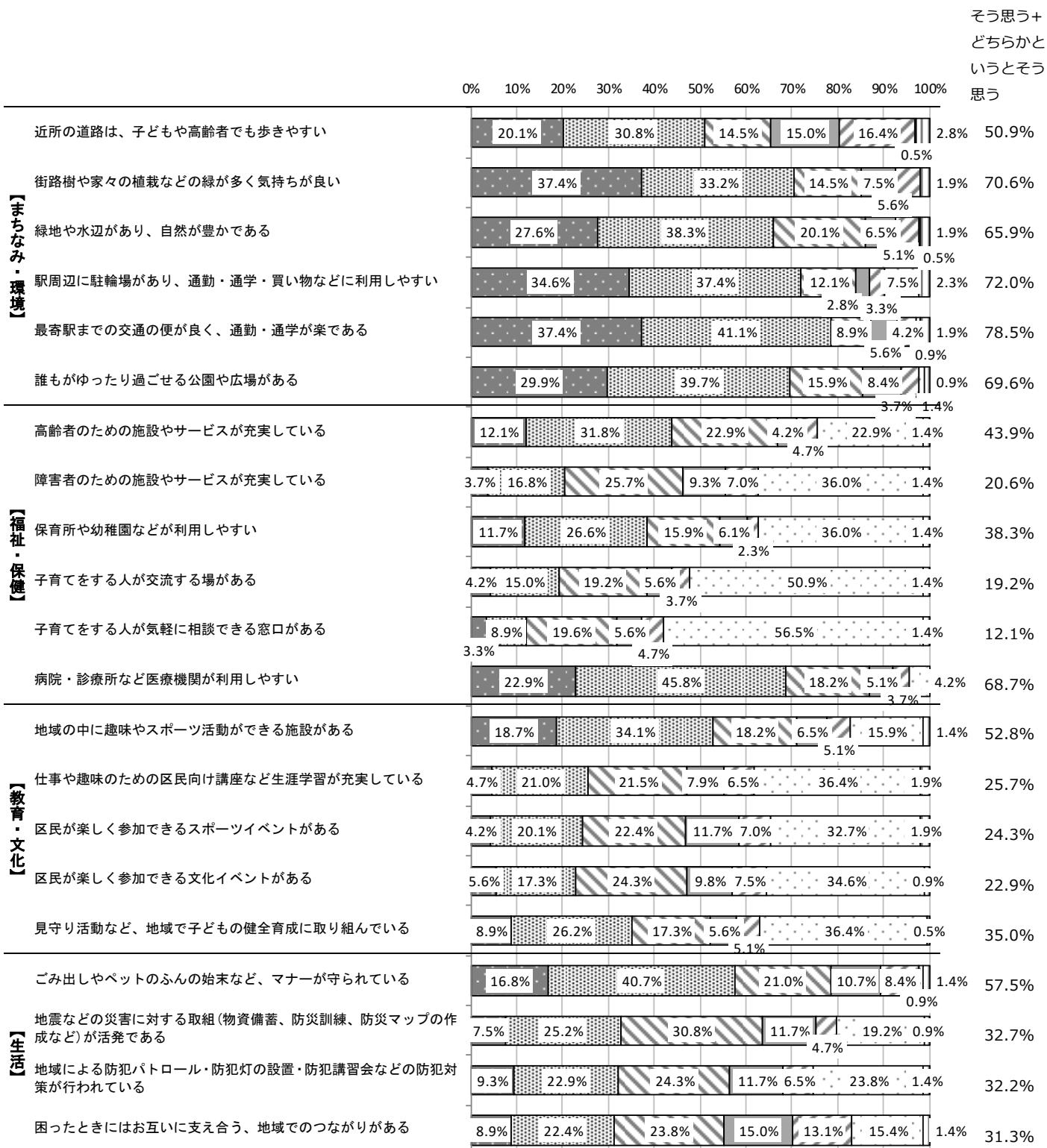


【災害対策・地域活動の主な項目で意識・関心の高いこと（上位5項目）】

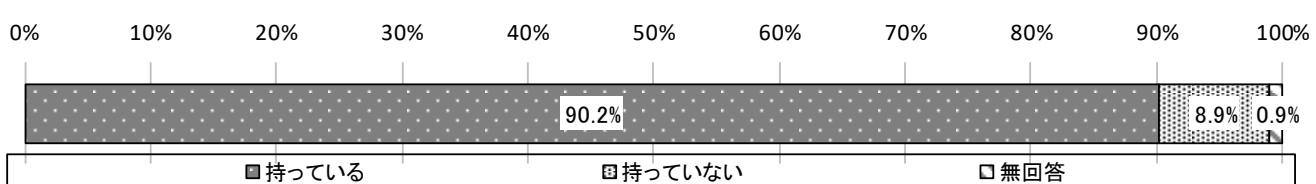
項目	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
防災・減災	災害への備え・対策 食料や飲み水を備蓄している 74.4%	携帯ラジオ、懐中電灯、医薬品などを準備している 67.4%	寝室・台所などに住宅用火災警報器を設置している 63.4%	在宅避難という言葉を知っている 56.4%	食料や飲み水を、普段の生活の中で定期的に使いながら新たに買い足す「ローリングストック」を行って備蓄している 52.4%
	防災に関する情報の入手手段 テレビ 75.8%	ラジオ 39.6%	X (旧Twitter) などのSNS 30.4%	県や市・区の広報紙 27.8%	町内の回覧板や掲示板 26.4%
	災害に備え自治会町内会が進めるべき取組 避難場所（いっとき避難場所、地域防災拠点、福祉避難所、広域避難場所）についての啓発 54.6%	食料や飲み水、トイレパックなど家庭での備蓄についての啓発 52.0%	自治会町内会での備蓄（毛布、懐中電灯、ヘルメットなどの防災グッズ） 48.5%	災害時要援護者（高齢者や子ども、障害者など）の見守り・支えあい 46.3%	声かけや安否確認の方法など、ご近所や地域の方とのルールづくり 35.7%
	地震で開設される避難所（地域防災拠点）の認知 市内で震度5強以上の地震が発生すると避難所として小・中学校に開設される 70.0%	事前に避難所が地域ごとに指定されている 60.8%	防災備蓄庫に必要最低限の水・食料があり、物資及び情報の提供を受けることができる 47.1%	避難所（地域防災拠点）は自宅等での生活が困難な人が避難生活を送る場所である 42.3%	地域防災拠点ごとに防災拠点運営訓練を実施している 15.0%
	風水害で開設される避難場所の認知 全て知らなかった 40.1%	避難場所への立退き避難がかえって危険な場合の適切な避難行動（親戚の家や隣の頑丈な建物、自宅内の少しでも安全な場所への水平避難や垂直避難）を理解している 28.6%	風水害の状況により避難指示等が発令され避難場所が開設される 26.4%	避難の目安は地域への避難指示等の発令や危険を感じたとき 25.1%	地震で開設される避難所（地域防災拠点）とは別の場所にある 13.7%
	防災に関して知りたいこと 今住んでいる自宅の安全について 49.3%	早期の生活再建に向けた支援について 45.8%	家族の安否確認や連絡手段について 43.6%	災害時に必要な物資などについて 41.9%	自分の身の守り方にについて 41.4%
地域活動	参加経験 地域の祭りやイベントへの参加 27.3%	身近な道路・公園・川などの清掃・美化活動 資源回収やリサイクル活動 17.6%	自治会町内会、子ども会、シルバークラブなどの役員活動 12.3%	地域の交通安全や防災訓練・防犯パトロールなどの活動 11.5%	
	参加意向 地域の祭りやイベントへの参加 25.6%	スポーツ、趣味などのサークル活動 18.9%	身近な道路・公園・川などの清掃・美化活動 13.7%	資源回収やリサイクル活動 12.3%	近所の子どもの見守りや声かけ 11.0%
	重要度が高い地域活動 地域の交通安全や防災訓練・防犯パトロールなどの活動 32.2%	近所の子どもの見守りや声かけ 29.1%	近所の高齢者や障害者の見守りや手助け 26.0%	身近な道路・公園・川などの清掃・美化活動 24.2%	地域の祭りやイベントへの参加 15.9%

野庭団地・野庭住宅地域 (n=214)

【生活環境全般に対して感じていること】



【スマートフォンを持っているか】

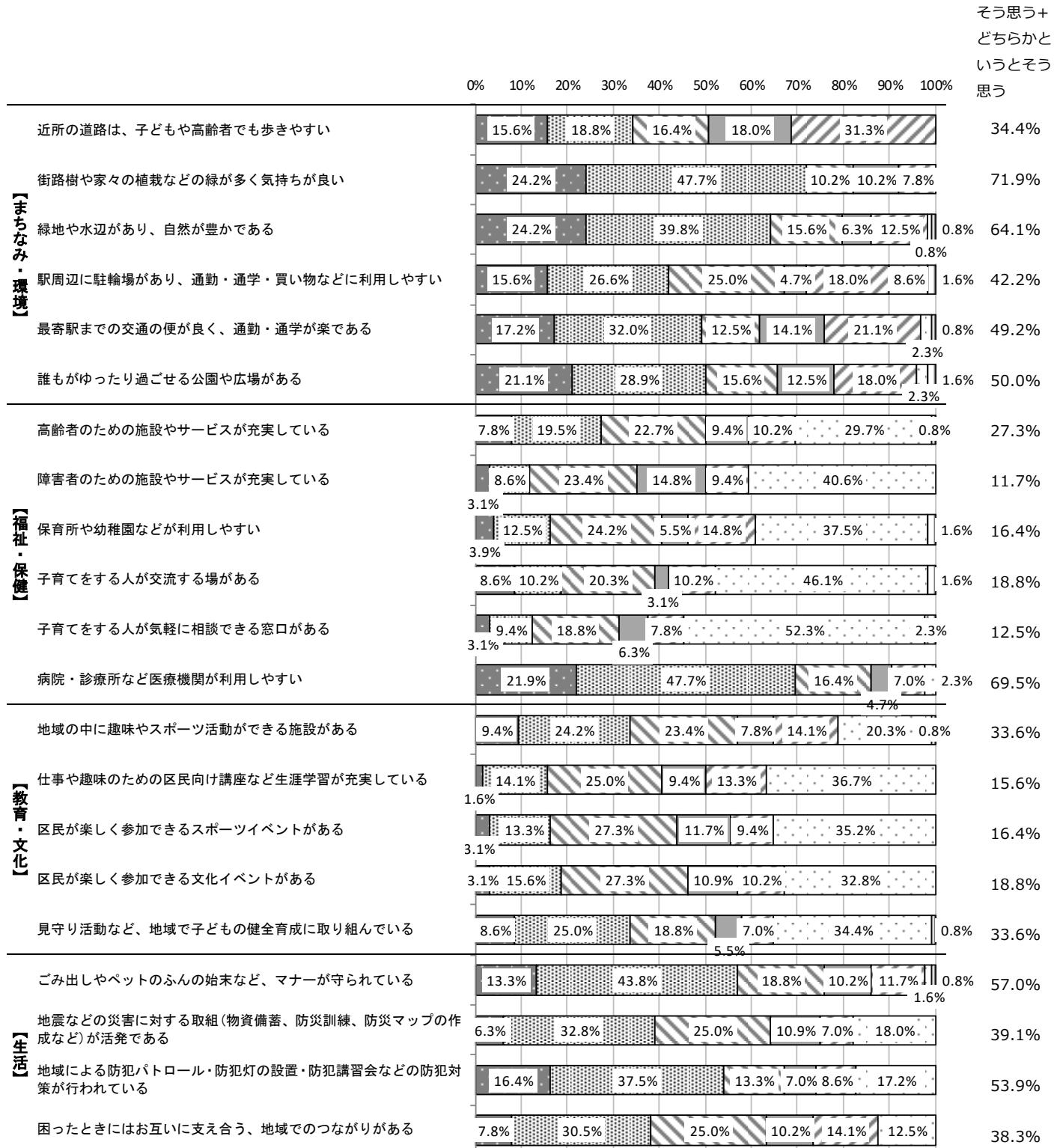


【災害対策・地域活動の主な項目で意識・関心の高いこと（上位5項目）】

項目	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	
防災・減災	災害への備え・対策	食料や飲み水を備蓄している 70.1%	寝室・台所などに住宅用火災警報器を設置している 63.6%	携帯ラジオ、懐中電灯、医薬品などを準備している 62.1%	在宅避難という言葉を知っている 59.3%	食料や飲み水を、普段の生活の中で定期的に使いながら新たに買い足す「ローリングストック」を行って備蓄している 50.9%
	防災に関する情報の入手手段	テレビ 86.0%	ラジオ 35.0%	県や市・区の広報紙 34.1%	新聞 30.4%	町内の回覧板や掲示板 26.6%
	災害に備え自治会町内会が進めるべき取組	自治会町内会での備蓄（毛布、懐中電灯、ヘルメットなどの防災グッズ） 59.3%	食料や飲み水、トイレパックなど家庭での備蓄についての啓発 57.9%	避難場所（いっとき避難場所、地域防災拠点、福祉避難所、広域避難場所）についての啓発 52.3%	災害時要援護者（高齢者や子ども、障害者など）の見守り・支えあい 45.3%	声かけや安否確認の方法など、ご近所や地域の方とのルールづくり 42.1%
	地震で開設される避難所（地域防災拠点）の認知	事前に避難所が地域ごとに指定されている 63.6%	市内で震度5強以上の地震が発生すると避難所として小・中学校に開設される 62.1%	避難所（地域防災拠点）は自宅等での生活が困難な人が避難生活を送る場所である 40.7%	防災備蓄庫に必要最低限の水・食料があり、物資及び情報の提供を受けることができる 38.3%	地域防災拠点ごとに防災拠点運営訓練を実施している 22.9%
	風水害で開設される避難場所の認知	全て知らなかった 39.3%	風水害の状況により避難指示等が発令され避難場所が開設される 24.3%	避難場所への立退き避難がかえって危険な場合の適切な避難行動（親戚の家や隣の頑丈な建物、自宅内の少しでも安全な場所への水平避難や垂直避難）を理解している 23.4%	避難の目安は地域への避難指示等の発令や危険を感じたとき 22.9%	地震で開設される避難所（地域防災拠点）とは別の場所にある 12.6%
	防災に関して知りたいこと	今住んでいる自宅の安全について 48.6%	家族の安否確認や連絡手段について 43.5%	自分の身の守り方にについて 43.0%	自宅での避難生活（在宅避難）について 42.5%	災害時に必要な物資などについて 41.6%
地域活動	参加経験	地域の祭りやイベントへの参加 32.2%	地域の交通安全や防災訓練・防犯パトロールなどの活動 16.8%	自治会町内会、子ども会、シルバークラブなどの役員活動 14.5%	資源回収やリサイクル活動 13.6%	身近な道路・公園・川などの清掃・美化活動 スポーツ、趣味などのサークル活動 13.1%
	参加意向	地域の祭りやイベントへの参加 25.2%	スポーツ、趣味などのサークル活動 19.6%	身近な道路・公園・川などの清掃・美化活動 10.7%	地域の交通安全や防災訓練・防犯パトロールなどの活動 10.3%	近所の子どもの見守りや声かけ 8.4%
	重要度が高い地域活動	地域の交通安全や防災訓練・防犯パトロールなどの活動 33.2%	近所の高齢者や障害者の見守りや手助け 23.4%	近所の子どもの見守りや声かけ 22.4%	身近な道路・公園・川などの清掃・美化活動 22.0%	資源回収やリサイクル活動 17.3%

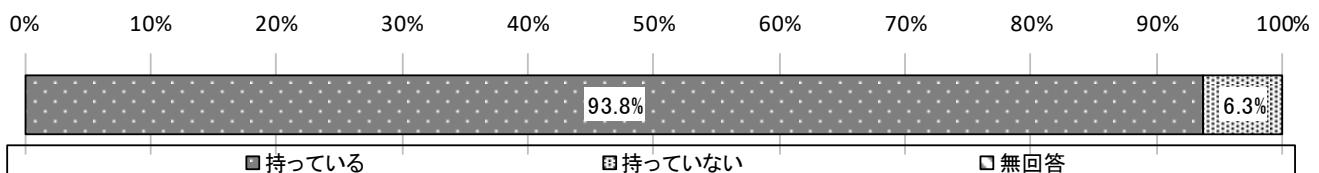
下永谷地域 (n=128)

【生活環境全般に対して感じていること】



■ そう思う ■ どちらかというと そう思う ■ どちらともいえない ■ どちらかというと そう思わない ■ そう思わない ■ わからない ■ 無回答

【スマートフォンを持っているか】



【災害対策・地域活動の主な項目で意識・関心の高いこと（上位5項目）】

項目	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
防災・減災	災害への備え・対策	食料や飲み水を備蓄している 76.6%	携帯ラジオ、懐中電灯、医薬品などを準備している 71.9%	在宅避難という言葉を知っている 63.3%	寝室・台所などに住宅用火災警報器を設置している 60.9%
	防災に関する情報の入手手段	テレビ 87.5%	ラジオ 40.6%	県や市・区の広報紙 37.5%	X（旧Twitter）などのSNS 31.3%
	災害に備え自治会町内会が進めるべき取組	食料や飲み水、トイレパックなど家庭での備蓄についての啓発 63.3%	避難場所（いっとき避難場所、地域防災拠点、福祉避難所、広域避難場所）についての啓発 自治会町内会での備蓄（毛布、懐中電灯、ヘルメットなどの防災グッズ） 57.8%	在宅避難の啓発 46.1%	声かけや安否確認の方法など、ご近所や地域の方とのルールづくり 44.5%
	地震で開設される避難所（地域防災拠点）の認知	事前に避難所が地域ごとに指定されている 62.5%	市内で震度5強以上の地震が発生すると避難所として小・中学校に開設される 61.7%	避難所（地域防災拠点）は自宅等での生活が困難な人が避難生活を送る場所である 52.3%	防災備蓄庫に必要最低限の水・食料があり、物資及び情報の提供を受けることができる 48.4%
	風水害で開設される避難場所の認知	避難の目安は地域への避難指示等の発令や危険を感じたとき 35.2%	全て知らなかった 32.0%	避難場所への立退き避難がかえって危険な場合の適切な避難行動（親戚の家や近隣の頑丈な建物、自宅内の少しでも安全な場所への水平避難や垂直避難）を理解している 31.3%	風水害の状況により避難指示等が発令され避難場所が開設される 25.8%
	防災に関して知りたいこと	自宅での避難生活（在宅避難）について 53.9%	早期の生活再建に向けた支援について 52.3%	災害時に必要な物資などについて 46.1%	家族の安否確認や連絡手段について 45.3%
	参加経験	地域の祭りやイベントへの参加 36.7%	身近な道路・公園・川などの清掃・美化活動 28.9%	地域の交通安全や防災訓練・防犯パトロールなどの活動 24.2%	資源回収やリサイクル活動 20.3%
地域活動	参加意向	地域の祭りやイベントへの参加 34.4%	スポーツ、趣味などのサークル活動 27.3%	身近な道路・公園・川などの清掃・美化活動 24.2%	地域の交通安全や防災訓練・防犯パトロールなどの活動 20.3%
	重要度が高い地域活動	地域の交通安全や防災訓練・防犯パトロールなどの活動 35.9%	近所の高齢者や障害者の見守りや手助け 28.9%	近所の子どもの見守りや声かけ 26.6%	地域の祭りやイベントへの参加 身近な道路・公園・川などの清掃・美化活動 23.4%

永谷地域 (n=74)

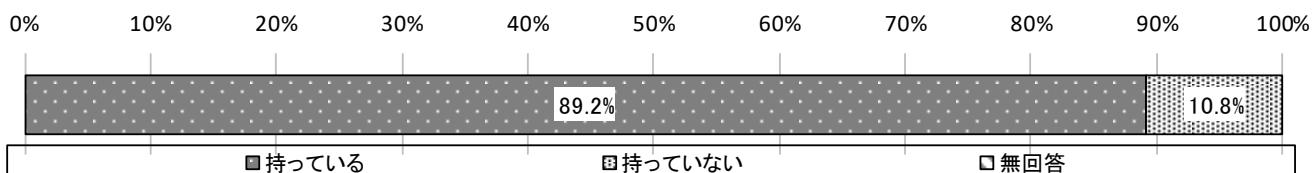
【生活環境全般に対して感じていること】

そう思う+
どちらかと
いうとそう
思う

	思う	100%
近所の道路は、子どもや高齢者でも歩きやすい	29.7%	10.8% 18.9% 18.9% 25.7% 25.7%
街路樹や家々の植栽などの緑が多く気持ちが良い	39.2%	9.5% 29.7% 27.0% 23.0% 9.5%
緑地や水辺があり、自然が豊かである	29.7%	5.4% 24.3% 16.2% 10.8% 35.1% 6.8%
駅周辺に駐輪場があり、通勤・通学・買い物などに利用しやすい	48.6%	14.9% 33.8% 18.9% 9.5% 17.6% 4.1%
最寄駅までの交通の便が良く、通勤・通学が楽である	40.5%	14.9% 25.7% 24.3% 10.8% 21.6%
誰もがゆったり過ごせる公園や広場がある	52.7%	24.3% 28.4% 14.9% 14.9% 12.2% 4.1%
高齢者のための施設やサービスが充実している	24.3%	6.8% 17.6% 28.4% 10.8% 32.4% 1.4%
障害者のための施設やサービスが充実している	14.9%	5.4% 9.5% 24.3% 8.1% 43.2% 1.4%
保育所や幼稚園などが利用しやすい	21.6%	5.4% 16.2% 25.7% 5.4% 43.2% 1.4%
子育てをする人が交流する場がある	23.0%	6.8% 16.2% 20.3% 5.4% 50.0% 1.4%
子育てをする人が気軽に相談できる窓口がある	14.9%	5.4% 9.5% 18.9% 4.1% 55.4% 1.4%
病院・診療所など医療機関が利用しやすい	56.8%	20.3% 36.5% 18.9% 10.8% 10.8%
地域の中に趣味やスポーツ活動ができる施設がある	47.3%	10.8% 36.5% 5.4% 12.2% 10.8% 23.0% 1.4%
仕事や趣味のための区民向け講座など生涯学習が充実している	25.7%	4.1% 21.6% 23.0% 8.1% 10.8% 31.1% 1.4%
区民が楽しく参加できるスポーツイベントがある	21.6%	5.4% 16.2% 17.6% 10.8% 12.2% 36.5% 1.4%
区民が楽しく参加できる文化イベントがある	25.7%	4.1% 21.6% 14.9% 12.2% 9.5% 36.5% 1.4%
見守り活動など、地域で子どもの健全育成に取り組んでいる	33.8%	8.1% 25.7% 21.6% 4.1% 36.5% 2.7%
ごみ出しやペットのふんの始末など、マナーが守られている	44.6%	14.9% 29.7% 21.6% 16.2% 13.5%
地震などの災害に対する取組(物資備蓄、防災訓練、防災マップの作成など)が活発である	31.1%	2.7% 28.4% 28.4% 16.2% 5.4% 17.6% 1.4%
地域による防犯パトロール・防犯灯の設置・防犯講習会などの防犯対策が行われている	41.9%	13.5% 28.4% 17.6% 10.8% 9.5% 20.3%
困ったときにはお互いに支え合う、地域でのつながりがある	29.7%	4.1% 25.7% 27.0% 9.5% 10.8% 21.6% 1.4%

■ そう思う ■どちらかというと そう思う ■どちらともいえない ■どちらかというと そう思わない ■ そう思わない ■わからぬ ■無回答

【スマートフォンを持っているか】

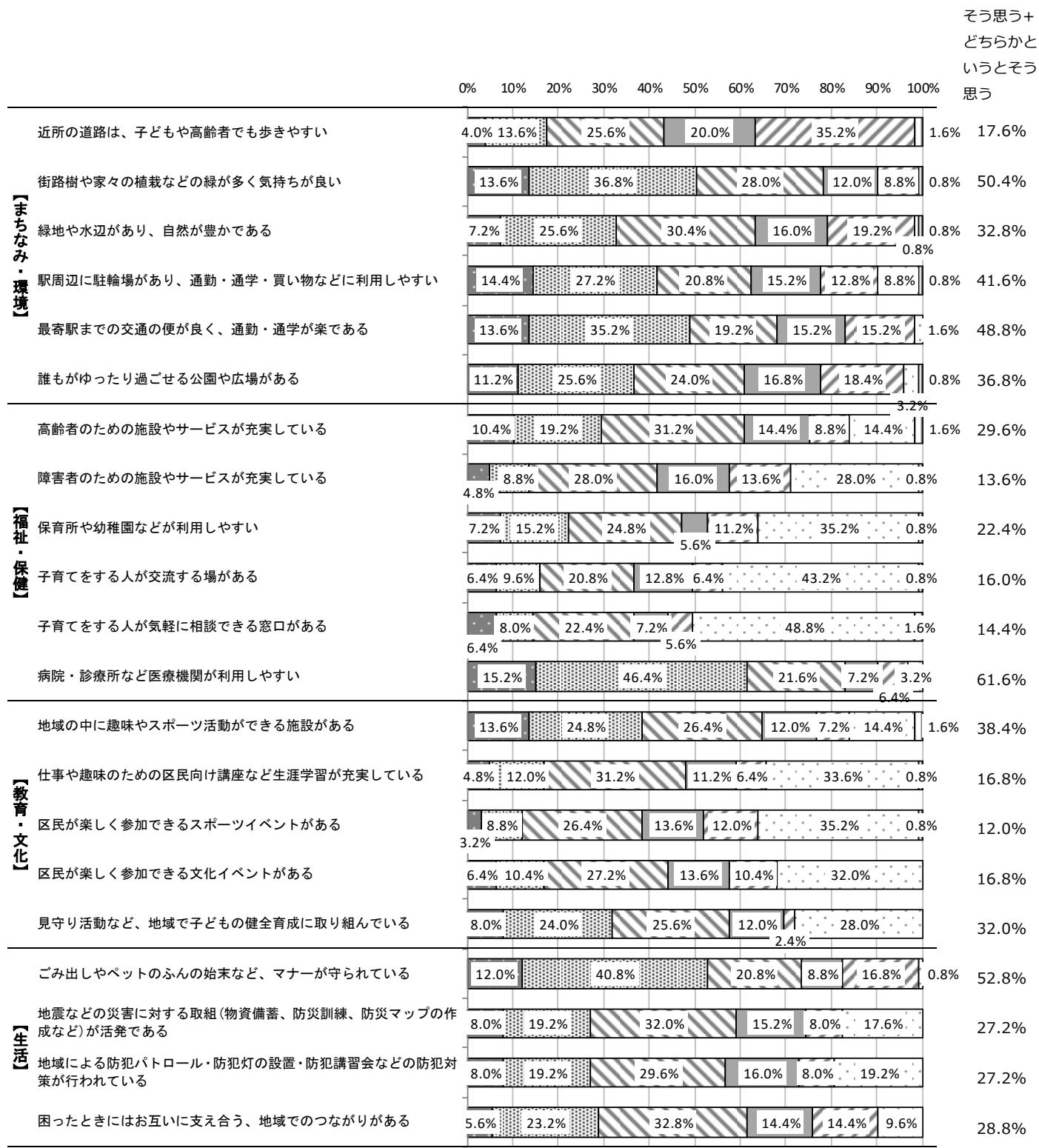


【災害対策・地域活動の主な項目で意識・関心の高いこと（上位5項目）】

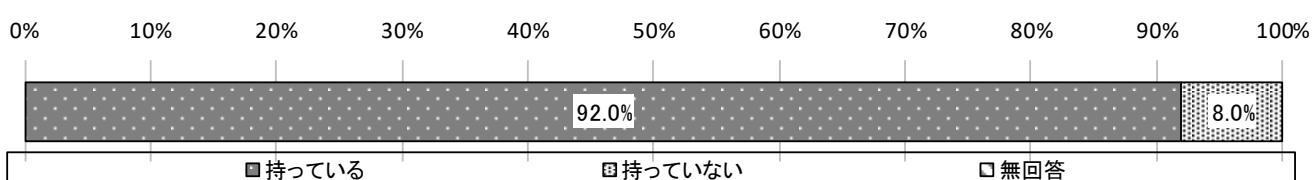
項目	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
防災・減災	災害への備え・対策 食料や飲み水を備蓄している 68.9%	携帯ラジオ、懐中電灯、医薬品などを準備している 66.2%	寝室・台所などに住宅用火災警報器を設置している 54.1%	在宅避難という言葉を知っている 非常用トイレ（トイレパックなど）を準備している 51.4%	
	防災に関する情報の入手手段 テレビ 90.5%	ラジオ 39.2%	県や市・区の広報紙 33.8%	新聞 町内の回覧板や掲示板 X（旧Twitter）などのSNS 23.0%	
	災害に備え自治会町内会が進めるべき取組 食料や飲み水、トイレパックなど家庭での備蓄についての啓発 63.5%	避難場所（いっとき避難場所、地域防災拠点、福祉避難所、広域避難場所）についての啓発 60.8%	自治会町内会での備蓄（毛布、懐中電灯、ヘルメットなどの防災グッズ） 55.4%	声かけや安否確認の方法など、ご近所や地域の方とのルールづくり 51.4%	災害時要援護者（高齢者や子ども、障害者など）の見守り・支えあい 35.1%
	地震で開設される避難所（地域防災拠点）の認知 市内で震度5強以上の地震が発生すると避難所として小・中学校に開設される 66.2%	事前に避難所が地域ごとに指定されている 62.2%	避難所（地域防災拠点）は自宅等での生活が困難な人が避難生活を送る場所である 45.9%	防災備蓄庫に必要最低限の水・食料があり、物資及び情報の提供を受けることができる 43.2%	地域防災拠点ごとに防災拠点運営訓練を実施している 18.9%
	風水害で開設される避難場所の認知 全て知らなかった	風水害の状況により避難指示等が発令され避難場所が開設される 48.6%	避難場所への立退き避難がかえって危険な場合の適切な避難行動（親戚の家や近隣の頑丈な建物、自宅内の少しでも安全な場所への水平避難や垂直避難）を理解している 20.3%	避難の目安は地域への避難指示等の発令や危険を感じたとき 18.9%	状況に合わせて区職員が開設・運営する 6.8%
	防災に関して知りたいこと 今住んでいる自宅の安全について 52.7%	家族の安否確認や連絡手段について 45.9%	自分の身の守り方にについて 44.6%	自宅での避難生活（在宅避難）について 災害情報の入手方法について 41.9%	
地域活動	参加経験 地域の祭りやイベントへの参加 35.1%	資源回収やリサイクル活動 18.9%	地域の交通安全や防災訓練・防犯パトロールなどの活動 16.2%	スポーツ、趣味などのサークル活動 自治会町内会、子ども会、シルバークラブなどの役員活動 13.5%	
	参加意向 地域の祭りやイベントへの参加 23.0%	身近な道路・公園・川などの清掃・美化活動 16.2%	スポーツ、趣味などのサークル活動 14.9%	地域の交通安全や防災訓練・防犯パトロールなどの活動 13.5%	近所の子どもの見守りや声かけ 9.5%
	重要度が高い地域活動 地域の交通安全や防災訓練・防犯パトロールなどの活動 36.5%	資源回収やリサイクル活動 近所の高齢者や障害者の見守りや手助け 近所の子どもの見守りや声かけ 24.3%		身近な道路・公園・川などの清掃・美化活動 18.9%	

芹が谷地域 (n=125)

【生活環境全般に対して感じていること】



【スマートフォンを持っているか】



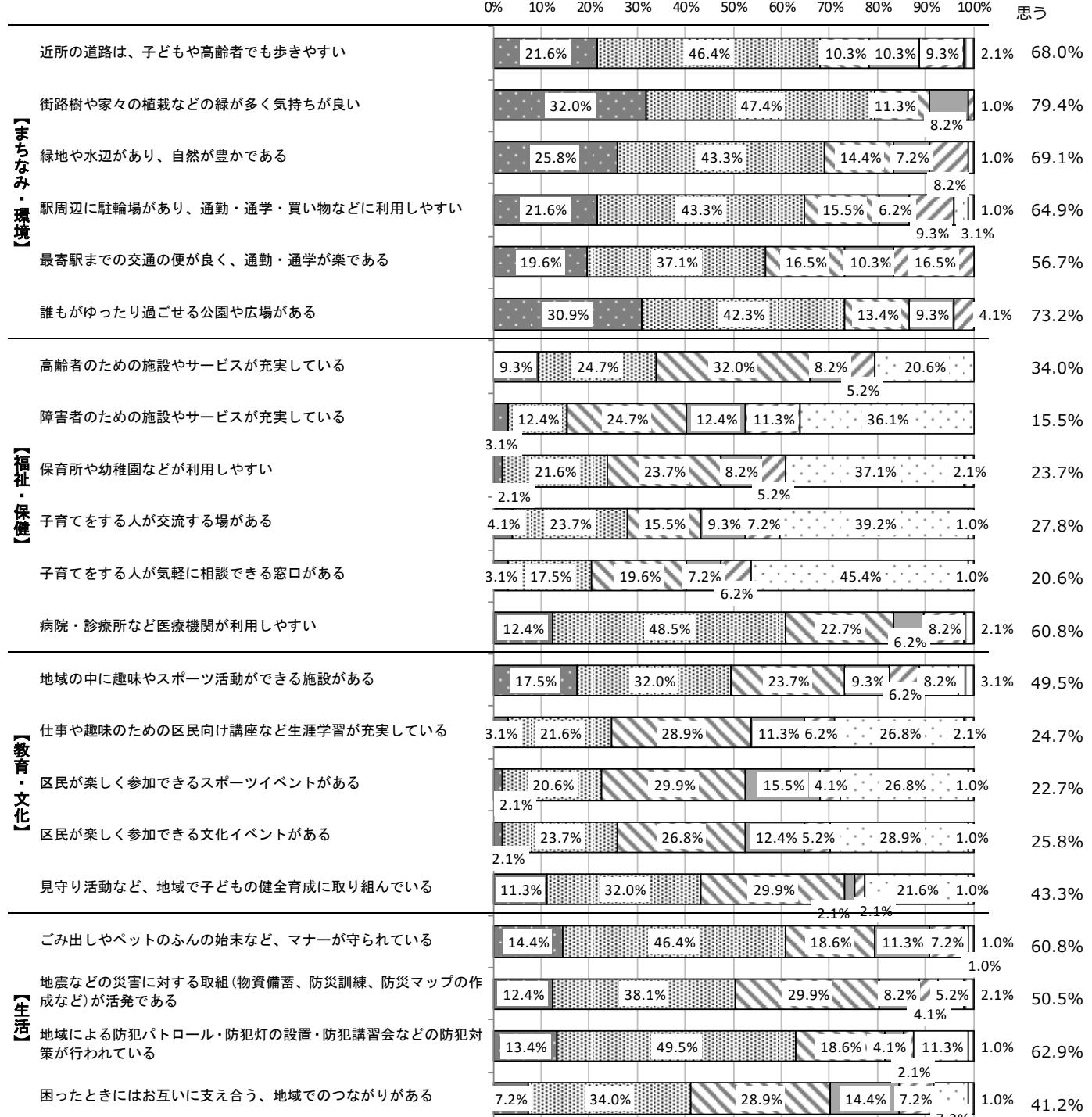
【災害対策・地域活動の主な項目で意識・関心の高いこと（上位5項目）】

項目	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
防災・減災	災害への備え・対策	食料や飲み水を備蓄している 68.0%	携帯ラジオ、懐中電灯、医薬品などを準備している 62.4%	在宅避難という言葉を知っている 56.8%	寝室・台所などに住宅用火災警報器を設置している 55.2%
	防災に関する情報の入手手段	テレビ 84.0%	ラジオ 36.8%	県や市・区の広報紙 28.8%	町内の回覧板や掲示板X（旧Twitter）などのSNS 28.0%
	災害に備え自治会町内会が進めるべき取組	食料や飲み水、トイレパックなど家庭での備蓄についての啓発 56.0%	避難場所（いっとき避難場所、地域防災拠点、福祉避難所、広域避難場所）についての啓発 51.2%	自治会町内会での備蓄（毛布、懐中電灯、ヘルメットなどの防災グッズ） 48.8%	災害時要援護者（高齢者や子ども、障害者など）の見守り・支えあい 45.6%
	地震で開設される避難所（地域防災拠点）の認知	事前に避難所が地域ごとに指定されている 69.6%	市内で震度5強以上の地震が発生すると避難所として小・中学校に開設される 67.2%	防災備蓄庫に必要最低限の水・食料があり、物資及び情報の提供を受けることができる 45.6%	地域防災拠点ごとに防災拠点運営訓練を実施している 24.8%
	風水害で開設される避難場所の認知	全て知らなかった 44.0%	避難場所への立退き避難がかえって危険な場合の適切な避難行動（親戚の家や近隣の頑丈な建物、自宅内の少しでも安全な場所への水平避難や垂直避難）を理解している 33.6%	風水害の状況により避難指示等が発令され避難場所が開設される 30.4%	避難の目安は地域への避難指示等の発令や危険を感じたとき 28.8%
	防災に関して知りたいこと	今住んでいる自宅の安全について 56.8%	家族の安否確認や連絡手段について 53.6%	災害時に必要な物資などについて 44.0%	自宅での避難生活（在宅避難）について 43.2%
	災害情報の入手方法について 39.2%				
地域活動	参加経験	地域の祭りやイベントへの参加 28.0%	資源回収やリサイクル活動 16.8%	地域の交通安全や防災訓練・防犯パトロールなどの活動 スポーツ、趣味などのサークル活動 14.4%	身近な道路・公園・川などの清掃・美化活動 12.8%
	参加意向	スポーツ、趣味などのサークル活動 24.0%	地域の祭りやイベントへの参加 22.4%	身近な道路・公園・川などの清掃・美化活動 18.4%	地域の交通安全や防災訓練・防犯パトロールなどの活動 12.8%
	重要度が高い地域活動	近所の高齢者や障害者の見守りや手助け 29.6%	近所の子どもの見守りや声かけ 25.6%	地域の交通安全や防災訓練・防犯パトロールなどの活動 24.8%	地域の祭りやイベントへの参加 18.4%
	資源回収やリサイクル活動 17.6%				

ひぎり地域 (n=97)

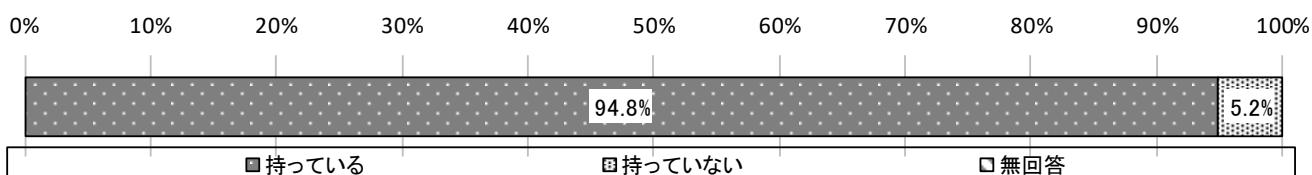
【生活環境全般に対して感じていること】

そう思う+
どちらかと
いうとそ
う思
う



■ そう思う □ どちらかというとそう思う □ どちらともいえない □ どちらかというとそう思わない □ そう思わない □ わからない □ 無回答

【スマートフォンを持っているか】

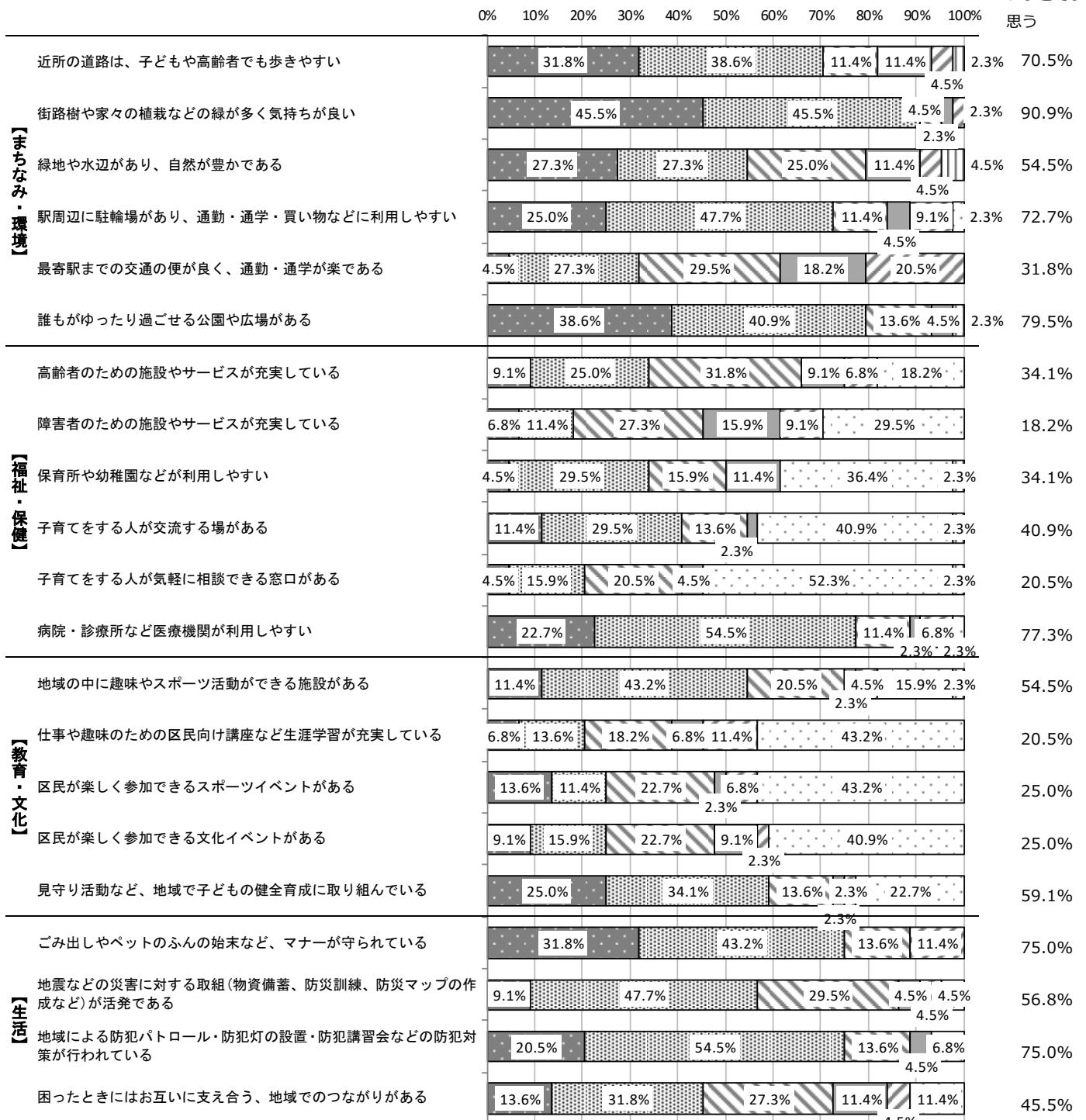


【災害対策・地域活動の主な項目で意識・関心の高いこと（上位5項目）】

項目	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
防災・減災	災害への備え・対策	食料や飲み水を備蓄している 73.2%	携帯ラジオ、懐中電灯、医薬品などを準備している 69.1%	寝室・台所などに住宅用火災警報器を設置している 68.0%	在宅避難という言葉を知っている 66.0%
	防災に関する情報の入手手段	テレビ 86.6%	ラジオ 34.0%	新聞 HP（区、または市） 33.0%	
	災害に備え自治会町内会が進めるべき取組	食料や飲み水、トイレパックなど家庭での備蓄についての啓発 55.7%	自治会町内会での備蓄（毛布、懐中電灯、ヘルメットなどの防災グッズ） 53.6%	避難場所（いっとき避難場所、地域防災拠点、福祉避難所、広域避難場所）についての啓発 50.5%	災害時要援護者（高齢者や子ども、障害者など）の見守り・支えあい 49.5%
	地震で開設される避難所（地域防災拠点）の認知	市内で震度5強以上の地震が発生すると避難所として小・中学校に開設される 71.1%	事前に避難所が地域ごとに指定されている 64.9%	防災備蓄庫に必要最低限の水・食料があり、物資及び情報の提供を受けることができる 53.6%	避難所（地域防災拠点）は自宅等での生活が困難な人が避難生活を送る場所である 47.4%
	風水害で開設される避難場所の認知	避難場所への立退き避難がかえって危険な場合の適切な避難行動（親戚の家や近隣の頑丈な建物、自宅内の少しでも安全な場所への水平避難や垂直避難）を理解している 35.1%	全て知らなかった 34.0%	避難の目安は地域への避難指示等の発令や危険を感じたとき 23.7%	風水害の状況により避難指示等が発令され避難場所が開設される 22.7%
	防災に関して知りたいこと	家族の安否確認や連絡手段について 51.5%	災害時に必要な物資などについて 47.4%	今住んでいる自宅の安全について 43.3%	災害情報の入手方法について 42.3%
地域活動	参加経験	地域の祭りやイベントへの参加 41.2%	身近な道路・公園・川などの清掃・美化活動 30.9%	資源回収やリサイクル活動 22.7%	地域の交通安全や防災訓練・防犯パトロールなどの活動 自治会町内会、子ども会、シルバークラブなどの役員活動 14.4%
	参加意向	地域の祭りやイベントへの参加 38.1%	身近な道路・公園・川などの清掃・美化活動 22.7%	地域の交通安全や防災訓練・防犯パトロールなどの活動 スポーツ、趣味などのサークル活動 17.5%	
	重要度が高い地域活動	地域の交通安全や防災訓練・防犯パトロールなどの活動 近所の子どもの見守りや声かけ 35.1%	身近な道路・公園・川などの清掃・美化活動 近所の高齢者や障害者の見守りや手助け 28.9%	地域の祭りやイベントへの参加 22.7%	

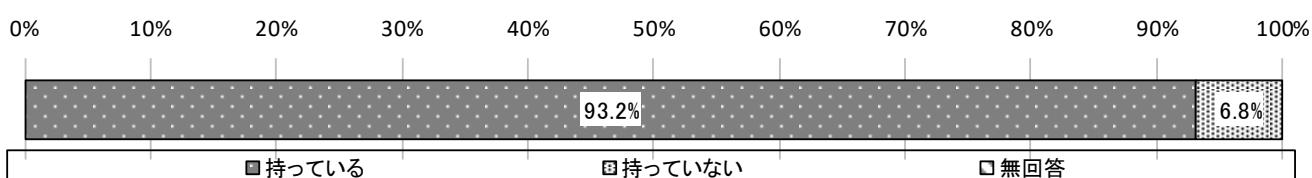
日野南地域 (n=44)

【生活環境全般に対して感じていること】



■ そう思う □ どちらかといふとそう思う □ どちらともいえない □ どちらかといふとそう思わない □ そう思わない □ わからない □ 無回答

【スマートフォンを持っているか】



【災害対策・地域活動の主な項目で意識・関心の高いこと（上位5項目）】

項目	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
防災・減災	災害への備え・対策	食料や飲み水を備蓄している 79.5%	在宅避難という言葉を知っている 75.0%	寝室・台所などに住宅用火災警報器を設置している 68.2%	携帯ラジオ、懐中電灯、医薬品などを準備している 59.1%
	防災に関する情報の入手手段	テレビ 81.8%	ラジオ 36.4%	町内の回覧板や掲示板 34.1%	県や市・区の広報紙 31.8%
	災害に備え自治会町内会が進めるべき取組	自治会町内会での備蓄（毛布、懐中電灯、ヘルメットなどの防災グッズ） 59.1%	食料や飲み水、トイレパックなど家庭での備蓄についての啓発 56.8%	避難場所（いっとき避難場所、地域防災拠点、福祉避難所、広域避難場所）についての啓発 52.3%	在宅避難の啓発 47.7%
	地震で開設される避難所（地域防災拠点）の認知	市内で震度5強以上の地震が発生すると避難所として小・中学校に開設される 86.4%	事前に避難所が地域ごとに指定されている 72.7%	避難所（地域防災拠点）は自宅等での生活が困難な人が避難生活を送る場所である 47.7%	防災備蓄庫に必要最低限の水・食料があり、物資及び情報の提供を受けることができる 45.5%
	風水害で開設される避難場所の認知	避難の目安は地域への避難指示等の発令や危険を感じたとき 避難場所への立退き避難がかえって危険な場合の適切な避難行動（親戚の家や近隣の頑丈な建物、自宅内の少しでも安全な場所への水平避難や垂直避難）を理解している 31.8%	全て知らなかつた 29.5%	風水害の状況により避難指示等が発令され避難場所が開設される 15.9%	地震で開設される避難所（地域防災拠点）とは別の場所にある 13.6%
	防災に関して知りたいこと	自宅での避難生活（在宅避難）について 50.0%	家族の安否確認や連絡手段について 47.7%	今住んでいる自宅の安全について 43.2%	避難所での避難生活について 40.9%
地域活動	参加経験	地域の祭りやイベントへの参加 43.2%	身近な道路・公園・川などの清掃・美化活動 34.1%	資源回収やリサイクル活動 29.5%	地域の交通安全や防災訓練・防犯パトロールなどの活動 自治会町内会、子ども会、シルバークラブなどの役員活動 20.5%
	参加意向	地域の祭りやイベントへの参加 29.5%	身近な道路・公園・川などの清掃・美化活動 22.7%	地域の交通安全や防災訓練・防犯パトロールなどの活動 資源回収やリサイクル活動 スポーツ、趣味などのサークル活動 習い事や稽古事、スポーツなどの指導	11.4%
	重要度が高い地域活動	地域の交通安全や防災訓練・防犯パトロールなどの活動 38.6%	近所の高齢者や障害者の見守りや手助け 34.1%	資源回収やリサイクル活動 27.3%	地域の祭りやイベントへの参加 近所の子どもの見守りや声かけ 25.0%

IV 調査票様式



令和7年度 港南区区民意識調査 ご協力のお願い

この調査は、より良い区政の運営に向け、区民の皆さまの生活環境に対する意識や区政へのニーズなどをお伺いするものです。インターネット（推奨）または郵送でご回答ください。

また、個人のお考えが直接外部に公表されることは一切ございませんので、率直なご回答をお願いいたします。なお、回答に要する時間は15分程度です。

<回答期限>

令和7年6月17日（火）まで

インターネットで回答する場合



二次元バーコードから回答フォームにアクセスしてください。

調査番号：_____

郵送で回答する場合

この調査票に回答を記入



返信用封筒に入れ、ポストに投函

◆お問合せ先◆

港南区区政推進課企画調整係 担当：渡邊、横山

電話：045-847-8327 (平日 8:45~17:00)

Email：kn-kikaku@city.yokohama.lg.jp FAX：045-846-2483

※この調査は、区内にお住まいの18歳以上の方々4000人を無作為に抽出して実施しております。
回答は無記名で行い、集計結果は統計的に処理をしますので、この調査により個人が特定されることはございません。集計した調査結果については、今後区のホームページなどで公開する予定です

◆お住まいの地域についてお尋ねします◆

問1 あなたは、お住まいの地域についてどのように感じていますか？次の(1)～(21)の項目それについて、「1 そう思う」から「6 わからない」の中より1つを選び、あてはまる数字に○をつけてください。(それぞれ○は1つ)

項目		1 そう思つ	2 どちらかといふ	3 どちらともいえな	4 どちらかといふ	5 そう思わない	6 わからな
まちなみ・環境	(1) 近所の道路は、子どもや高齢者でも歩きやすい	1	2	3	4	5	6
	(2) 街路樹や家々の植栽などの緑が多く気持ちが良い	1	2	3	4	5	6
	(3) 緑地や水辺があり、自然が豊かである	1	2	3	4	5	6
	(4) 駅周辺に駐輪場があり、通勤・通学・買い物などに利用しやすい	1	2	3	4	5	6
	(5) 最寄駅までの交通の便が良く、通勤・通学が楽である	1	2	3	4	5	6
	(6) 誰もがゆったり過ごせる公園や広場がある	1	2	3	4	5	6
福祉・保健	(7) 高齢者のための施設やサービスが充実している	1	2	3	4	5	6
	(8) 障害者のための施設やサービスが充実している	1	2	3	4	5	6
	(9) 保育所や幼稚園などが利用しやすい	1	2	3	4	5	6
	(10) 子育てをする人が交流する場がある	1	2	3	4	5	6
	(11) 子育てをする人が気軽に相談できる窓口がある	1	2	3	4	5	6
	(12) 病院・診療所など医療機関が利用しやすい	1	2	3	4	5	6
教育・文化	(13) 地域の中に趣味やスポーツ活動ができる施設がある	1	2	3	4	5	6
	(14) 仕事や趣味のための区民向け講座など生涯学習が充実している	1	2	3	4	5	6
	(15) 区民が楽しく参加できるスポーツイベントがある	1	2	3	4	5	6
	(16) 区民が楽しく参加できる文化イベントがある	1	2	3	4	5	6
	(17) 見守り活動など、地域で子どもの健全育成に取り組んでいる	1	2	3	4	5	6
生活	(18) ごみ出しやペットのふんの始末など、マナーが守られている	1	2	3	4	5	6
	(19) 地震などの災害に対する取組(物資備蓄、防災訓練、防災マップの作成など)が活発である	1	2	3	4	5	6
	(20) 地域による防犯パトロール・防犯灯の設置・防犯講習会などの防犯対策が行われている	1	2	3	4	5	6
	(21) 困ったときにはお互いに支え合う、地域でのつながりがある	1	2	3	4	5	6

◆災害に備えた対策についてお尋ねします◆

問2 あなたの家では、災害に備えて、どのような対策をとっていますか？（○はいくつでも）

- 1 在宅避難という言葉を知っている
- 2 家具や冷蔵庫などを固定し、転倒を防止している
- 3 窓ガラスを強化ガラスに替えたり、ガラス類にフィルムを貼っている
- 4 感震ブレーカーを設置している
- 5 消火器を設置している
- 6 寝室・台所などに住宅用火災警報器を設置している
- 7 住宅用火災警報器の作動を定期的に確認している
- 8 食料や飲み水を備蓄している
- 9 非常用トイレ（トイレパックなど）を準備している
- 10 携帯ラジオ、懐中電灯、医薬品などを準備している
- 11 食料や飲み水を、普段の生活の中で定期的に使いながら新たに買い足す「ローリングストック」を行って備蓄している
- 12 家族との連絡方法などを決めている（災害用伝言ダイヤル（171）の活用など）
- 13 ハザードマップ（※1）を見て、自宅周辺の危険箇所などを確認している
- 14 自分や家族の避難行動計画「マイ・タイムライン」（※2）を作っている
- 15 ペットを連れて避難するため、避難グッズ（ペット用食料、ケージ、ペット手帳など）を用意している
- 16 その他（ ）
- 17 特に何もしていない

（※1）「ハザードマップ（土砂災害、洪水など）」とは
被害予測地図とも呼ばれ、自然災害（がけ崩れや洪水など）による被害を想定し、被害範囲を地図化したもので、予測される災害の発生地点、被害の拡大範囲、被害程度、避難場所などが記されています。ハザードマップは、港南区ウェブサイトでご覧いただけます。また、港南区役所窓口（1階1番及び5階56番）で配布しています。

（※2）「マイ・タイムライン」とは
マイ・タイムラインとは、台風や大雨の水害等、これから起こるかもしれない災害に対し、一人ひとりの家族構成や地域環境に合わせて、あらかじめ時系列で整理した自分自身の避難行動計画のことです。
作成シートとハザードマップを用意して一人ひとりのマイ・タイムラインを作成しましょう。

問3 防災に関する情報を入手したい時に、何から入手していますか？（○はいくつでも）

- | | |
|--------------|---------------------|
| 1 テレビ | 9 X（旧Twitter）などのSNS |
| 2 ラジオ | 10 横浜市防災情報Eメール |
| 3 新聞 | 11 港南区安全・安心情報メール |
| 4 県や市・区の広報紙 | 12 港南区緊急時情報伝達システム |
| 5 町内の回覧板や掲示板 | 13 横浜市避難ナビ |
| 6 家族や親類 | 14 その他（ ） |
| 7 隣近所の知り合い | 15 特にない |
| 8 HP（区、または市） | |



携帯トイレパックを各家庭で備蓄しましょう！



問4 大地震などの災害に備え、今後、自治会町内会がどのような取組を進めるべきだと思いますか？（○はいくつでも）

- 1 食料や飲み水、トイレパックなど家庭での備蓄についての啓発
- 2 在宅避難の啓発
- 3 避難場所（いっつき避難場所、地域防災拠点、福祉避難所、広域避難場所）についての啓発
- 4 声かけや安否確認の方法など、ご近所や地域の方とのルールづくり
- 5 自治会町内会での備蓄（毛布、懐中電灯、ヘルメットなどの防災グッズ）
- 6 火災発生時における延焼防止訓練
- 7 災害時におけるライフライン（電気、ガス、水道、電話など）に関する講習
- 8 防災訓練に参加してもらうような積極的な呼びかけや、訓練内容の充実
- 9 災害時要援護者（高齢者や子ども、障害者など）の見守り・支えあい
- 10 その他（ ）
- 11 特に進めるべき取組はない

問5 地震で開設される避難所（地域防災拠点）について知っていますか？（○はいくつでも）

- 1 市内で震度5強以上の地震が発生すると避難所として小・中学校に開設される
- 2 事前に避難所が地域ごとに指定されている
- 3 防災備蓄庫に必要最低限の水・食料があり、物資及び情報の提供を受けることができる
- 4 地域の方々が中心の拠点運営委員会と避難者で共に運営する
- 5 避難所（地域防災拠点）は自宅等での生活が困難な人が避難生活を送る場所である
- 6 地域防災拠点ごとに防災拠点運営訓練を実施している
- 7 全て知らなかつた

問5-2 大雨・洪水・台風で開設される避難場所について知っていますか？（○はいくつでも）

- 1 地震で開設される避難所（地域防災拠点）とは別の場所にある
- 2 風水害の状況により避難指示等が発令され避難場所が開設される
- 3 備蓄倉庫は無く、避難者が水・食料を準備しなければならない
- 4 状況に合わせて区職員が開設・運営する
- 5 避難の目安は地域への避難指示等の発令や危険を感じたとき
- 6 避難場所への立退き避難がかえって危険な場合の適切な避難行動（親戚の家や近隣の頑丈な建物、自宅内の少しでも安全な場所への水平避難や垂直避難）を理解している
- 7 全て知らなかつた

問6 災害に備えて、どんなことを知りたいと思いますか？（○はいくつでも）

- 1 自分の身の守り方について
- 2 家族の安否確認や連絡手段について
- 3 今住んでいる自宅の安全について
- 4 発災直後の行動（まずはいっつき避難場所に避難する、など）について
- 5 自宅での避難生活（在宅避難）について
- 6 避難所での避難生活について
- 7 外出先からの帰宅について
- 8 災害情報の入手方法について
- 9 早期の生活再建に向けた支援について
- 10 災害時に必要な物資などについて

問7 大地震などの災害が起きた時に、あなたご自身やご家族の安全は概ね確保されていると仮定して、あなたの家族以外の避難時に手助けが必要な人（※）に対して、どのような協力ができそうだと思いますか？（○はいくつでも）

※自力で避難することが困難な高齢者や障害者、乳幼児、病人、妊産婦、外国人など

- 1 「大丈夫ですか？」などの声かけ
- 2 避難などの手助け
- 3 家族や親族・知人への連絡
- 4 災害状況や避難情報などの伝達
- 5 一時的な保護・預かり
- 6 介助や応急手当
- 7 相談相手や話し相手になる
- 8 外国人への通訳、情報提供
- 9 おむつ・ミルクなどの必需品の確保・提供
- 10 その他（ ）
- 11 協力できそうにない
- 12 わからない

「災害時要援護者支援事業」の詳細はこちら



◆健康づくりについてお尋ねします◆

問8 あなたが健康のために行っていることは何ですか？

次の(1)から(16)について、それぞれ「はい」か「いいえ」に○をつけてください。

項目	はい	いいえ
(1) なるべく体を動かしたり、運動をしている	1	2

((1)で「いいえ」と答えた方に)

運動習慣がない理由をお聞かせください（○はいくつでも）

- | | | |
|------------|------------|---------|
| 1 時間がない | 3 方法が分からない | 5 足腰が悪い |
| 2 必要性を感じない | 4 退屈そう | 6 場所がない |

(2) 1回30分、週2回以上の運動を1年間継続している	1	2
(3) 1日の歩数が8,000歩以上である	1	2
(4) 食事は毎日3食を摂っている	1	2

((4)で「いいえ」と答えた方に)

どの食事を抜いていますか？（○はいくつでも）

- | | | |
|------|------|------|
| 1 朝食 | 2 昼食 | 3 夕食 |
|------|------|------|

(5) 食事のバランス（主食、主菜、副菜）を意識して食べている	1	2
(6) 食事の塩分量に気をつけている	1	2
(7) 野菜を意識して食べている	1	2

(8) 每日、歯ブラシを使って歯を磨いている	1	2
(9) 歯間ブラシやフロスを使って歯の手入れをしている	1	2

↓

((9) で「はい」と答えた方に)
どのくらいの頻度で手入れを行っていますか?(○は1つ)

- 1 毎日 2 週に数回 3 週1回 4 気が向いたとき

(10) 定期的に歯科に検診を行っている	1	2
----------------------	---	---

↓

((10) で「はい」と答えた方に)
どのくらいのペースで行っていますか?(○は1つ)

- 1 1年に1回 2 半年に1回 3 半年に2回以上

(11) タバコを吸わない、もしくは、タバコの本数を減らした	1	2
(12) 休養や睡眠を十分にとっている	1	2

↓

((12) で「いいえ」と答えた方に)
特に休息や睡眠が不足していると感じるときはどのような時ですか?
(○はいくつでも)

- 1 強いストレスを感じたとき 3 1日の活動量が少なかったとき
2 飲酒したとき 4 寝る直前までデジタル機器を使用していたとき

(13) ストレスの解消に心がけている	1	2
(14) 定期的に健康診断を受けている	1	2
(15) その他 ()		
(16) 特に気をつけていることはない	1	2

問9 あなたは概ね過去2年間にがん検診を受けましたか?(○は1つ)

- 1 受けた 2 受けていない 3 わからない

問9-2 問9で「受けていない」と答えた方にお尋ねします。

がん検診を受けなかった理由は何ですか?(○はいくつでも)

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1 時間がない | 6 「がん」が見つかるのが怖い |
| 2 検診費用が高いから | 7 対象となるがん検診がない |
| 3 検診の必要性を感じない | 8 その他 () |
| 4 検診の手続きが不便 | 9 特に理由はない |
| 5 検診の制度がわからない | |

問9-3 問9で「受けた」と答えた方にお尋ねします。

あなたはがん検診をどこで受けましたか?(○は各部位1つ)

	問9-3 ア 胃	問9-3 イ 肺	問9-3 ウ 大腸	問9-3 エ 前立腺	問9-3 オ 乳	問9-3 カ 子宮
(1) 横浜市のがん検診	1	1	1	1	1	1
(2) 勤務先、または健康保険組合等が実施する健診	2	2	2	2	2	2
(3) 人間ドックなど (1) (2)以外	3	3	3	3	3	3
(4) この部位の受診なし	4	4	4	4	4	4

◆地域活動についてお尋ねします◆

問10 ア あなたが、お住まいの地域で、この1～2年の間に行った活動は何ですか？
(現在していることも含みます) (○はいくつでも)

イ 今後してみたい（「過去にしていた・現在している」方は、今後もしたい）と思う活動は何ですか？（○はいくつでも）

ウ 今後、地域の中でより充実させていくべき、重要度が高いと考える活動は何ですか？（○はいくつでも）

項目	問10ア 参加経験の 有無 (○丸いくつでも)	問10イ 今後の参加に について (○丸いくつでも)	問10ウ 重要度が 高い (○丸いくつでも)
	1	1	1
(1) 地域の祭りやイベントへの参加	1	1	1
(2) 地域の交通安全や防災訓練・防犯パトロールなどの活動	2	2	2
(3) 身近な道路・公園・川などの清掃・美化活動	3	3	3
(4) 資源回収やリサイクル活動	4	4	4
(5) 子育てサロンへの参加	5	5	5
(6) 高齢者サロンへの参加	6	6	6
(7) 地域のNPOなどでのボランティア活動	7	7	7
(8) スポーツ、趣味などのサークル活動	8	8	8
(9) 自治会町内会、子ども会、シルバークラブなどの役員活動	9	9	9
(10) 習い事や稽古事、スポーツなどの指導	10	10	10
(11) 近所の高齢者や障害者の見守りや手助け	11	11	11
(12) 近所の子どもの見守りや声かけ	12	12	12
(13) その他()	13	13	13
(14) 特にない	14	14	14

問11 自治会町内会に加入していますか？（○は1つ）

- 1 加入している 3 わからない
2 加入していない

**問11-2 問11で「2 加入していない」あるいは「3 わからない」と答えた方にお尋ねします。
どのような取組があつたら自治会町内会に加入したくなりますか?(○はいくつでも)**

- 1 イベント情報や連絡がLINE等で来る
- 2 発災時を意識した防災訓練がある
- 3 同年代のご近所さんと集まれる機会がある
- 4 会費を電子マネーやクレジットカードで支払える
- 5 その他()
- 6 特になし

問12 港南区内で実施されるイベントについて、どのようなイベント形式であれば参加してみたいですか?(○は1つ)

- 1 お祭りなどの対面で集まるイベント
- 2 ワークショップなどのイベント
- 3 課外学習などの体験型のイベント
- 4 オンラインで参加するイベント
- 5 講演会や音楽会、勉強会など
- 6 その他()

◆文化振興についてお尋ねします◆

**問13 あなたが興味のある(※)「文化・芸術活動」は何ですか?(○はいくつでも)
※自ら活動することだけでなく、鑑賞することも含みます。**

- | | |
|---------|--------------|
| 1 美術 | 5 文芸(詩・俳句など) |
| 2 音楽 | 6 その他() |
| 3 ダンス | 7 特になし |
| 4 茶道・華道 | |

◆スポーツ振興についてお尋ねします◆

問14 あなたはどのくらいの頻度でスポーツ・運動をしていますか?(○は1つ)

1 ほぼ毎日	4 月1回程度
2 週3回以上	5 ほぼしていない
3 週1回程度	

問15 今後やってみたい、引き続きやりたいスポーツ・運動はありますか?(○はいくつでも)

1 陸上(ウォーキング、ハイキング、ランニング、マラソン)
2 体操(ラジオ体操などの健康体操、ヨガ、ピラティス、ストレッチ)
3 球技(野球、サッカー、テニス、バスケットボール、バレーボール、バドミントン、卓球)
4 水泳・水上スポーツ(サーフィン、ボート、ダイビング)
5 武道・格闘技(剣道、空手、柔道、相撲、ボクシング)
6 ダンス(ヒップホップ、ストリートダンス、社交ダンス、フラダンス)
7 ウィンタースポーツ(スキー、スノーボード、アイススケート)
8 さわやかスポーツ(モルック、グラウンドゴルフ、ポッチャ、ペタンク)
9 その他()
10 新たに行いたいものはない・行いたくない

◆読書活動についてお尋ねします◆

問16 あなたは、どのくらい本を読みますか？（○は1つ）

- | | |
|-----------|--------|
| 1 週2、3冊程度 | 3 年数冊 |
| 2 月2、3冊程度 | 4 読まない |

問16-2 問16で「3 年数冊」あるいは「4 読まない」と答えた方にお尋ねします。

本を読まない理由は何ですか？（○はいくつでも）

- | | |
|---------------------------|--|
| 1 読みたいと思う本がない | |
| 2 読みたいがどんな本があるかわからない | |
| 3 他の趣味がある | |
| 4 文字が読みにくくなったり、文字を読むことが苦手 | |
| 5 インターネットやテレビなどの方がおもしろい | |
| 6 コストがかかる | |
| 7 近くに本を借りる場所・買う手段がない | |
| 8 本を読む時間がない | |
| 9 その他（ ） | |

◆ごみの分別についてお尋ねします◆

問17 令和6年10月にプラスチックごみの分別方法が変わりました。以下の品目について、新しい分別「プラスチック資源」として「出せる」か「出せない」かを、それぞれについて選択してください。（○はそれぞれ1つ）

項目	「プラスチック資源」として	
	出せる	出せない
1 ペットボトル本体		
2 マヨネーズの容器		
3 使用済みの「ラップ」		
4 使用済みの「普通のポリ袋、チャック付き保存袋」		
5 プラスチックの洗面器		
6 洗濯はさみ（一部金属部品を含む）		
7 ビニールひも（50cm以上の長さ）		
8 まな板（プラスチック製 曲げられない厚さ）		
9 モバイルバッテリー		

問18 バッテリーの取り外せる小型家電製品の「バッテリー」（モバイルバッテリーを含む）をどのように廃棄していますか？（○は1つ）

※バッテリーを使用している小型家電製品の例

スマートフォン・携帯電話・タブレット・ノートパソコン・デジタルカメラ・コードレス掃除機・加熱式タバコ・電気シェーバー・電動歯ブラシ・小型ゲーム機・モバイルバッテリー

- 1 家電量販店やホームセンターなどの「回収協力店」に持っていく
- 2 区役所、収集事務所に設置されている「専用回収箱（黄色い箱）」に持っていく
- 3 燃やすごみの日に、ほかの燃やすごみと一緒に袋に入れて出している
- 4 燃やすごみ以外の資源物（プラスチック資源・缶びんペットボトル）と一緒に袋に入れて出している
- 5 週2回の燃やすごみの日に、乾電池の袋と一緒に袋に入れて出している
- 6 廃棄せず自宅に保管している
- 7 持っていない



正しい出し方はこちらで確認できます

問18-2 バッテリーの取り外せない小型家電製品をどのように廃棄していますか？（○は1つ）

- 1 区役所・収集事務所・一部の区民利用施設等に設置されている「小型家電回収ボックス」に入れている（投入口（30cm×15cm）に入る長さ30cm未満のもの）
- 2 週2回の燃やすごみの日に、燃やすごみの袋とは別の袋に入れて出している
- 3 週2回の燃やすごみの日に、燃やすごみの袋と一緒に袋に入れて出している
- 4 燃やすごみ以外の資源物（プラスチック資源・缶びんペットボトル）と一緒に袋に入れて出している
- 5 廃棄せず自宅に保管している
- 6 持っていない

◆港南ひまわりプランについてお尋ねします◆

問19 港南ひまわりプラン（港南区地域福祉保健計画）をご存じですか？（○は1つ）

- | | |
|---------------|--------|
| 1 知っている | 3 知らない |
| 2 名称は聞いたことがある | |

問20 地域のつながりと幸福度について、次のア～オの各項目でそれぞれあてはまるものを選んでください（○は1つ）

ア 私は、同じ町内にすむ人たちを信頼している

- | | |
|----------------|------------------|
| 1 そう思う | 4 どちらかというとそう思わない |
| 2 どちらかというとそう思う | 5 そう思わない |
| 3 どちらともいえない | 6 わからない |

イ 私の暮らしている地域では、地域活動（自治会・地域行事・防災活動等）への市民参加が盛んである

- | | |
|----------------|------------------|
| 1 そう思う | 4 どちらかというとそう思わない |
| 2 どちらかというとそう思う | 5 そう思わない |
| 3 どちらともいえない | 6 わからない |

- ウ 私の暮らしている地域には、困ったときに相談できる人が身近にいる
- | | |
|----------------|------------------|
| 1 そう思う | 4 どちらかというとそう思わない |
| 2 どちらかというとそう思う | 5 そう思わない |
| 3 どちらともいえない | 6 わからない |

- エ 私は、町内の人気が困っていたら手助けをする
- | | |
|----------------|------------------|
| 1 そう思う | 4 どちらかというとそう思わない |
| 2 どちらかというとそう思う | 5 そう思わない |
| 3 どちらともいえない | 6 わからない |

- オ 私は、この町内に対して愛着を持っている
- | | |
|----------------|------------------|
| 1 そう思う | 4 どちらかというとそう思わない |
| 2 どちらかというとそう思う | 5 そう思わない |
| 3 どちらともいえない | 6 わからない |

◆子育てについてお尋ねします◆

問21 あなたは、地域の子育てにどのような協力をしたことがありますか？（〇はいくつでも）

- | | |
|--------------------|-----------------------------|
| 1 地域の子ども向けイベントへの協力 | 5 駅などでベビーカーを持ち上げるなど、場に応じた協力 |
| 2 親の相談にのっている | 6 その他（具体的に：） |
| 3 子どもを預かっている | 7 協力をしたことはない |
| 4 親子に声をかけている | |

問22 あなたは、虐待が疑われる児童に気がついた場合、どのような対応をとりますか？（〇は1つ）

- | | |
|------------------------------|--|
| 1 よこはま子ども虐待ホットラインに連絡する | |
| 2 区役所（福祉保健センター）や児童相談所などに連絡する | |
| 3 警察に連絡する | |
| 4 民生委員や児童委員に相談する | |
| 5 隣近所や知り合いに相談する | |
| 6 その子に声をかけたり、保護者に声をかけたりする | |
| 7 その他（具体的に：） | |
| 8 どうしてよいかわからない | |
| 9 特に何もしない | |

◆フレイルについてお尋ねします◆

問23 フレイル（虚弱）について知っていますか？（〇は1つ）

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1 知らない | 3 言葉も意味も知っている |
| 2 言葉は聞いたことがある | 4 フレイルの予防に取り組んでいる |

問23-2 問23で「3 言葉も意味も知っている」あるいは「4 フレイルの予防に取り組んでいる」と答えた方にお尋ねします。

横浜市では、フレイル（虚弱）予防の取組に、「運動」「口腔」「栄養」「社会参加」の4つの要素を掲げています。あなたが取り組めそうな項目はどれですか？（○はいくつでも）

- | | |
|------|--------|
| 1 運動 | 3 栄養 |
| 2 口腔 | 4 社會參加 |

◆スマートフォンの所有状況等についてお尋ねします◆

問24 あなたはスマートフォン（※）をお持ちですか？

- 1 持っている 2 持っていない

※「スマートフォン」とは、大きな画面でパソコン向けのウェブサイトや動画などを閲覧したり、アプリケーションの追加により、機能を自由に増やすことができる電話機のことです。



問 24-2 問 24 で「1. 持っている」と答えた方にお尋ねします。

▲スマートフォン

スマートフォンのどのような機能を使っていますか？(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------------------------|---------------------|
| 1 電話 | 7 ネットショッピング |
| 2 電子メールの送受信 | 8 動画視聴 (YouTube など) |
| 3 LINE などによるメッセージの送受信 | 9 ゲーム |
| 4 SNS (X (旧 Twitter)、Facebook など) | 10 地図、乗換案内、タクシーアプリ |
| 5 カメラでの写真撮影・二次元バーコードの読み取り | 11 情報の検索・ニュースの閲覧 |
| 6 電子決済 (楽天 Pay、PayPay など) | 12 電子申請などの行政手続き |
| | 13 その他 () |

◆区役所のデジタル化についてお尋ねします◆

問25 港南区のデジタル化の取組について知っていますか？（〇はいくつでも）

- 1 各種手続きでの電子申請の活用
 - 2 動画による説明
 - 3 デジタルサイネージによる情報発信
 - 4 S N S 等の活用による情報発信
 - 5 書かない窓口（マイナンバーカード等による申請書自動作成システム）
 - 6 待たない窓口（事前WEB発券）
 - 7 スマートフォンの操作やセキュリティ等の説明会の開催
 - 8 その他（具体的に：）
 - 9 特にない

問26 デジタル化を進め区役所の利便性をあげるために、どのような取組が効果的だと思いますか？（○はいくつでも）

- 1 電子申請の活用の拡大
- 2 説明動画の充実
- 3 デジタルサイネージによる情報発信の強化
- 4 SNS等の活用による情報発信の強化
- 5 申請手続きを支援するシステム（手続きナビゲーション）の導入
- 6 事前入力後の来庁による手続きの簡略化
- 7 デジタル関係の説明会の開催
- 8 その他（具体的に：）
- 9 特にない

◆区役所からの情報発信についてお尋ねします◆

問27 ア 現在、市や区に関する情報を何から得ていますか？（○はいくつでも）

イ 今後、情報を得たいと思う媒体・方法は何ですか？（○はいくつでも）

項目	問27ア	問27イ
	現在得ている (○はいくつでも)	今後情報を得たいと 思う媒体・方法 (○はいくつでも)
(1) 広報よこはま（紙）	1	1
(2) 広報よこはま（区のウェブサイト・電子書籍）	2	2
(3) 市・区のウェブサイト（ホームページ）	3	3
(4) 市のLINE公式アカウント	4	4
(5) 市・区のX（旧Twitter）公式アカウント	5	5
(6) 区のピアッザ公式アカウント	6	6
(7) 「パマトコ」（横浜市子育て応援アプリ・サイト）	7	7
(8) 「ここなび」（港南区子育てサイト）	8	8
(9) 公共施設に配架されているチラシ・パンフレット	9	9
(10) 自治会町内会の回覧板・掲示板	10	10
(11) タウン情報誌	11	11
(12) 新聞	12	12
(13) テレビ・ラジオ	13	13
(14) 市・区役所窓口や電話での問合せ	14	14
(15) 公共交通機関（電車・バス）の交通広告	15	15
(16) 市・区以外のウェブサイト（ホームページ）	16	16
(17) 知人・家族からの情報	17	17
(18) その他（）	18	18
(19) 特にない	19	19

問28 港南区役所から発信される情報のうち、関心のある情報や充実させてほしい情報は何ですか？（○はいくつでも）

- 1 防災・防犯に関する情報（避難場所、ハザードマップなど）
- 2 健康・医療に関する情報（健康診断、医療施設など）
- 3 福祉サービスに関する情報（高齢者支援、障害者支援など）
- 4 子育て・教育に関する情報（乳幼児健診、保育、子育て支援など）
- 5 区民利用施設の情報（地区センター、コミュニティハウス、地域ケアプラザなど）
- 6 地域活動・ボランティアに関する情報
- 7 区内のイベント情報
- 8 地域情報（まちのおすすめ情報など）
- 9 感染症対策など時期に合った健康情報
- 10 区内の見どころ情報（自然、史跡、商店街など）
- 11 区役所窓口情報（相談内容別の問合せ先など）
- 12 区政情報（事業、制度紹介など）
- 13 その他（ ）
- 14 特にない

◆区民生活・防災マップについてお尋ねします◆

問29 区民生活・防災マップを持っていますか？（○は1つ）

- 1 持っている
- 2 持っていない

問29-2 問29で「1 持っている」と答えた方にお尋ねします。

区民生活・防災マップは、どのような目的でご利用になられますか？（○はいくつでも）

- 1 公共施設等の場所の確認
- 2 防災に関する情報の確認
- 3 道路・交通状況の確認
- 4 その他（ ）

問30 区民生活・防災マップにどのような情報が充実されるとよいですか？（○はいくつでも）

- 1 公共施設に関する情報
- 2 福祉施設に関する情報
- 3 防災に関する情報
- 4 観光に関する情報
- 5 交通に関する情報
- 6 その他（ ）

問31 区民生活・防災マップは、どのような形態での閲覧を希望しますか？（○はいくつでも）

- 1 紙
- 2 区のウェブサイト
- 3 スマートフォンのアプリ
- 4 その他（ ）

問32 その他のご意見やご提案があればご記入ください

◆区政運営についてお尋ねします◆

問33 今後、短期的（概ね2～3年）に港南区が取り組むべきものとして、どれが重要なと思いますか？下記(1)～(25)のうち、該当する項目の番号を5つまで太枠に記入してください。

--	--	--	--	--

←数字を記入してください。

項目	
まち な み ・ 環 境	(1) 子どもや高齢者でも歩きやすい道路の整備
	(2) 公共施設や個人宅の植栽なども含めた緑化の推進
	(3) 緑地や水辺など、自然環境の保全
	(4) 通勤・通学・買い物などに便利な駅周辺での駐輪場整備
	(5) バス便の増加など、最寄駅までの交通の便の向上・改善
	(6) 誰もがゆったり過ごせる公園や広場の整備
	(7) 地球温暖化への対策や環境問題の啓発
福 祉 ・ 保 健	(8) 高齢者が安心して生活できる体制づくりや施設・サービスの充実
	(9) 障害者が安心して生活できる体制づくりや社会参加の促進
	(10) あらゆる保育サービスを活用した待機児童を出さない取組
	(11) 子育て中の人が気軽に相談や交流などができる施設や機会の充実
	(12) 生活習慣病などを予防するための健康づくり
	(13) 病院・診療所など医療機関の充実
教 育 ・ 文 化	(14) 趣味やスポーツ活動ができる施設の整備
	(15) 仕事や趣味のための区民向け講座など生涯学習の充実
	(16) 区民が楽しく参加できるスポーツイベントの充実
	(17) 区民が楽しく参加できる文化イベントの充実
	(18) 見守り活動など地域での子どもの健全育成に向けた取組への支援
生 活	(19) ペットの飼い方、食の安全など、生活環境の安全確保
	(20) 地震などの災害に対する取組や地域の防災・減災活動への支援
	(21) 地域による防犯パトロール・防犯灯の設置・防犯講習会などの防犯対策への支援
	(22) 困ったときにはお互いに支え合う地域でのつながりづくりの促進
	(23) 区民が利用しやすい区庁舎の整備
	(24) 区役所職員の対応改善
	(25) 経済的に困っている人に対する支援強化

問34 あなたは、港南区が将来（概ね5～10年後）に向けて、どのような方向に発展していくことが望ましいと思いますか？下記1～13のうち、該当する項目の番号を3つまで太枠に記入してください。

←数字を記入して
ください。

- 1 治安が良いまち
- 2 災害対策が充実したまち
- 3 交通機関が充実した移動しやすいまち
- 4 地域での交流や支えあいがあるまち
- 5 医療や福祉の充実したまち
- 6 安心して子育てできるまち
- 7 学校教育・生涯学習が充実しているまち
- 8 文化・スポーツ活動が盛んなまち
- 9 身近に自然を感じられるまち
- 10 強い愛着を感じられる「ふるさと」と思えるまち
- 11 商店などが充実し、日常の買い物が近所で事足りるまち
- 12 その他（
）
- 13 わからない

問35 区政運営またはこのアンケートについて、ご意見・ご要望がありましたらご記入ください。

◆最後に、あなたご自身のことについてお尋ねします◆

次のF1～F12の各項目に関して該当する番号を1つ(F6を除く)選び、○をつけてください。(統計的処理に活用するため、お尋ねします。差し支えのない範囲でお答えください。)

F1 性別

- 1 男性 2 女性 3 その他・答えたくない

F2 年齢

- | | | |
|----------|-----------|-----------|
| 1 18～24歳 | 6 45～49歳 | 11 70～74歳 |
| 2 25～29歳 | 7 50～54歳 | 12 75～79歳 |
| 3 30～34歳 | 8 55～59歳 | 13 80歳以上 |
| 4 35～39歳 | 9 60～64歳 | |
| 5 40～44歳 | 10 65～69歳 | |

F3 ご職業

- | | | |
|---------------|---------|----------|
| 1 会社員・公務員 | 4 主婦・主夫 | 7 その他() |
| 2 自営業・自由業 | 5 学生 | |
| 3 パート・アルバイトなど | 6 無職 | |

F4 世帯構成(同居している家族)

- | | |
|------------|----------------|
| 1 ひとり暮らし | 4 祖父母と親と子(3世代) |
| 2 夫婦だけ | 5 その他() |
| 3 親と子(2世代) | |

F5 同居されているご家族(回答者ご本人を含む)の人数

- | | | |
|------|------|--------|
| 1 1人 | 3 3人 | 5 5人 |
| 2 2人 | 4 4人 | 6 6人以上 |

F6 同居されているご家族で、あなた自身を除き、下記にあてはまる方はいますか (あてはまる方すべてに○)

- | | | |
|------------|-------------|-----------|
| 1 乳幼児・未就学児 | 4 高校生 | 7 75歳以上の方 |
| 2 小学生 | 5 専門学生・大学生 | 8 その他 |
| 3 中学生 | 6 65歳～74歳の方 | |

F7 ペットの飼育状況

- 1 飼っている 2 飼っていない

「飼っている」と答えた方にお尋ねします。

→ どのようなペットを飼っていますか?(○はいくつでも)頭数もご記入ください。

- 1 犬(頭) 2 猫(頭) 3 その他(種類: 頭数:)

F8 港南区での居住年数

- | | | |
|--------|----------|----------|
| 1 3年未満 | 3 6~10年 | 5 21~30年 |
| 2 3~5年 | 4 11~20年 | 6 31年以上 |

F9 お住まいの形態

- | | |
|------------------|----------------------|
| 1 持家（一戸建て） | 5 借家（都市再生機構・公社の共同住宅） |
| 2 持家（マンション・共同住宅） | 6 社宅・公務員住宅 |
| 3 借家（一戸建て） | 7 民間アパート・民間賃貸マンション |
| 4 借家（県営・市営の共同住宅） | 8 その他（ ） |

F10 子育ての経験

- | | |
|-------------------|--------------|
| 1 現在子育て中（18歳未満の子） | 3 子どもが生まれる予定 |
| 2 経験がある | 4 ない |

F11 あなたは、これからも港南区に住み続けたいと思いますか？

- | | |
|-------------|---------------|
| 1 住み続けたい | 4 あまり住み続けたくない |
| 2 やや住み続けたい | 5 住み続けたくない |
| 3 どちらとも言えない | 6 その他（ ） |

F12 お住まいの町名（50音順）

- | | | |
|-------------|-------------|--------------|
| 1 大久保1~3丁目 | 10 港南台5~9丁目 | 19 東芹が谷 |
| 2 上大岡西1~3丁目 | 11 港南中央通 | 20 東永谷1~3丁目 |
| 3 上大岡東1~3丁目 | 12 最戸1・2丁目 | 21 日限山1~4丁目 |
| 4 上永谷1~3丁目 | 13 笹下1~4丁目 | 22 日野1~4丁目 |
| 5 上永谷4~6丁目 | 14 笹下5~7丁目 | 23 日野5~9丁目 |
| 6 上永谷町 | 15 下永谷1~3丁目 | 24 日野中央1~3丁目 |
| 7 港南1~3丁目 | 16 下永谷4~6丁目 | 25 日野南1~4丁目 |
| 8 港南4~6丁目 | 17 芹が谷1~5丁目 | 26 日野南5~7丁目 |
| 9 港南台1~4丁目 | 18 野庭町 | 27 丸山台1~4丁目 |

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

（ご提出の方法は、表紙をご覧ください。）



港南区地域活動応援ロゴマーク

発行日：令和8年1月

発 行：港南区総務部区政推進課企画調整係

〒233-0003 横浜市港南区港南四丁目2番10号

電 話：045-847-8327 FAX：045-846-2483

港南区ホームページ：<https://www.city.yokohama.lg.jp/konan/>

港南区民意識調査のページ：<https://www.city.yokohama.lg.jp/konan/kusei/tokei/ishiki.html>

